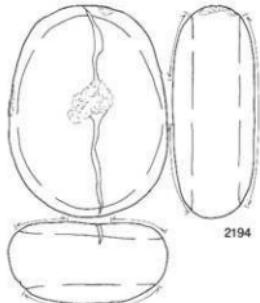
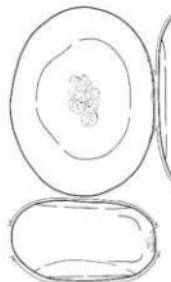
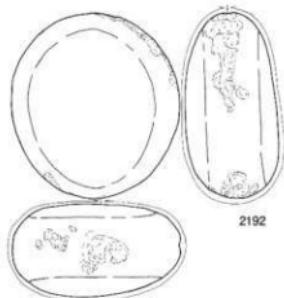
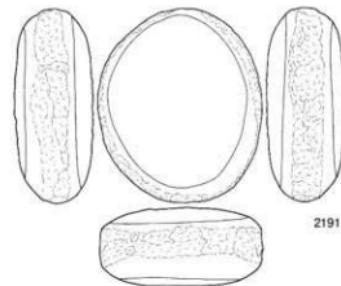
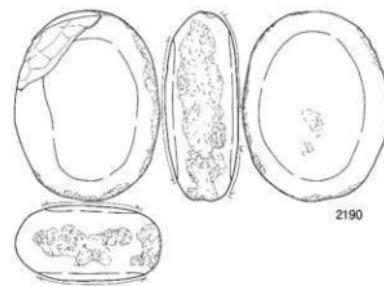
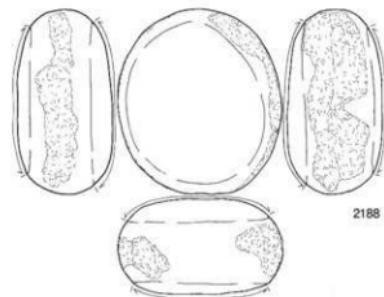


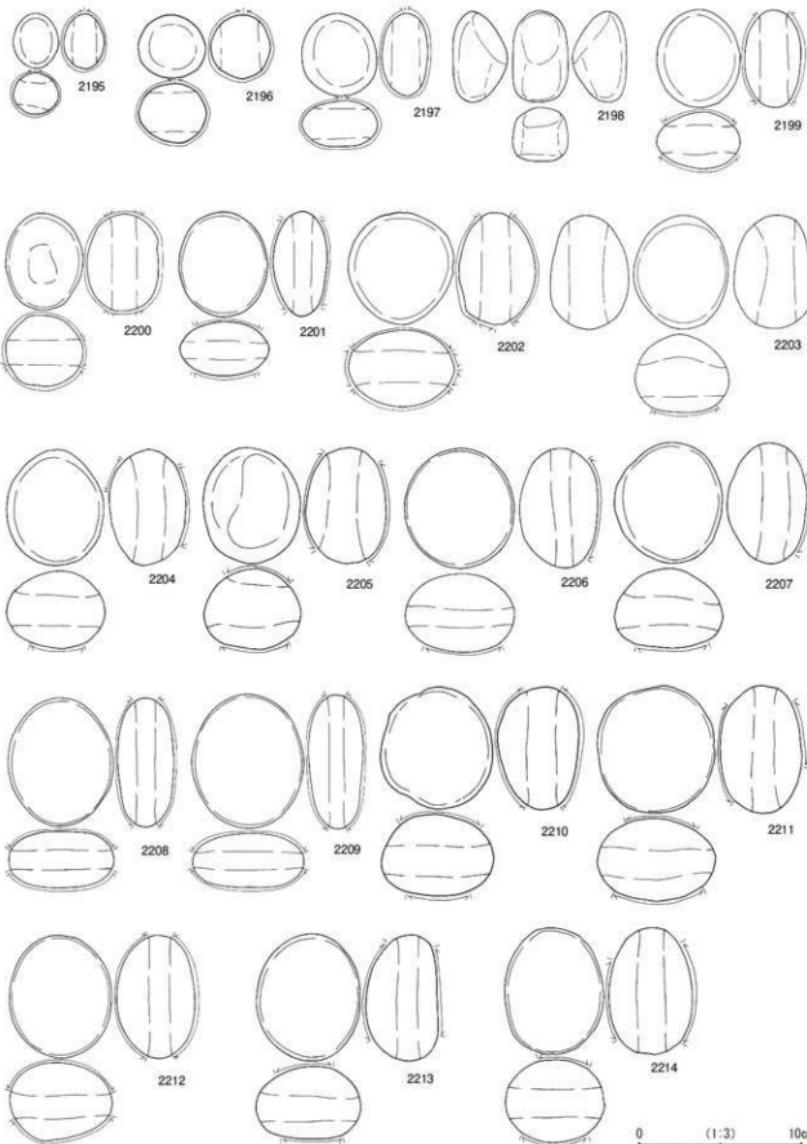
0 (1:3) 10cm

第504図 VII層出土石器 (41)

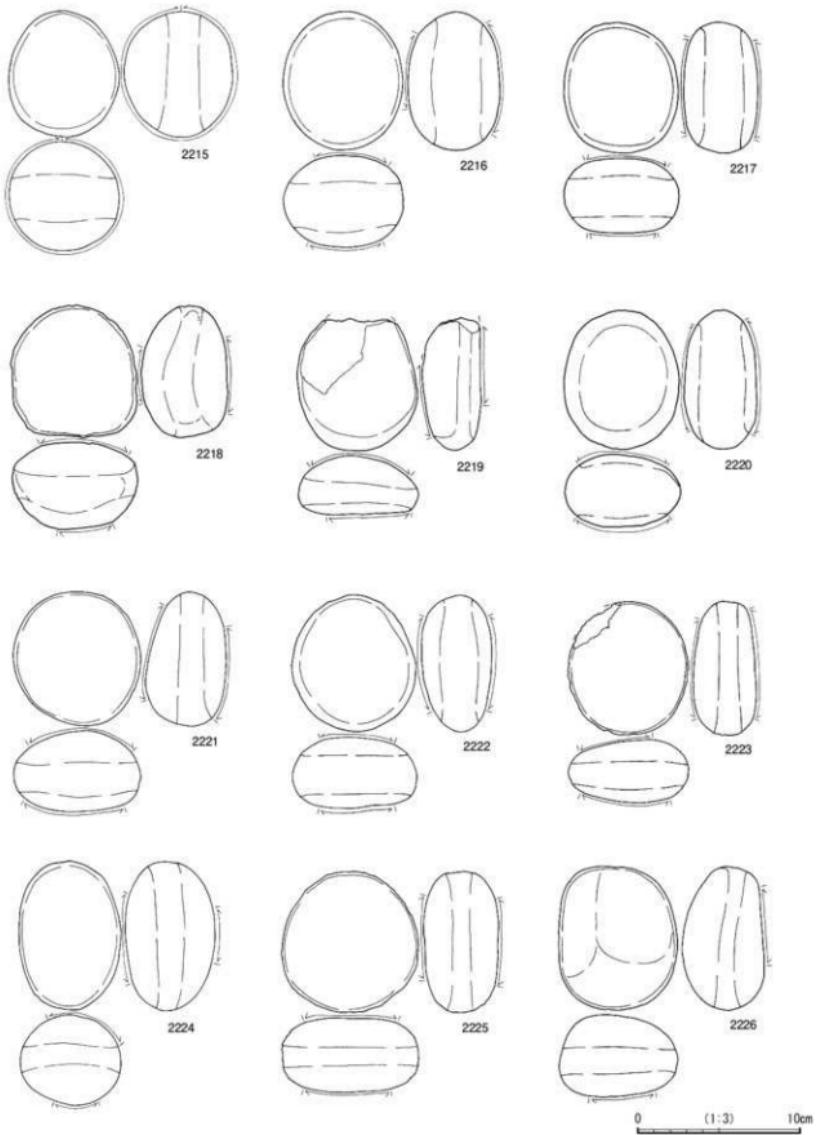


0 (1:3) 10cm

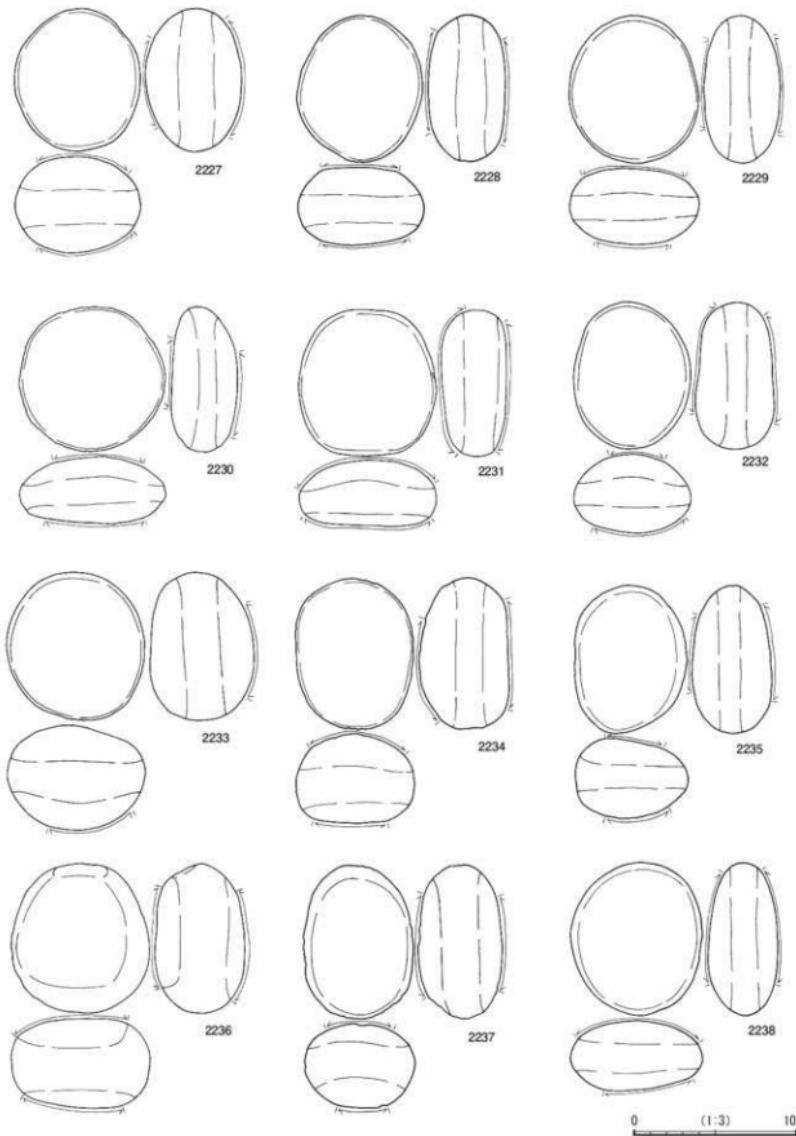
第505図 VII層出土石器 (42)



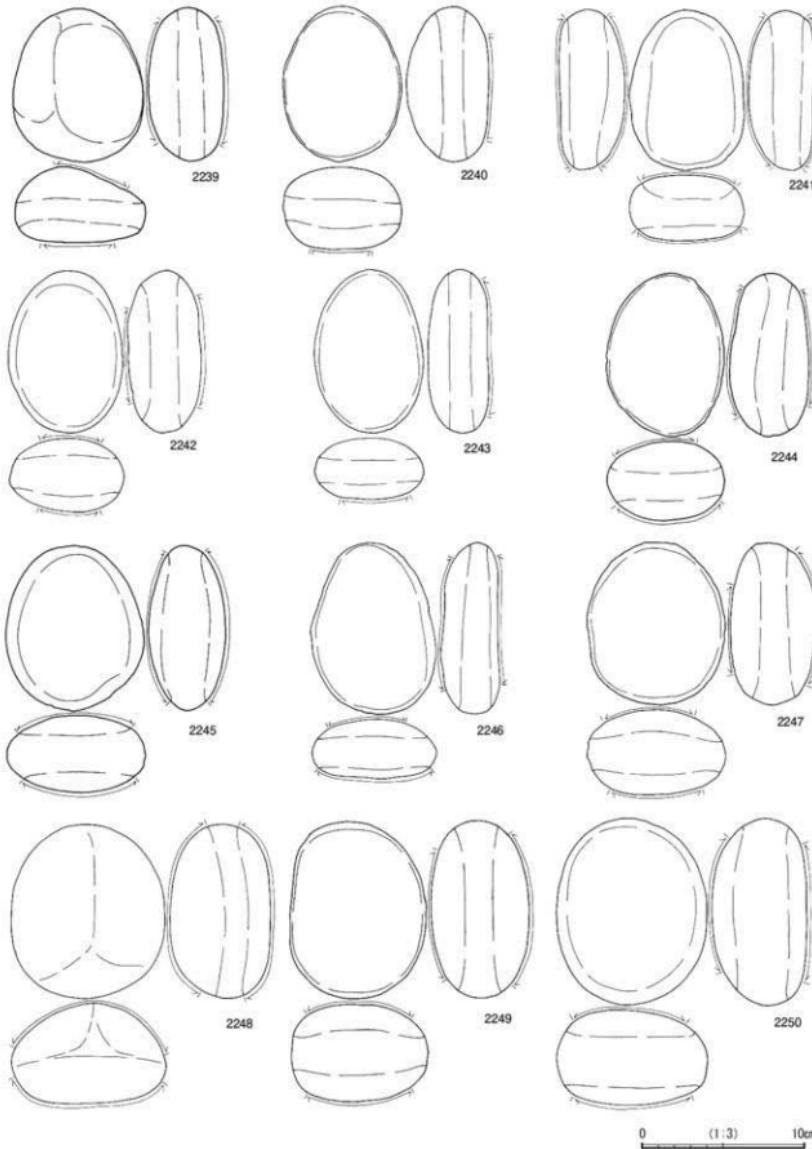
第506図 VII層出土石器(43)



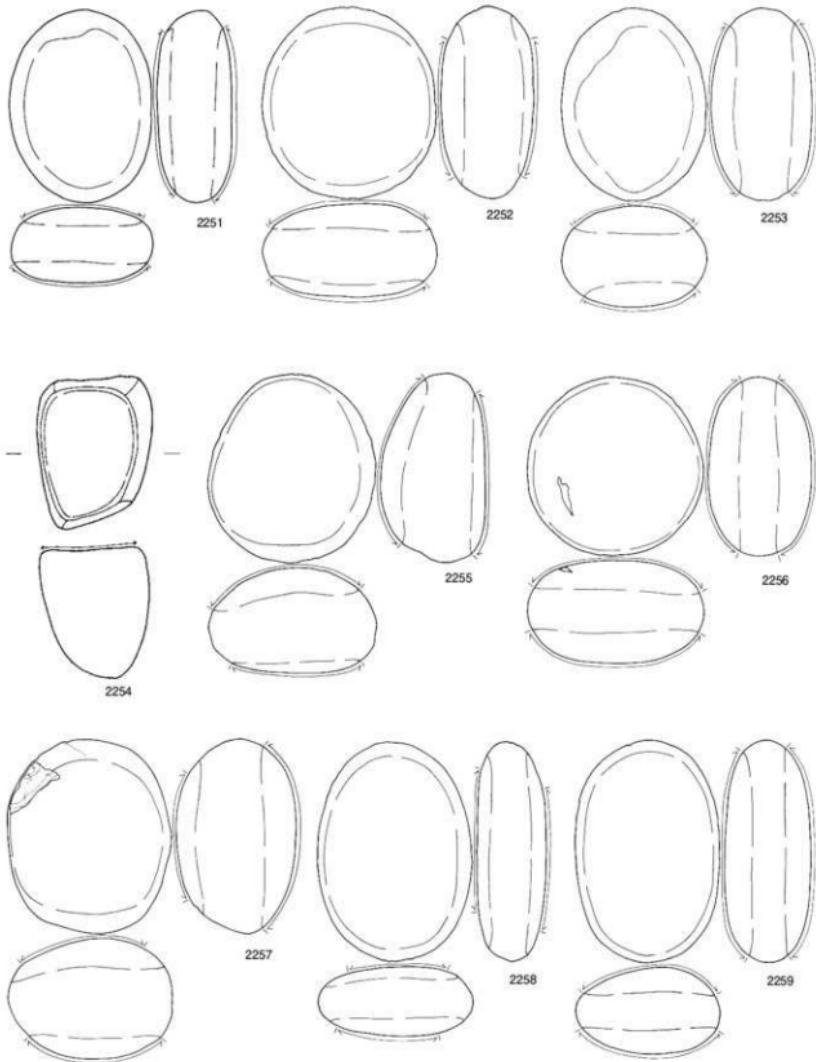
第 507 図 VII 層出土石器 (44)



第508図 VII層出土石器(45)

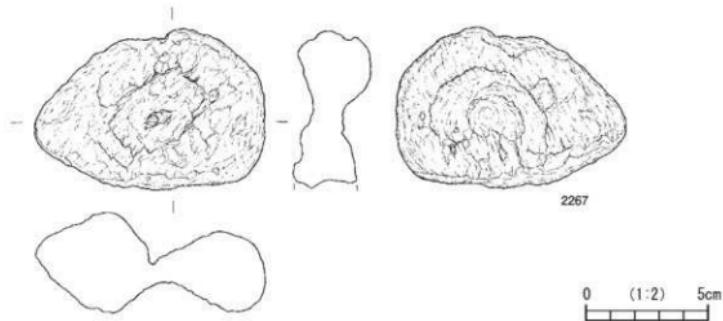
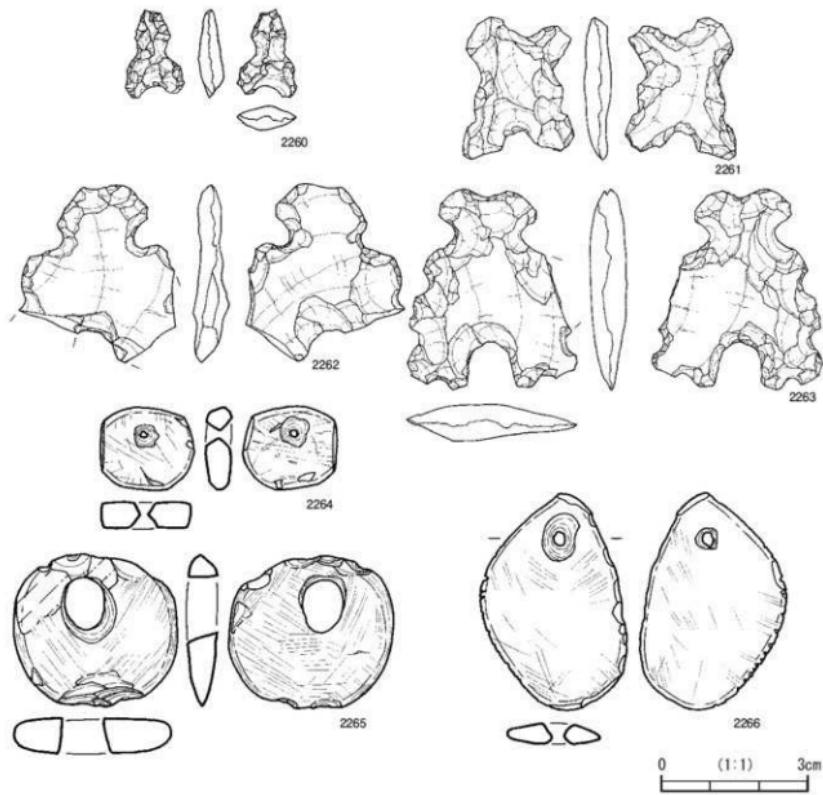


第509図 VII層出土石器 (46)

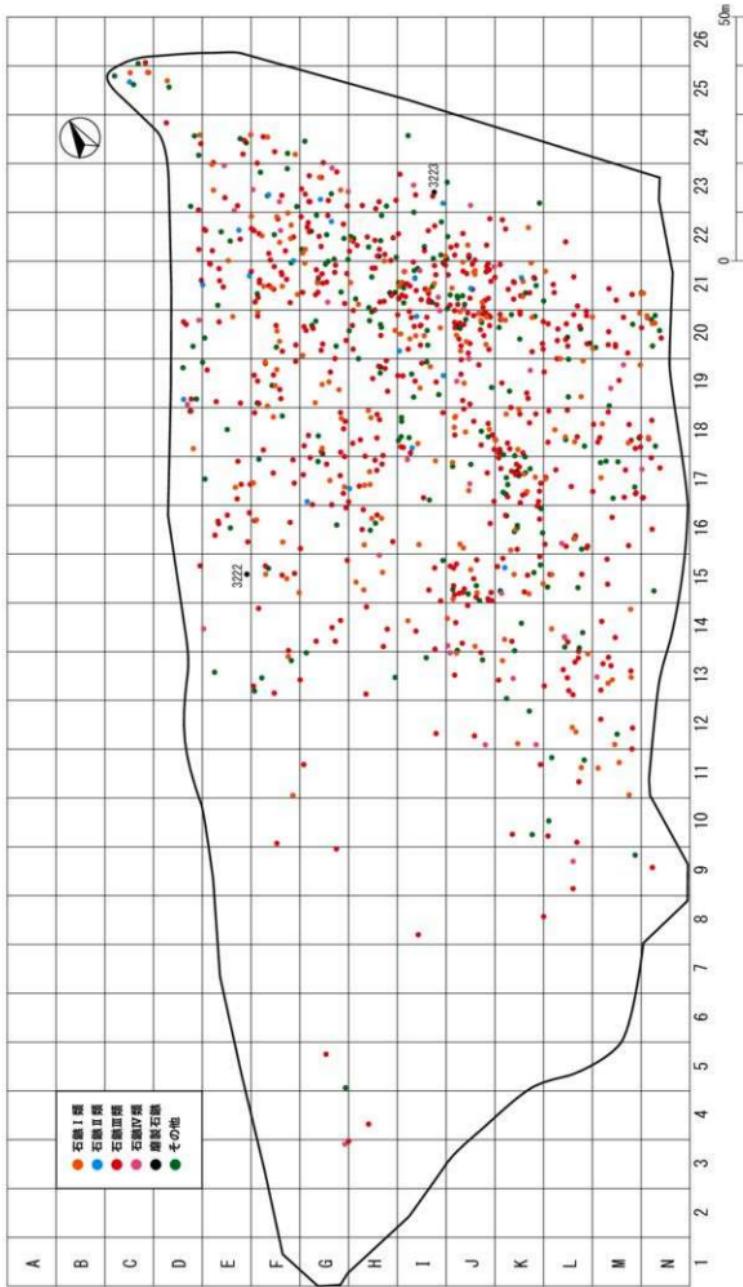


0 (1-3) 10cm

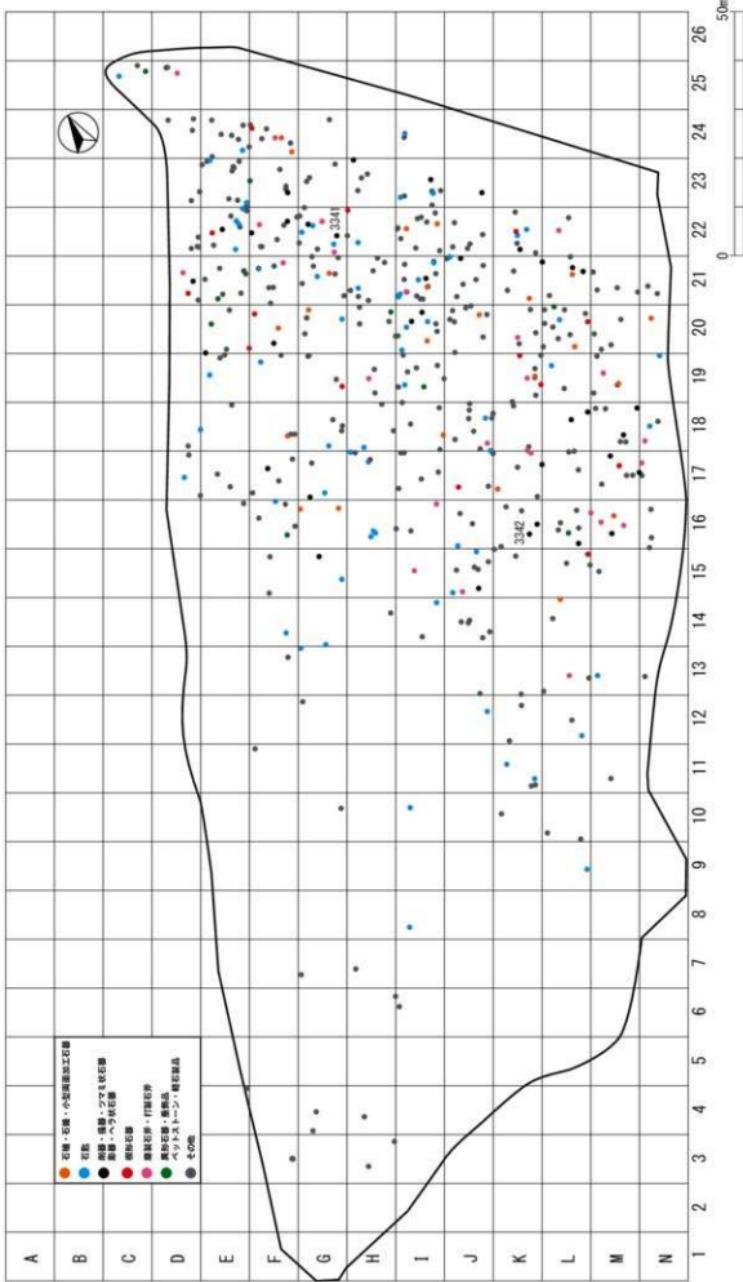
第510図 VII層出土石器 (47)



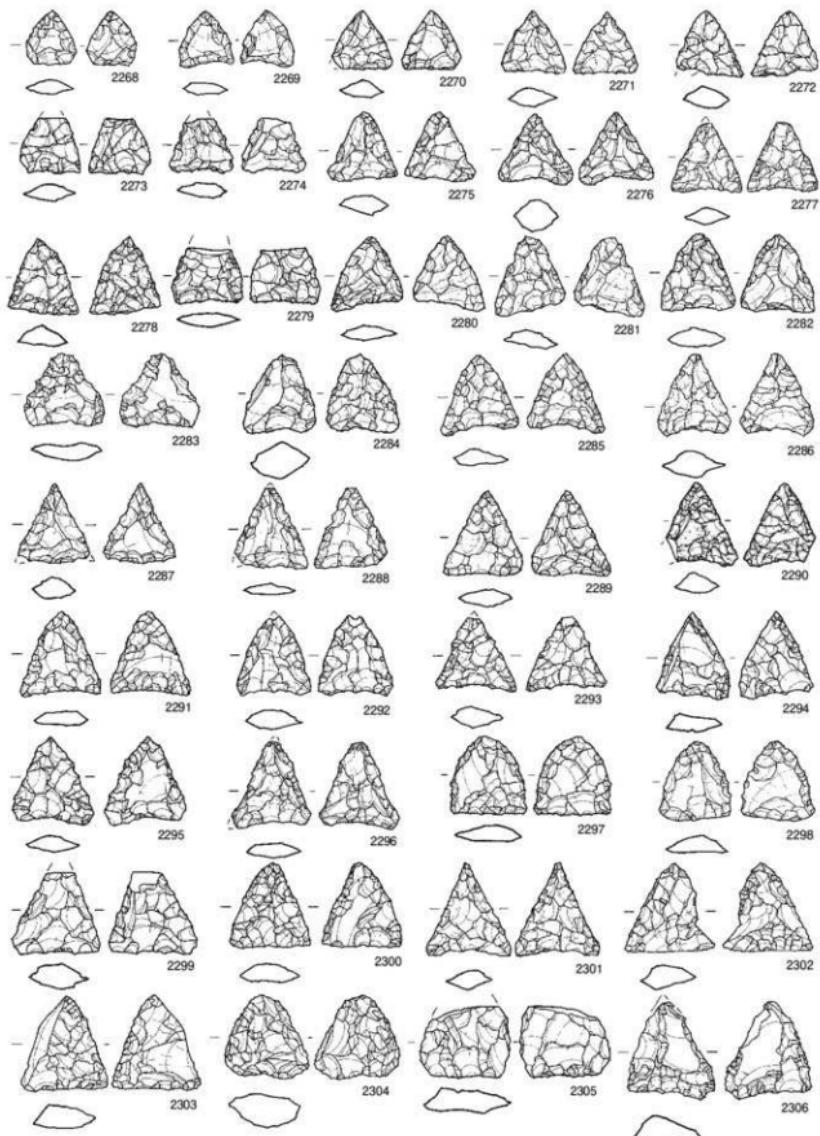
第511図 VII層出土石器 (48)



第512図 VII出土石器出土分布図(石器)

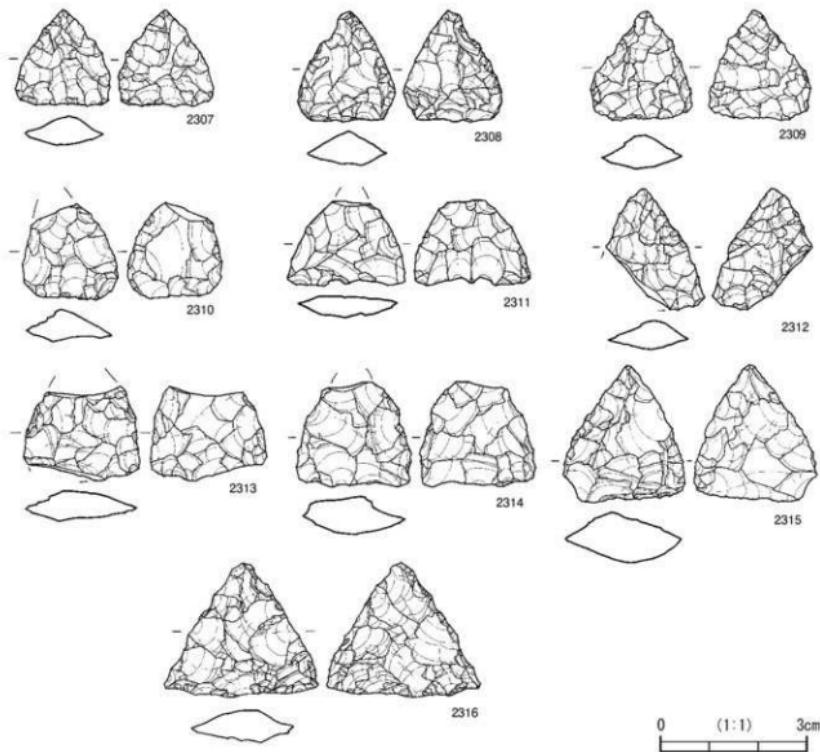


第513図 VI層出土石器分布図(石器以外)



第 514 図 VI 層出土石器 (1)

0 (1:1) 3cm



第515図 VI層出土石器(2)

#### VI層出土の石器（第514～599図）

##### (1) 打製石鏃（第514～548図 2268～3221）

VI層出土の打製石鏃は、欠損品や未製品も合わせて954点図化した。分類はVI層出土の打製石鏃と共通である。

##### I類（第514～519図 2268～2447）

正三角形鏃は180点図化した。使用する石材は安山岩を中心に、チャート、上牛鼻や針尾・淀姫、腰岳産黒曜石等がある。

##### Ia類（第514・515図 2268～2316）

2268～2316は平基のもので、2268・2269は姫島産黒曜石を素材とし、一边が1cm程度と小型である。2276は水晶を素材とし、体部に厚みがあり、基部の右側を丸く作り出す。2278・2280・2281・2285は左右非対称である。2287の基部はやや膨らみを持ち、2297は先端部が欠損

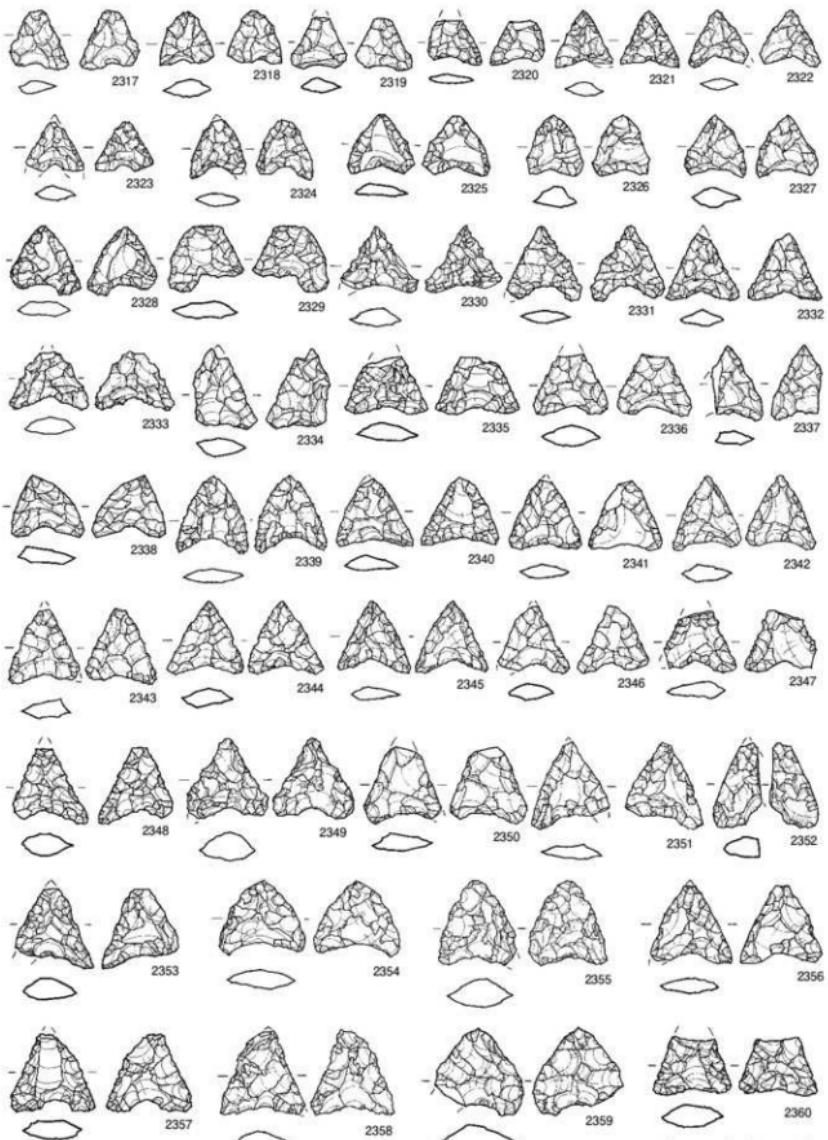
しているが、側縁部から先端部にかけて丸味を帯びる。2298は側縁部が細かい鋸歯状になる。2307～2316は一边が2cm前後の資料で、チャートや安山岩を素材とする。

##### Ib類（第516・517図 2317～2366）

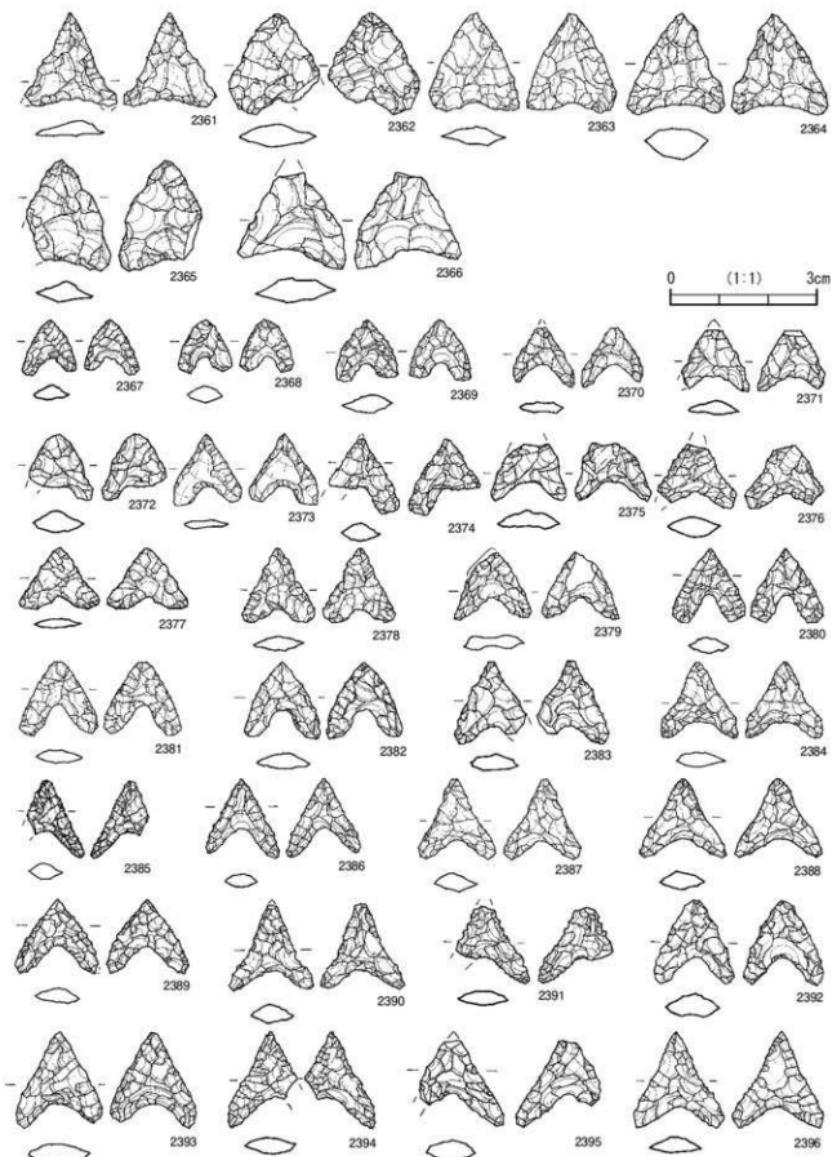
2317～2366は基部の抉りが浅いものであり、一边が1.5cm前後の資料が多い。2329は上牛鼻産黒曜石、2338は姫島産黒曜石を素材とし、リダクション石器である。2333は側縁部が鋸歯状になり、2339・2354・2359は側縁部が丸味を帯びる。2319・2326・2336・2349・2350・2362は、脚部の先端を丸く作出す。

##### Ic類（第517・518図 2367～2405）

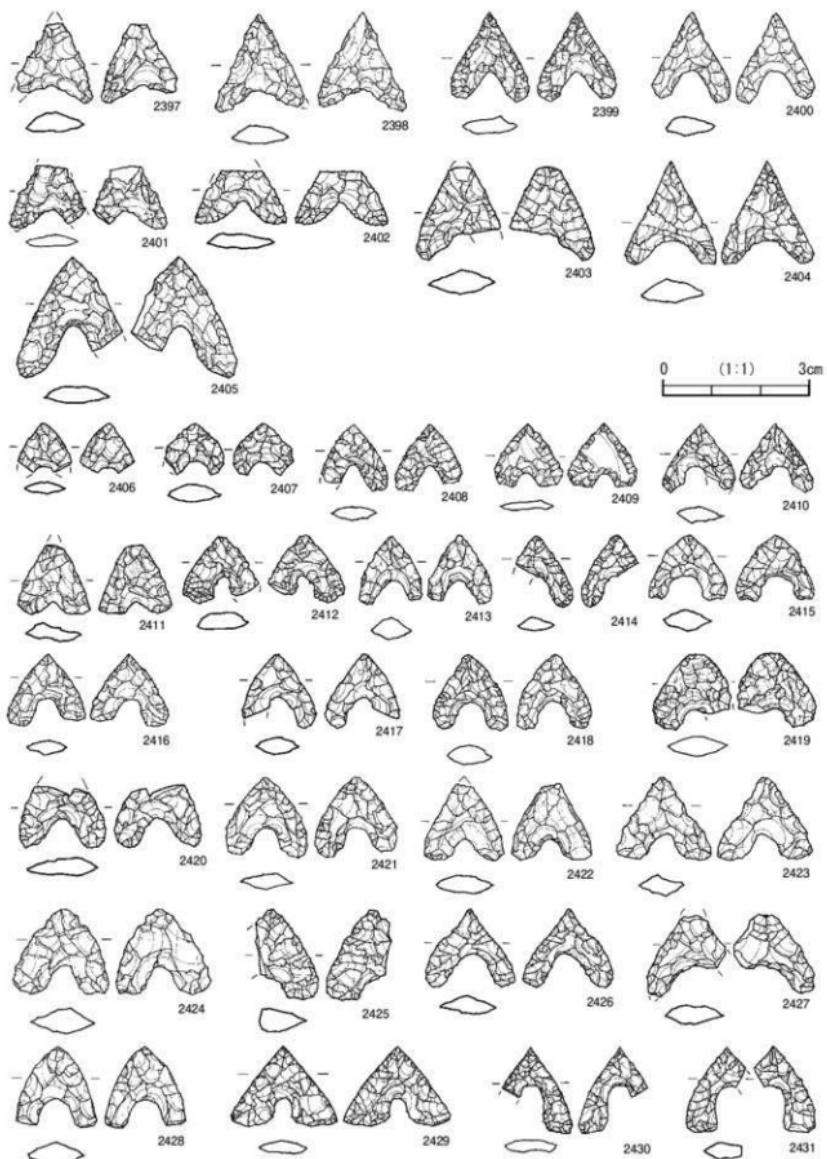
2367～2405は基部の抉りが外側に開き、脚部の先端部が尖るものである。2370は左右非対称であり、2373は剥片鏃である。側縁部は直線的なものが多いが、2376・



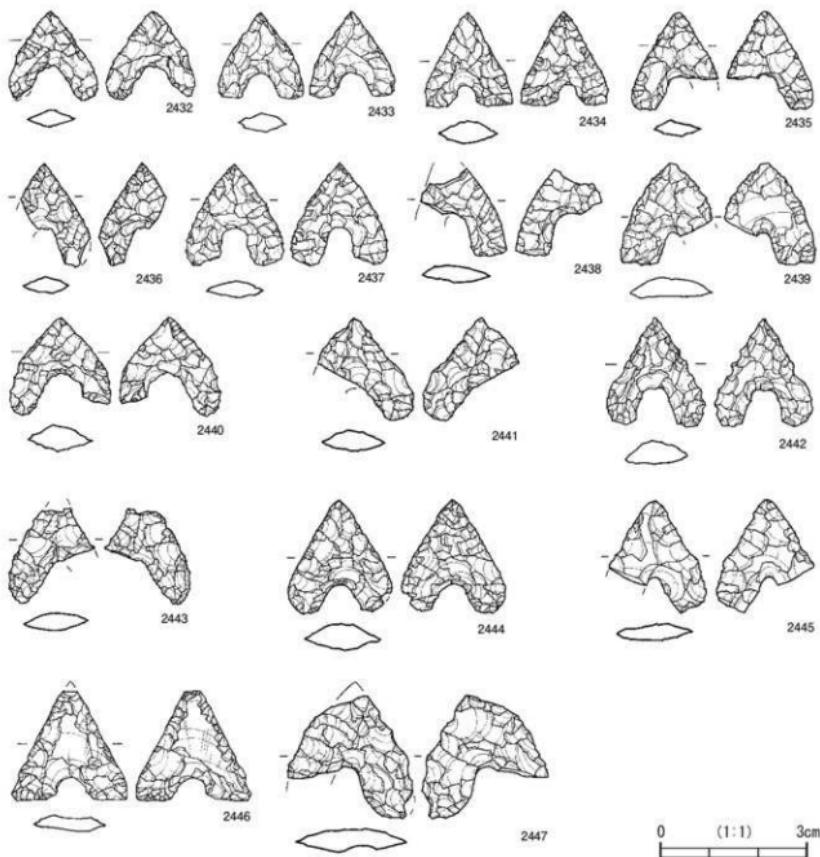
第 516 図 VI 層出土石器 (3)



第517図 VI層出土石器(4)



第 518 図 VI 層出土石器 (5)



第519図 VI層出土石器(6)

2384・2388・2390・2391・2394・2396のように緩い屈曲をもち、脚部が外に開くものもある。また、2385・2386・2391・2394・2401は細かい鋸歯状に仕上げられ、脚端部が鋭く尖る。

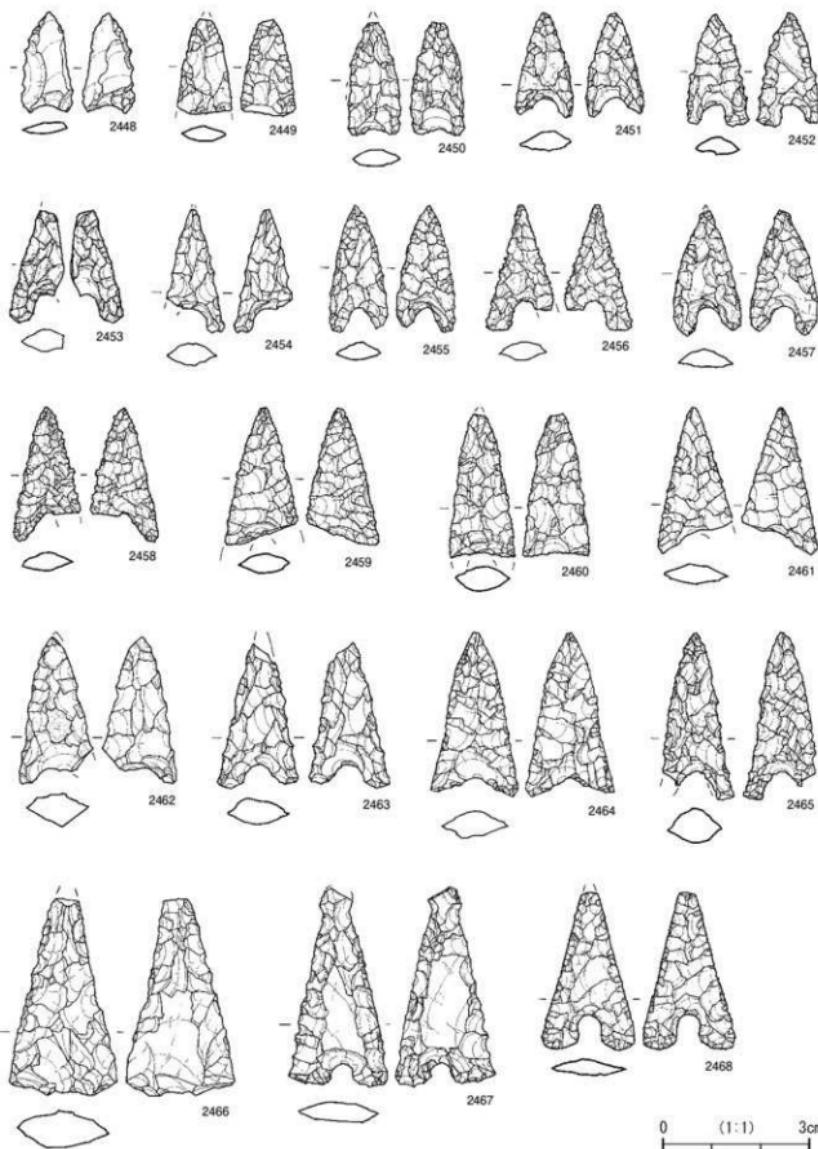
#### I d・e類(第518・519図 2406～2447)

2406～2447は基部に「U」字状の抉りをもち、脚部の先端が平らなものと尖るものである。前者は2408・2409・2411～2413・2415・2416・2423～2425・2428～2431・2433～2439・2446である。2412は脚部の先端が鋸歯状に仕上げられ、2430・2431の抉りは深い。2436・

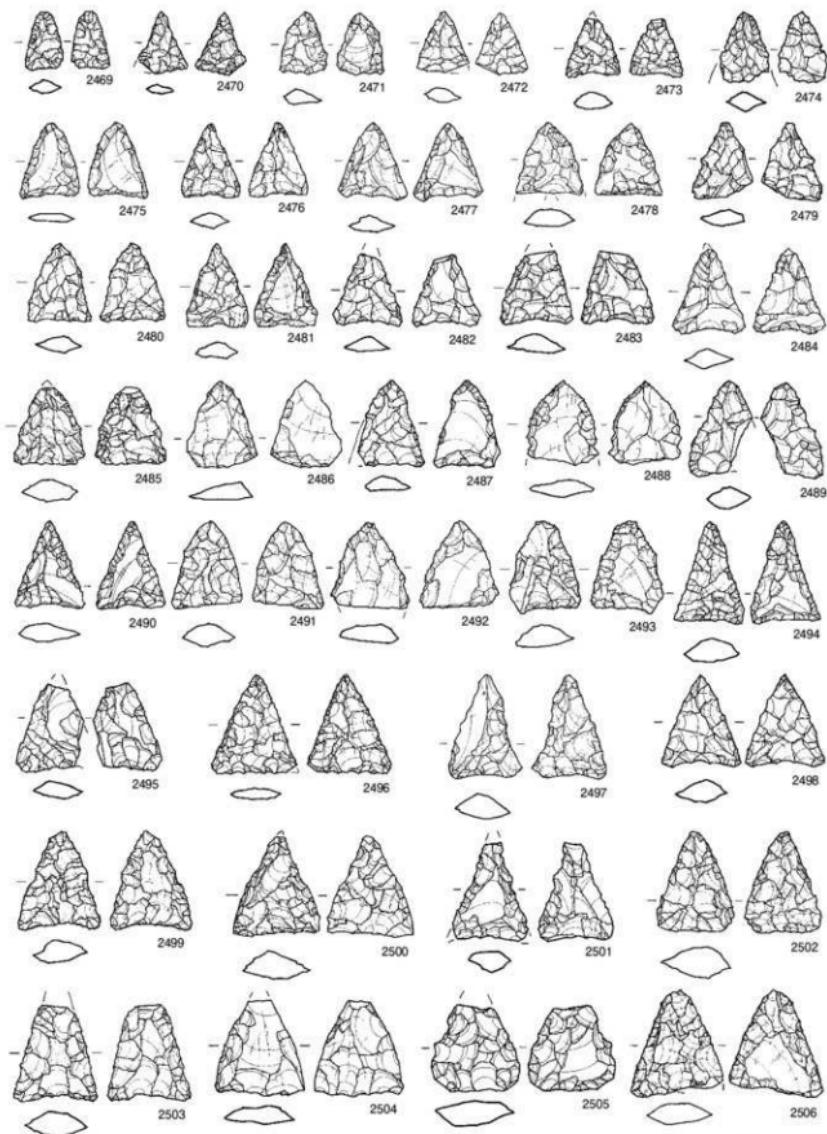
2444は丁寧に成形され、2437・2442は側縁部を鋸歯状に仕上げている。

#### II類(第520図 2448～2468)

長身鑑は21点図化した。石材は安山岩を中心であるが、針尾・淀姫産黒曜石やチャート等も使用し、基部は「U」字状の抉りをもつものが多い。2448・2450・2464は基部の抉りが浅く、2466のみ平基である。2457は側縁部が左右非対称である。2452・2456・2458は側縁部が鋸歯状に仕上げられ、2456・2458は細かく押圧剥離が行われる。2464は針尾・淀姫産黒曜石を素材とし、両側縁部の上部

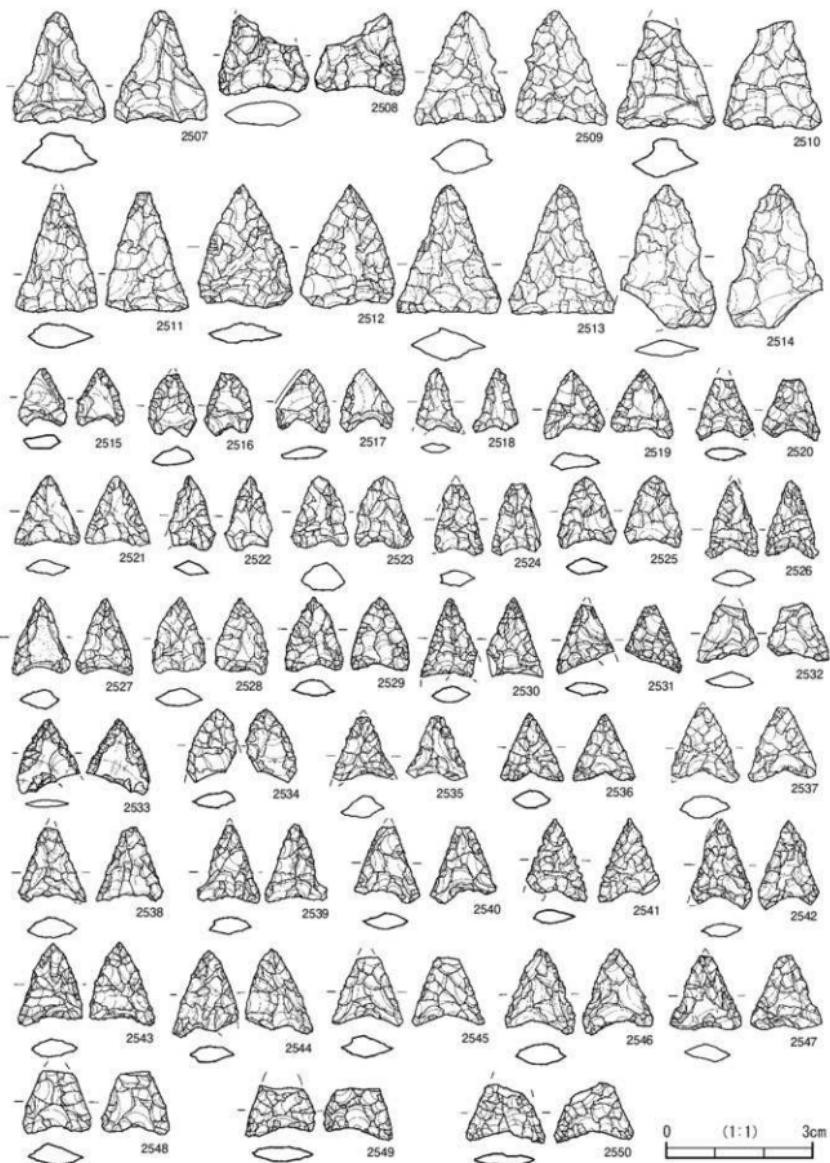


第 520 図 VI 層出土石器 (7)

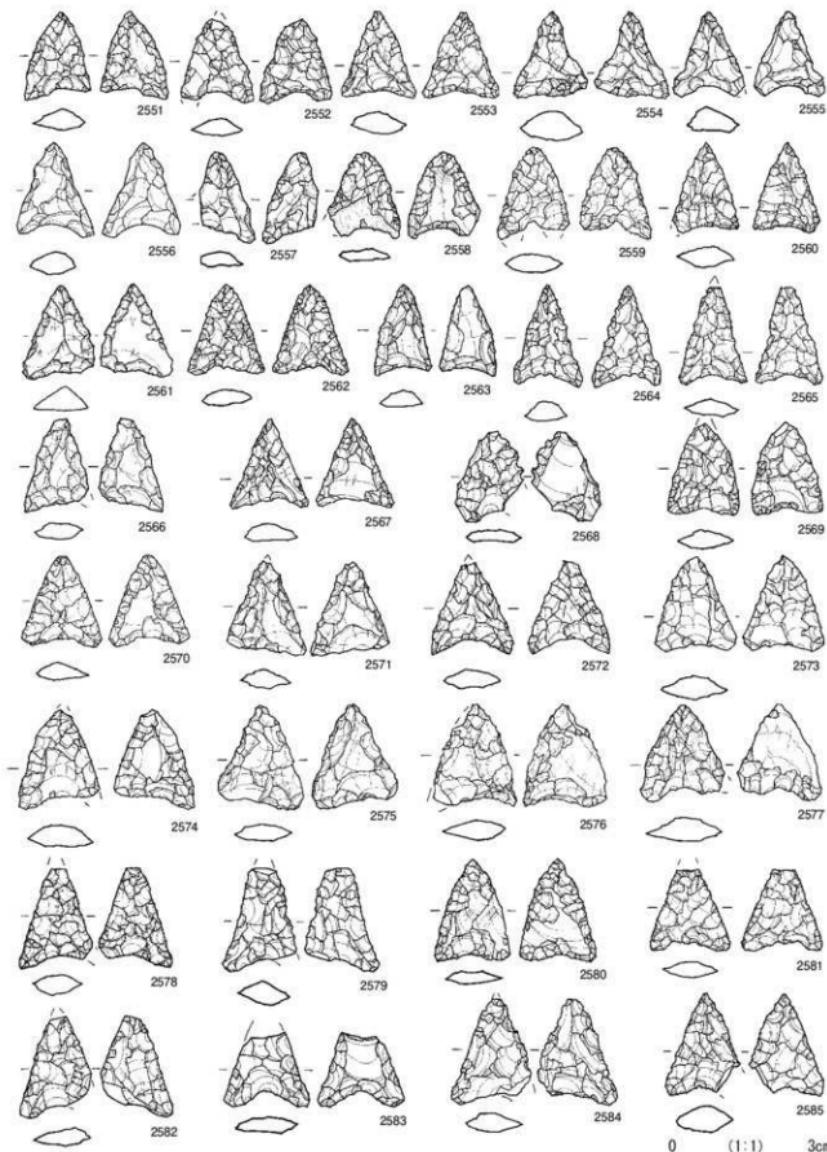


第521図 VI層出土石器(8)

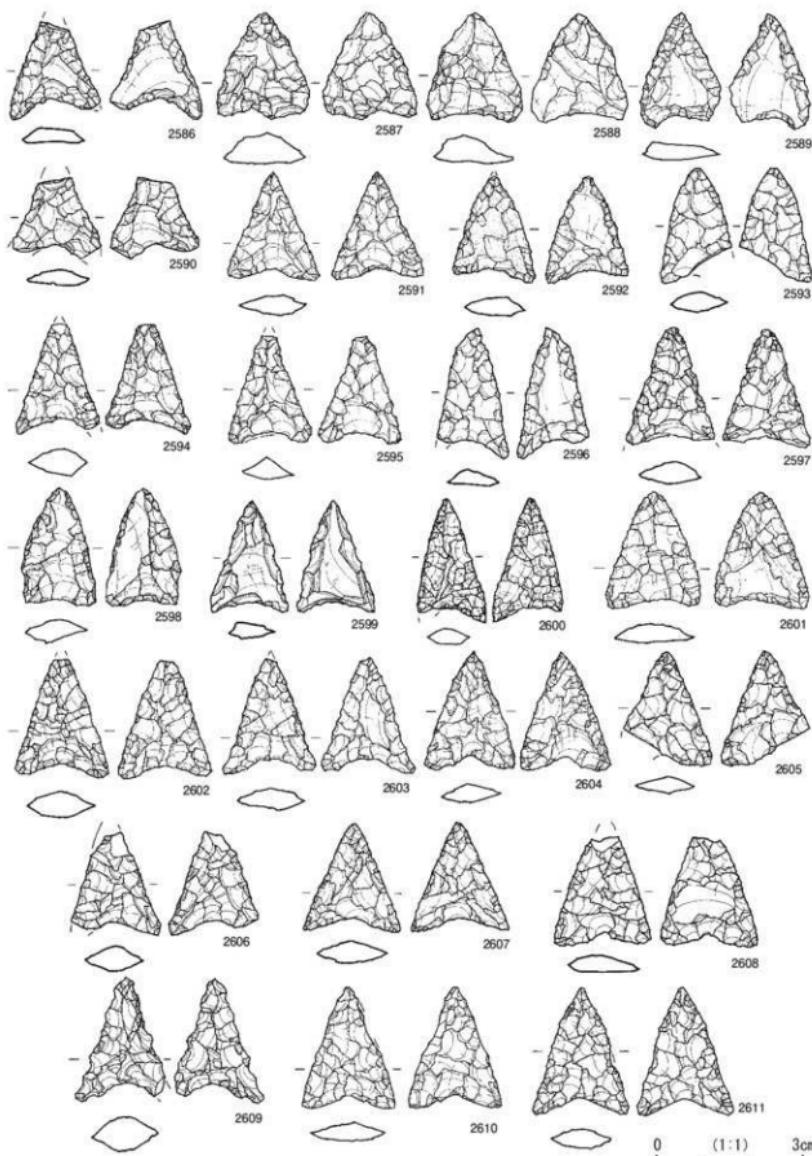
0 (1:1) 3cm



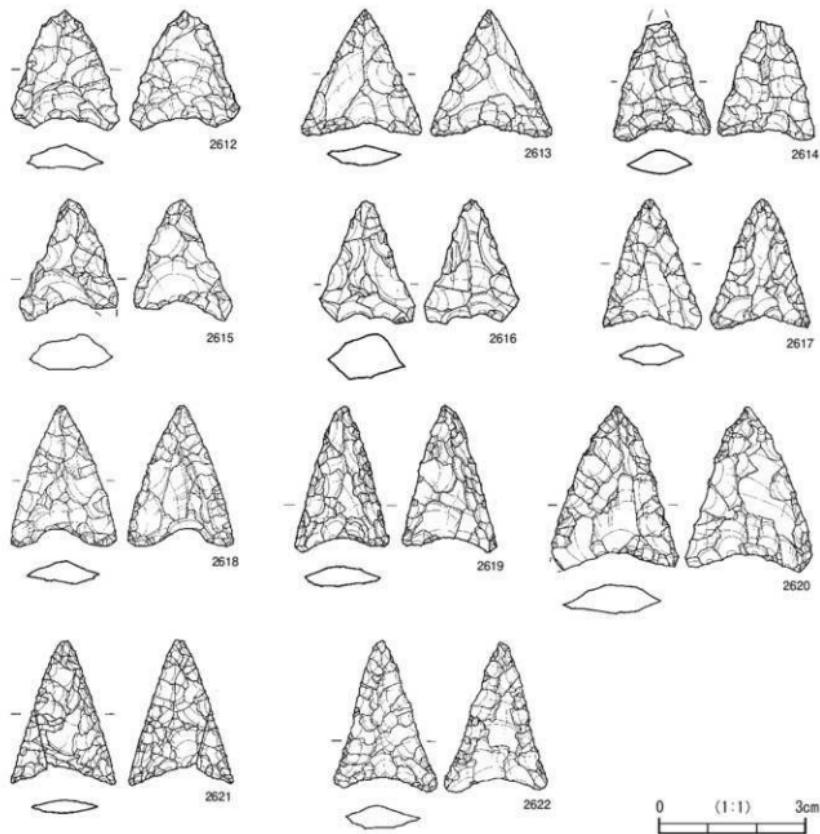
第 522 図 VI 層出土石器 (9)



第523図 VI層出土石器(10)



第524図 VI層出土石器 (11)



第525図 VI層出土石器(12)

に緩い屈折をもち、五角形鐵にやや近い。2467は頁岩を素材とし、先端部が欠損するため全形は不明であるが、先端部を平たく残す異形石器の可能性がある。2468の脚部は丸味を帯びる。

### Ⅲ類(第521～537図2469～2962)

二等辺三角形鐵は494点図化した。石材は安山岩や桑ノ木津留産や針尾・淀姫産、姫島産黒曜石が多く、チャーベトや頁岩なども使用する。

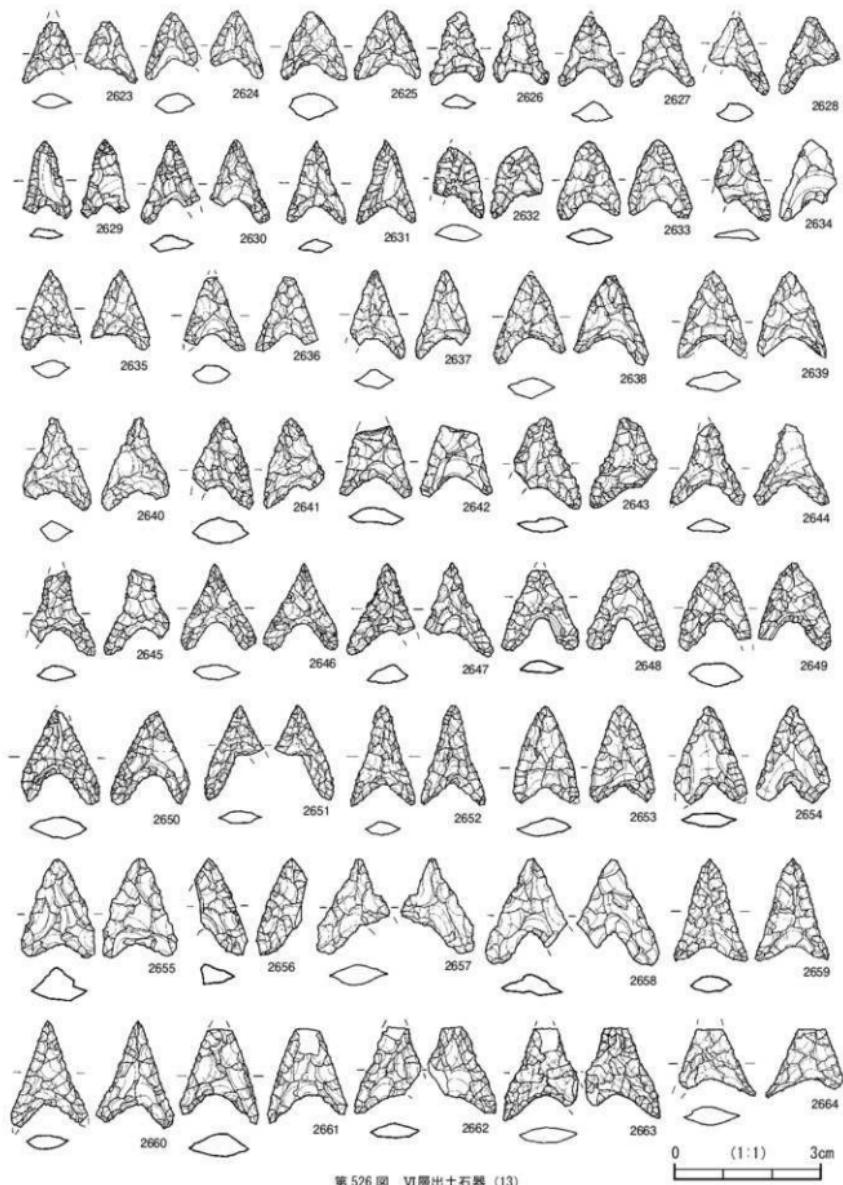
#### Ⅲa類(第521・522図2469～2514)

2469～2514は平基のもので、2469は先端部を丸く作り出し、2481・2501は先端部が錐状になる。2475・2488

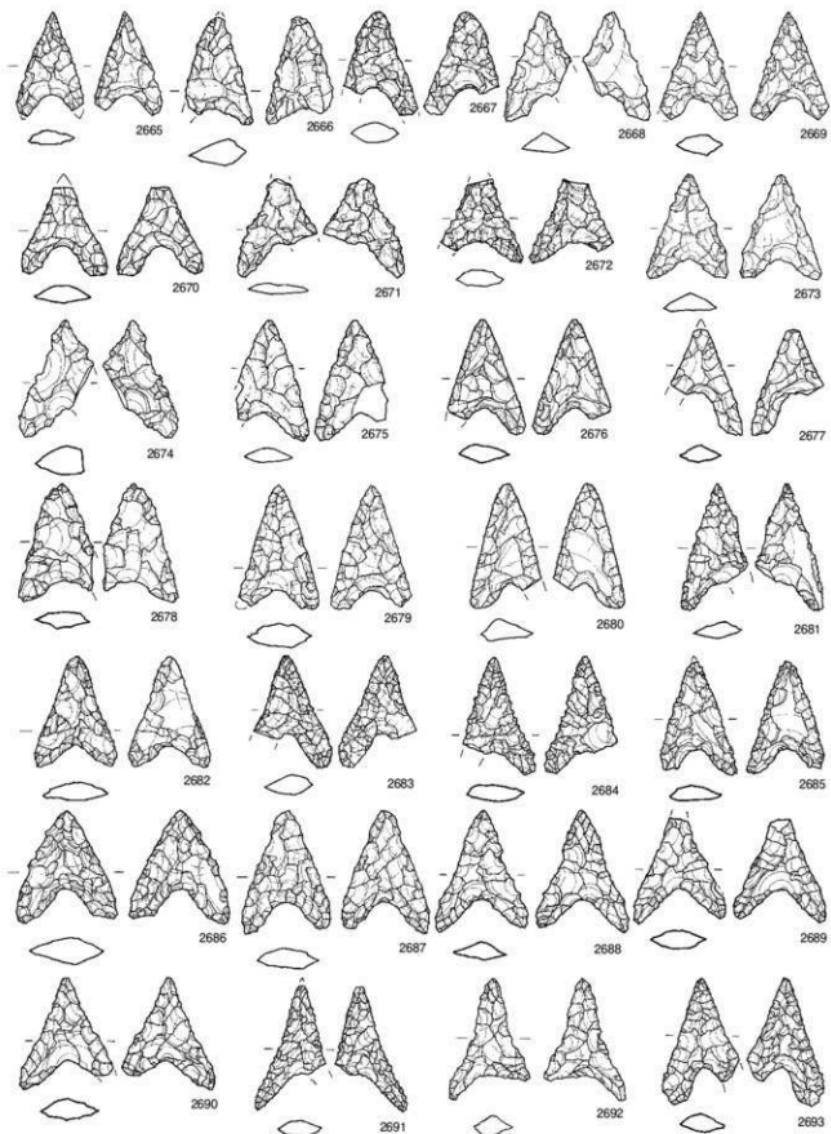
は安山岩を素材とする剥片鐵であり、2488は側縁部が丸くなる。2491は姫島産黒曜石を素材とし、側縁部に緩い屈曲部をもち、五角形鐵に近い。2507・2509・2510は安山岩を素材とし、体部に厚みを残す。

#### Ⅲb類(第522～525図2515～2622)

2515～2622は基部の抉りが浅いもので、長さ1.5～2cm前後の資料が多い。2528・2534・2543・2551は側縁部が丸味を帯び、左右非対称である。2558は表面に自然面を残す剥片鐵であり、2561・2563・2568・2576・2577・2586・2589・2592・2596・2599は裏面に主要剥離面を残す。2609の側縁部は鉗齒状に仕上げられ、2616

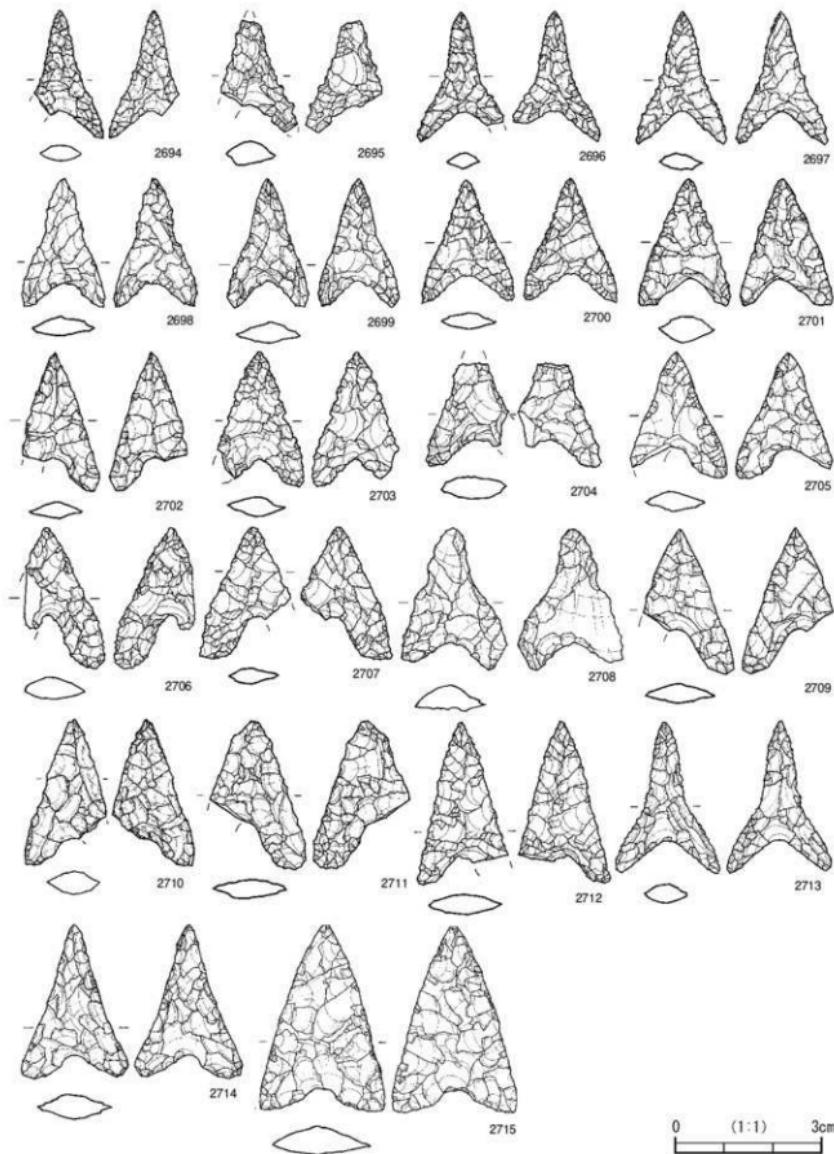


第526図 VI層出土石器 (13)

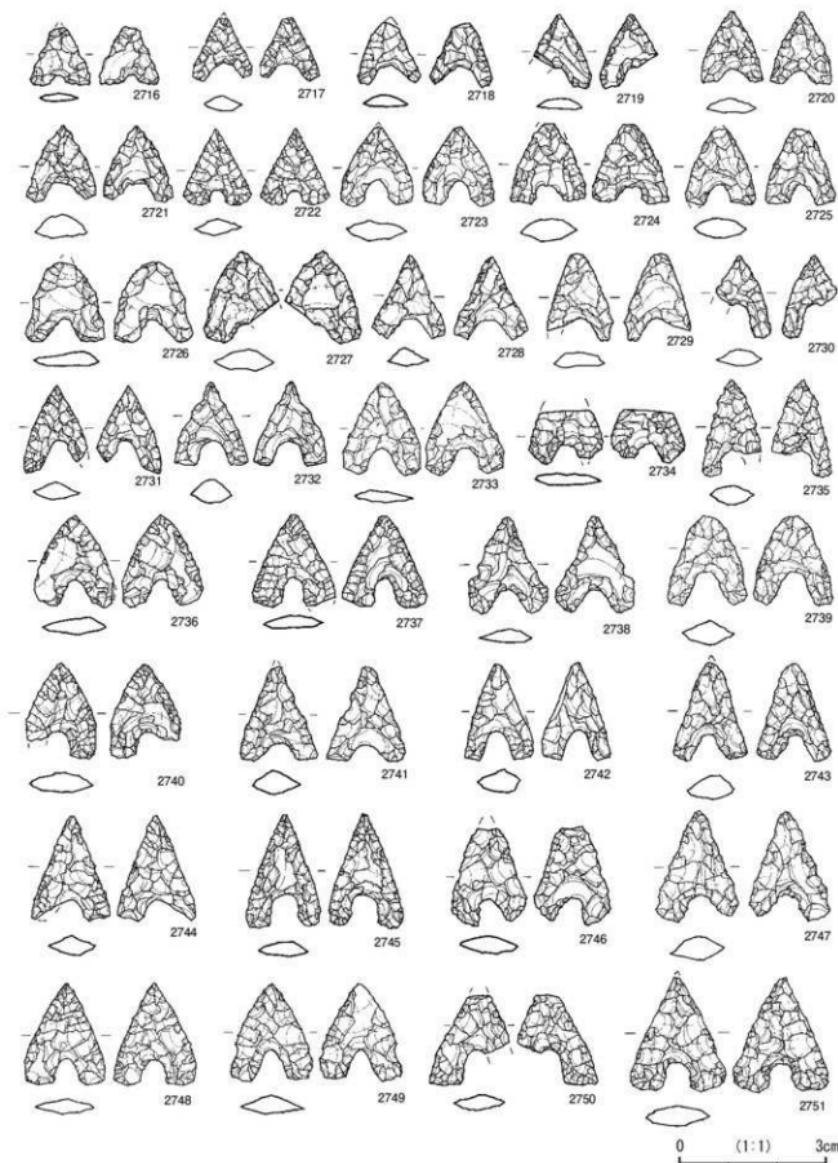


第527図 VI層出土石器 (14)

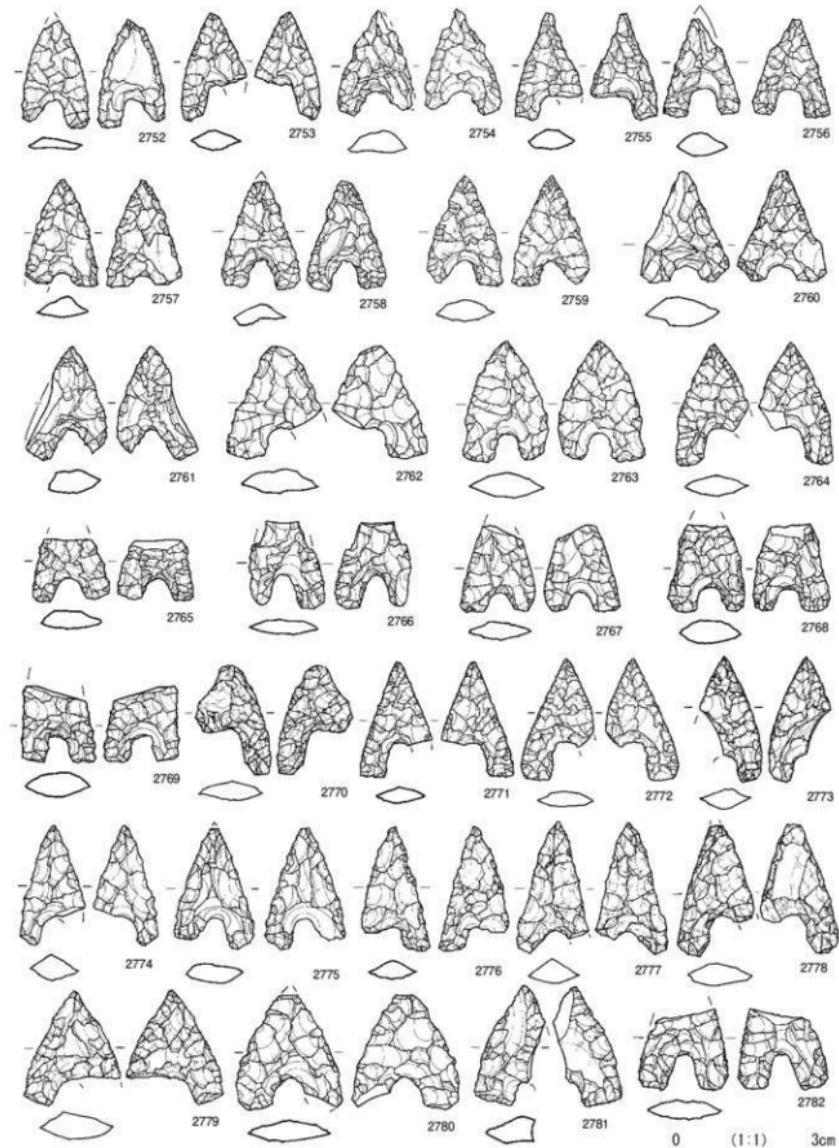
0 (1:1) 3cm



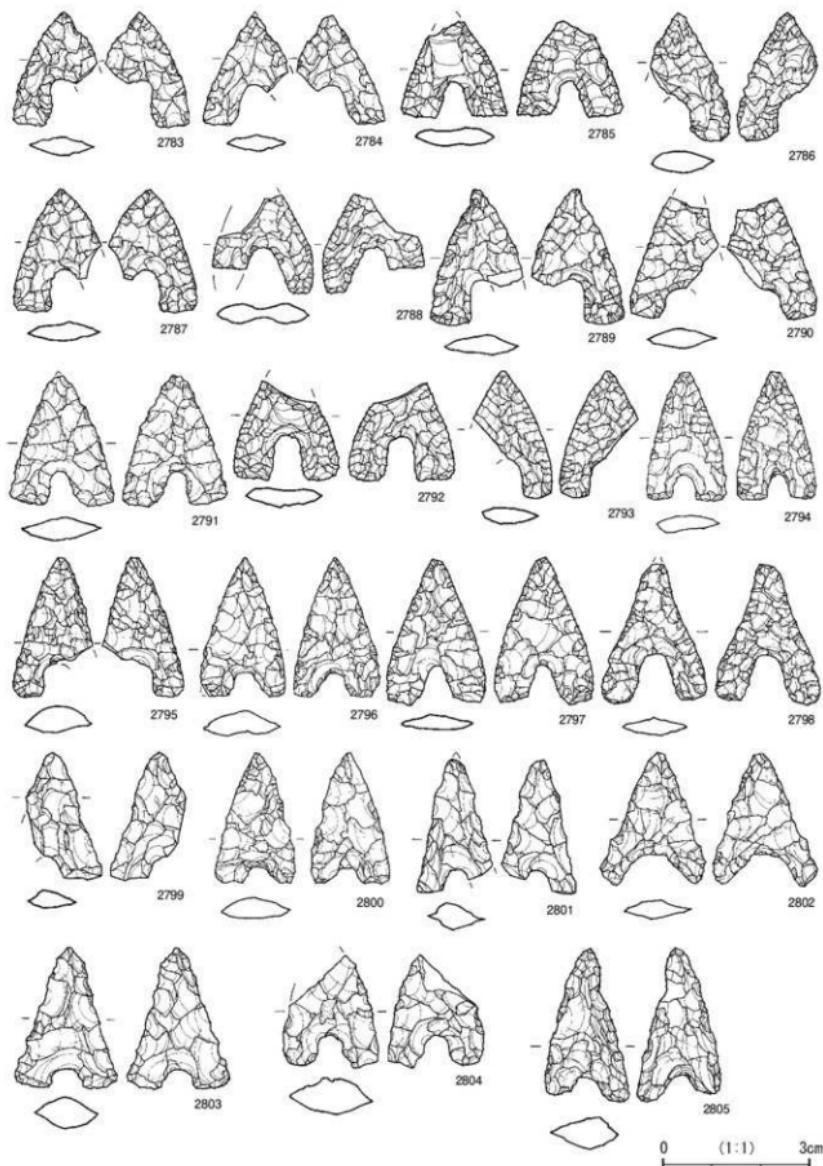
第528図 VI層出土石器 (15)



第 529 図 VI 層出土石器 (16)

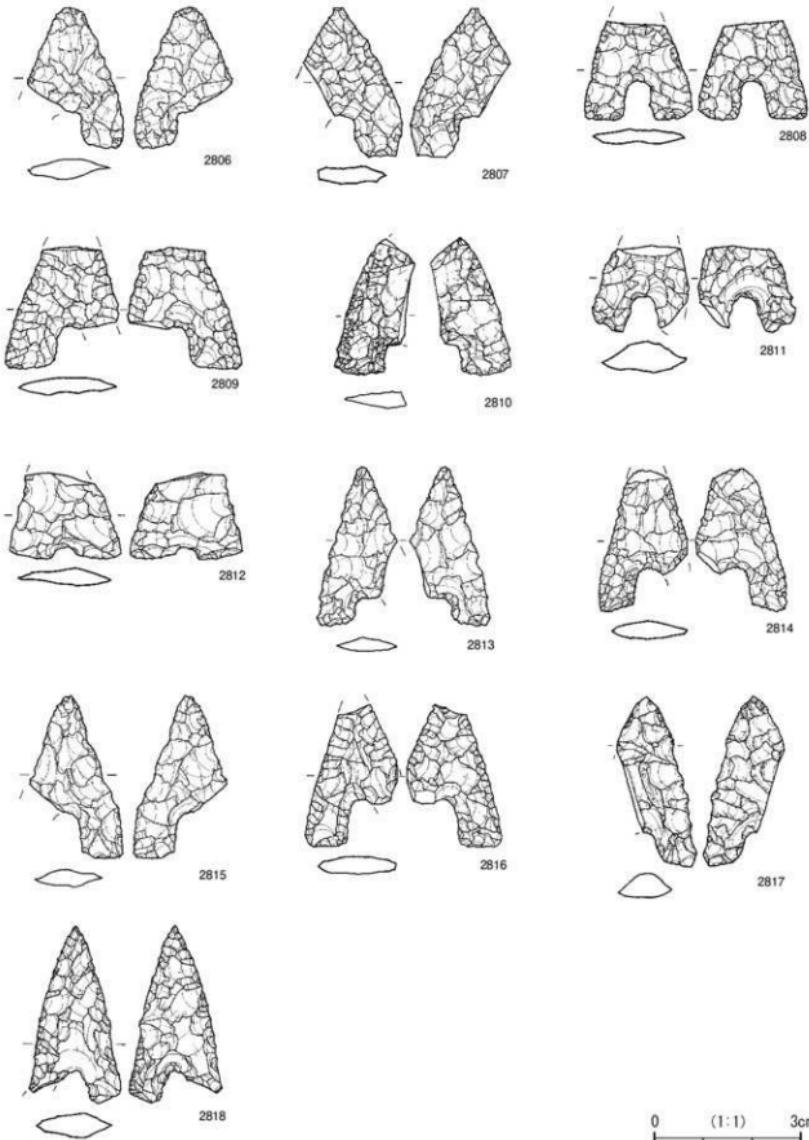


第530図 VI層出土石器 (17)

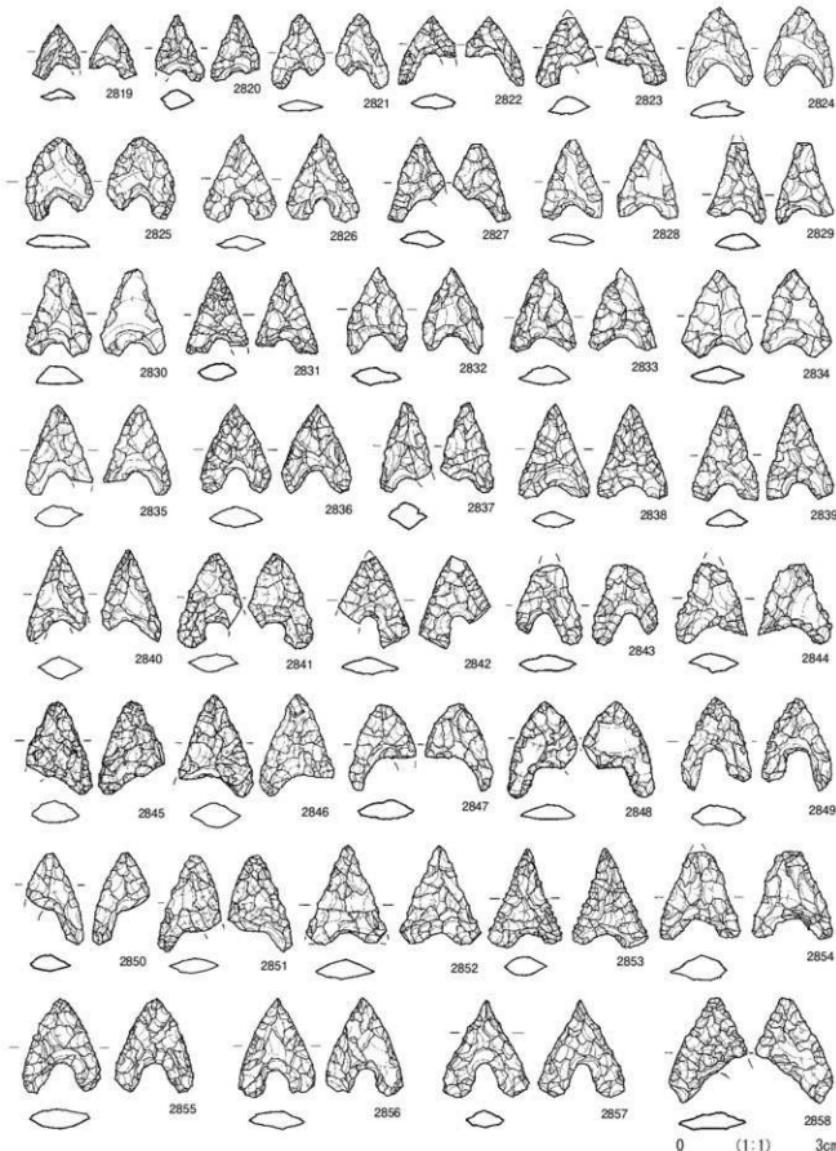


第531図 VI層出土石器 (18)

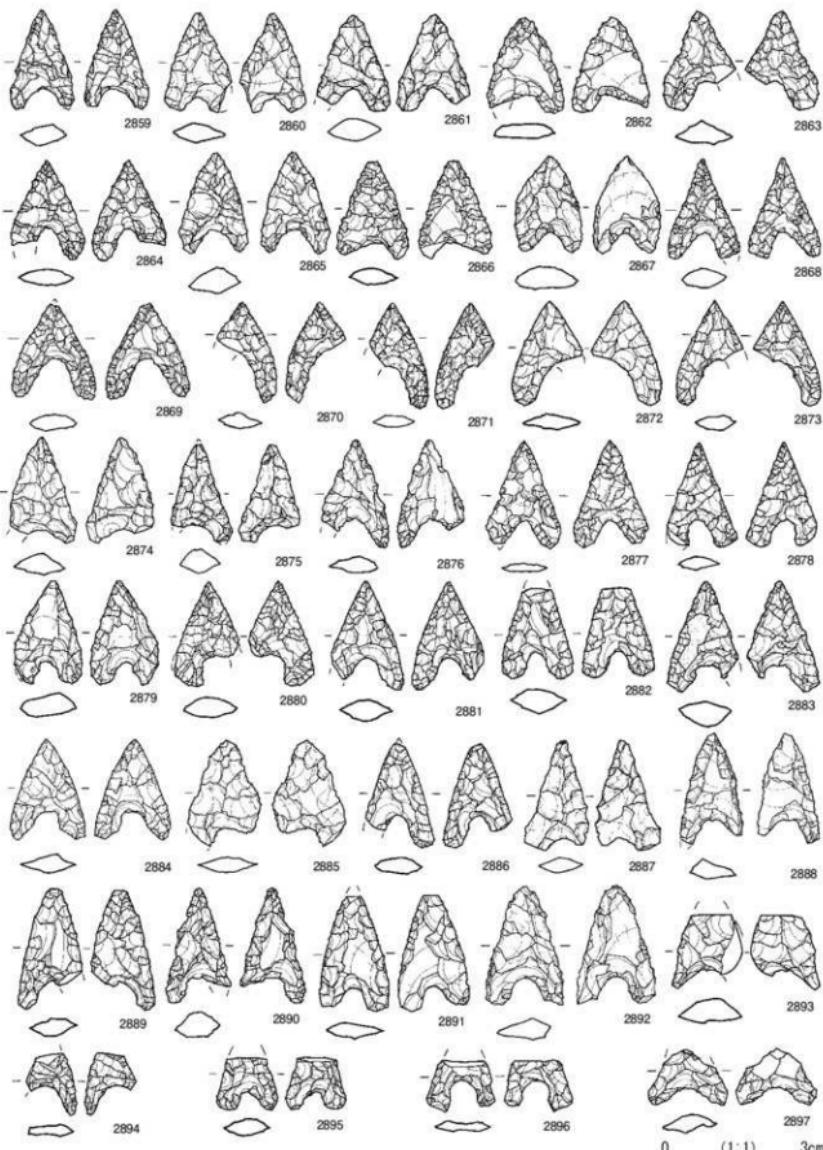
0 (1:1) 3cm



第532図 VI層出土石器 (19)

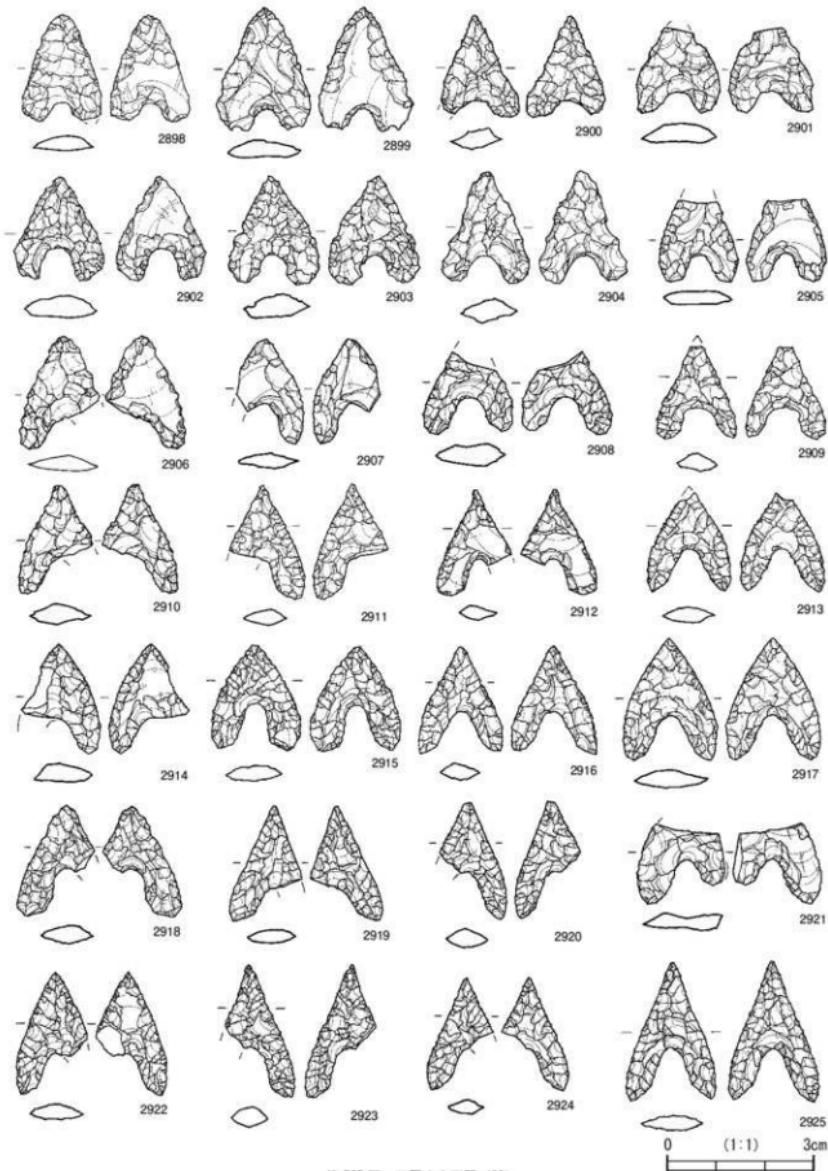


第533図 VI層出土石器 (20)

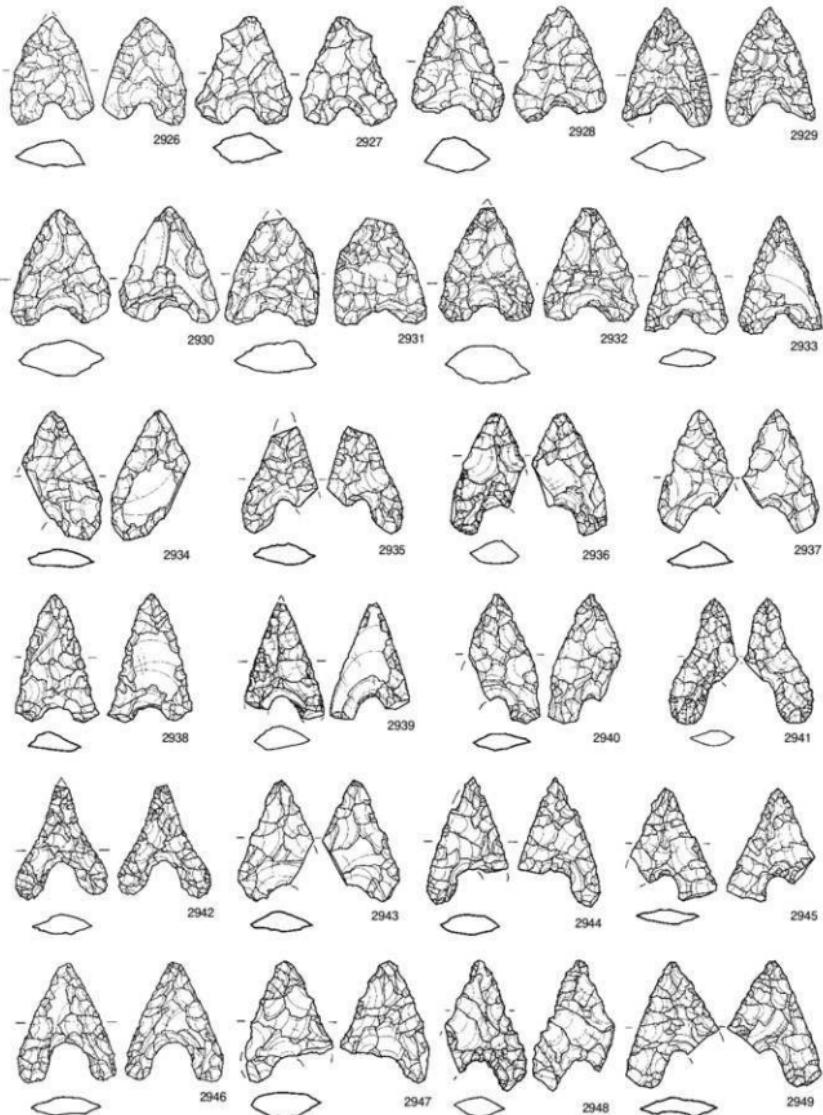


第534図 VI層出土石器 (21)

0 (1:1) 3cm

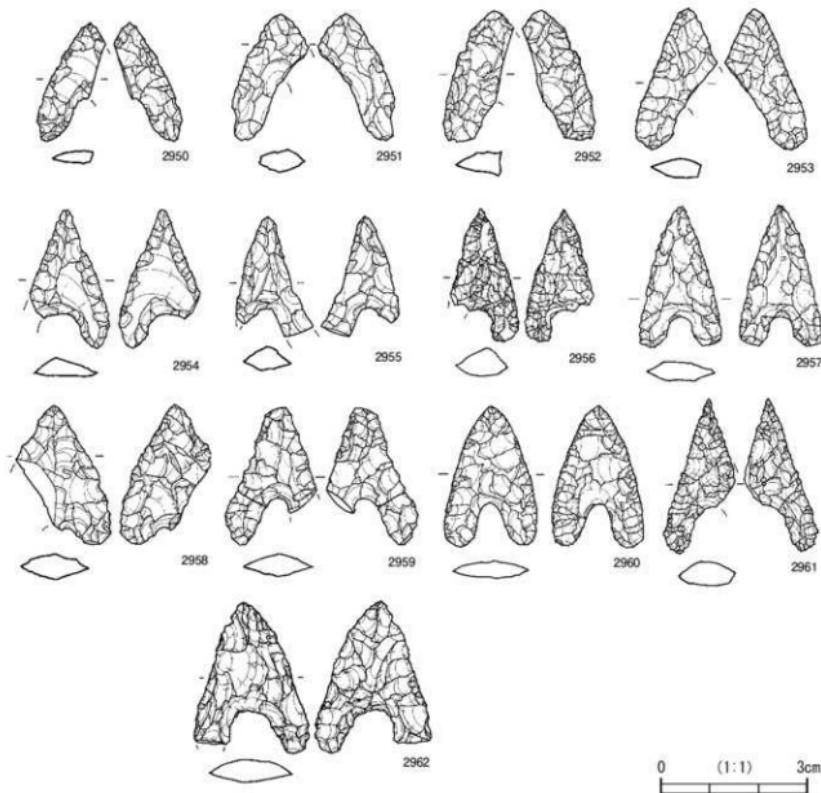


第535図 VI層出土石器 (22)



第536図 VI層出土石器 (23)

0 (1:1) 3cm



第537図 VI層出土石器(24)

は体部に厚みを残す。2611・2617・2620は側縁部の上部に緩い屈曲をもつ。

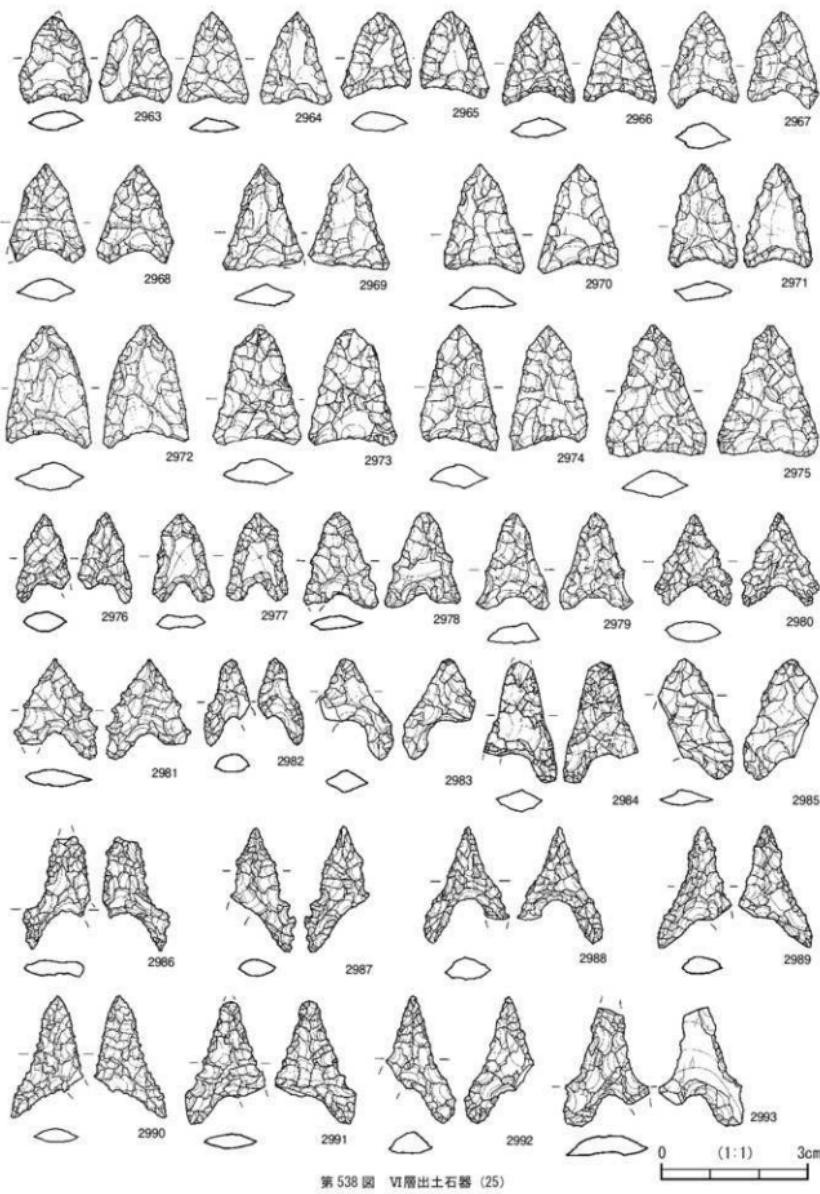
**III c類 (第526～528図 2623～2715)**

2623～2715は基部の抉りが外側に開き、脚部の先端部が尖るものである。側縁部が直線的なものと、側縁部の中央部で屈曲するものがある。2626・2684は側縁部が鉗頭状に仕上げられ、2629・2634は剥片齒である。2646はチャートを素材とし、先端部も鋭く作り出し、丁寧に成形される。側縁部の中央部に屈曲をもつ2644・2645・2647・2663・2691・2692・2694～2700・2713の脚部の先端は鋭く作り出し、安山岩または針尾・淀姫産黒曜石を使用するものが多い。2692は脚部、2708は側縁部が

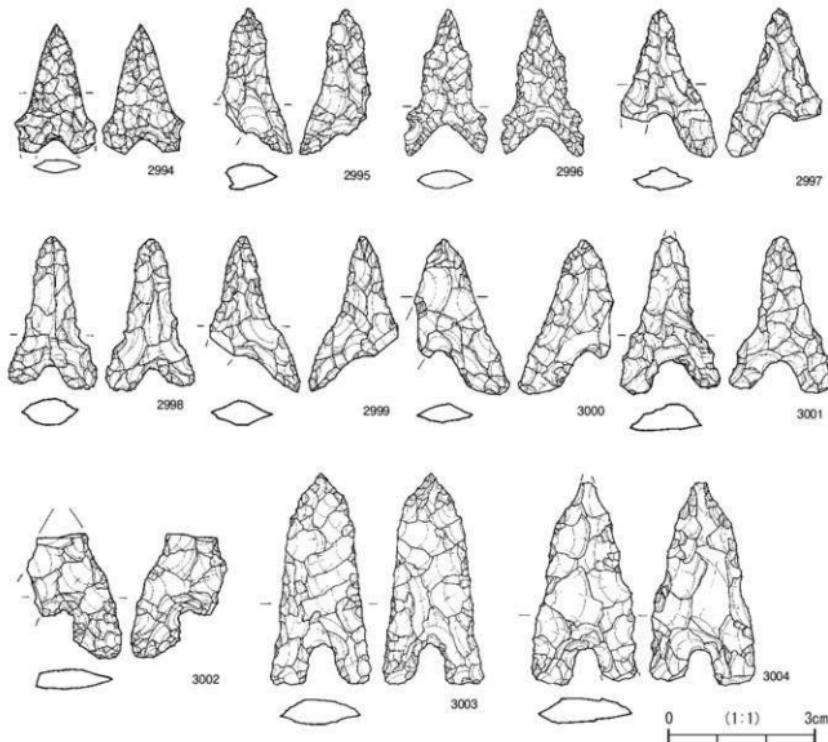
左右非対称である。2715は針尾・淀姫産黒曜石を素材とし、長さが3.8cmと大型である。

**III d類 (第529～532図 2716～2818)**

2716～2818は基部に「U」字状の抉りをもち、脚部の先端が平らなものである。側縁部が直線的なものと、丸味を帯びるものがある。III d類には鋸形齒が含まれ、これらはチャートまたは頁岩を素材とする。2722はチャートを素材とし、脚部の先端はやや丸味を帯びるが、丁寧に成形される。2726は剥片齒で、左右非対称である。2748・2749の石材は異なるが、形状が類似しており、2755の尖端部は錐状になる。2783～2785・2787・2789はチャートまたは頁岩、2794～2796は針尾・淀姫産黒曜石を素材と



第538図 VI層出土石器 (25)



第 539 図 VI 層出土石器 (26)

し、それぞれ形状が類似する。2806～2810 もチャートまたは頁岩を素材とする。2813～2818 は長さが 3 cm を超す大型の資料であり、2815 は側縁部の下部に屈曲部をもつ。

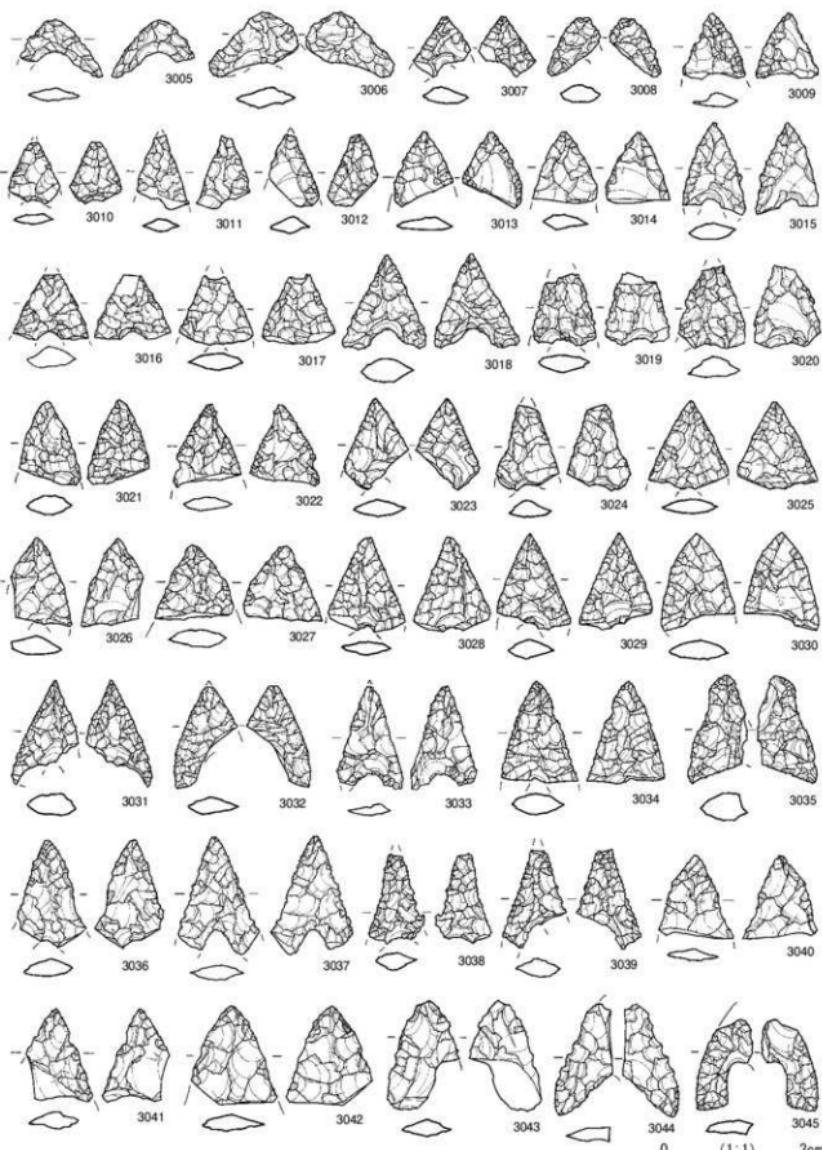
#### III e 類 (第 533～537 図 2819～2962)

2819～2962 は基部に「U」字状の抉りをもち、脚部の先端が尖るものである。2825・2828 は剥片鏃であり、2830・2862・2867・2898・2899・2906 の裏面は主要剝離面を残す。2843・2844 は脚部が左右非対称である。2845 は尖端部が丸く、2855 の側縁部は鋸齒状に仕上げ、脚部は左右非対称である。2869・2912 は玉髓を素材とし、丁寧に成形され、2912 の尖端部は錐状になる。2869～2873・2907～2925 は長脚鏃であり、チャートを素材とし、側縁部を鋸齒状に仕上げるものが多い。2926～2932 は体部に厚みがあり、基部にわずかな抉りが入る。2941・2942・2946・2953・2960 の脚端部は丸く仕上げる。2961

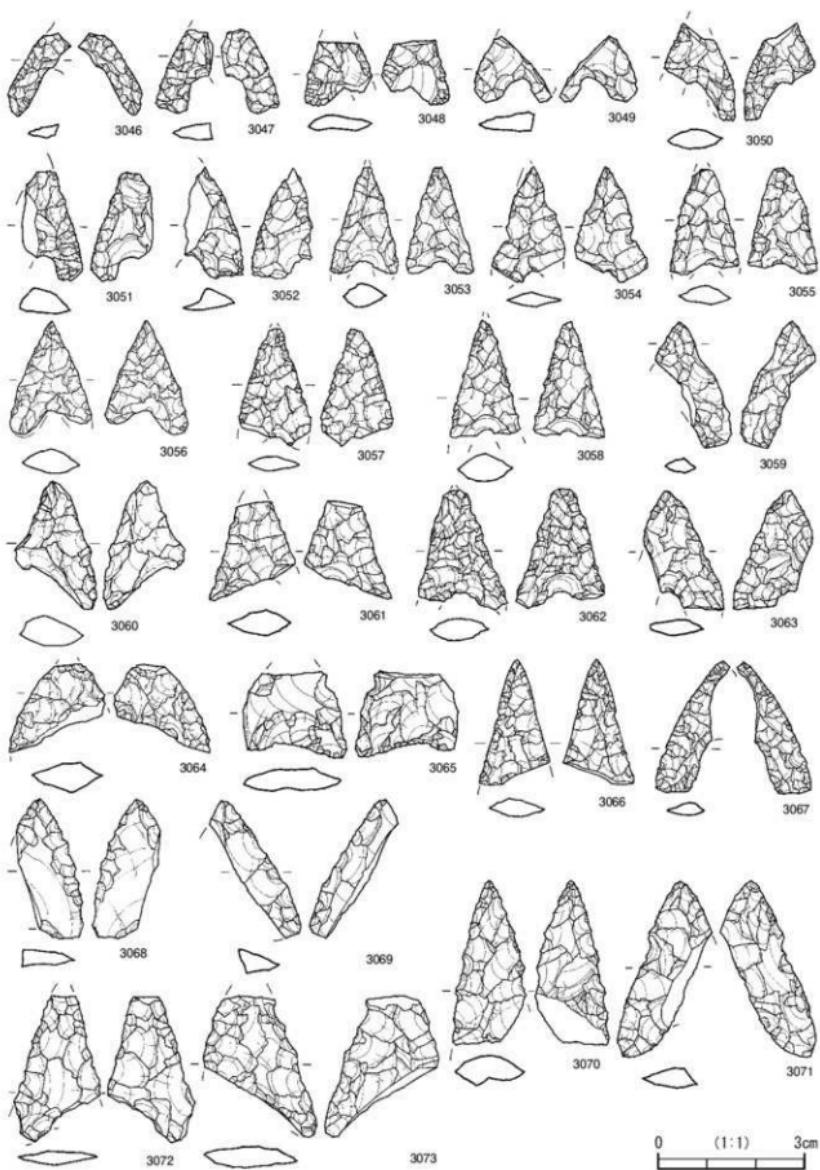
はチャート、2962 は頁岩を素材とし、長さは 3 cm を測り、深く大きな抉りが入る。

#### IV 類 (第 538～539 図 2963～3004)

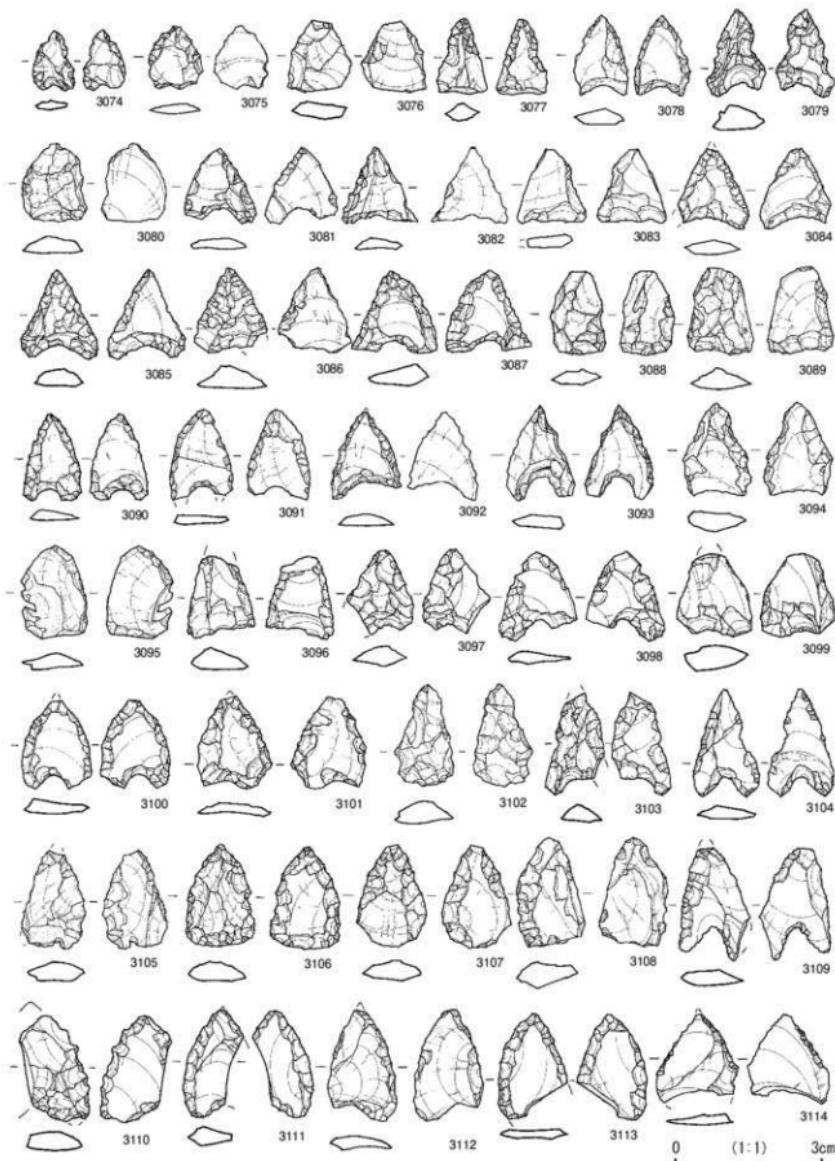
五角形鏃は 2963～3004 の 42 点固化した。両側縁の上部に屈折部をもつ将棋の駒型や、両側縁の下部に屈折部をもち脚部へ至るものなど、五角形のバリエーションがある。使用する石材はおよそ半数が黒曜石であり、その中でも奄島産黒曜石は 8 点、針尾・淀岬産黒曜石は 7 点と多用されている。2963～2977 は将棋の駒型を呈し、基部の形状は浅い抉りをもつものが多い。3003・3004 は将棋の駒型の長身タイプであり、長さが 4 cm を超える大型の資料である。安山岩を素材とし、基部に「U」字状の深い抉りをもつ。2978～3002 は両側縁の中部へ下部に屈折部をもつ。2980・2981 は相似し、飛行機鏃に近い。2986・2987・2991・2993・2994・2996 は両側縁部の屈折



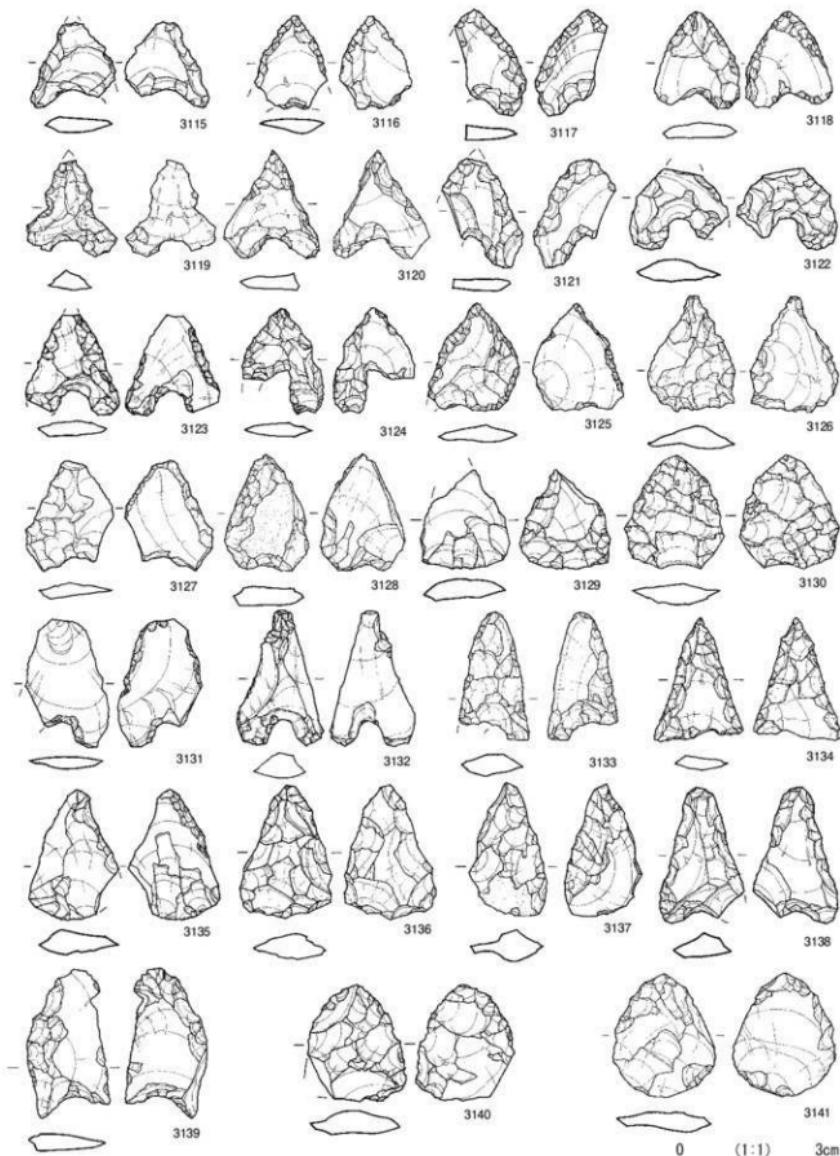
第540図 VI層出土石器 (27)



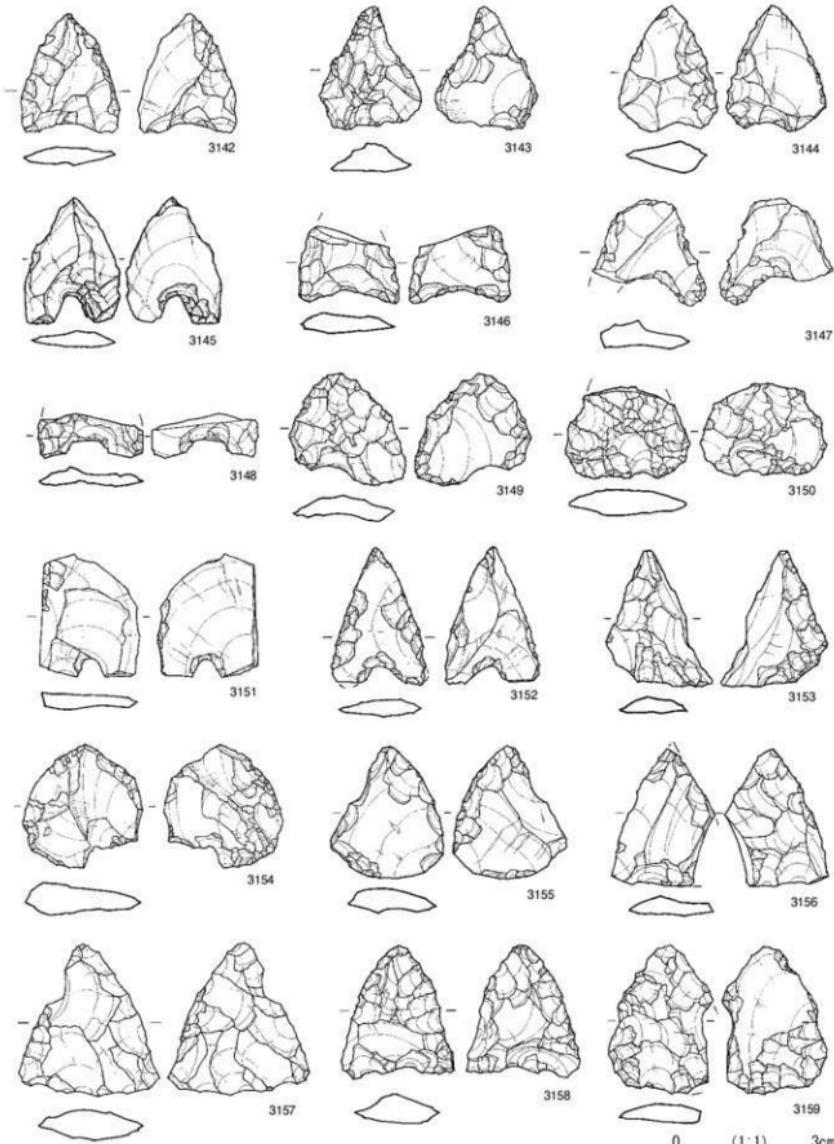
第 541 図 VI 層出土石器 (28)



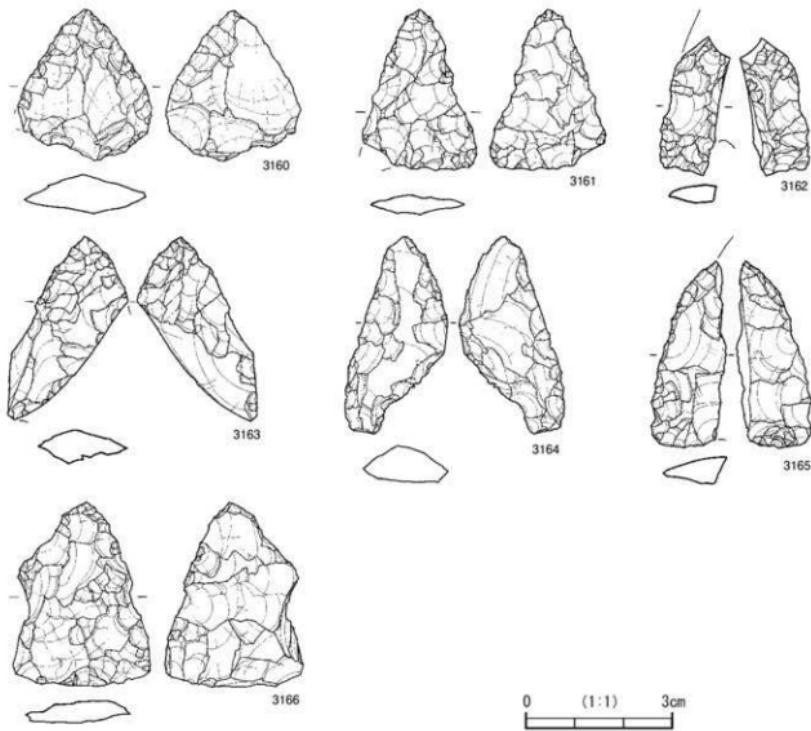
第542図 VI層出土石器 (29)



第543図 VI層出土石器 (30)



第544図 VI層出土石器 (31)



第 545 図 VI 層出土石器 (32)

部が棘状に突出し、抉りが深い。

#### V 類 (第 540・541 図 3005 ~ 3073)

V 類は I ~ IV 類に当たるまらないもの及び欠損のため全体の形状が不明なものを一括した。3005・3006 は幅が長さを上回るもので、I ~ IV 類の分類に当たるまらない。3005 は安山岩、3006 は三船産黒曜石を素材とする。3007 ~ 3043・3048 ~ 3073 は基部や脚部等の一部分が欠損し、3044 ~ 3047 は脚部のみ残存する。3030 は姫島産黒曜石を素材とし、側縁部の形状などから五角形鐵の可能性が高い。

#### VI 類 (第 542 ~ 548 図 3074 ~ 3221)

VI 類は未製品の資料であり、3074 ~ 3166 は剥離面を多く残し、体部が薄く、剥片鐵に近い。3075・3080・3082・3092 の裏面は主要剥離面をそのまま残し、周縁部に調整を施していない。3151 は剥片に抉りを入れたところ

で、製作を止めている。

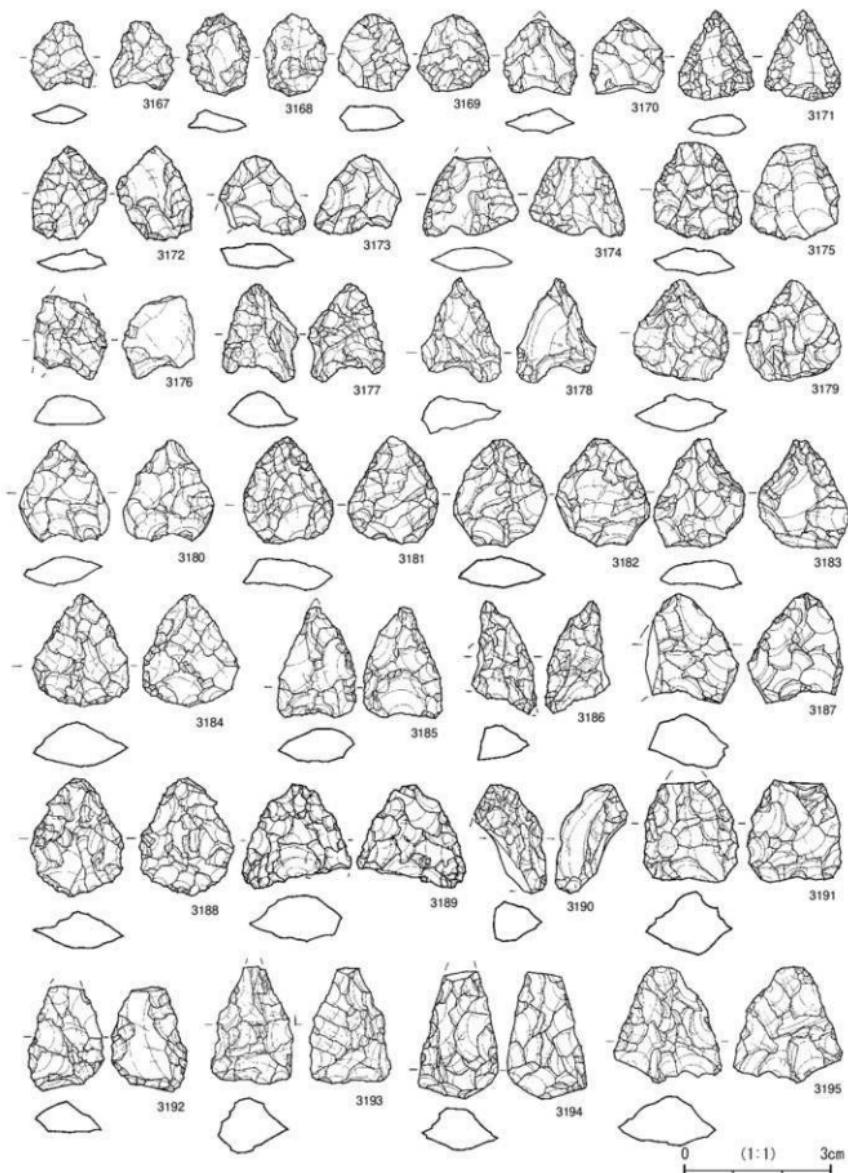
3167 ~ 3221 は剥離面が多く残され、体部に厚みがある。基部が円錐となる資料もみられる。3211 は安山岩を素材とし、遺構内出土石器の 67 (アサリ形石製品) に類似する。

#### (2) 磨製石鐵 (第 549 図 3222・3223)

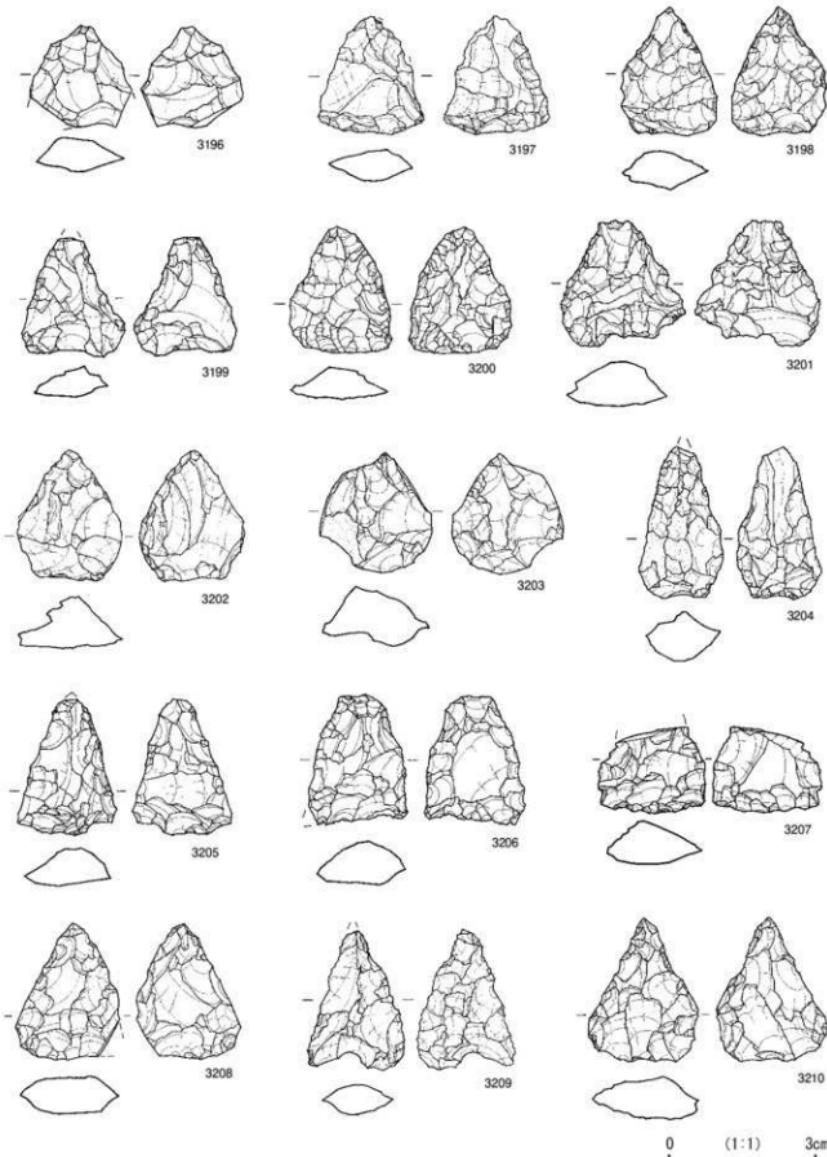
3222 は頁岩を素材とし、両面が丁寧に研磨され、体部が薄い。3223 は安山岩を素材とする。局部磨製石鐵である。研磨後に側縁部及び基部に押圧剥離が施される。側縁の上部に屈折部を持つ将棋の駒型の五角形に近い。

#### (3) 石槍 (第 549 図 3224 ~ 3226)

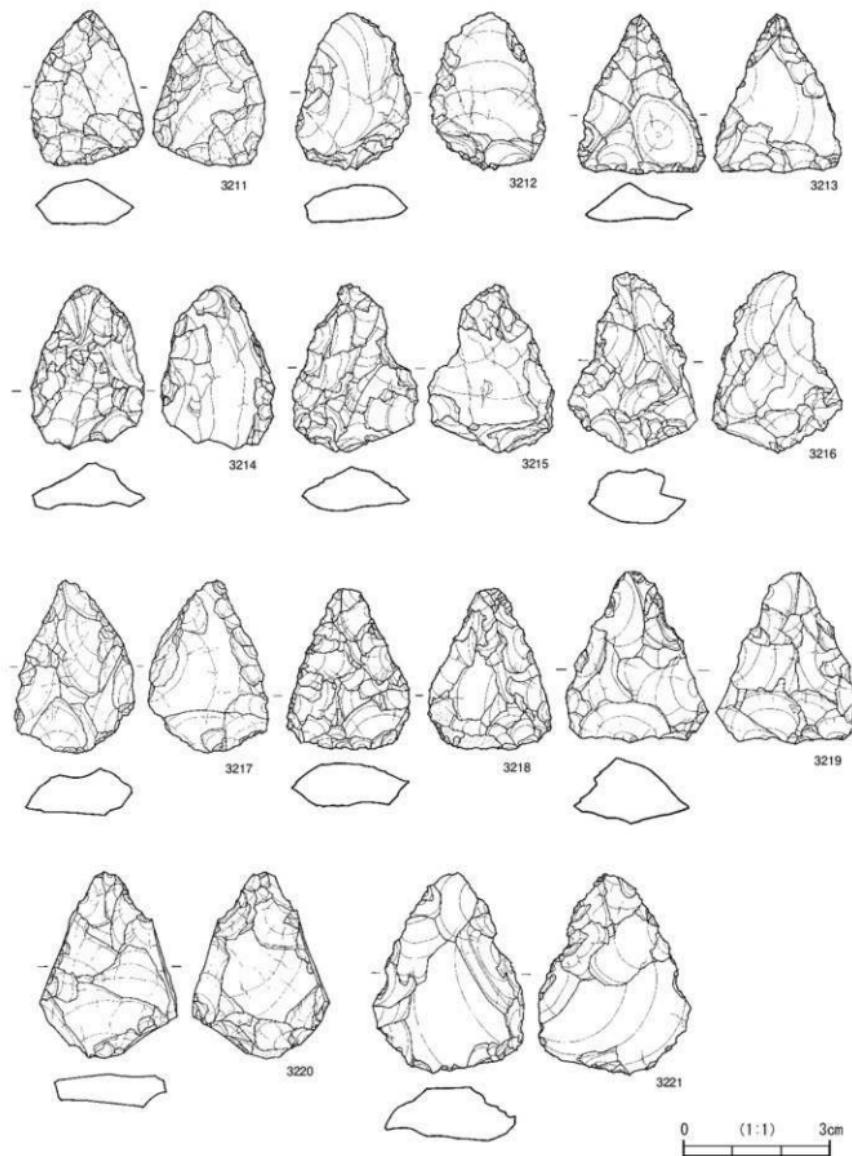
石槍は 3 点図化した。3224・3225 は安山岩、3226 は頁岩を素材とする。3 点とも柳葉状を呈すると考えられ、3225・3226 は一部欠損するが、長さが 9 ~ 10cm 前後であり、3226 は両面とも主要剥離面を大きく残す。



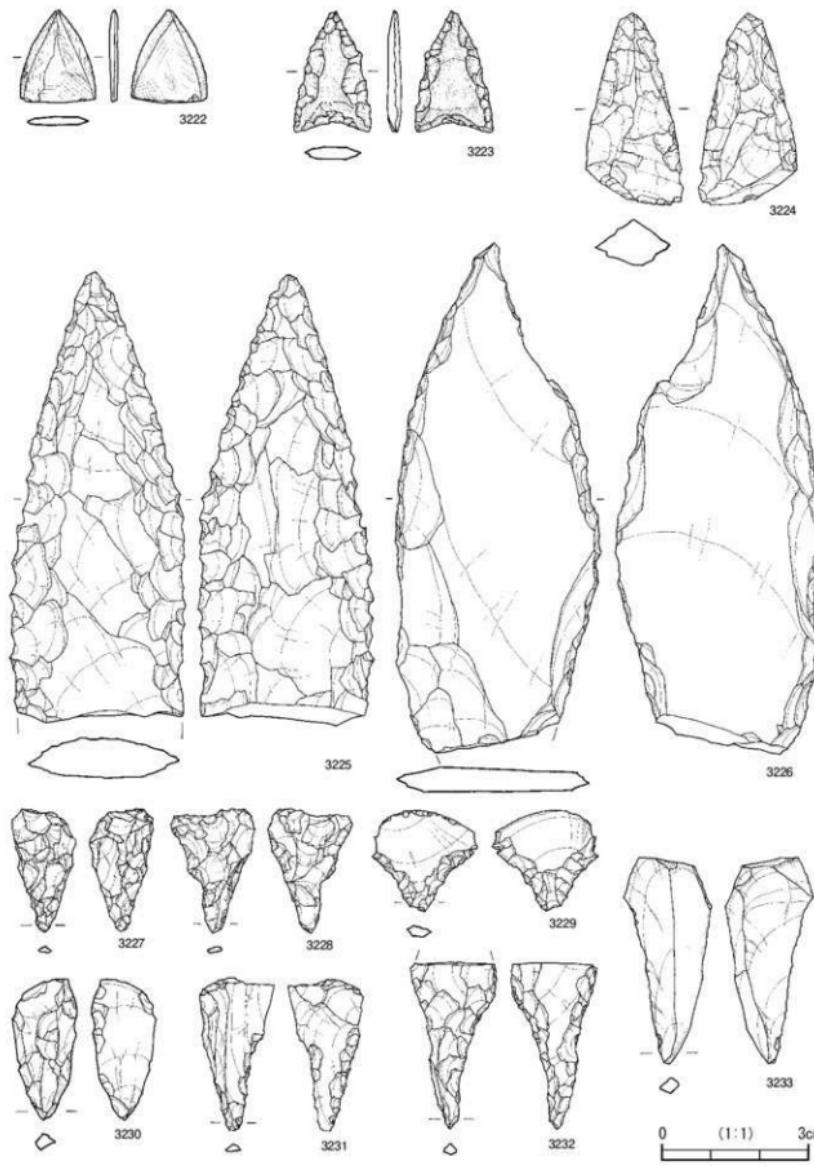
第546図 VI層出土石器(33)



第 547 図 VI 層出土石器 (34)



第548図 VI層出土石器 (35)



第 549 図 VI 層出土石器 (36)

#### (4) 石錐 (第 549 図 3227 ~ 3233)

石錐は 7 点図化した。3227 ~ 3233 は安山岩や針尾・淀姫産黒曜石、三船産黒曜石、頁岩を素材とし、長さは 3 cm 前後のものが多い。3233 は自然面を残す右側縁部に、明瞭な摩耗痕がみられる。

#### (5) 小型両面加工石器 (第 550 図 3234 ~ 3246)

小型の剥片及び礫素材のほぼ全周に二次加工を施したものを作成したものを小型両面加工石器とし、3234 ~ 3246 の 13 点図化した。3234・3235 は針尾・淀姫産黒曜石を素材とし、3235 は両面を加工することから凸レンズ状を呈する。3236・3237 は水晶を素材とする。3240 は搔器状の機能を考えられ、3242 は自然面を多く残す。3234 ~ 3246 は頁岩を使用し、3245 は腹面を中心に刃部が形成される。

#### (6) 石匙 (第 551 ~ 561 図 3247 ~ 3312)

石匙は 3247 ~ 3312 の 66 点図化した。石材は安山岩が多く、チャート・頁岩・黒曜石・ホルンフェルスなどが使用される。

3247 ~ 3266 は縦型である。3249 は厚さが 0.40cm と薄い。3254 はつまみ部が厚く、自然面を残し、刃部は両側縁部に形成される。3258 は刃部に刃こぼれが認められる。3259 は左側縁部に、3263 は刃部の先端部近くに、ノッチ状の抉りをもつ。3265 は姫島産黒曜石を素材とし、3266 ははつまみ部の頂部にも浅い抉りをもつ。

3267 ~ 3307 は横型である。3267 ~ 3276 は直刀もしくは丸刃があり、3277 ~ 3279 は体部が逆三角形状のため、刃部は斜刃になる。3280・3281 はほぼ左右対称で完形であり、3284 は玉輪、3293 はホルンフェルスを素材とする。3296 は姫島産黒曜石を素材とし、3296・3297 は体部が方形に近い。3299・3300・3304 ~ 3306 のつまみ部は体部に対して小さく細い。3307 は粘板岩を素材とし、幅が 10.02cm と最大である。

3308・3309 は欠損品、3310 ~ 3312 は異形石器の可能性がある。3310・3312 は抉りが数箇所にみられ、3311 はつまみ部が欠損し、刃部の中央部が凹む。

#### (7) 削器 (第 562 ~ 565 図 3313 ~ 3338)

削器は 3313 ~ 3338 の 26 点図化した。3313 ~ 3315 は調整剥片の可能性がある。3319 は上下は欠損するが、両端に刃部を形成する。3324 は平面形が三角形状に加工され、石錐の可能性もある。3326 は日東産、3327 は針尾・淀姫産黒曜石を素材とする。3328 ~ 3334・3336 は横長剥片、3335 は縦長剥片を使用する。3337 は安山岩、3338 は針尾・淀姫産黒曜石を素材とし、上下両端が凹み、両側縁部にくびれをもつ、糸巻形石器に類似する。

#### (8) 搔器 (第 565 図 3339・3340)

3339 は姫島産黒曜石製の搔器で、表面に刃部を形成する。3340 はチャートを素材とし、上部は欠損する。

#### (9) ツマミ状石器 (第 565 図 3341)

3341 は剥片素材に二次調整を加え、下端部及び右側縁

部には刃部を作り出す。つまみ部分は断面形が三角形になる。産地は不明だが黒曜石を素材とする。

#### (10) 彫器 (第 565 図 3342)

棒状の細長い剥離によって、彫刀面をもつ石器である。3342 は縦長剥片の右側辺上部に二次加工が施され、左側辺部の上面から棒状剥離がみられることから彫器とした。

#### (11) ヘラ状石器 (第 566 図 3343 ~ 3347)

ヘラ状石器は 5 点図化した。3343 ~ 3347 はチャートや安山岩、ホルンフェルスを素材とする。3346 は厚さが 0.57cm と薄く、3345 は欠損品と考えられる。3347 は上面に自然面を残し、両側縁部及び下端部は連続的な剥離を行い、刃部を作り出す。

#### (12) 模形石器 (第 567 図 3348 ~ 3362)

模形石器は 15 点図化した。3348 ~ 3362 は長さが 2 ~ 3 cm 前後の資料であり、安山岩やチャート、黒曜石を素材とする。3349 は桑ノ木津留産黒曜石を素材とし、上端部に潰れがみられる。3351 の上端部は盤のように鋭く、3357 は下端部が錐状に尖る。

#### (13) 二次加工剥片 (第 568 ~ 574 図 3363 ~ 3455)

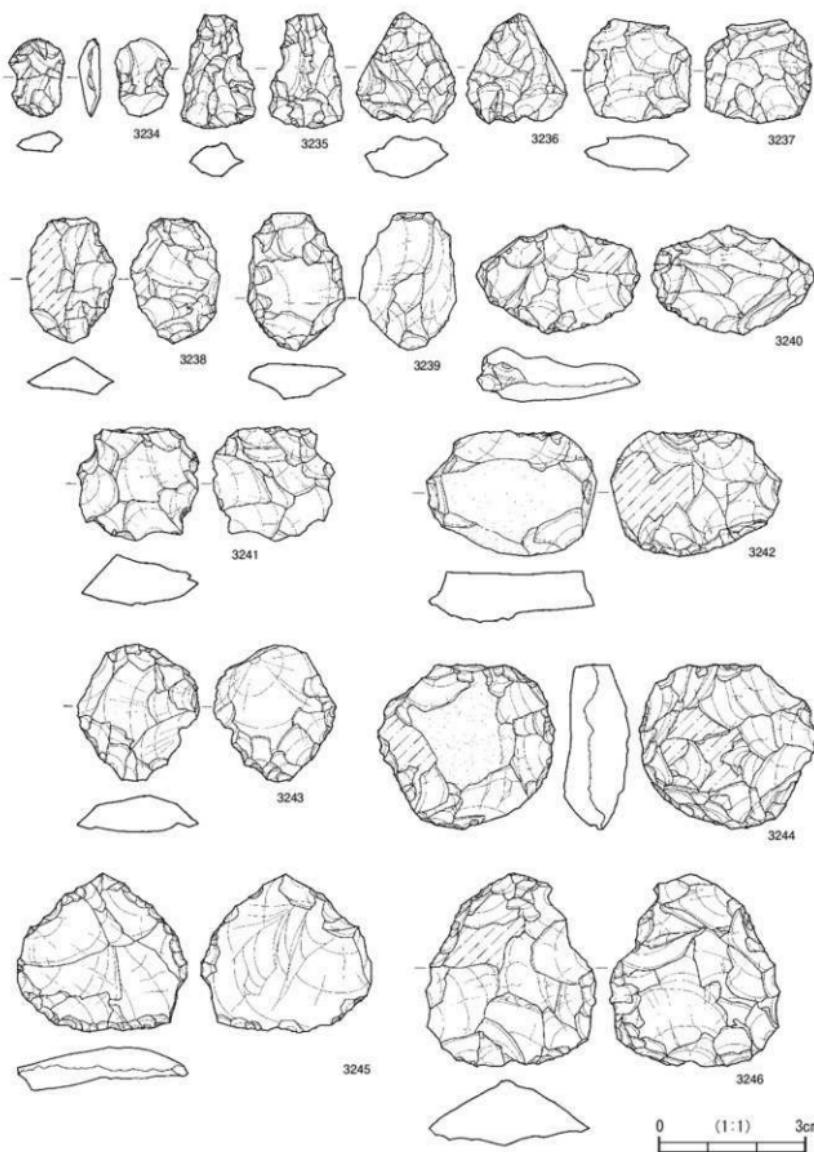
二次加工剥片は 93 点図化した。一部は削器や搔器などに含まれるものもある。3364・3366・3378・3379 は薄い剥片のほぼ全周に二次加工を行い、3380 は石鍼、3386・3408 は石匙の破損品の可能性もある。3391・3392 は抉りが入り、3395 は姫島産黒曜石の剥片の側縁部の一部を鉤歯状に二次加工する。3423 は破損のため器種不明であり、3428 ~ 3432 は下端部に削器様の刃部加工がみられる。3436 も下端部に微細な剥離痕がみられ、3440 は表裏面に研磨痕が残るため、磨製石器の再加工品と考えられる。3447 は右側縁部の一部、3452 は下部が欠損するが、両側縁部に刃部加工がみられる。3450 は頁岩、3451 はチャートを素材とし、3451 は上部に左右から抉りを入れる。3454 の上面は硬面であり、3455 は下端部に刃部加工がみられる。

#### (14) 穴器 (第 575 図 3456 ~ 3469)

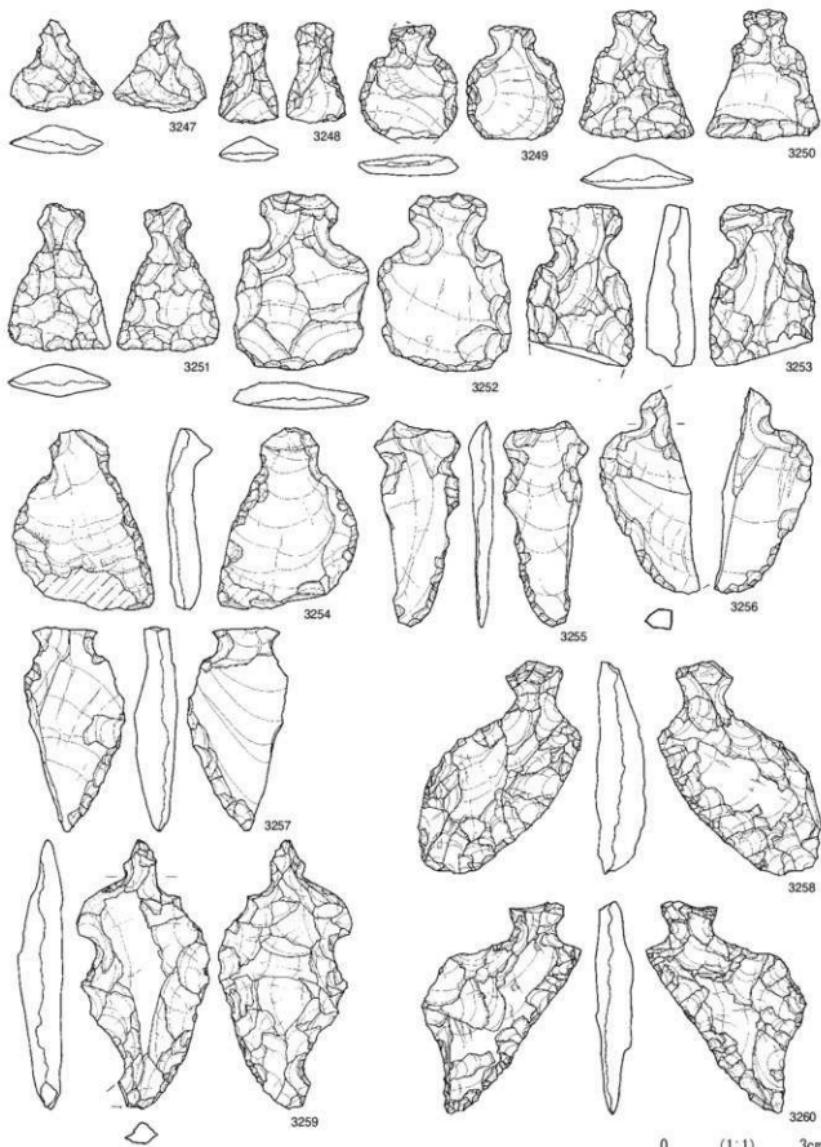
穴器は 14 点図化した。3456 ~ 3469 は安山岩・ホルンフェルス・砂岩・頁岩の扁平な鍬を素材とする。3457 は表裏面に筋理面を残し、周縁部に剥離を加え、梢円形に整形される。3460 は棒状を呈し、3462 は裏面に擦痕がみられる。3463・3469 は周縁部に剥離を加え、3469 は両側縁部に浅い抉りをもつ。

#### (15) 石核類 (第 576 ~ 578 図 3470 ~ 3493)

石核類は 24 点図化した。そのうち 3470 ~ 3472 の 3 点は細石核の可能性が高い。3473 ~ 3493 は石核であり、3477 は針尾・淀姫産黒曜石の円錐を使用する。3482 の裏面は硬面、3484 は硬面を打面とし、3488 は円錐を使用する。3490・3491 は針尾・淀姫産黒曜石を使用し、3490 は周縁から剥片素材を取り出す。



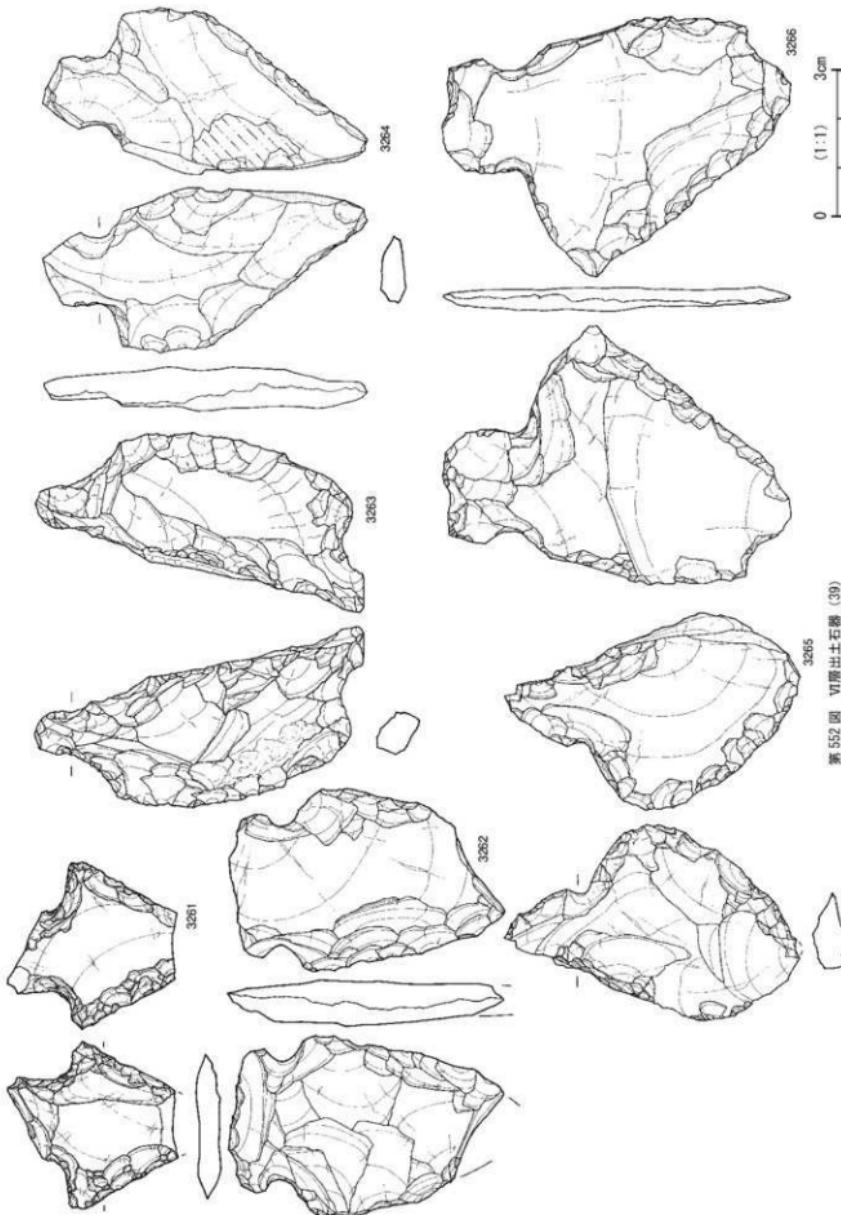
第 550 図 VI 層出土石器 (37)

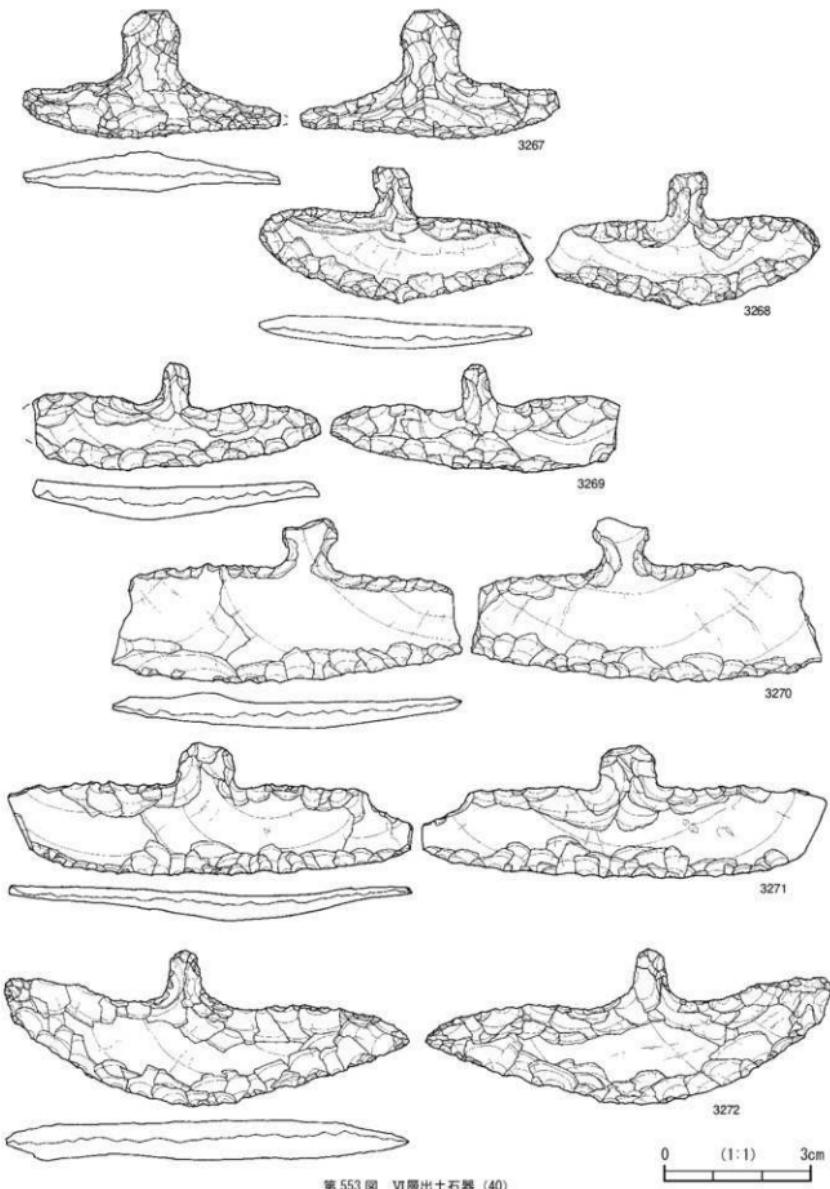


第551図 VI層出土石器 (38)

3264  
3265  
3266  
0 (1:1) 3cm

第552圖 刀層出土石器 (39)

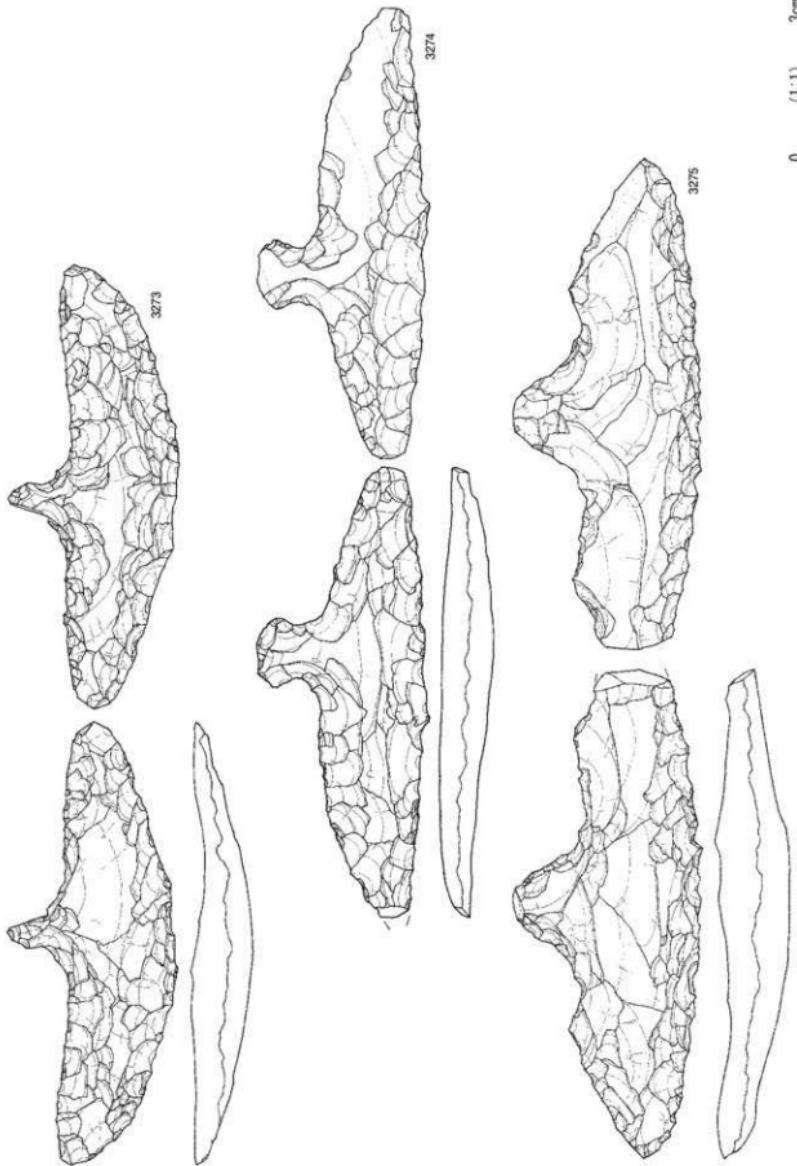




第553図 VI層出土石器(40)

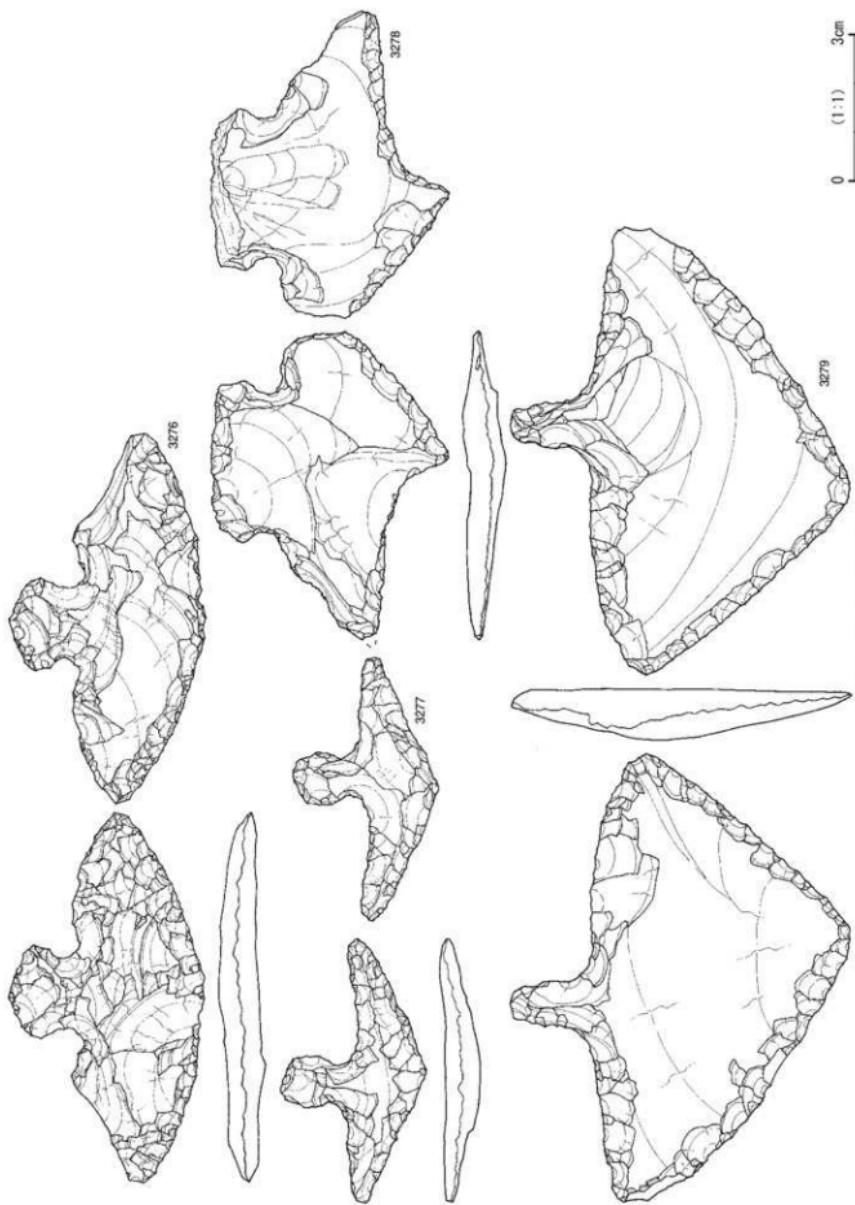
0 (1:1) 3cm

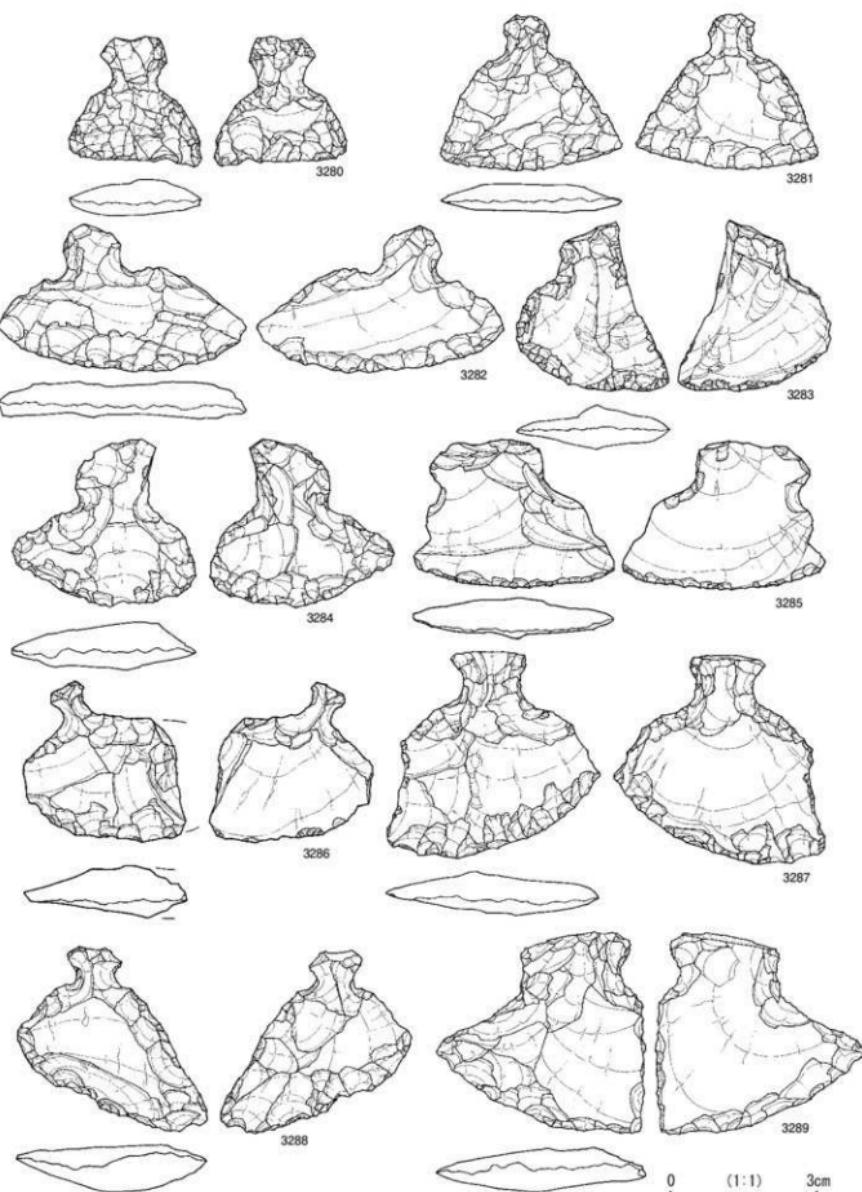
第554圖 VI層出土石器 (41)



0 (1:1) 3cm

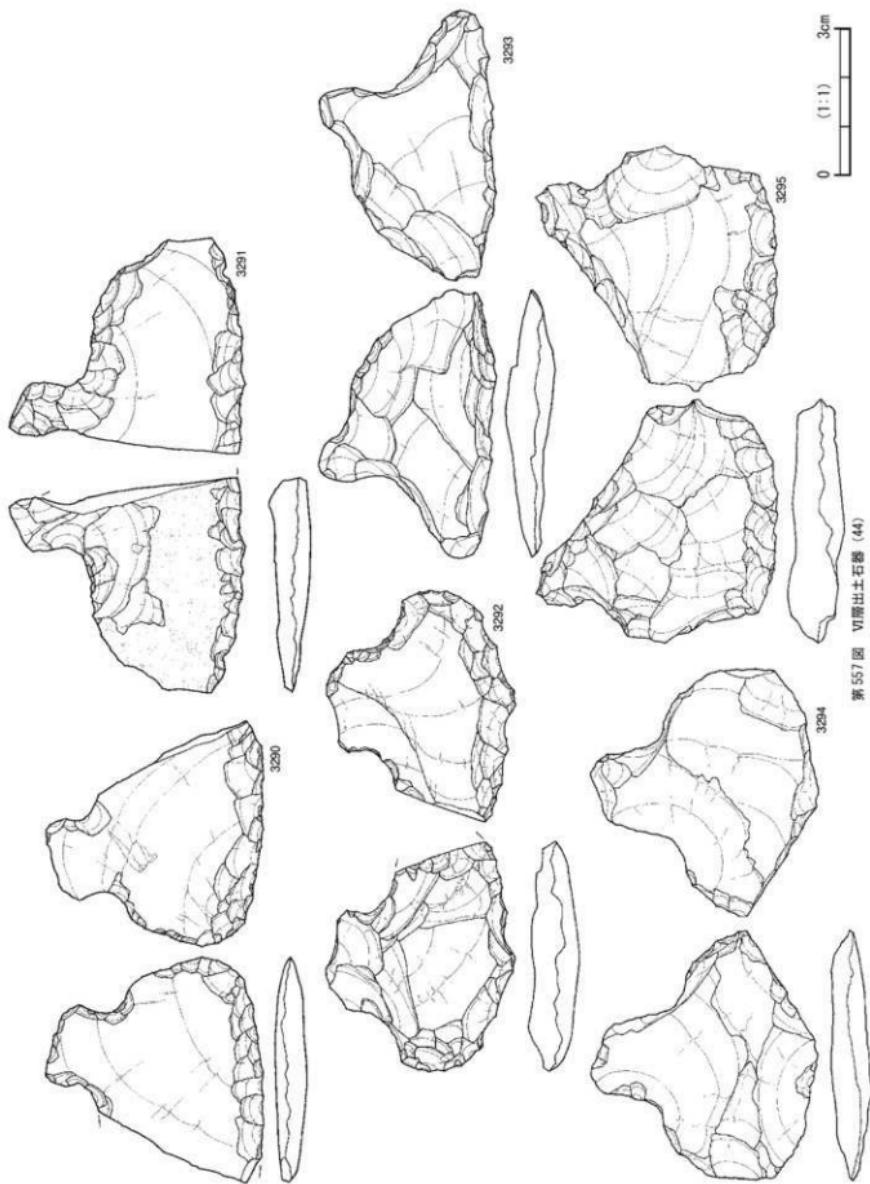
第555圖 VI層出土石器 (42)

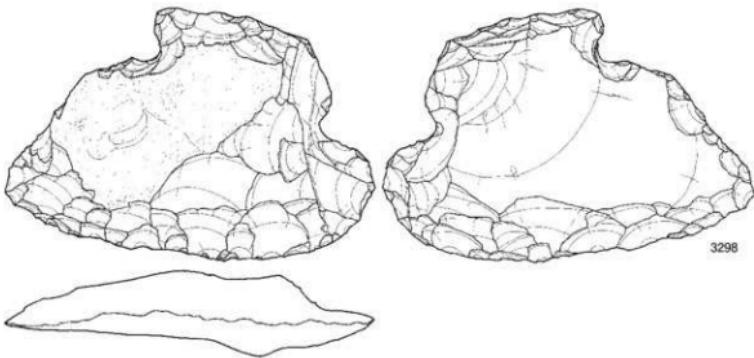
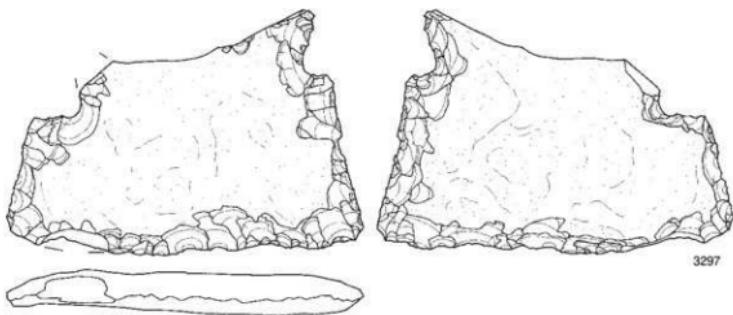
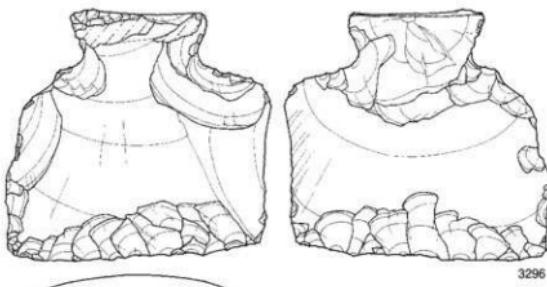




第 556 図 VI 層出土石器 (43)

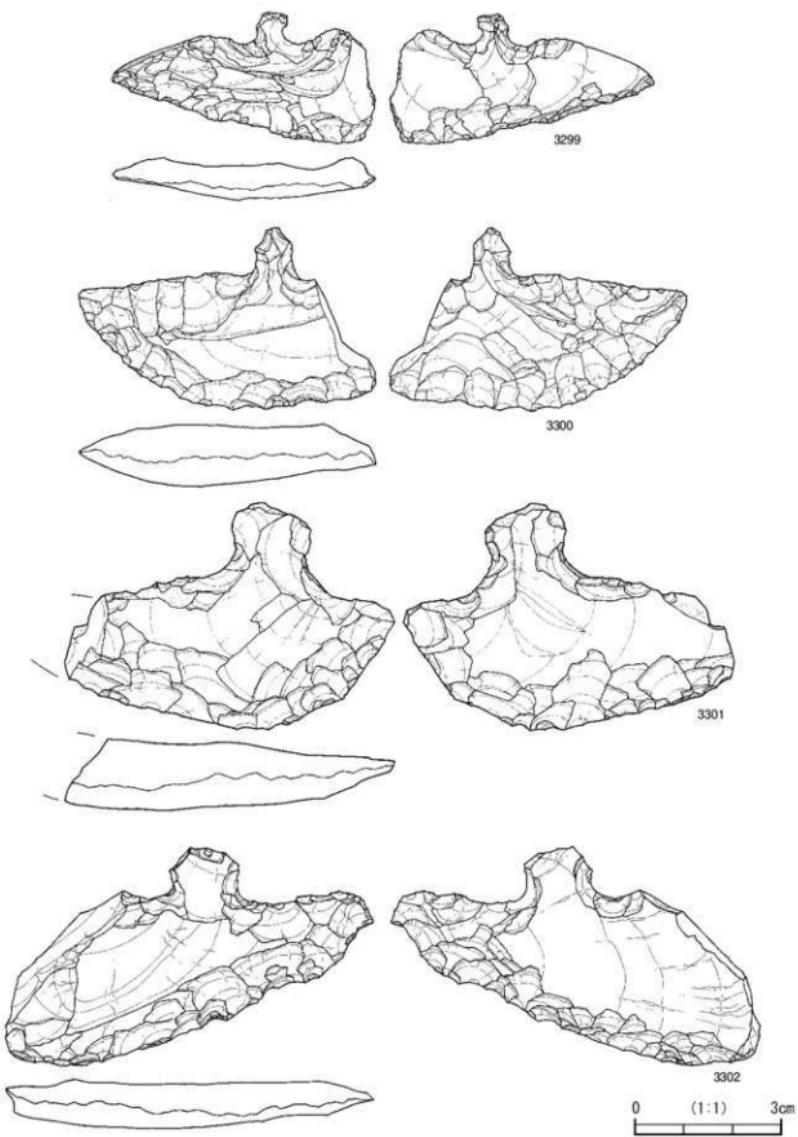
第557圖 VI層出土石器 (44)



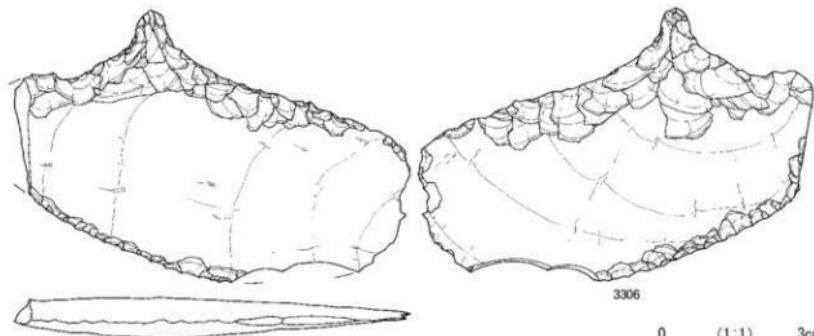
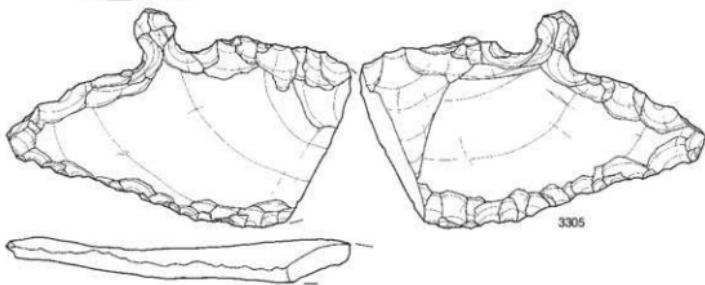
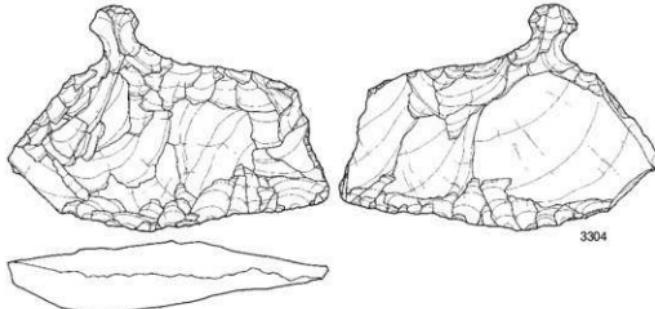
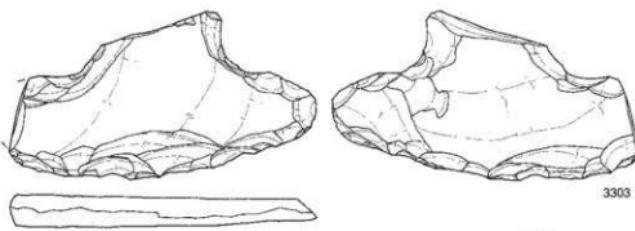


0 (1:1) 3cm

第 558 図 VI 層出土石器 (45)

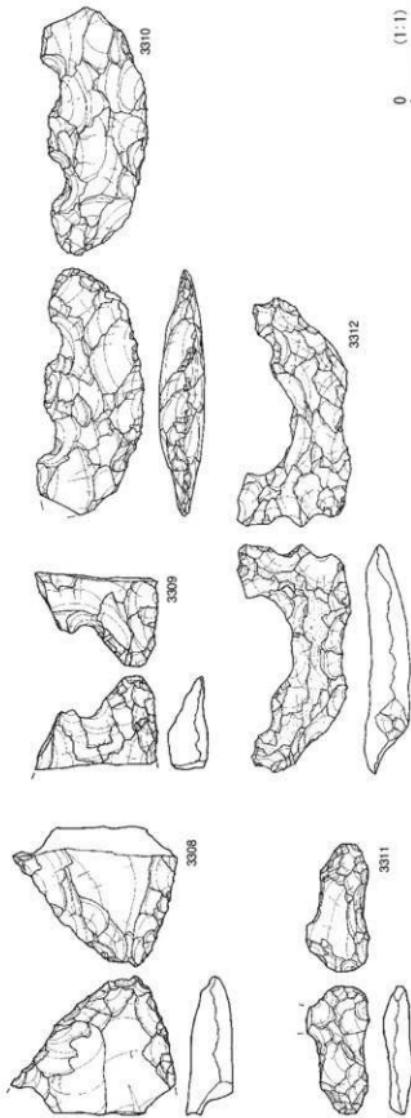
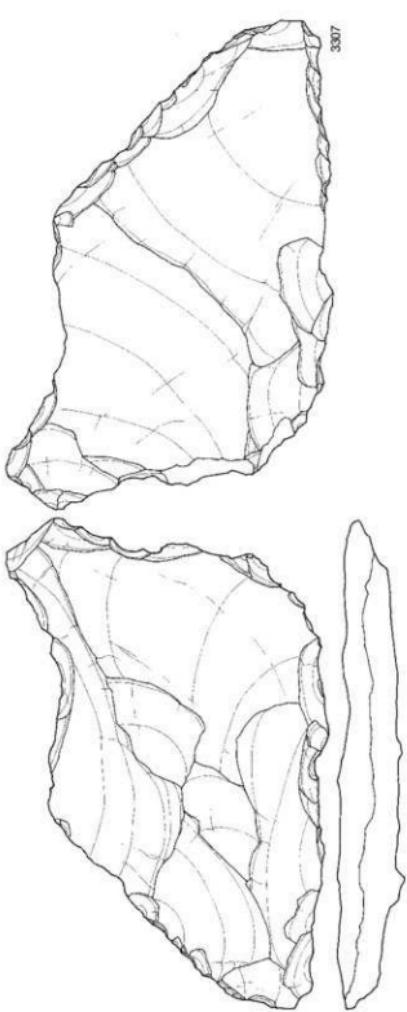


第559図 VI層出土石器(46)



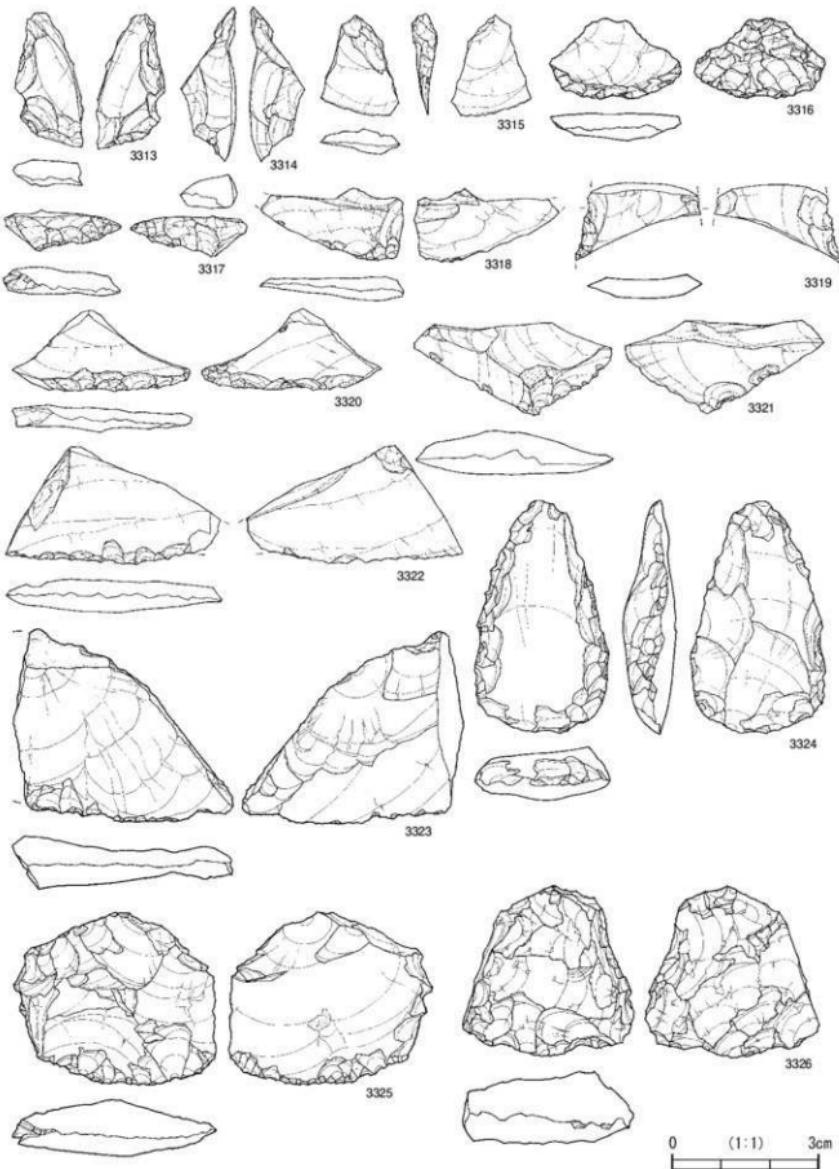
0 (1:1) 3cm

第 560 図 VI 層出土石器 (47)

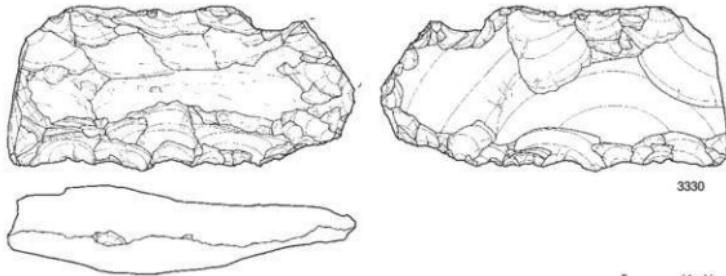
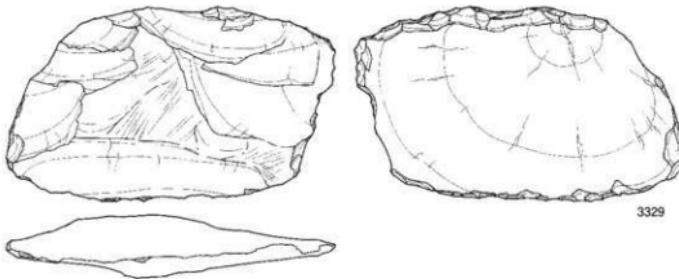
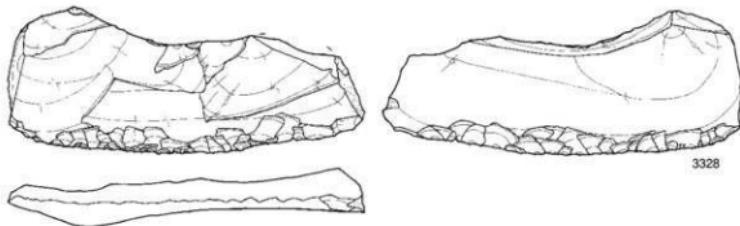
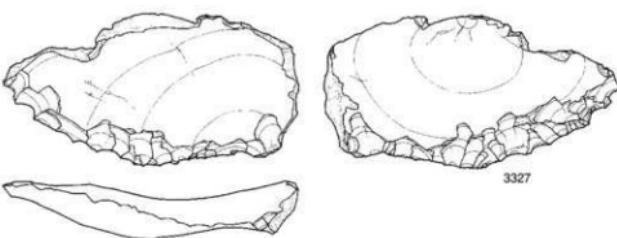


第561圖 VI層出土石器 (48)

0 (1:1) 3cm

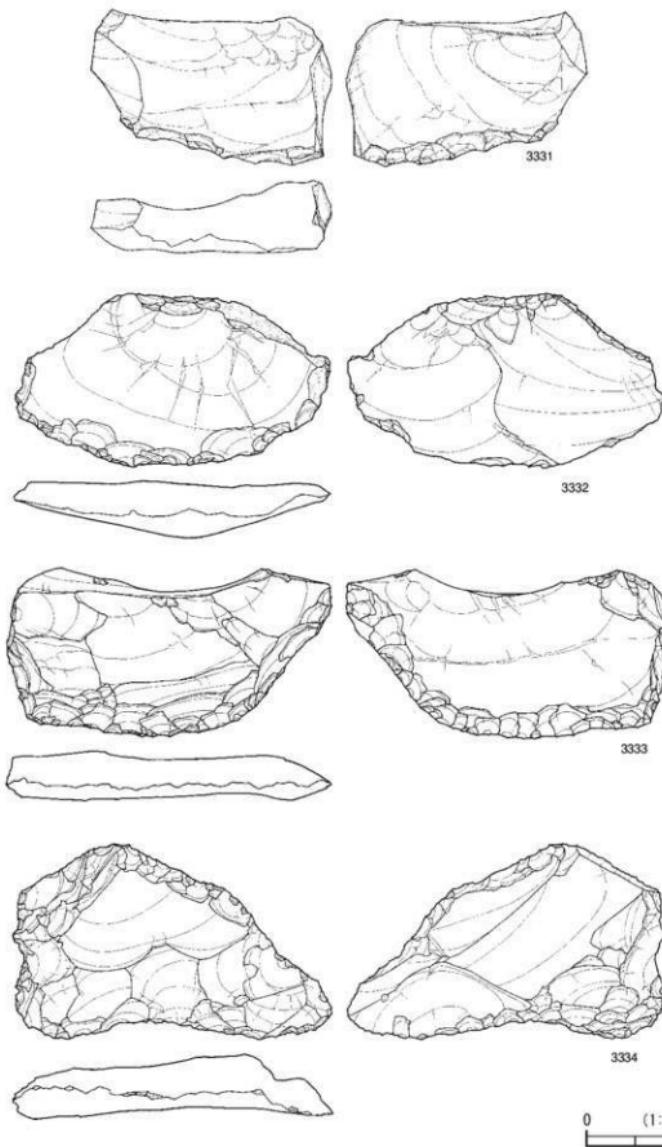


第 562 図 VI 層出土石器 (49)

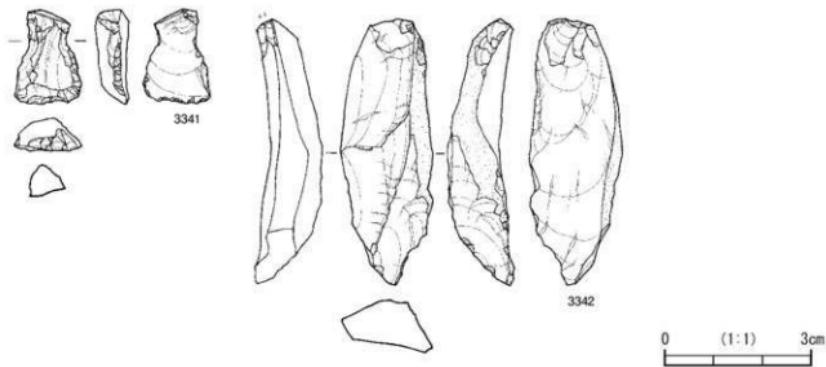
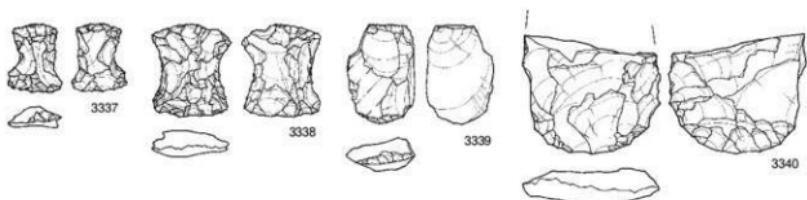
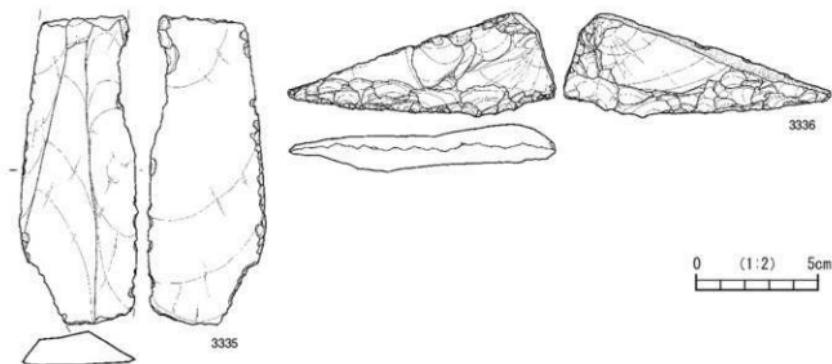


0 (1:1) 3cm

第563図 VI層出土石器 (50)



第 564 図 VI 層出土石器 (51)



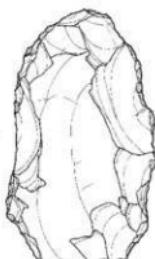
第 565 図 VI 層出土石器 (52)



3343



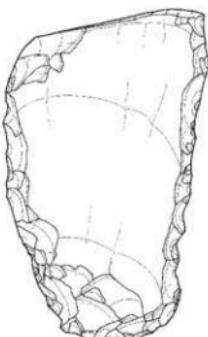
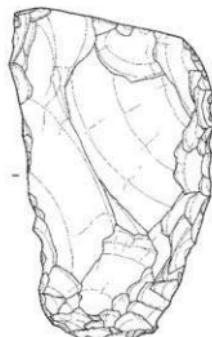
3344



3346



3345

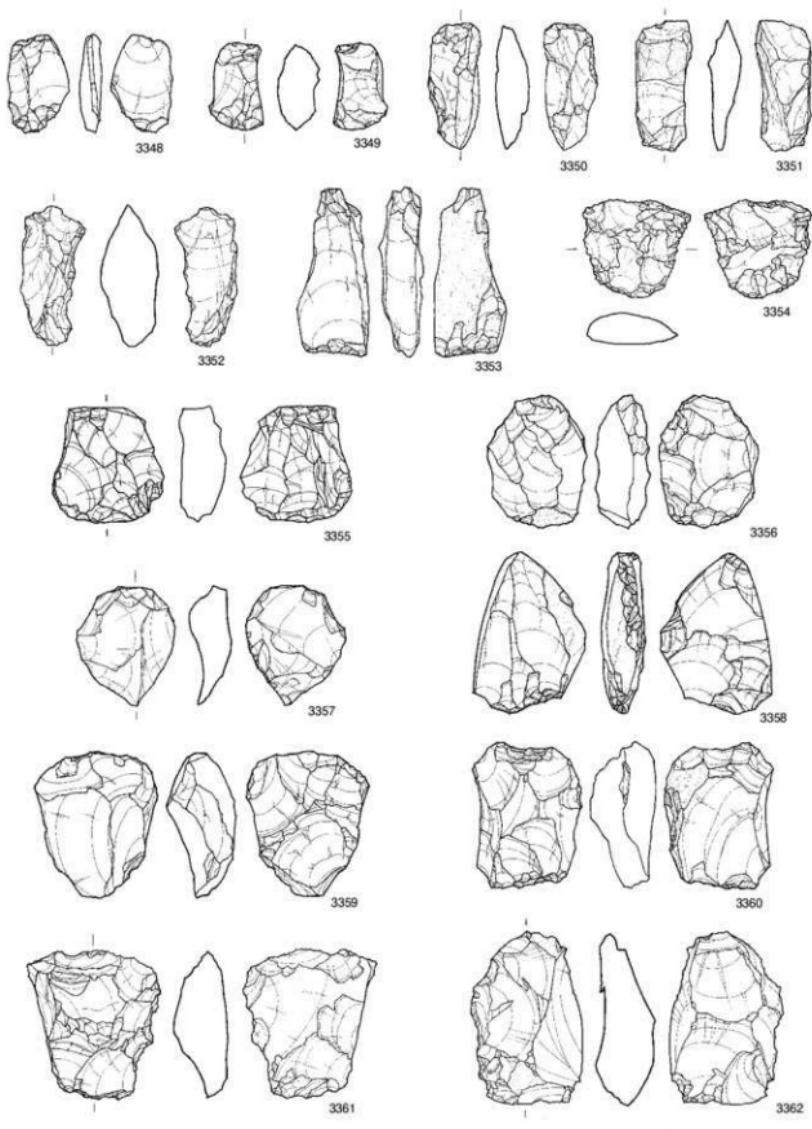


3347

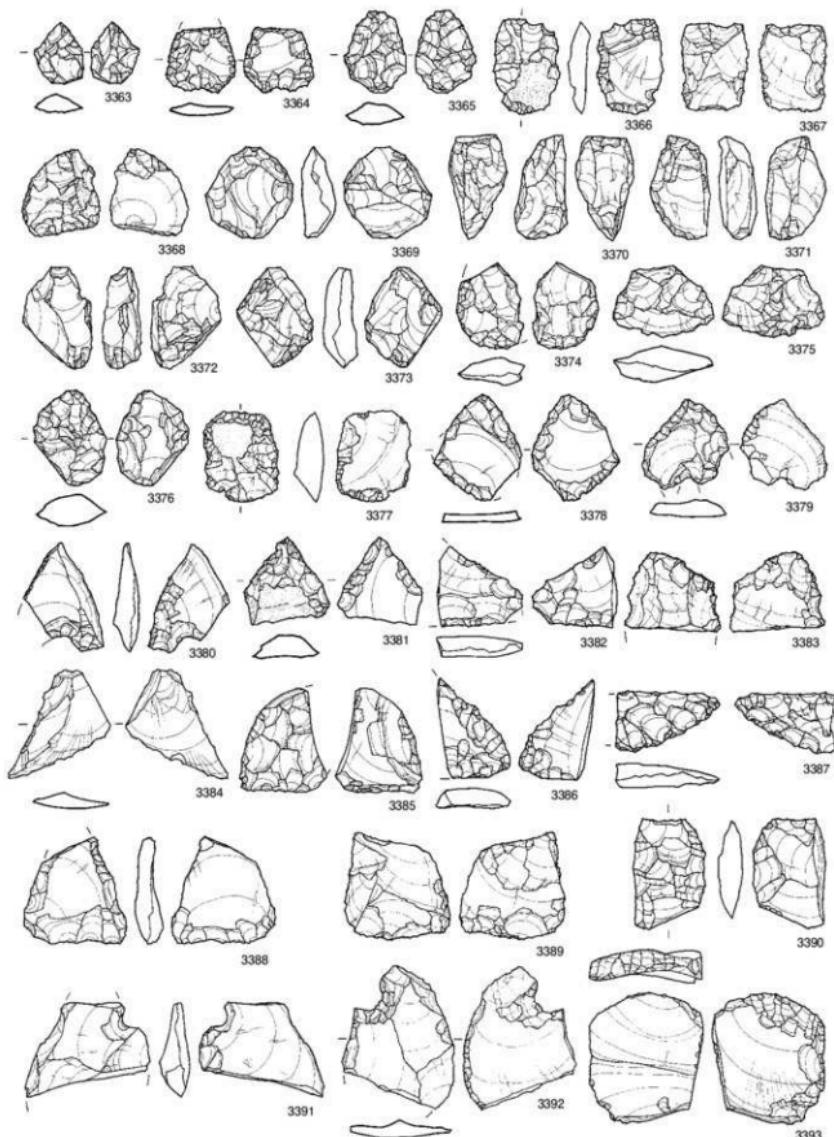


0 (1:1) 3cm

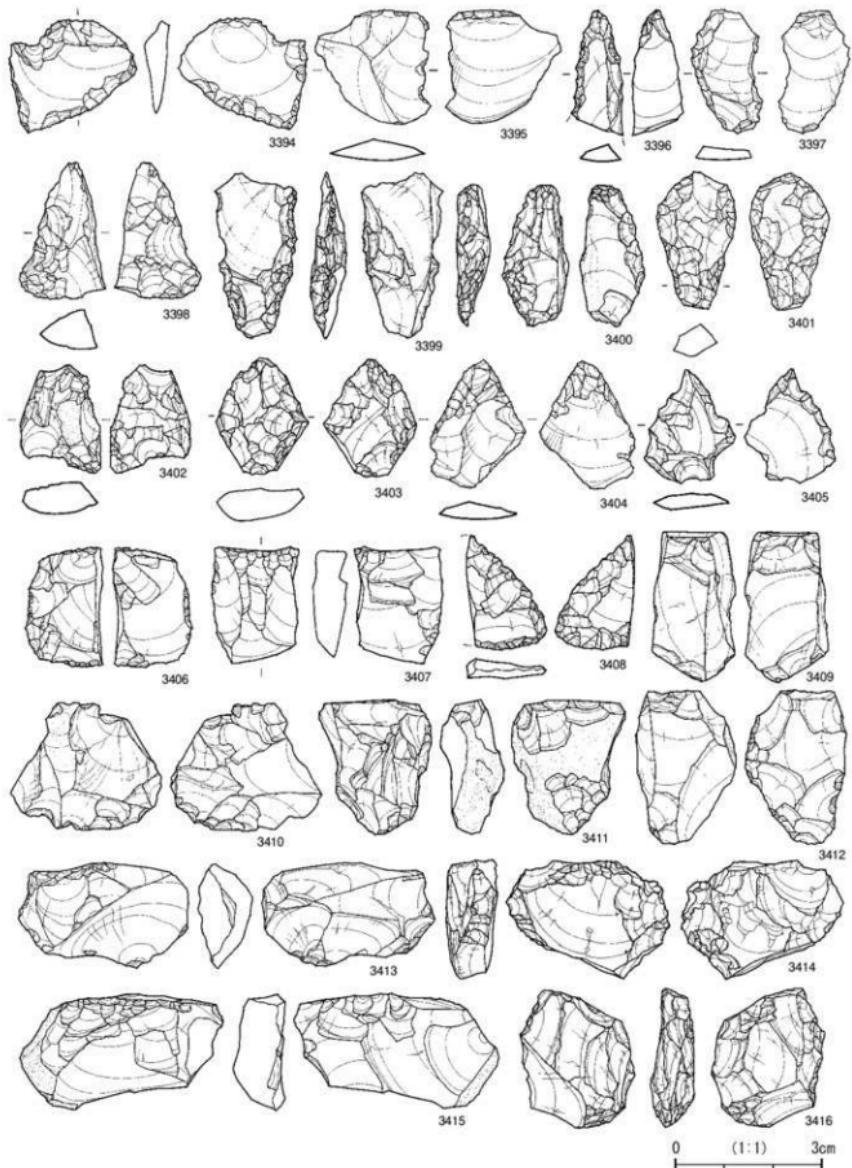
第 566 図 VI 層出土石器 (53)



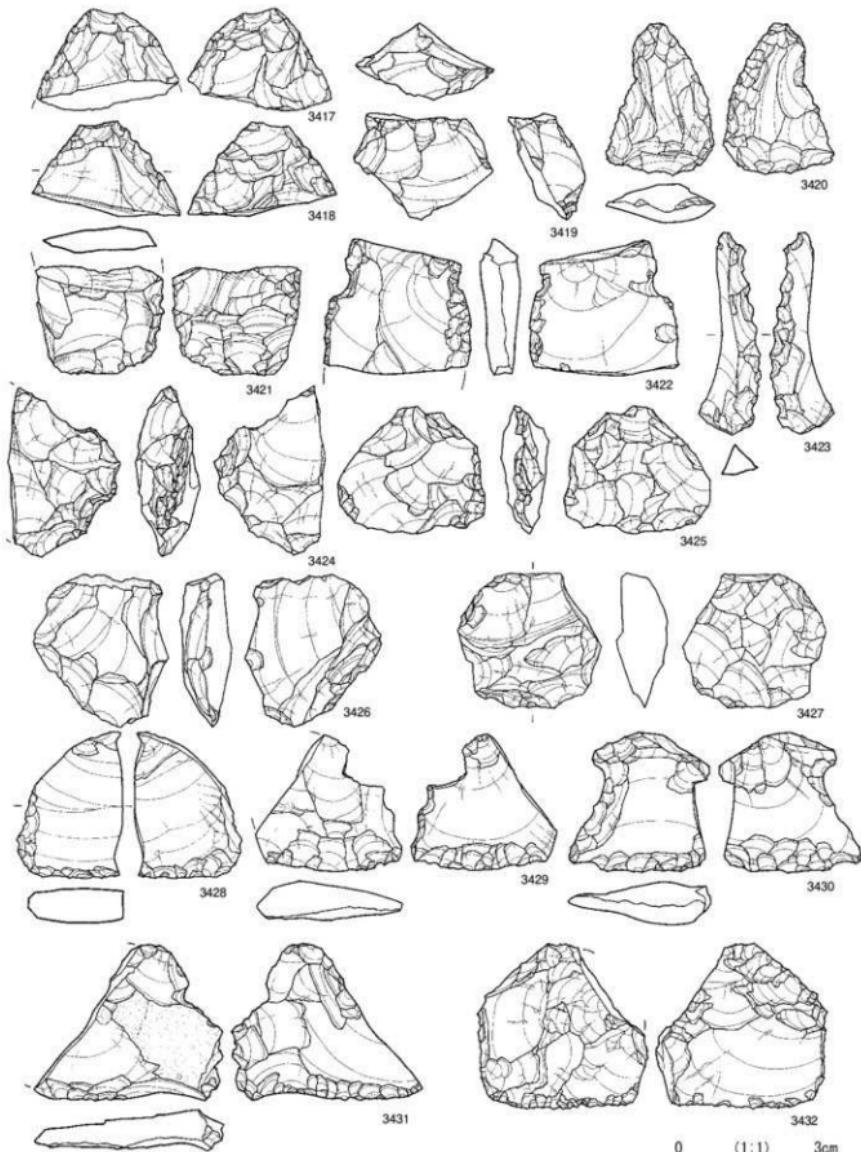
第567図 VI層出土石器 (54)



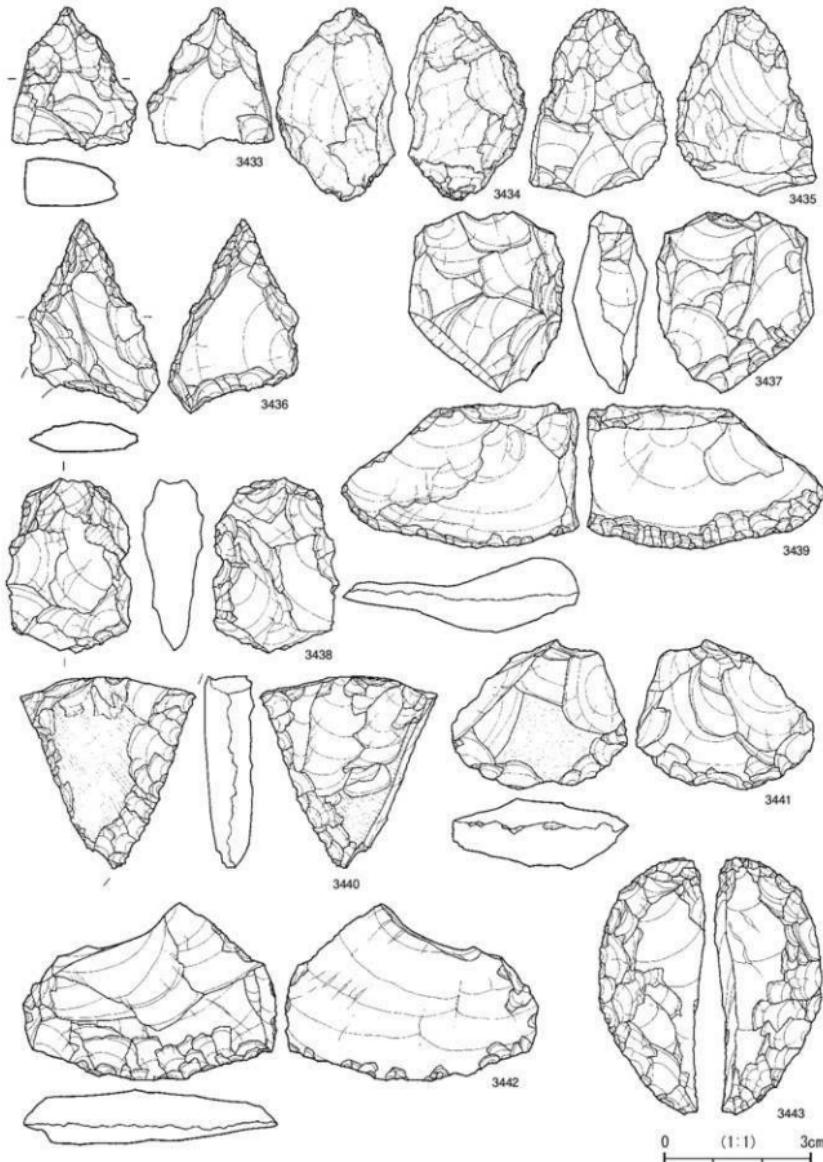
第568図 VI層出土石器 (55)



第 569 図 VI 層出土石器 (56)



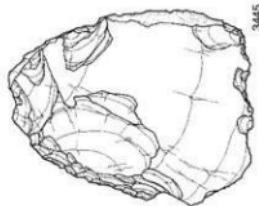
第 570 図 VI 層出土石器 (57)



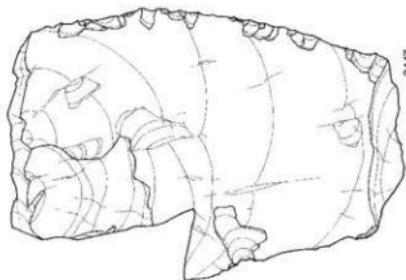
第571図 VI層出土石器 (58)

第572圖 VI層出土石器 (59)

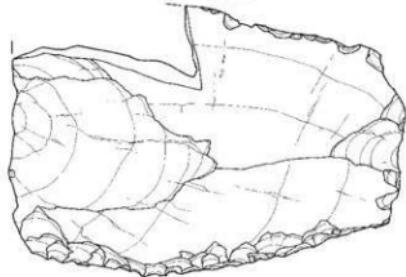
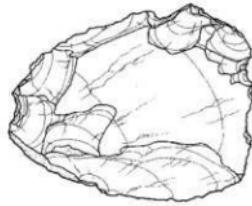
0 (1:1) 3cm



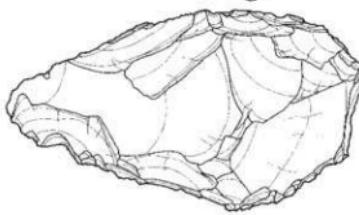
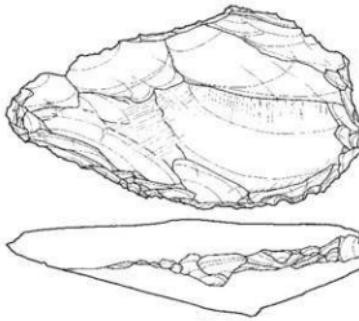
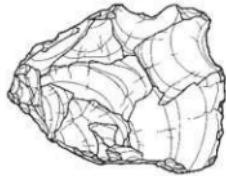
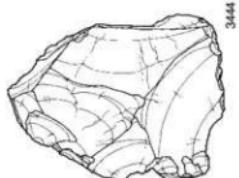
3445

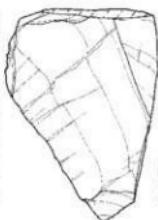
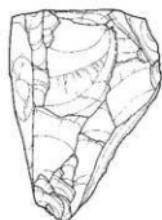


3447

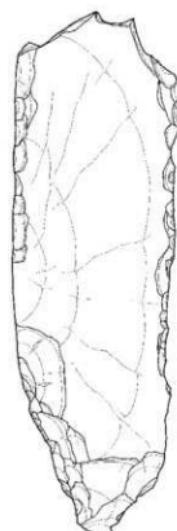
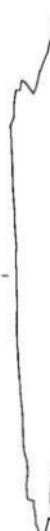
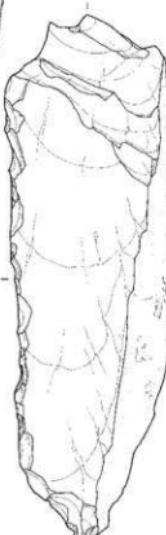


3446

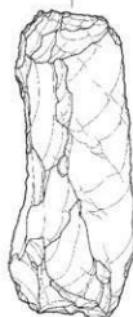




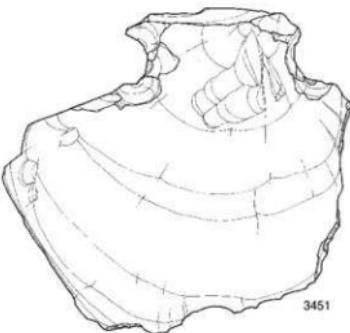
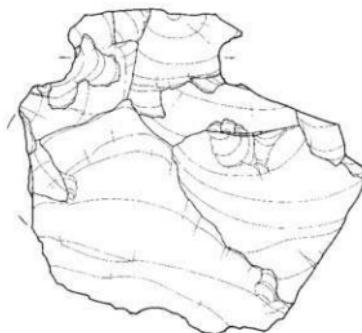
3448



3450



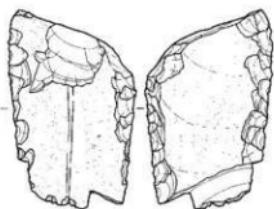
3449



3451



第573図 VI層出土石器 (60)



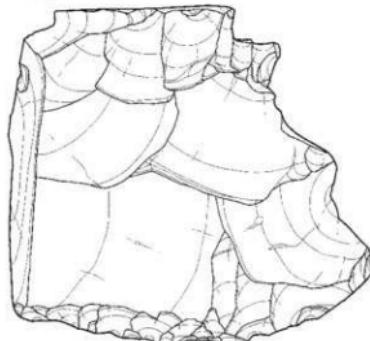
3452



3453



3454



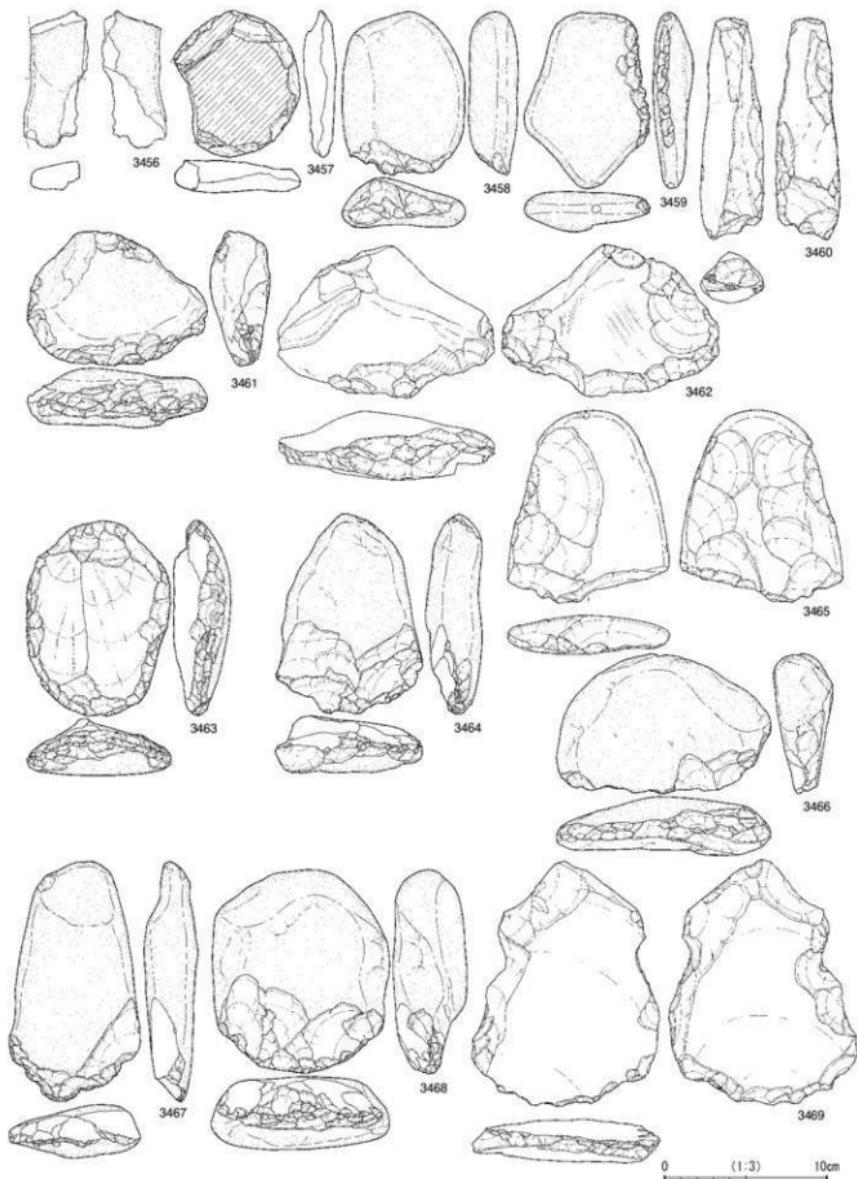
3455



0 (1:1) 3cm

A scale bar indicating a ratio of 1:1 and a length of 3 cm.

第 574 図 VI 層出土石器 (61)



第575図 VI層出土石器 (62)



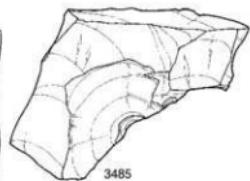
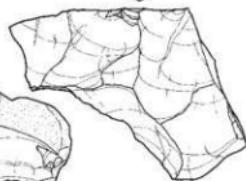
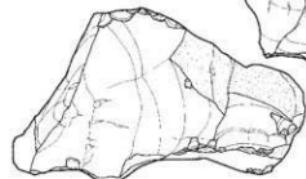
第 576 図 VI 層出土石器 (63)



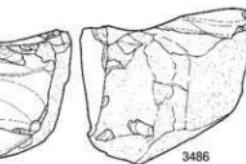
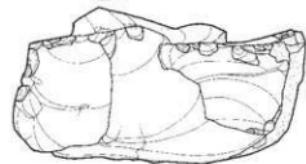
3482

3483

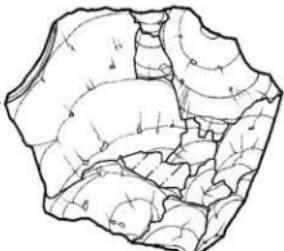
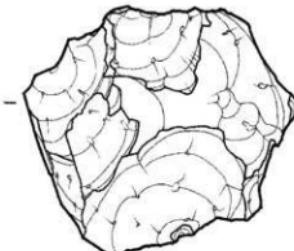
3484



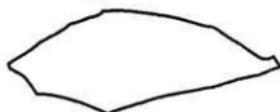
3485



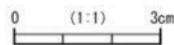
3486

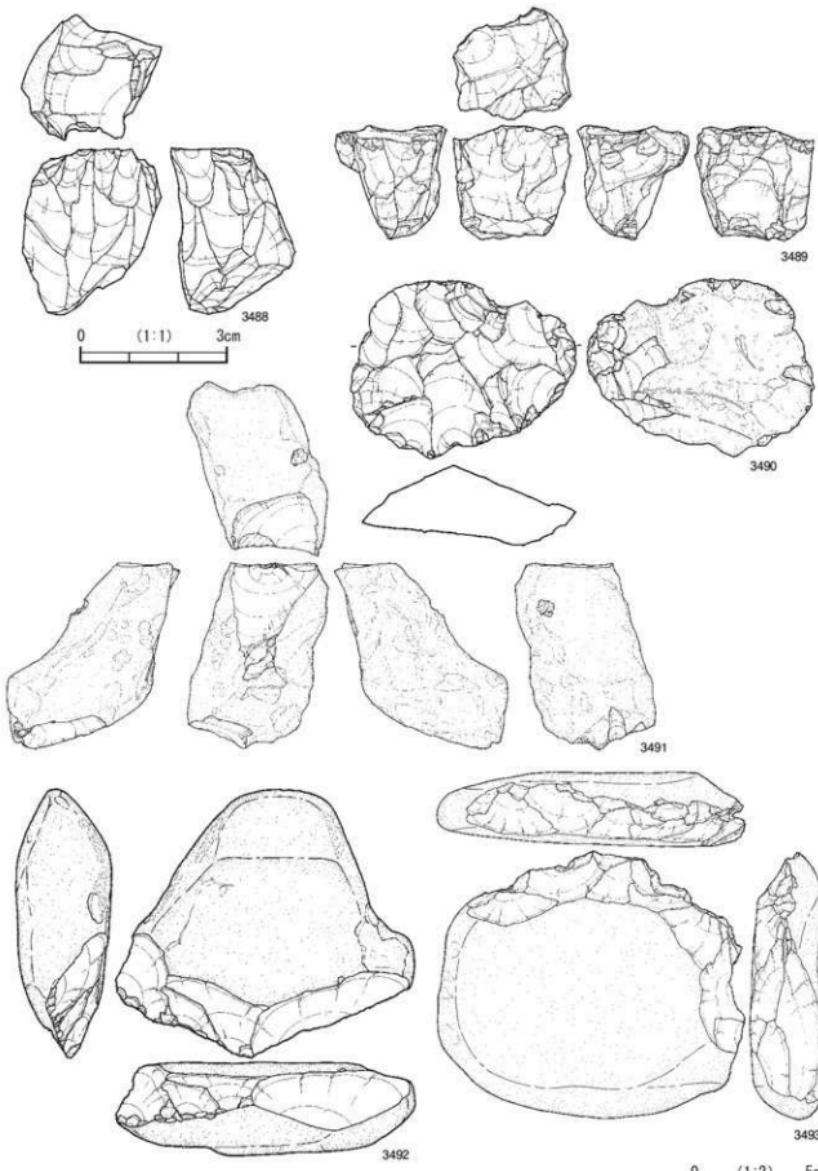


3487

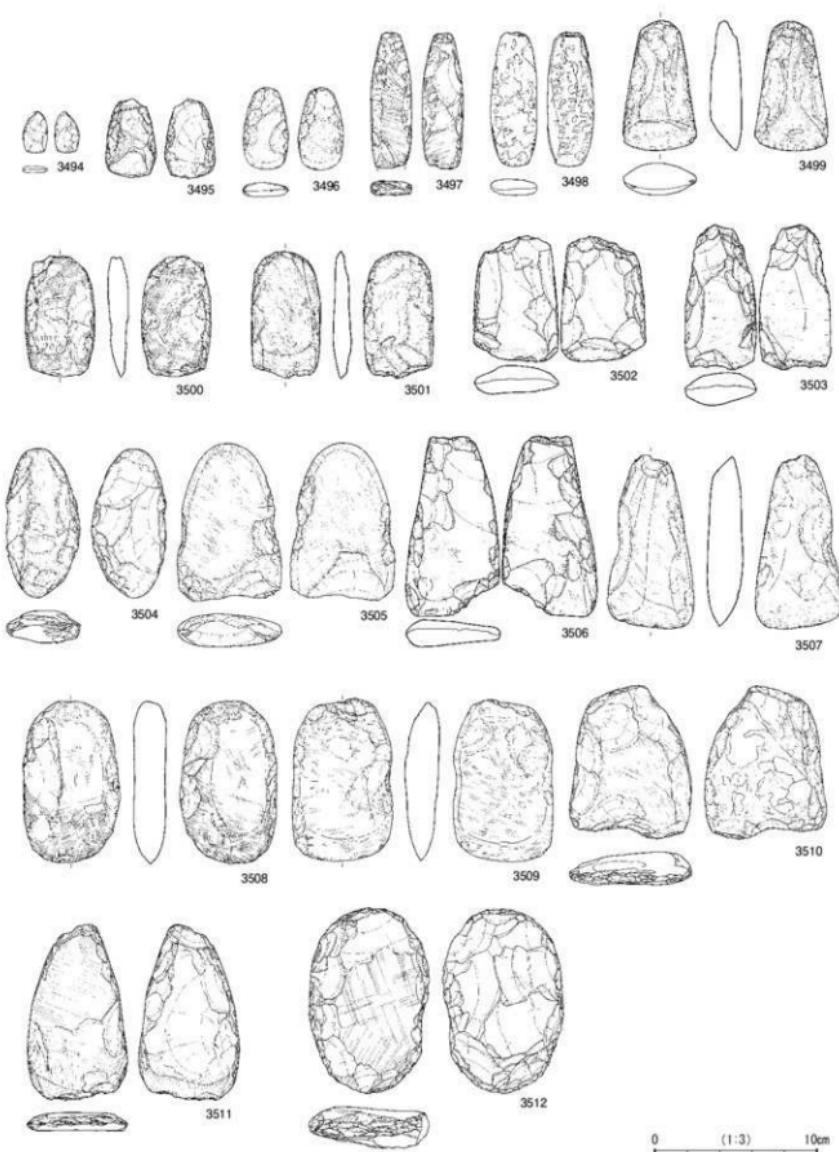


第577図 VI層出土石器 (64)

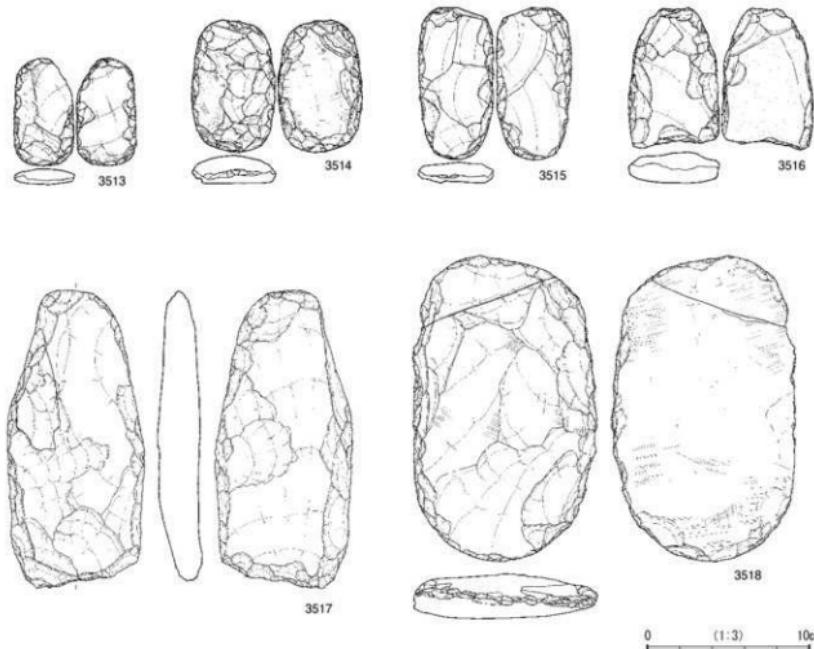




第 578 圖 VI 層出土石器 (65)



第579図 VI層出土石器 (66)



第580図 VI層出土石器(67)

(16) 磨製石斧 (第579図 3494~3512)

磨製石斧は19点図化した。3494~3512はホルンフェルスを素材とするものが中心であり、短冊形や橢形を呈する。3494は表面及び刃部を丁寧に研磨し、長さ2.5cm、幅1.5cmと最小である。3495は頭部及び裏面が欠損し、刃部には刃こぼれがみられる。3499は頁岩を素材とし、両側縁や頭部に剥離痕が残されるが、入念な研磨仕上げが行われる。3497・3501・3503・3504・3506・3510・3511は刃部、3502は頭部が欠損する。3507は左側縁部に抉りをもち、3508・3509は大きさが近似する。3512は周縁から剥離による再加工を行う。

(17) 打製石斧 (第580図 3513~3518)

打製石斧は6点図化した。3513~3516はホルンフェルス、3517は安山岩、3518は頁岩を素材とする。短冊形を呈し、3517・3518は長さが18cmを超える。

(18) 石皿 (第581~585図 3519~3536)

石皿は18点図化した。石材は凝灰岩が7割を占める。3521・3533~3535は花崗岩、3532は砂岩を素材とする。

3519は平面形が橢円形状を呈し、中央部分は大きく凹み、使用面となる。重量はVI層出土の2095に次ぐ。3524・3526・3532は断面形が三角形状を呈する。また、3524・3533・3534は表裏面に使用面が認められる。3536は平面形が方形状を呈し、表面には敲痕と磨面、両側面には磨面が認められる。

(19) 磁石 (第585図 3537~3540)

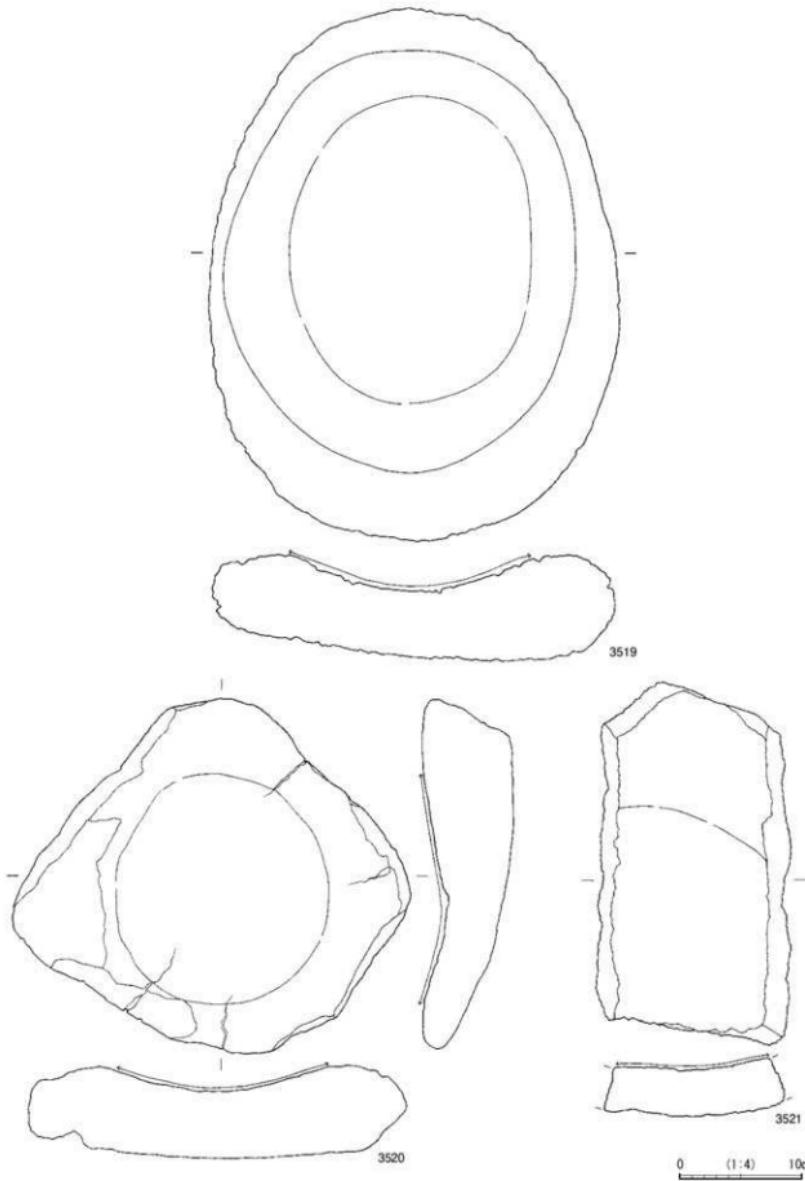
片面あるいは両平坦面に磁石として利用した痕跡が認められるもので、4点図化した。3537のみ花崗岩を使用し、残り3点は砂岩である。3537は両面に溝状の摩耗面が残る。3538・3539は光沢をもつ摩耗面が表裏面・両側面に認められる。3540は扁平礫の平坦面を使用する。

(20) 石錘 (第585図 3541~3543)

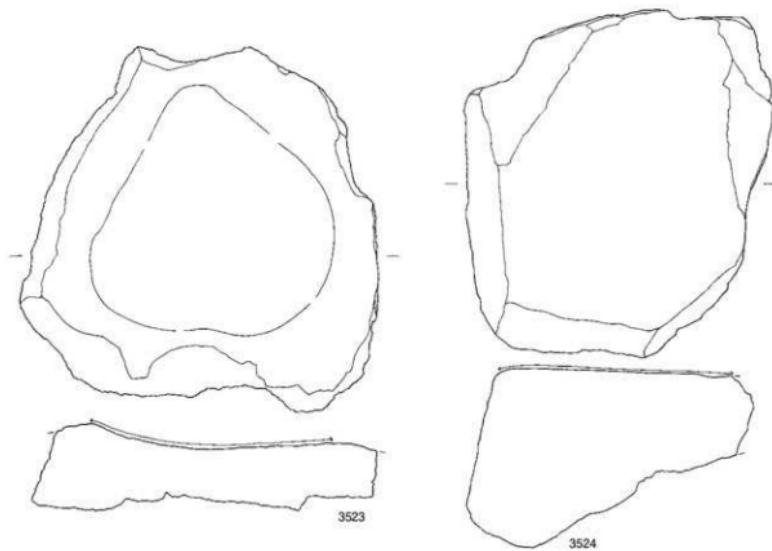
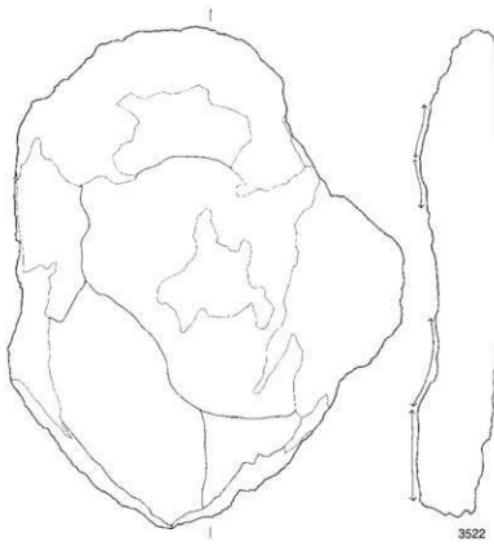
3541~3543は砂岩を素材とする石錘である。3点とも長さは6cm前後、厚みは1.5cm前後の扁平な円錐を使用する。

(21) 敲石 (第586・587図 3544~3560)

敲石は3544~3560の17点図化した。そのうち3556

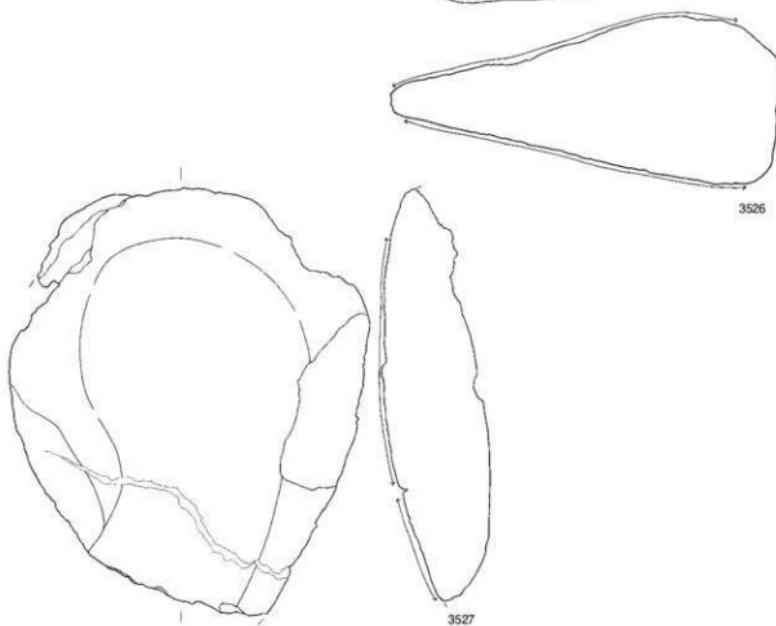
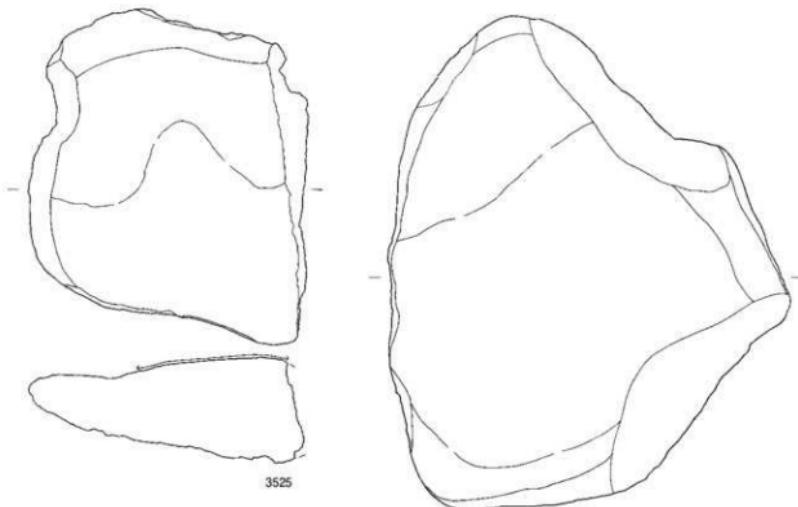


第581図 VI層出土石器 (68)



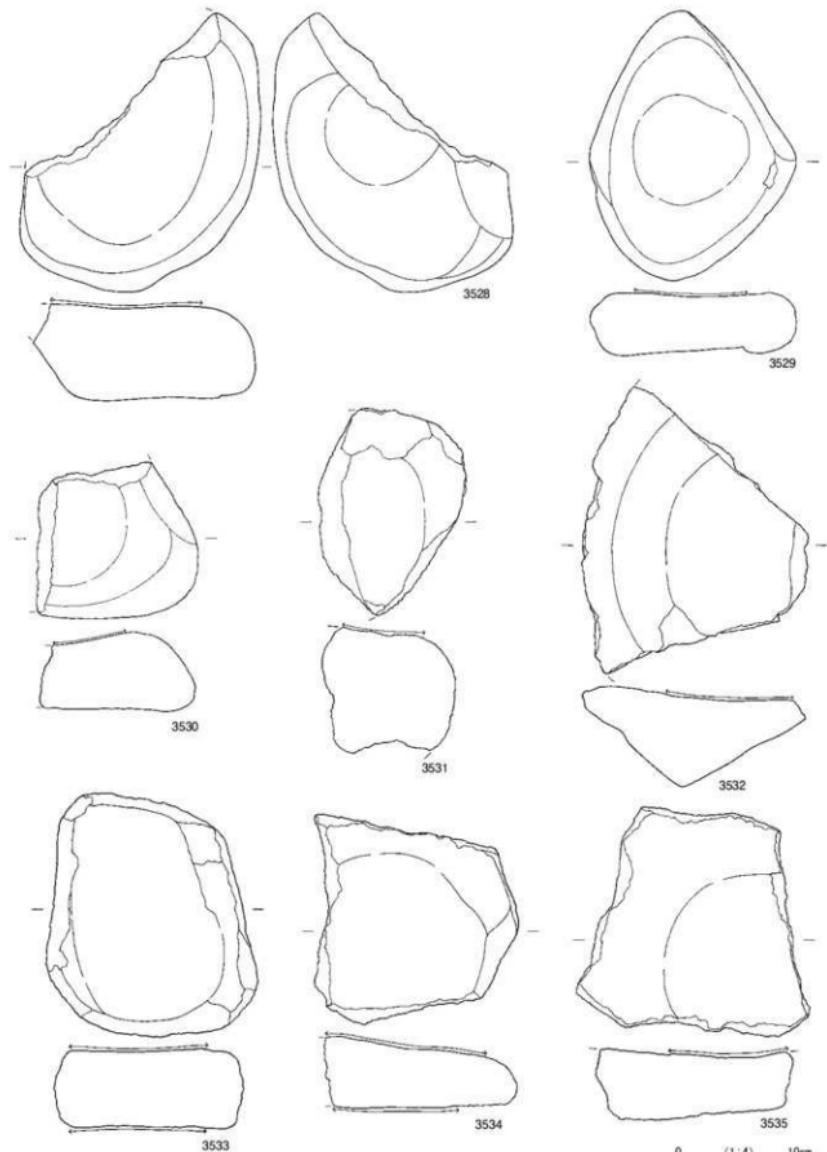
0 (1:4) 10cm

第 582 図 VI 層出土石器 (69)



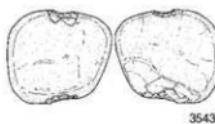
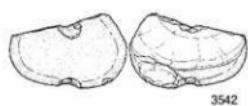
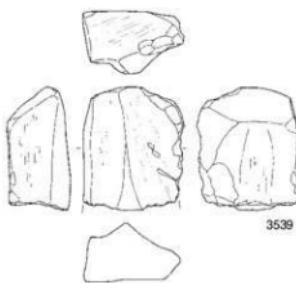
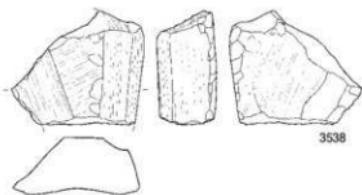
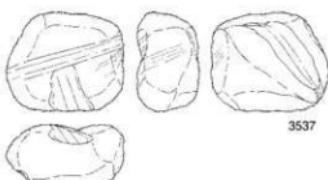
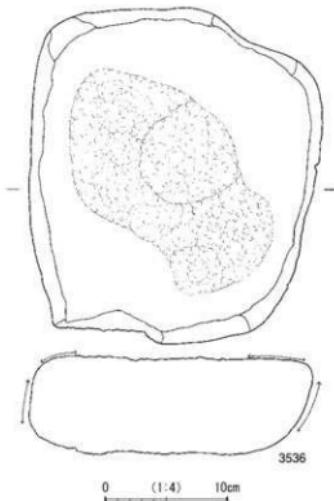
0 (1:4) 10cm

第583図 VI層出土石器 (70)



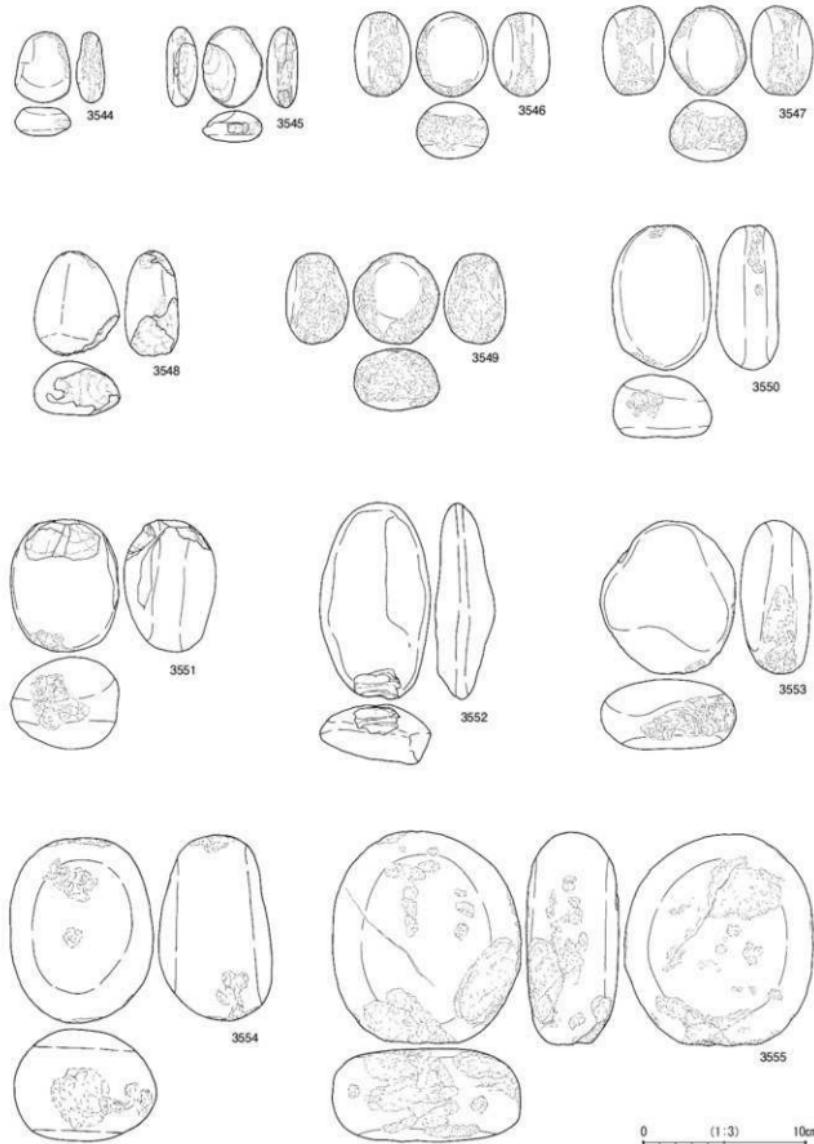
第 584 図 VI 層出土石器 (71)

0 (1:4) 10cm

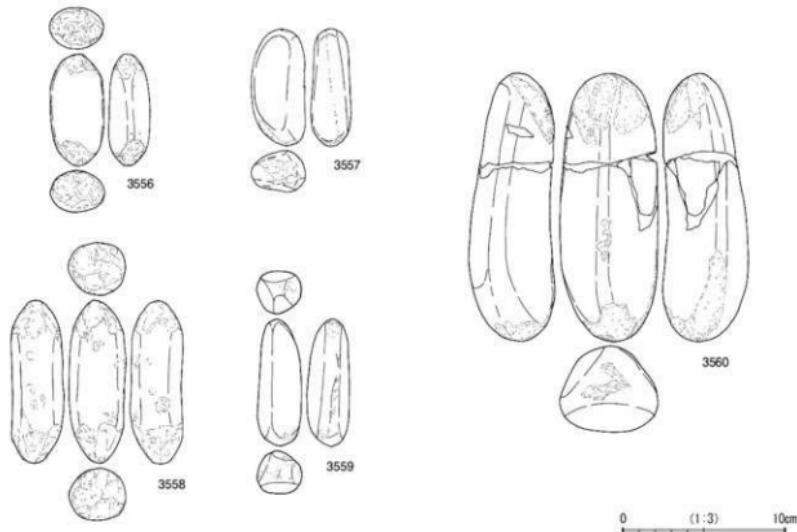


0 (1:3) 10cm

第585図 VI層出土石器 (72)



第 586 図 VI 層出土石器 (73)



第 587 図 VI 層出土石器 (74)

～3560 の 5 点は棒状敲石である。扁平な円形や卵形を呈するものが多く、石材は多孔質な安山岩を使用し、3545 は頁岩、3552 はホルンフェルス、3556 ～3560 の棒状敲石は砂岩である。3546・3547・3549 は側面のほぼ全域に敲打痕を残される。3548 は被熱により赤化している。3552 は扁平な椭円形を呈し、下端部のみ使用痕が残る。

3556・3557・3559 は大きさが類似し、長さが 7 cm、重さが 80 g 前後と小型である。また、3556・3558・3560 は両端に明瞭な使用痕を残し、3560 は被熱により赤化している。

#### (22) 磨・敲石 (第 588 ～592 図 3561 ～3630)

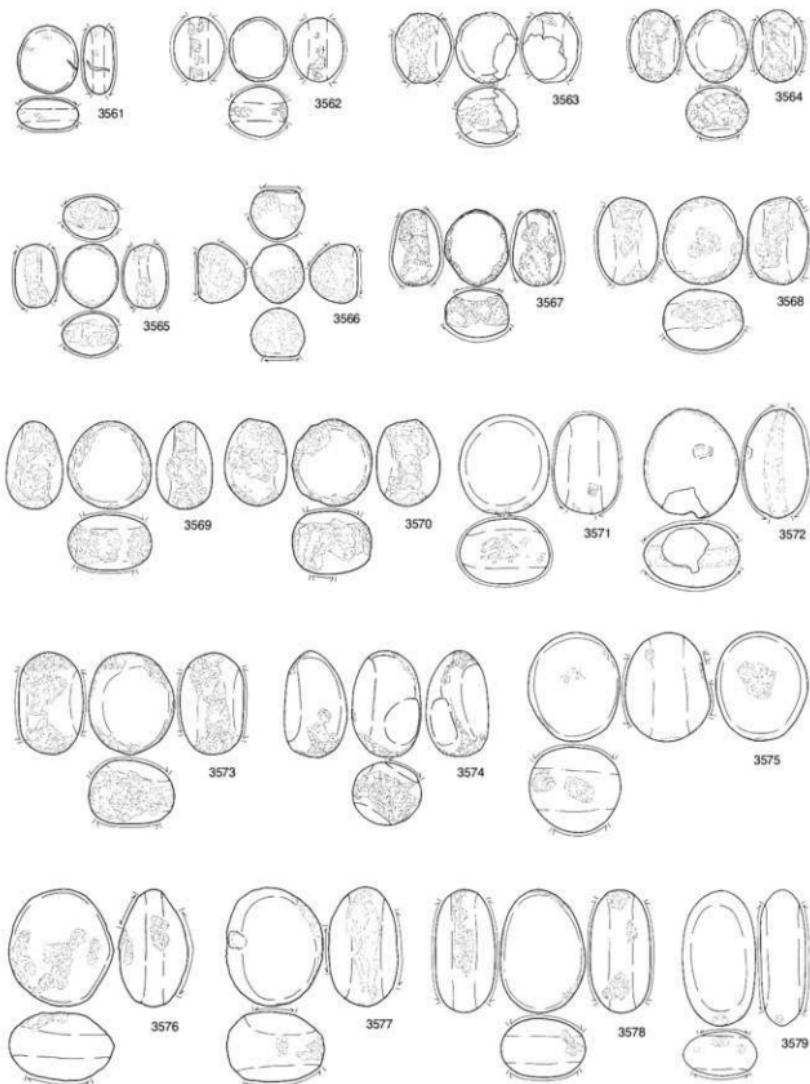
磨・敲石は 3561 ～3630 の 70 点図化した。石材は多孔質な安山岩や砂岩を多く使用する。長さが 7 ～10 cm 大のものが中心であり、円形や卵形を呈する。3561 ～3566 は長さが 4 cm 以下であり、3564・3566 はほぼ全面に敲打痕もしくは磨面が残る。3568・3575・3584・3587・3589・3598 は表面、3604 は表裏面の中央に敲打による凹みがみられる。3569・3570・3573・3580・3586・3597・3608・3609・3611・3615 は側面の全域に敲打痕を残し、表裏面は磨面が残る。3610・3629 は上端部に割れがみられ、表裏面は磨面が残る。3628 は棒状、3630 は下半部が欠損するが、石鍛状を呈すると考えられる。

#### (23) 磨石 (第 593 ～597 図 3631 ～3692)

磨石は 3631 ～3692 の 62 点図化した。石材は多孔質な安山岩が多く、砂岩や花崗岩も使用する。7 cm 及び 10 cm 前後の円形を呈するものが多い。3631 は長さ 2 cm の小型の磨石であり、全面に磨面を残す。3638・3648・3649・3662 は扁平で方形に近く、3637・3669 は横断面が三角形状になる。ほとんどの資料は表裏面に磨面を残すが、3651 は裏面、3686 は表面のみに磨面が認められる。3683 は石鍛状を呈し、表裏面に線状の削れが生じている。

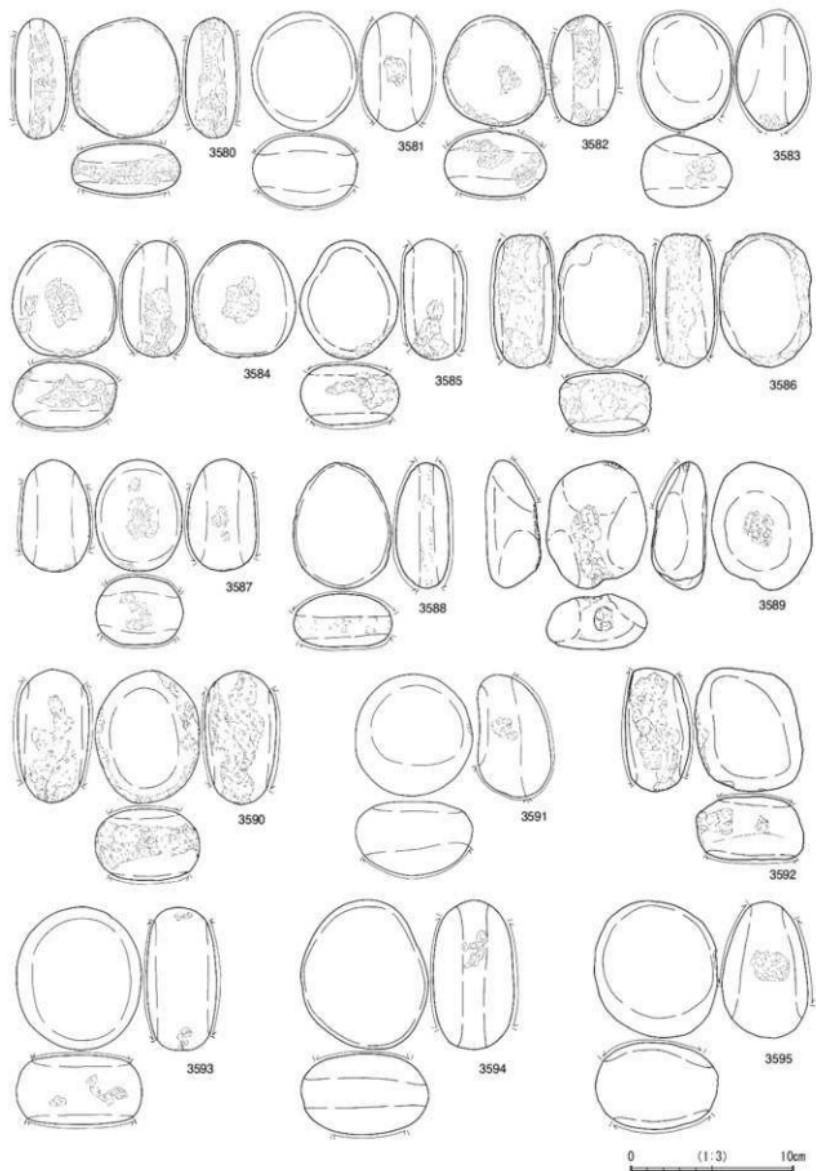
#### (24) 異形石器 (第 598 図 3693 ～3698)

異形石器は 6 点図化した。3693 ～3696 は安山岩を素材とする。3693 は上端部中央及び下端部の両端から抉りを入れることで、軍配状を呈する。3694・3695 は「X」字状を呈する。3694 は右側縁部及び下端部に抉りを入れるため左右非対称だが、3695 は両側縁部及び上下端部に抉りを入れており、下半部は鋸形鐵のように幅広になる。3696 は節理面を打面とする剥片素材を使用する。上端部は打面をそのまま残し、下端部には抉り、両側縁部には剥離調整を施す。3697 は三船産黒曜石を素材とし、上端部及び下端部の抉りの両端を丸く作り出す。3696・3697 は打製石鐵の未製品の可能性もある。3698 はホルンフェルスの小円錐を素材とし、両側縁部及び下端部に掠切に

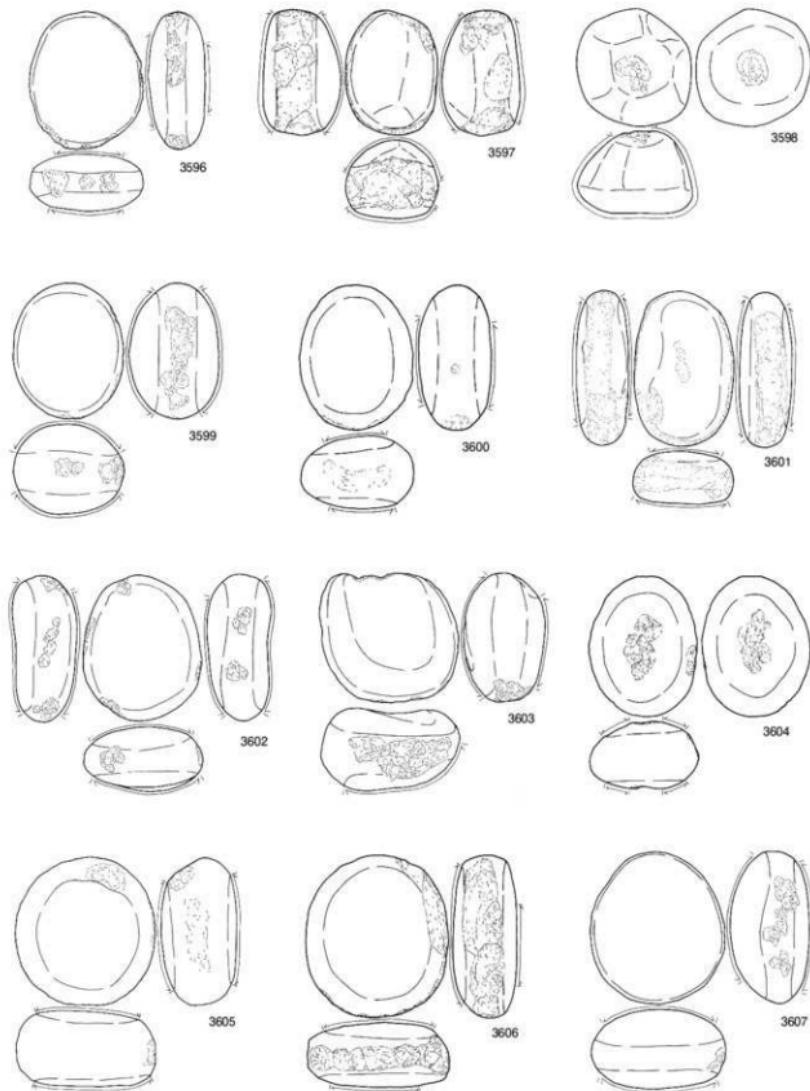


0 (1.3) 10cm

第588図 VI層出土石器 (75)

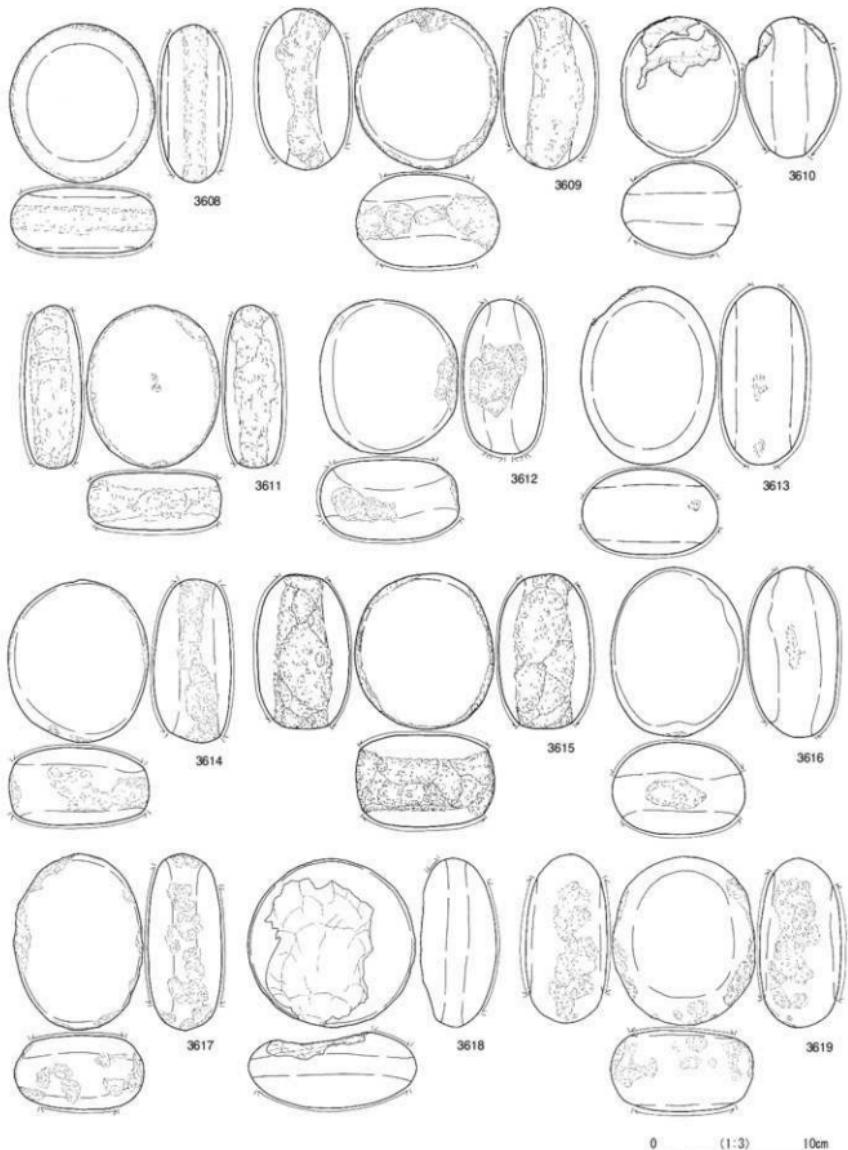


第589図 VI層出土石器 (76)



第590図 VI層出土石器 (77)

0 (1:3) 10cm

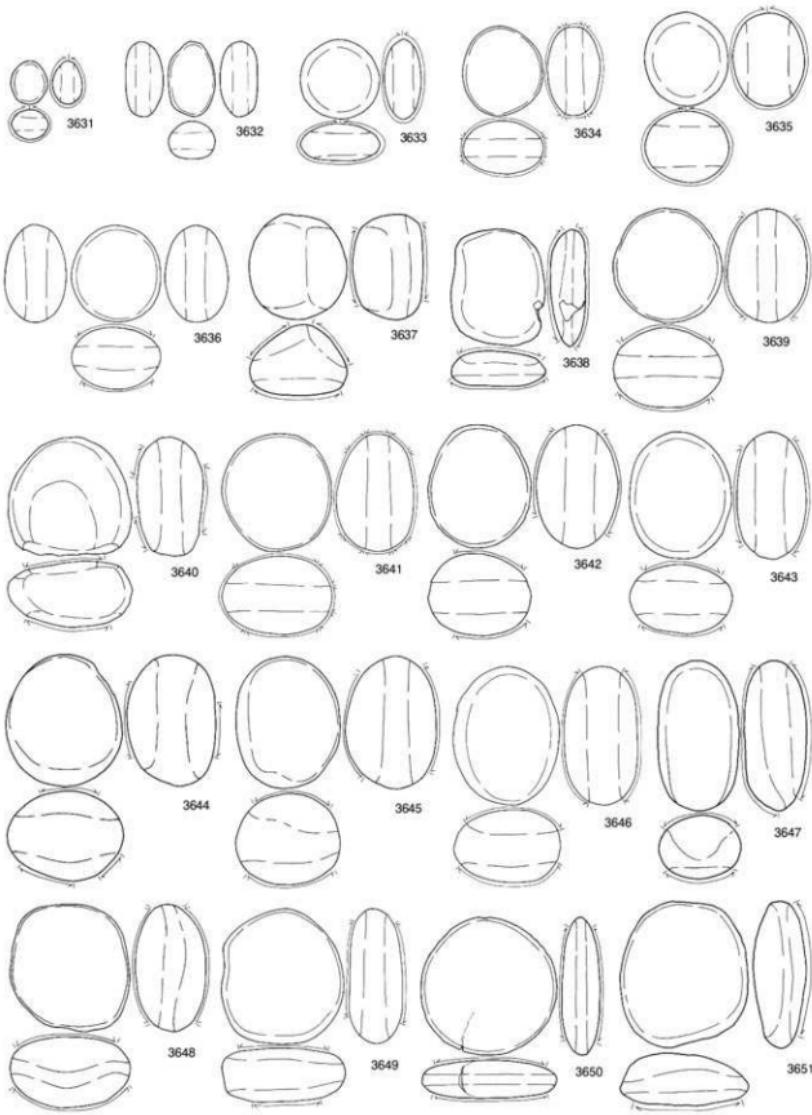


第591図 VI層出土石器 (78)

0 (1:3) 10cm

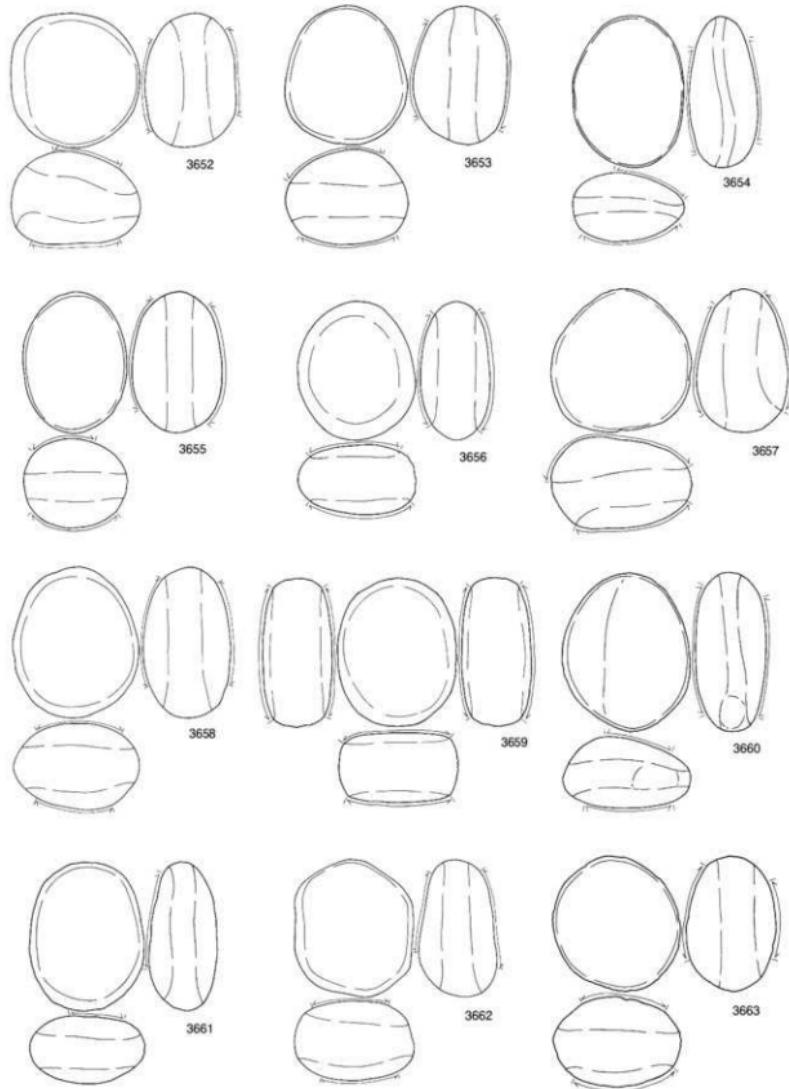


第592図 VI層出土石器 (79)



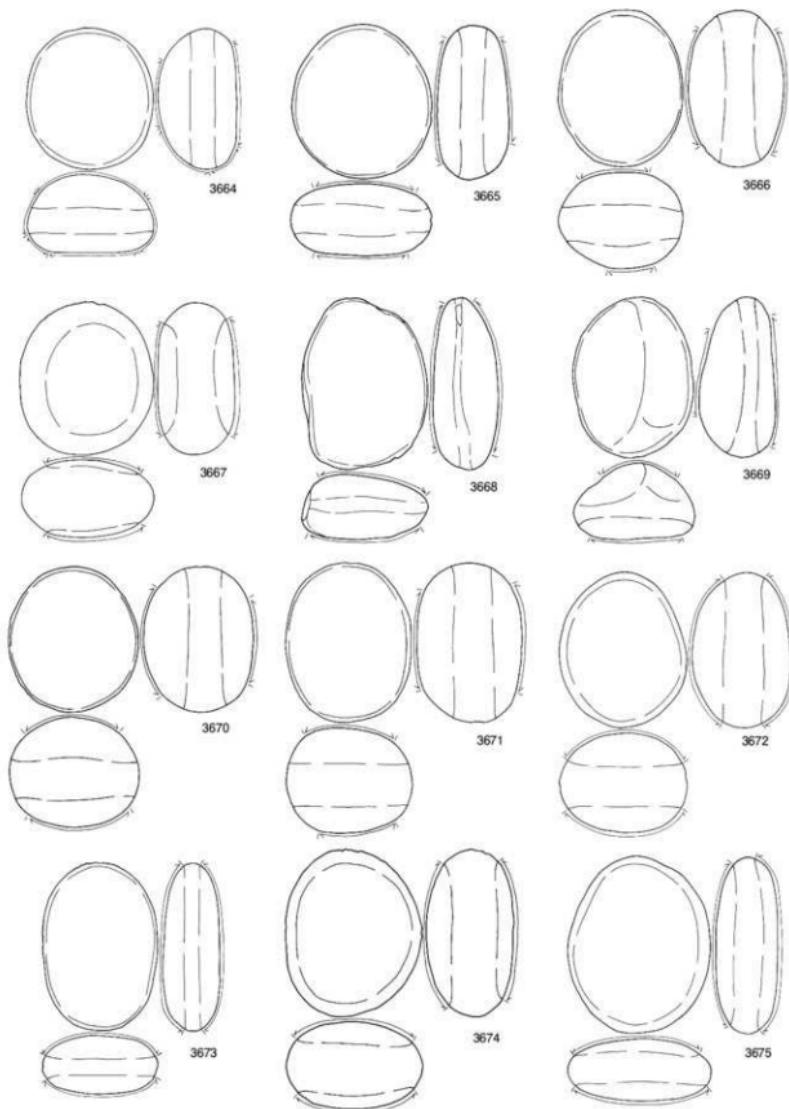
0 (1:3) 10cm

第593図 VI層出土石器 (80)



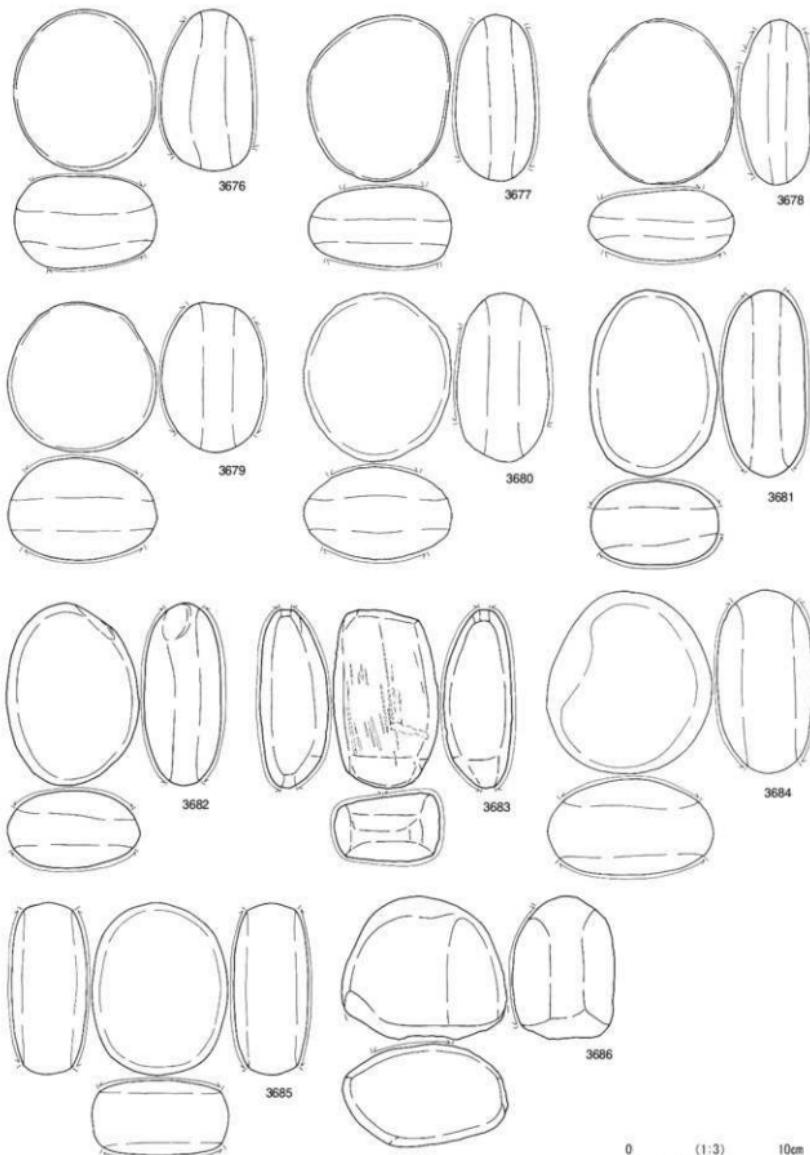
第 594 図 VI 層出土石器 (81)

0 (1:3) 10cm



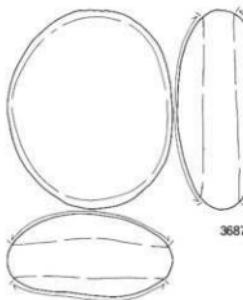
0 (1:3) 10cm

第595図 VI層出土石器 (82)

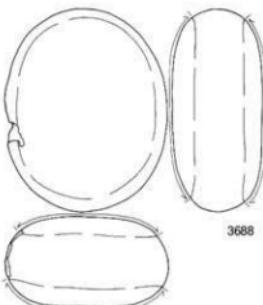


第 596 図 VI 層出土石器 (83)

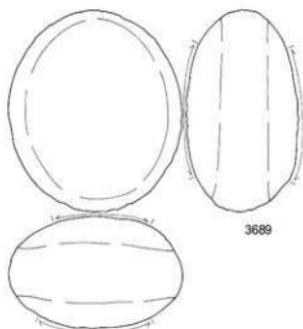
0 (1:3) 10cm



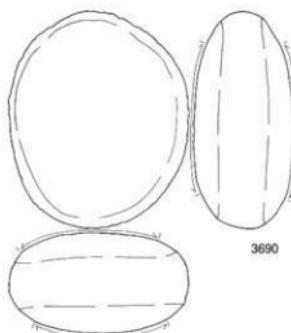
3687



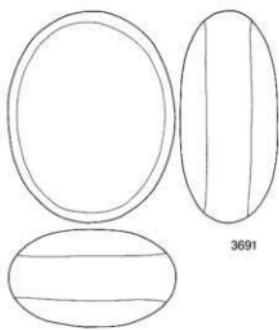
3688



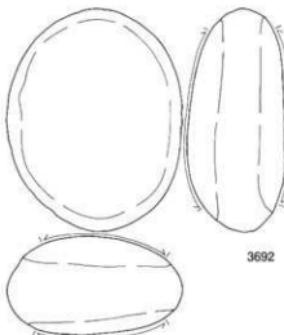
3689



3690



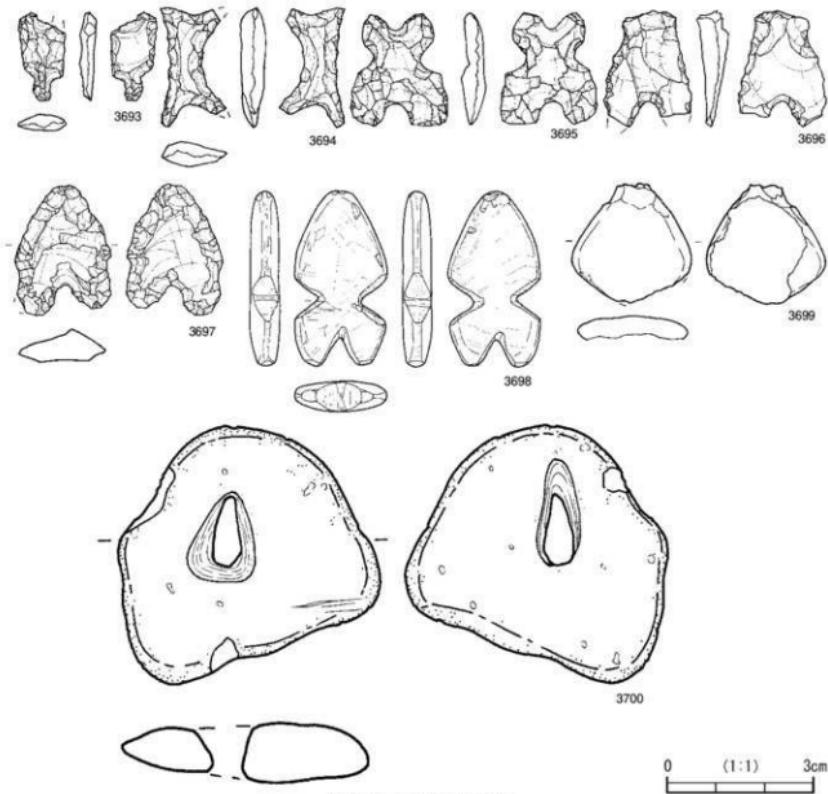
3691



3692

0 (1:3) 10cm

第597図 VI層出土石器 (84)



第598図 VI層出土石器 (85)

よる三角形状の抉りをもつ。摩耗が激しいが、部分的に打ち欠いた痕跡もみられ、全面を研磨している。

(25) 垂飾品 (第598図3699)

3699は蛇紋岩の小円礫を素材とし、上端部及び裏面は欠損する。穿孔はみられないが、全面に研磨が施されることから、垂飾品の未製品と考えられる。

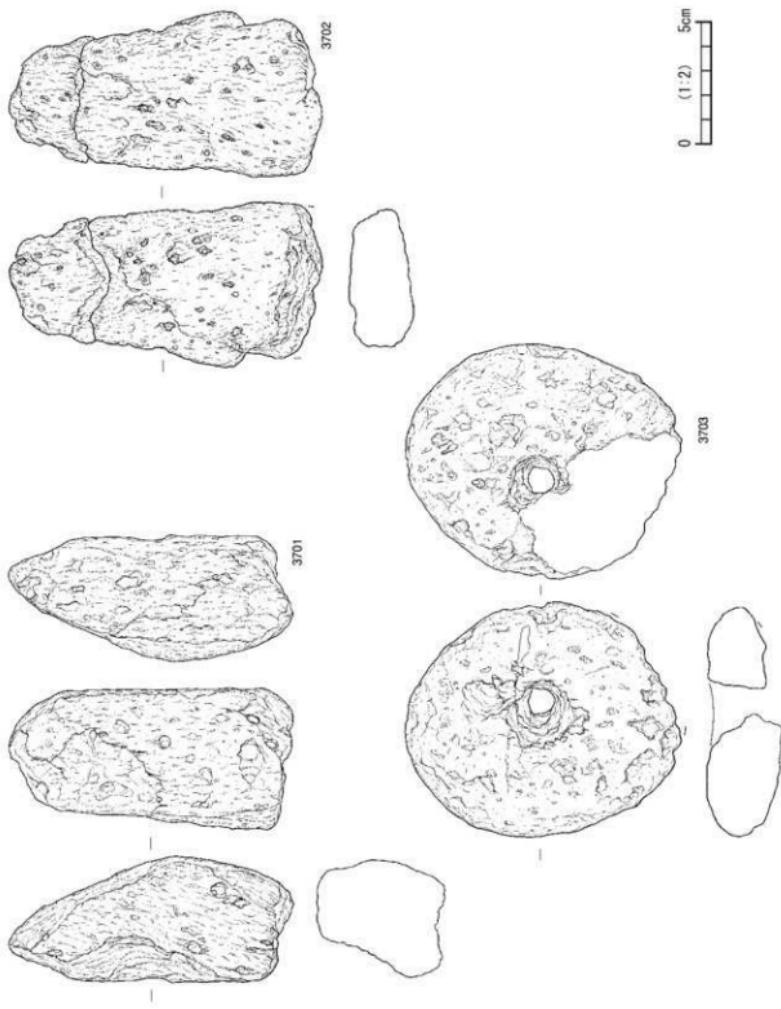
(26) ベットストーン (第598図3700)

3700は安山岩の5cm大の扁平な亜円礫を素材とする。自然の孔に穿孔と研磨による二次加工を行っている。用途不明であり、嗜好品として持ち込まれたベットストーンと考えられる。上野原遺跡第10地点で報告されている。

(27) 軽石製品 (第599図3701～3703)

3701・3702は柱状、3703は円盤状を呈する。最大長

が11cm・12.85cm・11.3cmと近似する。3701は表裏面は研磨による平坦面をもち、右側面はカーブに沿って丁寧に研磨される。3702は表裏面に研磨による平坦面をもち、表面の一部に赤色顔料が塗布される。3703は裏面の一部を欠損するが、表裏面は研磨により平坦面を作出し、側面も研磨によって成形されている。穿孔は両面から行われる。



第63表 VII層出土石器觀察表(1)

編號 番号	剖面 番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
	1577	打製石器	CH	G-19	VII	1.03	1.26	0.32	0.33
	1578	打製石器	OB4	E-14	VII	1.25	1.20	0.25	0.29
	1579	打製石器	OB3	G-24	VII	1.12	1.06	0.25	0.41
	1580	打製石器	OB4	G-20	VII	1.23	1.22	0.29	0.31
	1581	打製石器	OB3	I-21	VII	1.22	1.18	0.33	0.32
	1582	打製石器	SH	G-14	VII	1.42	0.50	0.55	0.49
	1583	打製石器	AN	E-24	VII	1.30	1.35	0.35	0.37
	1584	打製石器	CH	E-17	VII	1.55	1.52	0.40	0.51
	1585	打製石器	CC1	F-20	VII	1.70	1.40	0.30	0.61
	1586	打製石器	CC3	J-22	VII	1.35	1.36	0.32	0.32
	1587	打製石器	SH	K-21	VII	1.64	1.56	0.43	0.69
	1588	打製石器	OB7	E-13	VII	1.70	1.60	0.62	0.72
	1589	打製石器	CH	I-16	VII	1.40	1.20	0.36	0.50
	1590	打製石器	AN	G-18	VII	1.25	1.30	0.25	0.37
	1591	打製石器	SH	I-18	VII	1.16	1.56	0.43	0.47
	1592	打製石器	AN	G-23	VII	1.20	1.40	0.30	0.22
	1593	打製石器	OB2	F-23	VII	1.02	1.02	0.35	0.18
	1594	打製石器	OB5	F-12	VII	1.21	1.06	0.28	0.31
	1595	打製石器	TL	I-17	VII	1.40	1.55	0.25	0.26
	1596	打製石器	AN	F-23	VII	1.40	1.30	0.40	0.96
	1597	打製石器	AN	G-20	VII	1.30	1.32	0.31	0.32
	1598	打製石器	OB6	E-22	VII	1.40	1.40	0.35	0.40
	1599	打製石器	OB1	I-17	VII	1.26	1.49	0.28	0.40
	1600	打製石器	OB5	G-20	VII	1.50	1.20	0.38	0.44
	1601	打製石器	AN	K-17	VII	1.70	1.20	0.25	0.31
	1602	打製石器	OB6	H-21	VII	1.65	1.30	0.35	0.43
	1603	打製石器	OB6	I-21	VII	1.42	1.25	0.45	0.61
	1604	打製石器	CH	N-20	VII	1.45	1.40	0.32	0.42
	1605	打製石器	CH	I-19	VII	1.48	1.46	0.34	0.47
	1606	打製石器	OB1	W-20	VII	1.29	1.63	0.32	0.51
	1607	打製石器	OB4	E-18	VII	1.57	1.42	0.34	0.45
	1608	打製石器	CH	K-21	VII	1.50	1.35	0.30	0.44
	1609	打製石器	OB4	G-25	VII	1.55	1.20	0.28	0.41
	1610	打製石器	CH	K-15	VII	1.54	1.67	0.28	0.52
	1611	打製石器	OB5	I-20	VII	1.76	1.72	0.41	0.77
	1612	打製石器	CH	I-17	VII	1.95	1.70	0.35	0.81
	1613	打製石器	CH	I-24	VII	1.80	1.77	0.60	1.21
	1614	打製石器	AN	W-13	VII	1.95	1.70	0.40	0.74
	1615	打製石器	CH	G-23	VII	2.00	1.85	0.50	2.04
	1616	打製石器	CH	D-20	VII	2.07	1.79	0.43	0.95
	1617	打製石器	CH	M-14	VII	2.05	2.02	0.47	1.18
	1618	打製石器	CH	D-22	VII	2.15	1.82	0.60	1.20
	1619	打製石器	OB4	L-21	VII	1.93	1.04	0.23	0.38
	1620	打製石器	OB6	G-22	VII	2.00	1.20	0.50	0.82
	1621	打製石器	OB7	K-21	VII	2.15	1.12	0.20	0.78
	1622	打製石器	AN	H-24	VII	2.55	1.25	0.35	0.84
	1623	打製石器	SH	G-15	VII	2.76	1.27	0.37	0.86
	1624	打製石器	AN	P-24	VII	2.55	1.45	0.58	1.43
	1625	打製石器	OB6	E-22	VII	2.62	1.55	0.45	0.97
	1626	打製石器	OB6	E-22	VII	2.67	1.50	0.45	1.09
	1627	打製石器	AN	G-22	VII	2.70	1.40	0.70	1.45
	1628	打製石器	AN	L-19	VII	3.15	1.60	0.30	1.00
	1629	打製石器	AN	N-19	VII上	2.93	1.64	0.60	1.79
	1630	打製石器	AN	K-20	VII	3.60	1.75	0.80	3.51
	1631	打製石器	OB6	F-24	VII	4.05	1.95	0.50	2.66
	1632	打製石器	AN	F-8	VII	4.94	1.94	0.66	4.88
	1633	打製石器	OB4	F-23	VII	1.24	1.18	0.25	0.27
	1634	打製石器	OB3	G-22	VII	1.30	1.09	0.30	0.30
	1635	打製石器	OB4	E-16	VII	1.34	1.15	0.30	0.37
	1636	打製石器	CH	I-21	VII	1.30	1.12	0.29	0.24

第64表 VII層出土石器觀察表(2)

編號 番号	剖面 番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
	1637	打製石器	OB1	G-16	VII	1.22	1.14	0.30	0.58
	1638	打製石器	AN	N-20	VII	1.65	1.30	0.28	0.49
	1639	打製石器	SH	M-20	VII	1.72	1.38	0.35	0.46
	1640	打製石器	OB4	F-20	VII	1.75	1.23	0.24	0.35
	1641	打製石器	OB7	H-20	VII	1.56	1.23	0.39	0.60
	1642	打製石器	AN	W-17	VII上	1.60	1.48	0.24	0.50
	1643	打製石器	OB7	J-20	VII	1.60	1.50	0.45	0.76
	1644	打製石器	CH	M-20	VII上	1.80	1.53	0.39	0.80
	1645	打製石器	AN	F-5	VII	2.00	1.43	0.32	0.78
	1646	打製石器	CH	G-15	VII	1.97	1.35	0.47	1.00
	1647	打製石器	OB1	M-21	VII上	2.06	1.52	0.60	1.91
	1648	打製石器	AN	I-14	VII	2.38	1.63	0.30	1.03
	1649	打製石器	AN	H-21	VII	2.10	1.30	0.30	1.66
	1650	打製石器	CC3	K-21	VII	2.00	1.20	0.85	2.84
	1651	打製石器	CC2	F-17	VII	2.50	2.08	0.64	2.91
	1652	打製石器	CH	G-13	VII	2.45	1.70	0.45	1.67
	1653	打製石器	AN	K-20	VII	2.40	1.90	0.50	1.51
	1654	打製石器	CH	E-17	VII	2.75	1.20	0.35	0.93
	1655	打製石器	CH	E-22	VII	2.86	1.80	0.39	1.98
	1656	打製石器	OB1	H-24	VII上	2.70	2.40	1.10	6.14
	1657	打製石器	CH	N-18	VII	2.34	2.51	0.70	3.58
	1658	打製石器	SH	L-18	VII	2.30	1.90	0.60	2.79
	1659	打製石器	OB5	F-19	VII	1.99	0.89	0.17	0.67
	1660	打製石器	OB4	B-22	VII	1.53	1.01	0.42	0.41
	1661	打製石器	AN	L-14	VII	1.60	1.30	0.28	0.41
	1662	打製石器	OB5	K-22	VII	1.51	1.30	0.33	0.50
	1663	打製石器	OB1	J-17	VII	1.76	1.29	0.39	0.70
	1664	打製石器	CH	L-21	VII上	1.69	1.34	0.54	0.90
	1665	打製石器	OB7	I-19	VII	1.47	1.32	0.39	0.53
	1666	打製石器	AN	H-17	VII	1.81	1.62	0.38	0.72
	1667	打製石器	OB6	F-16	VII	1.26	1.64	0.44	0.76
	1668	打製石器	OB6	N-13	VII	1.52	1.53	0.42	0.66
	1669	打製石器	SH	K-21	VII	1.70	1.09	0.58	0.79
	1670	打製石器	AN	G-22	VII	1.80	1.55	0.60	1.52
	1671	打製石器	CC1	F-23	VII	1.90	1.60	0.40	0.78
	1672	打製石器	OB4	W-11	VII	1.95	1.73	0.50	1.07
	1673	打製石器	SH	I-20	VII	1.80	1.60	0.50	0.76
	1674	打製石器	CH	K-13	VII	1.97	1.72	0.44	1.42
	1675	打製石器	OB7	J-21	VII	1.70	1.60	0.50	1.02
	1676	打製石器	AN	M-21	VII	1.70	1.60	0.55	1.36
	1677	打製石器	OB4	L-21	VII	2.00	1.75	0.40	0.95
	1678	打製石器	CH	H-21	VII	2.22	1.72	0.52	1.64
	1679	打製石器	AN	N-9	VII	2.12	1.90	0.62	2.22
	1680	打製石器	AN	J-21	VII	2.50	1.45	0.55	1.56
	1681	打製石器	OB4	K-9	VII	2.51	1.80	0.55	1.41
	1682	打製石器	SH	G-19	VII	2.41	1.88	0.46	1.49
	1683	打製石器	CH	N-19	VII	2.33	1.75	0.76	1.89
	1684	打製石器	OB3	I-19	VII	2.80	1.71	0.53	1.66
	1685	打製石器	AN	G-16	VII	1.40	2.10	0.70	1.55
	1686	打製石器	CH	L-20	VII	2.00	2.50	0.48	2.17
	1687	打製石器	SH	K-21	VII	1.50	2.20	0.70	1.53
	1688	打製石器	CC1	N-20	VII	2.00	2.00	0.56	2.04
	1689	打製石器	AN	N-20	VII	1.40	1.10	0.35	0.30
	1690	打製石器	OB6	K-21	VII	1.30	0.92	0.45	0.38
	1691	打製石器	AN	M-16	VII上	1.40	1.15	0.33	0.33
	1692	打製石器	OB3	F-21	VII	1.58	1.22	0.44	0.48
	1693	打製石器	AN	J-21	VII	1.50	1.20	0.30	0.39
	1694	打製石器	CH	B-15	VII	1.72	1.11	0.24	0.37
	1695	打製石器	OB6	B-22	VII	1.65	1.20	0.28	0.28
	1696	打製石器	AN	I-20	VII	1.70	1.50	0.40	0.46

第65表 VII層出土石器觀察表(3)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
1697		打製石器	OB6	I-21	VII	(1.70)	(1.50)	0.40	0.68
1698		打製石器	OB4	J-22	VII上	1.70	1.45	0.40	0.63
1699		打製石器	CC1	G-20	VII	1.85	1.50	0.50	0.73
1700		打製石器	CH	N-18	VII	1.85	1.48	0.53	0.95
1701		打製石器	SB	K-15	VII	1.90	1.40	0.30	0.49
1702		打製石器	AN	H-22	VII	1.90	1.35	0.40	0.58
1703		打製石器	CC1	H-24	VII上	1.85	1.62	0.50	1.01
1704		打製石器	SH	F-24	VII	(1.55)	1.70	0.50	0.97
1705		打製石器	CH	D-21	VII	(1.90)	(1.25)	0.40	0.36
1706		打製石器	OB4	B-18	VII	(1.93)	(1.20)	0.38	0.46
1707		打製石器	AN	I-17	VII	2.41	1.50	0.35	0.73
1708		打製石器	CH	J-21	VII	(2.10)	(1.40)	0.40	0.74
1709		打製石器	CH	G-20	VII	(1.82)	(1.18)	0.44	0.63
1710		打製石器	AN	J-22	VII	(2.05)	(1.45)	0.55	0.85
1711		打製石器	OB4	F-22	VII	(2.10)	(1.35)	0.50	0.67
1712		打製石器	CC1	M-15	VII	2.04	1.48	0.28	0.63
1713		打製石器	OB6	G-24	VII上	(2.13)	(1.47)	0.53	1.04
1714		打製石器	OB4	D-24	VII	(2.20)	(1.28)	0.33	0.64
1715		打製石器	CH	K-20	VII	(2.18)	(1.26)	0.38	0.55
1716		打製石器	CC2	F-17	VII	(2.40)	(1.55)	0.50	1.25
1717		打製石器	OB7	I-16	VII	(2.30)	(1.58)	0.47	0.99
1718		打製石器	OB6	F-23	VII	(2.40)	(1.50)	0.60	1.47
1719		打製石器	AN	G-22	VII	(2.00)	1.75	0.35	0.57
1720		打製石器	AN	M-19	VII上	(1.84)	(1.57)	0.33	0.71
1721		打製石器	OB7	H-22	VII	(1.79)	(1.40)	0.33	0.63
1722		打製石器	SH	K-22	VII上	(2.07)	(1.98)	0.48	0.99
1723		打製石器	CH	H-14	VII	(2.22)	(1.35)	0.36	0.57
1724		打製石器	AN	J-13	VII	(2.35)	1.75	0.40	0.94
1725		打製石器	AN	J-22	VII	(2.20)	(1.30)	0.30	0.65
1726		打製石器	OB4	K-15	VII	(2.38)	(1.62)	0.43	0.89
1727		打製石器	CH	J-14	VII	(2.27)	(1.60)	0.43	1.08
1728		打製石器	SH	J-13	VII	(2.60)	(1.30)	0.35	1.14
1729		打製石器	CH	G-19	VII	(2.37)	(1.96)	0.30	0.89
1730		打製石器	SH	I-22	VII	2.70	1.70	0.50	1.19
1731		打製石器	AN	M-21	VII	(2.70)	(1.40)	0.40	0.82
1732		打製石器	OB5	J-14	VII	(2.62)	(1.55)	0.36	0.88
1733		打製石器	AN	G-13	VII	(2.73)	(1.70)	0.37	0.93
1734		打製石器	AN	E-16	VII	(2.55)	(1.63)	0.44	1.09
1735		打製石器	CH	H-23	VII	(2.96)	(2.05)	0.57	1.78
1736		打製石器	CH	H-14	VII	(2.76)	(1.80)	0.34	1.02
1737		打製石器	SH	J-14	VII	2.83	2.11	0.55	1.79
1738		打製石器	CH	K-17	VII	(2.77)	(1.82)	0.38	1.18
1739		打製石器	CH	F-17	VII	(2.97)	(1.28)	0.54	1.47
1740		打製石器	CC2	K-13	VII	(2.55)	(1.85)	0.55	2.06
1741		打製石器	CH	K-20	VII	(2.32)	(1.85)	0.55	1.90
1742		打製石器	CH	J-16	VII	(3.14)	(1.97)	0.48	1.53
1743		打製石器	CH	M-17	VII	(3.10)	(2.10)	0.45	1.97
1744		打製石器	CH	D-18	VII	(1.35)	(1.04)	0.29	0.38
1745		打製石器	AN	I-21	VII	1.40	1.32	0.30	0.32
1746		打製石器	AN	H-23	VII	(1.50)	(1.30)	0.40	0.69
1747		打製石器	AN	G-22	VII	(1.60)	(1.30)	0.40	0.48
1748		打製石器	AN	I-22	VII	(1.35)	1.60	0.41	0.70
1749		打製石器	AN	H-21	VII	(1.35)	1.40	0.40	0.57
1750		打製石器	CH	M-11	VII上	1.63	1.72	0.50	1.03
1751		打製石器	AN	K-21	VII	1.75	1.47	0.50	0.64
1752		打製石器	CH	N-14	VII	(1.88)	(1.40)	0.30	0.56
1753		打製石器	AN	H-21	VII	(2.05)	(1.20)	0.42	0.65
1754		打製石器	CH	N-16	VII	1.90	1.50	0.40	0.79
1755		打製石器	CH	G-21	VII	2.03	1.86	0.53	1.26
1756		打製石器	AN	I-21	VII	(1.55)	1.70	0.40	0.71

第66表 VII層出土石器觀察表(4)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
1757		打製石器	AN	E-21	VII	(1.75)	1.15	0.60	1.22
1758		打製石器	CH	G-22	VII	(2.15)	(1.40)	0.35	0.78
1759		打製石器	AN	K-22	VII	1.98	1.52	0.43	0.74
1760		打製石器	OB6	H-19	VII	(1.65)	(1.50)	0.40	0.70
1761		打製石器	AN	I-18	VII	(1.49)	1.80	0.42	0.90
1762		打製石器	CH	K-18	VII	(1.88)	1.96	0.37	1.09
1763		打製石器	CH	L-18	VII	(2.07)	(1.60)	0.30	0.79
1764		打製石器	CH	M-14	VII	(1.47)	2.01	0.40	0.83
1765		打製石器	AN	W-15	VII	(1.90)	2.00	0.40	1.35
1766		打製石器	SH	J-15	VII	(1.65)	(2.00)	0.30	0.99
1767		打製石器	CH	G-22	VII	(2.35)	(1.80)	0.30	0.94
1768		打製石器	CH	K-16	VII	(2.10)	2.05	0.40	1.40
1769		打製石器	OB6	L-21	VII	(2.99)	(1.90)	0.55	3.57
1770		打製石器	SH	M-16	VII	(2.08)	1.97	0.37	2.08
1771		打製石器	SH	R-13	VII	(2.27)	(1.60)	0.35	0.88
1772		打製石器	AN	G-22	VII	(2.21)	1.61	0.43	0.96
1773		打製石器	CC1	W-16	VII	(2.15)	2.00	0.40	1.19
1774		打製石器	AN	F-5	VII	(1.65)	2.33	0.57	2.38
1775		打製石器	OB6	J-21	VII	(2.40)	(1.50)	0.50	0.92
1776		打製石器	SH	R-17	VII	(1.92)	(1.95)	0.54	1.19
1777		打製石器	AN	G-24	VII上	(2.60)	(1.96)	0.50	1.95
1778		打製石器	AN	I-20	VII	(2.30)	1.95	0.60	2.35
1779		打製石器	OB6	G-21	VII	(2.77)	(1.79)	0.43	1.24
1780		打製石器	SH	W-14	VII	(2.40)	(1.70)	0.37	1.14
1781		打製石器	CH	N-20	VII	2.81	2.19	0.39	1.95
1782		打製石器	CH	M-9	VII	(2.77)	(1.70)	0.30	2.07
1783		打製石器	OB6	J-21	VII	(2.60)	1.90	0.58	1.29
1784		打製石器	CH	J-12	VII	2.65	2.01	0.56	1.53
1785		打製石器	CH	G-19	VII	(2.78)	(1.82)	0.48	1.32
1786		打製石器	CH	H-16	VII	(2.00)	(1.65)	0.42	1.09
1787		打製石器	OB6	F-21	VII	(2.05)	(1.70)	0.45	1.66
1788		打製石器	CH	G-20	VII	(3.16)	(1.90)	0.48	2.89
1789		打製石器	AN	G-20	VII	(2.31)	(1.52)	0.39	1.18
1790		打製石器	SH	L-18	VII	(2.11)	(1.93)	0.40	1.53
1791		打製石器	OB2	K-8	VII	3.55	2.15	0.55	2.43
1792		打製石器	AN	D-16	VII	1.25	1.00	0.30	0.25
1793		打製石器	OB1	G-22	VII	(3.17)	(1.03)	0.34	0.28
1794		打製石器	AN	S-21	VII上	(1.38)	(1.07)	0.20	0.22
1795		打製石器	AN	H-21	VII	(1.00)	(0.90)	0.30	0.23
1796		打製石器	OB6	N-15	VII	(2.22)	1.33	0.35	0.42
1797		打製石器	OB5	K-21	VII	1.60	1.10	0.30	0.35
1798		打製石器	OB4	M-20	VII上	(1.30)	(1.00)	0.30	0.40
1799		打製石器	OB5	I-21	VII	(1.55)	(1.20)	0.36	0.50
1800		打製石器	AN	F-24	VII	(1.62)	(1.25)	0.30	0.38
1801		打製石器	AN	H-22	VII	(1.73)	(1.22)	0.44	0.65
1802		打製石器	OB6	H-22	VII	1.79	1.30	0.40	0.64
1803		打製石器	AN	J-20	VII	(1.80)	(1.03)	0.46	0.66
472		打製石器	OB6	H-22	VII	(1.60)	(1.55)	0.48	0.92
1805		打製石器	OB6	F-17	VII	(1.64)	(1.50)	0.44	0.71
1806		打製石器	OB6	L-21	VII	(1.67)	(1.42)	0.50	0.68
1807		打製石器	OB6	G-24	VII	(1.77)	(1.62)	0.53	1.22
1808		打製石器	CH	M-18	VII	1.68	1.72	0.40	0.70
1809		打製石器	AN	J-20	VII	(1.80)	(1.45)	0.37	0.63
1810		打製石器	CH	L-18	VII	1.92	1.60	0.38	0.74
1811		打製石器	OB6	I-21	VII	(1.75)	(1.50)	0.40	0.90
1812		打製石器	OB6	J-20	VII	(1.80)	(1.00)	0.42	0.63
1813		打製石器	CH	N-17	VII	(1.76)	(1.54)	0.32	0.66
1814		打製石器	AN	J-21	VII	(1.96)	1.29	0.54	0.91
1815		打製石器	OB2	J-21	VII	(1.90)	(1.30)	0.56	0.79
1816		打製石器	OB1	I-18	VII	1.85	(1.47)	0.39	0.68

第 67 表 VII 層出土石器觀察表 (5)

編號 番号	器種 器種	石材 石材	出土區 出土区	層位 層位	長さ (cm) (cm)	幅 (cm) (cm)	厚さ (cm) (cm)	重さ (g) (g)	
1817	打製石器	AN	G-23	VII a	(2,06)	(1,40)	0.30	0.79	
1818	打製石器	CH	I-18	VII a	(1,96)	(1,47)	0.30	0.64	
1819	打製石器	CH	G-24	VII	(1,90)	(1,35)	0.35	0.58	
1820	打製石器	SH	E-17	VII	1.95	1.40	0.25	0.55	
1821	打製石器	CH	B-16	VII	(2,06)	(1,30)	0.35	0.70	
1822	打製石器	CH	H-16	VII	1.92	1.70	0.41	0.91	
1823	打製石器	AN	F-21	VII	2.00	1.67	0.48	1.10	
472	1824	打製石器	AN	J-15	VII	(1,97)	(1,53)	0.32	1.05
1825	打製石器	OB5	H-21	VII	(2,12)	(1,44)	0.30	0.82	
1826	打製石器	AN	F-22	VII	(2,06)	(1,44)	0.45	0.89	
1827	打製石器	OB3	D-24	VII	(1,88)	(1,47)	0.55	0.97	
1828	打製石器	CC1	J-20	VII	2.00	1.75	0.38	0.73	
1829	打製石器	CH	L-17	VII	(1,92)	(1,56)	0.34	0.69	
1830	打製石器	SH	J-13	VII	(1,92)	(1,80)	0.33	0.71	
1831	打製石器	CH	G-13	VII	(1,62)	(1,50)	0.36	0.65	
1832	打製石器	CH	E-22	VII	(2,16)	(1,40)	0.25	0.46	
1833	打製石器	CH	M-17	VII	(2,03)	(1,47)	0.31	0.60	
1834	打製石器	CH	J-21	VII	(2,15)	(1,29)	0.34	0.55	
1835	打製石器	AN	I-21	VII	2.10	1.31	0.40	0.86	
1836	打製石器	AN	G-24	VII a	2.15	1.60	0.48	1.09	
1837	打製石器	AN	B-24	VII	2.15	1.35	0.40	0.58	
1838	打製石器	AN	E-13	VII	(2,25)	(1,35)	0.45	0.87	
1839	打製石器	AN	I-21	VII	2.10	1.70	0.40	0.87	
1840	打製石器	OB5	H-22	VII	(2,26)	(1,36)	0.48	0.94	
1841	打製石器	AN	B-22	VII	(1,22)	(1,47)	0.37	0.53	
1842	打製石器	OB6	G-21	VII	(2,30)	(1,63)	0.50	1.01	
1843	打製石器	AN	B-21	VII	2.15	1.70	0.44	1.12	
1844	打製石器	CC1	G-24	VII a	2.31	1.62	0.37	1.06	
1845	打製石器	OB5	J-19	VII	(1,41)	(1,50)	0.37	0.70	
1846	打製石器	OB7	G-23	VII	2.40	1.90	0.50	1.39	
473	1847	打製石器	OB6	M-10	VII	(2,48)	(1,75)	0.49	1.44
1848	打製石器	AN	J-13	VII	(2,46)	(1,80)	0.40	1.01	
1849	打製石器	AN	J-21	VII	2.50	1.90	0.50	1.74	
1850	打製石器	AN	J-22	VII	(2,38)	(1,40)	0.53	1.27	
1851	打製石器	CH	D-25	VII	2.41	1.83	0.37	0.96	
1852	打製石器	CH	F-22	VII	(1,65)	2.00	0.30	0.81	
1853	打製石器	OB6	I-21	VII a	(2,47)	(1,62)	0.44	1.04	
1854	打製石器	OB4	E-14	VII a	(2,46)	(1,80)	0.45	1.24	
1855	打製石器	CH	H-24	VII a	(2,58)	1.52	0.58	1.53	
1856	打製石器	AN	F-23	VII	(2,40)	(1,65)	0.49	1.37	
1857	打製石器	AN	I-13	VII	(2,52)	(1,72)	0.40	1.17	
1858	打製石器	AN	G-22	VII	(2,75)	(1,65)	0.50	1.75	
1859	打製石器	AN	B-21	VII	(2,68)	1.90	0.35	1.86	
1860	打製石器	CH	I-20	VII	2.87	1.88	0.45	1.36	
474	1861	打製石器	OB6	K-22	VII	(3,17)	(1,87)	0.30	2.14
1862	打製石器	OB5	K-20	VII	(2,18)	(1,76)	0.31	0.74	
1863	打製石器	SH	I-20	VII	(2,75)	1.95	0.35	2.00	
1864	打製石器	OB1	M-9	VII	(2,55)	(1,45)	0.26	1.61	
1865	打製石器	OB1	F-20	VII	(1,51)	(1,05)	0.30	0.35	
1866	打製石器	OB3	G-22	VII	(1,55)	(1,05)	0.36	0.44	
1867	打製石器	AN	B-20	VII	(1,50)	(1,10)	0.32	0.31	
1868	打製石器	OB6	F-15	VII	(1,50)	(1,13)	0.34	0.41	
1869	打製石器	AN	I-21	VII	(1,36)	(1,25)	0.30	0.46	
1870	打製石器	AN	K-19	VII	(1,36)	(1,31)	0.38	0.50	
1871	打製石器	AN	I-21	VII	(1,56)	(1,25)	0.22	0.38	
1872	打製石器	AN	E-21	VII	(1,56)	(1,41)	0.37	0.71	
1873	打製石器	CC1	E-24	VII	(1,70)	(1,40)	0.30	0.58	
1874	打製石器	OB1	H-21	VII	(1,61)	(1,46)	0.37	0.62	
1875	打製石器	CH	I-20	VII	(1,70)	(1,50)	0.48	0.76	
1876	打製石器	OB6	J-19	VII	(1,80)	(1,25)	0.25	0.38	

第 68 表 VII 層出土石器觀察表 (6)

編號 番号	器種 器種	石材 石材	出土區 出土区	層位 層位	長さ (cm) (cm)	幅 (cm) (cm)	厚さ (cm) (cm)	重さ (g) (g)	
1877	打製石器	AN	G-22	VII	(1,90)	(1,55)	0.40	0.26	
1878	打製石器	OB2	H-21	VII	(1,15)	(1,70)	0.65	0.96	
1879	打製石器	AN	K-16	VII	(1,45)	(1,55)	0.30	0.73	
1880	打製石器	AN	M-19	VII 上	(1,90)	(1,07)	0.25	0.40	
1881	打製石器	AN	N-20	VII	(2,00)	(1,20)	0.28	0.48	
1882	打製石器	AN	K-20	VII	(2,20)	(1,50)	0.40	1.02	
1883	打製石器	OB5	G-22	VII	(2,10)	(1,50)	0.40	0.87	
474	1884	打製石器	CH	K-17	VII	(1,69)	(1,76)	0.30	0.89
1885	打製石器	AN	J-21	VII	(2,10)	(1,55)	0.40	0.92	
1886	打製石器	OB6	G-16	VII	(1,70)	(1,55)	0.35	0.82	
1887	打製石器	OB3	D-24	VII	(1,90)	(1,50)	0.70	1.34	
1888	打製石器	CH	H-14	VII	(1,38)	(1,57)	0.50	1.46	
1889	打製石器	OB5	G-22	VII	(2,30)	(1,20)	0.30	1.14	
1890	打製石器	AN	H-21	VII	(2,08)	(1,48)	0.37	1.45	
1891	打製石器	OB3	F-13	VII	(1,75)	(1,80)	0.90	1.98	
1892	打製石器	AN	K-20	VII	(2,04)	(1,60)	0.39	1.01	
1893	打製石器	CH	G-13	VII	(2,32)	(1,78)	0.38	1.53	
1894	打製石器	SH	L-18	VII	(2,35)	(1,90)	0.30	1.45	
1895	打製石器	OB1	I-17	VII	(2,07)	(1,95)	0.41	1.37	
475	1896	打製石器	CH	I-14	VII	(2,80)	(1,55)	0.30	1.21
1897	打製石器	CH	D-18	VII	(2,10)	(1,50)	0.50	0.98	
1898	打製石器	CH	M-18	VII	(2,49)	(1,00)	0.36	0.63	
1899	打製石器	AN	F-20	VII	(1,65)	(1,25)	0.30	0.52	
1900	打製石器	CH	I-17	VII	(2,10)	(1,60)	0.45	1.00	
1901	打製石器	CH	J-22	VII	(2,20)	(1,75)	0.40	1.15	
1902	打製石器	CH	K-17	VII	(1,69)	(1,77)	0.62	2.19	
1903	打製石器	SH	G-20	VII	(1,60)	(1,95)	0.37	1.52	
1904	打製石器	CH	L-13	VII	(1,46)	(1,57)	0.42	2.13	
1905	打製石器	CH	G-23	VII	(1,30)	(1,16)	0.20	0.27	
1906	打製石器	OB2	D-25	VII	(1,25)	(1,15)	0.43	0.45	
1907	打製石器	CH	L-18	VII a	1.76	1.48	0.26	0.52	
1908	打製石器	OB6	G-22	VII	(1,88)	1.48	0.33	0.66	
1909	打製石器	AN	G-23	VII	1.96	1.45	0.43	0.93	
1910	打製石器	CH	N-14	VII	1.95	1.60	0.35	1.12	
1911	打製石器	AN	F-15	VII	(1,25)	1.38	0.45	1.05	
1912	打製石器	AN	H-21	VII	(2,30)	2.05	0.35	0.90	
1913	打製石器	AN	M-17	VII	2.50	1.90	0.23	1.01	
1914	打製石器	OB1	B-19	VII	1.79	1.94	0.50	1.82	
1915	打製石器	CH	J-15	VII	2.40	2.30	0.35	2.12	
1916	打製石器	OB3	G-22	VII	(1,78)	(1,42)	0.62	1.29	
476	1917	打製石器	OB2	F-22	VII	1.74	1.46	0.70	1.42
1918	打製石器	OB1	F-19	VII	(1,95)	1.95	0.60	1.61	
1919	打製石器	CH	M-15	VII	2.00	1.93	0.90	3.03	
1920	打製石器	OB1	G-16	VII	1.98	1.37	0.60	1.96	
1921	打製石器	OB2	F-25	VII	2.07	1.73	0.78	2.27	
1922	打製石器	AN	J-15	VII	2.04	1.91	0.80	2.00	
1923	打製石器	OB6	F-19	VII	2.24	1.57	0.66	2.84	
1924	打製石器	CC1	M-20	VII 上	2.30	2.07	0.90	3.22	
1925	打製石器	CH	M-20	VII 上	2.42	1.97	1.00	2.96	
1926	打製石器	AN	B-22	VII	2.37	2.37	1.11	4.24	
1927	打製石器	OB3	I-29	VII	(2,38)	(1,72)	0.67	1.67	
1928	打製石器	CH	J-21	VII	(2,60)	2.42	0.79	3.02	
1929	打製石器	SH	M-18	VII b	2.90	2.19	0.52	2.79	
1930	打製石器	CH	G-29	VII	2.91	2.00	0.64	3.21	
1931	打製石器	OB6	G-22	VII	2.77	1.90	0.93	4.04	
477	1932	打製石器	AN	G-24	VII a	2.85	2.60	0.70	5.63
1933	打製石器	SH	H-14	VII	(3,67)	2.18	0.39	9.42	
1934	打製石器	CH	M-20	VII	3.30	2.58	1.02	8.81	
1935	打製石器	CH	N-20	VII	4.00	2.80	1.20	10.90	
1936	打製石器	SH	M-18	VII b	5.75	4.65	1.80	32.47	

第69表 VII層出土石器觀察表(7)

編號	規範 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
478	1937	磨製石鏟	SH	B-18	VII	1.15	1.33	0.24	0.49
	1938	磨製石鏟	SH	H-5	VII	1.99	1.50	0.22	0.70
	1939	磨製石鏟	CCI	F-29	VII	2.28	1.43	0.41	0.91
	1940	磨製石鏟	SH	F-13	VII	2.20	1.45	0.30	0.97
	1941	石槍	AN	I-14	VII	5.44	(2.18)	0.85	10.22
	1942	石槍	AN	K-20	VII	3.46	1.05	0.65	1.42
	1943	石槍	OB8	K-20	VII	2.28	1.08	0.44	0.91
	1944	石槍	OB2	H-22	VII	3.80	1.73	0.76	3.65
	1945	石槍	AN	K-21	VII	2.46	1.87	0.70	2.83
	1946	石槍	AN	J-21	VII	2.55	2.05	0.70	3.15
479	1947	石劍	AN	I-23	VII	2.92	2.94	0.86	5.28
	1948	石劍	AN	N-16	VII	2.82	2.88	0.77	5.14
	1949	石劍	OB4	E-20	VII	3.25	3.60	0.85	5.64
	1950	石劍	AN	K-20	VII	4.20	2.85	0.70	6.70
	1951	石劍	CH	D-16	VII	(4.46)	(3.23)	(1.01)	13.15
	1952	石劍	AN	H-22	VII	3.85	2.42	0.96	11.16
	1953	石劍	AN	K-17	VII	5.32	6.00	1.04	29.84
	1954	石劍	OB6	G-21	VII	(2.06)	(2.06)	0.59	1.49
	1955	石劍	AN	J-20	VII	2.50	3.60	0.60	3.78
	1956	石劍	AN	H-21	VII	2.65	4.95	0.93	7.58
480	1957	石劍	AN	G-16	VII	(3.10)	(3.63)	0.80	5.12
	1958	石劍	CH	I-19	VII	4.11	5.09	1.23	18.47
	1959	石劍	CH	H-15	VII	3.45	4.25	1.00	12.99
	1960	石劍	AN	I-20	VII	4.10	7.80	0.90	25.54
	1961	箭頭	CH	M-9	VII	(2.34)	(3.50)	0.50	4.50
	1962	箭頭	SH	C-25	VII	2.10	3.95	0.60	6.67
	1963	箭頭	CCI	K-17	VII	3.10	(4.05)	0.45	4.46
	1964	箭頭	AN	F-22	VII	4.75	3.95	1.10	18.81
	1965	箭頭	AN	J-21	VII	(2.85)	6.25	0.70	13.86
	1966	箭頭	CH	E-15	VII	5.85	5.47	1.16	21.29
481	1967	箭頭	HF	G-2~19	VII	5.00	9.95	1.18	69.89
	1968	箭頭	AN	G-20	VII	(17.45)	5.94	1.82	191.80
	1969	箭頭	CH	G-19	VII	4.15	2.75	1.60	49.44
	1970	標器	TU	E-10	VII	6.10	7.60	1.70	122.00
	1971	標器	SH	L-17	VII	4.00	3.70	1.15	14.70
	1972	ヘマタイト石器	AN	J-21	VII	4.17	2.20	1.05	9.26
	1973	圓形石器	CH	F-19	VII	1.68	1.26	0.71	1.22
	1974	圓形石器	AN	K-22	VII	2.20	0.89	0.58	1.03
	1975	圓形石器	CH	F-17	VII	2.10	(1.33)	0.65	1.98
	1976	圓形石器	OB3	F-23	VII	2.16	1.28	0.83	2.27
482	1977	圓形石器	OB2	C-25	VII	2.25	1.73	1.00	3.71
	1978	圓形石器	OB2	D-25	VII	2.62	1.34	0.90	3.22
	1979	圓形石器	AN	K-21	VII	2.83	2.16	1.37	6.25
	1980	圓形石器	CH	J-15	VII	2.60	2.77	0.98	7.27
	1981	圓形石器	CH	M-18	VII	3.44	1.36	1.13	5.62
	1982	圓形石器	CH	H-24	VII	3.78	1.46	0.83	5.59
	1983	圓形石器	HF	J-22	VII	8.00	3.03	1.38	45.62
	1984	二次加工銅片	AN	I-21	VII	1.45	0.98	0.28	0.39
	1985	二次加工銅片	CH	I-14	VII	1.46	1.95	0.68	1.80
	1986	二次加工銅片	OB4	J-13	VII	(1.45)	1.20	0.49	0.86
484	1987	二次加工銅片	CH	F-18	VII	(1.99)	1.85	0.56	1.31
	1988	二次加工銅片	CH	M-13	VII	1.70	1.85	0.25	0.89
	1989	二次加工銅片	OB5	F-20	VII	2.02	1.40	0.91	2.09
	1990	二次加工銅片	OB6	K-20	VII	1.60	2.06	0.55	1.37
	1991	二次加工銅片	OB2	N-20	VII	(2.05)	(2.0)	0.55	0.97
	1992	二次加工銅片	AN	G-22	VII	1.86	3.36	0.67	3.55
	1993	二次加工銅片	CH	I-16	VII	2.13	1.76	0.84	4.35
	1994	二次加工銅片	OB2	F-22	VII	(2.08)	1.76	0.39	1.34
	1995	二次加工銅片	AN	H-21	VII	1.73	3.54	0.83	4.13
	1996	二次加工銅片	CH	J-18	VII	2.19	2.97	0.90	6.47

第70表 VII層出土石器觀察表(8)

編號	規範 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
484	1997	二次加工銅片	OB4	G-23	VII	1.80	1.68	0.69	1.67
	1998	二次加工銅片	OB6	F-22	VII	2.08	1.02	0.64	1.18
	1999	二次加工銅片	AN	G-16	VII	2.73	1.81	0.92	3.51
	2000	二次加工銅片	AN	H-14	VII	2.70	1.36	0.91	2.80
	2001	二次加工銅片	OB1	G-18	VII	2.57	1.97	0.78	3.68
	2002	二次加工銅片	AN	H-21	VII	2.96	2.08	0.80	4.07
	2003	二次加工銅片	CH	K-14	VII	2.58	2.70	1.20	7.30
	2004	二次加工銅片	AN	G-22	VII	(2.55)	(2.45)	0.40	2.21
	2005	二次加工銅片	AN	I-22	VII	(2.78)	(2.79)	0.68	3.67
	2006	二次加工銅片	SH	I-17	VII	3.02	2.20	1.16	7.57
485	2007	二次加工銅片	CH	L-20	VII	3.06	1.73	1.08	4.48
	2008	二次加工銅片	SH	K-16	VII	2.97	2.50	0.78	3.75
	2009	二次加工銅片	CCI	J-20	VII	2.45	1.75	0.58	2.04
	2010	二次加工銅片	OB1	H-18	VII	3.07	2.24	0.77	4.48
	2011	二次加工銅片	AN	D-13	VII	2.30	1.34	0.90	6.09
	2012	二次加工銅片	SH	M-18	VII	3.24	2.48	0.83	5.30
	2013	二次加工銅片	CH	M-20	VII	(2.50)	2.39	0.80	3.68
	2014	二次加工銅片	CH	I-20	VII	2.77	2.07	1.13	5.54
	2015	二次加工銅片	CH	D-16	VII	3.03	2.22	0.95	6.75
	2016	二次加工銅片	AN	W-15	VII	3.25	2.35	1.30	10.03
486	2017	二次加工銅片	CH	K-16	VII	3.13	3.07	1.12	9.03
	2018	二次加工銅片	CH	H-16	VII	2.90	3.03	0.94	7.36
	2019	二次加工銅片	CH	N-13	VII	2.93	3.62	1.11	9.73
	2020	二次加工銅片	AN	H-20	VII	3.00	(4.20)	1.05	10.42
	2021	二次加工銅片	CH	I-17	VII	3.18	3.37	0.55	4.33
	2022	二次加工銅片	CH	J-19	VII	3.05	3.29	1.02	10.29
	2023	二次加工銅片	OB6	K-21	VII	3.70	2.13	0.90	5.42
	2024	二次加工銅片	AN	F-22	VII	3.97	2.83	1.13	13.07
	2025	二次加工銅片	SH	F-15	VII	3.17	5.12	1.46	22.48
	2026	二次加工銅片	CH	E-19	VII	2.78	3.42	0.90	7.70
487	2027	二次加工銅片	SA	N-18	VII	4.21	2.49	1.00	8.42
	2028	二次加工銅片	CH	J-20	VII	3.49	4.48	1.40	17.36
	2029	二次加工銅片	OB7	G-21	VII	3.59	5.98	1.25	17.93
	2030	二次加工銅片	SH	H-21	VII	4.85	4.33	1.35	17.59
	2031	二次加工銅片	SH	D-26	VII	3.50	3.96	1.10	11.44
	2032	二次加工銅片	AN	H-21	VII	10.89	24.18	1.90	406.1
	2033	二次加工銅片	AN	J-12	VII	8.37	13.43	2.62	272.5
	2034	二次加工銅片	CH	J-13	VII	11.40	8.95	2.30	296.4
	2035	鐵器	AN	H-22	VII	9.16	11.20	5.58	375.5
	2036	鐵器	AN	I-20	VII	9.36	8.82	2.73	282.3
488	2037	鐵器	HF	D-16	VII	10.03	6.58	3.20	261.2
	2038	鐵器	HF	K-9	VII	10.44	10.30	2.80	450.0
	2039	鐵器	HF	J-12	VII	12.08	9.55	3.75	425.0
	2040	鐵器	AN	I-16	VII	11.42	10.66	3.50	794.0
	2041	鐵器	HF	G-24	VII	10.24	10.68	3.13	481.0
	2042	鐵器	HF	E-24	VII	13.03	9.88	2.30	326.7
	2043	鐵器	HF	H-15	VII	13.64	8.86	2.53	325.4
	2044	鐵器	SA	B-25	VII	10.94	7.22	4.40	242.7
	2045	鐵器	SA	G-24	VII	9.95	10.14	2.58	248.0
	2046	鐵器	HF	J-22	VII	8.96	16.00	4.27	790.0
489	2047	鐵器	AN	F-6	VII	9.95	10.14	2.58	248.0
	2048	石核類	OB4	K-19	VII	1.12	0.97	0.80	0.87
	2049	石核類	OB1	G-24	VII	1.50	1.13	1.31	1.89
	2050	石核類	OB4	K-16	VII	1.65	1.44	0.90	2.02
	2051	石核類	OB1	F-23	VII	1.62	1.49	1.30	2.82
	2052	石核類	OB4	I-23	VII	1.74	1.57	1.08	2.69
	2053	石核類	OB4	M-17	VII	1.61	1.36	1.45	3.84
	2054	石核類	AN	I-18	VII	1.72	1.97	1.34	5.23
	2055	石核類	CCI	G-23	VII	2.15	1.60	1.47	2.82
	2056	石核類	OB1	K-22	VII	1.86	1.72	1.30	3.91

第71表 VII層出土石器觀察表(9)

編號 番号	器種 器種	石材 石材	出土区 出土区	層位 層位	長さ (cm) (cm)	幅 (cm) (cm)	厚さ (cm) (cm)	重さ (g) (g)	
2057	石核型	OB6	H-22	VII	1.68	2.11	1.39	5.05	
2058	石核型	OB6	H-17	VII	2.97	2.72	1.99	9.61	
2059	石核型	OB1	I-22	VII	1.54	2.07	2.31	6.19	
489	石核型	OB6	I-20	VII	1.74	3.30	1.37	5.15	
2061	石核型	OB8	H-19	VII	1.90	2.84	1.47	5.65	
2062	石核型	OB1	N-20	VII	2.95	3.49	1.30	11.69	
2063	石核型	OB2	L-10	VII	2.46	3.30	1.38	16.42	
2064	石核型	OB5	F-24	VIIa	2.14	3.69	2.31	10.88	
2065	石核型	CR	N-11	VII	2.05	3.80	2.50	20.26	
2066	石核型	OB3	M-17	VII	3.39	2.69	2.01	18.04	
490	2067	石核型	SH	E-15	3.00	3.91	1.88	22.54	
2068	石核型	AN	I-22	VII	4.27	3.80	4.79	74.54	
2069	石核型	OB3	H-24	VIIa	3.28	4.33	3.55	43.20	
2070	石核型	OC3	F-20	VII	6.85	4.60	2.40	74.71	
491	2071	石核型	CC1	N-20	3.68	3.92	1.83	24.69	
2072	石核型	SH	M-14	VII	4.73	5.50	3.94	99.60	
2073	石核型	AN	E-17	VII	11.05	12.36	4.84	692.0	
492	2074	石核型	AN	H-21	10.60	12.00	3.15	564.0	
2075	石核型	HF	M-8	VII	13.38	12.04	5.49	874.0	
2076	磨製石斧	HF	M-17	VII	8.40	4.66	0.90	51.74	
2077	磨製石斧	HF	K-14	VII	6.64	4.77	1.47	60.28	
2078	磨製石斧	HF	K-20	VII	5.10	3.50	0.95	23.40	
2079	磨製石斧	AN	G-15	VII	10.60	4.29	2.10	144.0	
2080	磨製石斧	AN	F-21	VII	8.57	3.42	1.46	64.71	
493	2081	磨製石斧	SH	F-4	VIIa	10.92	4.16	2.30	176.8
2082	磨製石斧	HF	I-12	VII	11.90	5.00	1.90	162.2	
2083	磨製石斧	HF	M-15	VII	9.82	6.12	1.41	89.13	
2084	磨製石斧	SH	N-19	VIIa上	8.10	6.70	2.40	161.0	
2085	磨製石斧	HF	I-13	VII	10.40	5.70	2.60	201.5	
2086	磨製石斧	HF	G-22	VII	12.83	7.08	2.60	229.0	
2087	磨製石斧	HF	J-20	VII	13.60	6.90	2.40	286.0	
2088	磨製石斧	SH	I-12	VII	13.80	10.00	3.90	642.0	
2089	打製石斧	SH	G-24	VIIa	9.70	4.60	0.90	42.70	
2090	打製石斧	HF	I-24	VIIa	10.80	5.10	1.70	133.0	
494	2091	打製石斧	HF	I-19	VII	12.80	7.30	2.30	260.0
2092	打製石斧	HF	M-18	VII	16.75	8.10	2.98	540.0	
2093	打製石斧	HF	M-19	VIIa F	16.40	7.90	3.10	589.0	
2094	圓狀石斧	SH	F-24	VII	11.26	2.00	2.07	299.0	
2095	石鑿	TU	H-24	VII	10.00	35.00	12.00	19,950	
495	2096	石鑿	TU	H-22	VII	31.49	25.70	16.80	10,300
2097	石鑿	TU	H-22	VII	19.86	21.60	8.20	3,880	
2098	石鑿	AN	I-23	VII	12.00	18.00	5.30	4,280	
2099	石鑿	SA	M-19	VII	15.00	22.50	5.50	2,390	
496	2100	石鑿	AN	H-21	VII	14.00	21.80	5.45	19,899
2101	石鑿	TU	M-20	VII	15.70	22.10	5.20	3,380	
2102	石鑿	TU	H-17	VII	18.50	18.60	8.40	4,100	
2103	石鑿	GR	H-22	VII	26.60	24.50	2.90	3,370	
497	2104	石鑿	TU	F-3	VII	12.60	13.10	10.35	2,560
2105	石鑿	GR	I-20	VII	36.50	24.50	4.50	5,600	
2106	石鑿	SH	I-19	VII	2.50	6.00	2.10	129.9	
498	2107	礫石	AN	I-18	VII	2.75	2.30	2.40	24.00
2108	礫石	AN	K-18	VII	2.50	2.00	2.00	13.60	
2109	礫石	AN	G-22	VII	3.00	2.00	1.70	21.60	
2110	礫石	AN	J-15	VII	3.00	2.70	2.80	29.00	
2111	礫石	AN	H-22	VII	4.10	3.25	2.75	50.26	
2112	礫石	AN	S-9	VII	3.60	3.40	3.00	51.00	
2113	礫石	AN	G-23	VII	4.40	4.10	3.20	81.00	
2114	礫石	AN	F-11	VII	5.10	4.70	3.60	101.1	
2115	礫石	AN	H-22	VII	4.80	4.40	3.75	107.0	
2116	礫石	AN	K-22	VIIa	5.60	4.90	3.20	122.4	

第72表 VII層出土石器觀察表(10)

編號 番号	器種 器種	石材 石材	出土区 出土区	層位 層位	長さ (cm) (cm)	幅 (cm) (cm)	厚さ (cm) (cm)	重さ (g) (g)	
2117	礫石	AN	F-23	VII	5.05	4.45	3.40	100.0	
2118	礫石	AN	H-14	VII	5.50	3.80	2.80	82.00	
2119	礫石	GR	I-13	VII	4.50	4.20	3.60	900.0	
2120	礫石	AN	F-22	VII	5.70	5.20	4.70	188.0	
2121	礫石	AN	G-13	VII	3.70	3.55	3.20	61.00	
2122	礫石	AN	G-22	VII	3.35	3.15	2.90	44.00	
2123	礫石	AN	K-9	VII	4.70	4.30	3.70	105.0	
498	2124	礫石	AN	F-9	VII	5.10	4.60	3.10	78.50
2125	礫石	AN	H-13	VII	5.00	4.60	3.90	140.0	
2126	礫石	AN	M-20	VIIb	5.90	4.60	3.20	128.0	
2127	礫石	CR	G-16	VII	6.60	4.20	4.30	162.5	
2128	礫石	AN	D-24	VII	7.00	5.10	3.60	160.5	
2129	礫石	AN	B-24	VII	6.30	5.40	3.20	164.9	
2130	礫石	AN	E-21	VII	7.00	7.20	3.30	227.0	
2131	礫石	AN	I-17	VII	6.30	5.20	4.00	177.5	
2132	礫石	AN	H-22	VII	6.95	6.50	4.80	257.0	
2133	礫石	AN	K-21	VII	8.00	6.40	4.90	327.0	
2134	礫石	AN	H-20	VII	7.80	5.40	4.90	203.5	
2135	礫石	AN	E-20	VII	7.80	5.70	5.10	310.0	
499	2136	礫石	AN	D-24	VII	9.50	6.20	3.50	300.0
2137	礫石	AN	I-20	VII	7.50	7.70	4.45	415.0	
2138	礫石	AN	E-24	VII	8.25	7.35	4.80	398.0	
2139	礫石	AN	F-24	VII	8.40	7.90	5.10	523.0	
2140	礫石	AN	J-23	VII	8.10	6.40	4.90	356.0	
2141	礫石	AN	B-22	VII	9.30	8.50	4.20	420.0	
500	2142	礫石	SH	E-24	VII	12.50	8.20	7.50	1,080
2143	礫石	AN	E-13	VII	9.70	8.45	4.05	452.0	
2144	礫石	GR	J-20	VII	9.20	8.20	3.60	415.0	
2145	礫石	AN	D-22	VII	9.95	8.45	5.10	500.0	
2146	礫石	AN	E-15	VII	10.00	8.10	4.40	470.0	
2147	礫石	AN	F-8	VII	8.70	7.20	4.40	480.0	
2148	礫石	SH	I-7	VII	14.35	7.38	3.20	417.5	
2149	礫石	AN	F-17	VII	13.97	6.50	3.50	461.0	
2150	礫石	SH	C-25	VII	12.20	5.90	2.40	247.0	
2151	礫石	HF	D-22	VII	14.80	4.73	3.98	400.0	
2152	礫石	SH	M-20	VII	13.90	2.70	2.10	476.0	
501	2153	磨製石	AN	B-21	VII	7.70	5.60	3.20	219.5
2154	磨製石	SA	E-13	VII	7.70	7.50	3.70	338.0	
2155	磨製石	SA	K-13	VII	7.60	5.90	4.00	273.0	
2156	磨製石	SA	G-22	VII	8.65	7.40	4.95	440.0	
2157	磨製石	TU	G-14	VII	8.80	8.65	4.70	360.0	
502	2158	磨製石	AN	G-19	VII	9.00	7.60	3.70	392.0
2159	磨製石	AN	E-21	VII	9.20	7.50	3.90	323.0	
2160	磨製石	SA	G-22	VII	8.65	6.20	3.65	248.0	
2161	磨製石	AN	H-22	VII	8.80	7.00	4.00	443.0	
2162	磨製石	AN	H-16	VII	8.60	7.55	5.20	505.0	
2163	磨製石	AN	I-22	VII	8.80	7.85	4.70	510.0	
2164	磨製石	AN	I-16	VII	9.50	8.40	4.70	562.5	
2165	磨製石	SA	G-16	VII	9.75	8.00	3.65	400.0	
2166	磨製石	AN	D-20	VII	9.40	8.40	4.90	578.0	
502	2167	磨製石	AN	I-21	VII	9.40	8.20	4.00	540.0
2168	磨製石	SA	E-18	VII	9.50	8.60	3.80	423.0	
2169	磨製石	AN	I-22	VII	9.80	8.10	4.30	560.0	
2170	磨製石	AN	I-12	VII	9.80	8.00	4.86	415.0	
503	2171	磨製石	GR	N-19	VII	10.15	8.30	4.70	642.0
2172	磨製石	SA	G-22	VII	9.60	8.95	4.50	595.0	
2173	磨製石	GR	K-20	VII	9.30	8.00	4.86	570.0	
2174	磨製石	AN	I-22	VII	9.70	8.90	4.90	640.0	
2175	磨製石	AN	E-14	VII	12.30	9.95	5.40	551.0	
2176	磨製石	GR	H-22	VII	9.67	7.77	4.30	500.0	

第73表 VII層出土石器觀察表(11)

編號	規範 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
903	2177	磨・敲石	AN	I-21	VII上	10.10	7.70	4.10	516.0
	2178	磨・敲石	SA	H-21	VII	10.00	6.60	4.50	578.0
	2179	磨・敲石	AN	H-22	VII	10.20	8.70	4.20	530.0
904	2180	磨・敲石	AN	E-24	VII	10.45	8.60	4.40	600.0
	2181	磨・敲石	AN	H-22	VII	10.55	8.17	3.85	540.0
	2182	磨・敲石	SA	G-3	Ⅲ層	10.33	8.10	4.17	540.0
	2183	磨・敲石	GR	M-29	VII上	10.80	7.80	3.70	533.0
	2184	磨・敲石	SA	K-13	VII	10.55	9.00	4.90	749.5
905	2185	磨・敲石	AN	H-22	VII	11.18	8.42	4.65	695.0
	2186	磨・敲石	AN	E-20	VII	11.30	9.00	4.80	777.5
	2187	磨・敲石	AN	G-23	VII	12.10	8.10	4.60	646.0
	2188	磨・敲石	AN	G-22	VII	11.30	10.10	5.80	960.0
	2189	磨・敲石	AN	F-16	VII	11.40	10.50	5.20	940.0
906	2190	磨・敲石	AN	G-24	VII上	11.50	8.90	5.60	747.0
	2191	磨・敲石	AN	K-19	VII	11.80	10.00	4.85	782.0
	2192	磨・敲石	SA	H-22	VII	11.30	10.30	5.70	880.0
	2193	磨・敲石	SA	V-14	VII	11.50	8.80	4.90	737.0
	2194	磨・敲石	GR	I-23	VII上	12.90	9.20	5.00	962.0
907	2195	磨石	AN	F-19	VII	3.35	2.80	2.50	32.50
	2196	磨石	AN	J-20	VII	3.90	4.20	3.65	90.00
	2197	磨石	AN	I-21	VII	5.00	4.60	2.80	94.00
	2198	磨石	SA	H-23	VIIb	5.50	3.40	3.30	97.00
	2199	磨石	SA	I-21	VII	5.90	5.10	3.40	150.0
908	2200	磨石	SA	I-22	VII	5.90	4.70	4.30	147.0
	2201	磨石	AN	D-20	VII	6.40	5.40	3.30	154.0
	2202	磨石	SA	G-19	VII	6.80	6.50	4.70	245.0
	2203	磨石	AN	F-24	VII	6.90	5.90	4.70	285.0
	2204	磨石	AN	I-22	VII	7.65	5.95	4.75	234.0
909	2205	磨石	AN	I-20	VII	7.10	5.95	4.95	295.0
	2206	磨石	SA	H-22	VII	7.30	6.70	4.80	359.0
	2207	磨石	AN	K-14	VII	7.35	6.55	4.90	299.0
	2208	磨石	AN	H-20	VII	7.80	5.40	3.40	273.0
	2209	磨石	SA	D-18	VII	10.15	6.85	3.30	265.0
910	2210	磨石	AN	H-23	VII上	7.40	6.90	5.00	379.0
	2211	磨石	AN	C-25	VII	7.80	7.15	5.05	397.0
	2212	磨石	AN	F-18	VII	7.45	6.25	4.80	303.0
	2213	磨石	AN	I-12	VII	7.70	6.40	4.45	342.0
	2214	磨石	AN	J-16	VII	7.70	6.05	5.10	369.0
911	2215	磨石	AN	H-22	VII	7.70	6.75	6.65	479.0
	2216	磨石	SA	H-24	VII	7.45	7.35	5.65	525.0
	2217	磨石	SA	F-13	VII	8.00	7.00	4.60	420.0
	2218	磨石	AN	M-19	VII上	8.00	7.65	5.30	410.0
	2219	磨石	AN	I-21	VII	8.05	7.35	3.60	221.0
912	2220	磨石	AN	H-24	VII上	8.45	7.05	4.49	360.0
	2221	磨石	AN	F-23	VII	8.15	7.75	4.95	450.0
	2222	磨石	AN	I-21	VII上	8.30	7.60	4.40	370.0
	2223	磨石	SA	J-15	VII	8.10	7.35	3.85	283.0
	2224	磨石	AN	I-20	VII	9.05	6.20	5.50	400.0
913	2225	磨石	AN	M-18	VII	8.60	8.40	4.60	470.0
	2226	磨石	AN	K-21	VII	8.70	7.20	5.90	490.0
	2227	磨石	AN	F-9	VII上	8.70	7.70	5.90	539.0
	2228	磨石	AN	J-21	VII	8.90	7.70	4.75	500.0
	2229	磨石	AN	J-16	VII	9.60	7.90	4.70	462.0
914	2230	磨石	AN	I-18	VII	8.80	8.95	4.10	430.0
	2231	磨石	AN	E-24	VII	8.90	8.40	4.00	440.0
	2232	磨石	SA	G-23	VII	8.95	7.15	4.80	449.0
	2233	磨石	AN	N-21	VII上	9.00	8.40	6.40	651.0
	2234	磨石	GR	J-20	VII	9.15	7.25	5.50	535.0
915	2235	磨石	AN	M-17	VIIb	9.00	6.90	4.90	416.0
	2236	磨石	AN	D-24	VII	9.10	8.50	5.50	618.0

第74表 VII層出土石器觀察表(12)

編號	規範 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
508	2237	磨石	AN	M-20	VIIa	9.30	6.70	5.15	405.0
	2238	磨石	AN	H-24	VII上	9.30	8.10	4.30	474.0
	2239	磨石	AN	I-16	VII	9.30	8.00	4.60	430.0
	2240	磨石	AN	I-23	VII	9.45	7.25	5.95	404.0
	2241	磨石	AN	B-24	VII	9.79	7.00	4.00	357.0
509	2242	磨石	AN	H-22	VII	9.85	7.00	4.50	409.0
	2243	磨石	AN	I-21	VII	9.95	6.65	3.70	375.0
	2244	磨石	GR	E-7	VII	9.90	7.20	4.90	485.0
	2245	磨石	AN	F-23	VII	10.05	8.45	4.70	574.0
	2246	磨石	AN	E-14	VII	10.40	7.65	3.60	388.0
510	2247	磨石	AN	G-22	VII	9.90	8.50	5.20	550.0
	2248	磨石	AN	N-18	VII	10.60	9.40	6.70	870.0
	2249	磨石	AN	I-15	VII	10.75	8.35	6.00	843.0
	2250	磨石	AN	G-24	VII上	11.40	9.20	5.80	982.0
	2251	磨石	SA	G-15	VII	11.70	8.70	4.60	700.0
511	2252	磨石	AN	G-21	VII	11.65	10.65	5.70	993.0
	2253	磨石	AN	E-20	VII	11.70	8.85	6.15	810.0
	2254	磨石	TU	I-21	VII上	9.20	7.10	8.00	870.0
	2255	磨石	AN	J-22	VII	11.50	10.25	6.40	986.0
	2256	磨石	AN	I-18	VII	10.85	10.75	6.30	1,110
512	2257	磨石	AN	G-24	VII上	11.85	10.00	7.35	1,043
	2258	磨石	AN	M-7	VII	13.40	9.50	4.30	750.0
	2259	磨石	AN	B-22	VII	13.50	8.80	5.30	975.0
	2260	圓形石器	OB8	I-19	VII	1.77	1.18	0.52	6.68
	2261	圓形石器	AN	E-21	VII	2.96	2.28	0.55	3.32
513	2262	圓形石器	OB8	G-22	VII	(3.60)	(3.22)	0.72	5.52
	2263	圓形石器	AN	E-22	VII上	4.10	(3.80)	0.46	8.67
	2264	垂飾品	SH	J-18	VII	1.70	1.90	0.60	2.34
	2265	垂飾品	SH	B-17	VII	3.10	3.30	0.70	8.36
	2266	垂飾品	SH	M-21	VII上	4.40	3.00	0.50	6.63
514	2267	斜石製品	GR	H-21	VII	6.45	9.50	4.10	45.90

第75表 VI層出土石器観察表(1)

編 目 番 号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2268	打製石器	OB7	K-18	VI	1.09	1.09	0.32	0.28
2269	打製石器	OB7	F-16	VI	1.13	1.19	0.24	0.27
2270	打製石器	AN	K-18	VI	(1.17)	(1.23)	0.32	0.47
2271	打製石器	AN	L-12	VI	1.26	1.39	0.38	0.46
2272	打製石器	OB2	G-19	VI	(1.33)	(1.36)	0.50	0.55
2273	打製石器	CH	F-19	VI	(1.14)	(1.27)	0.37	0.54
2274	打製石器	AN	K-15	VI	(1.16)	1.39	0.36	0.45
2275	打製石器	AN	L-19	VI	1.49	1.49	0.40	0.52
2276	打製石器	CR	J-21	VI	1.45	1.50	0.65	0.89
2277	打製石器	OB6	H-17	VI	(1.42)	1.44	0.40	0.51
2278	打製石器	OB5	G-21	VI	1.57	1.48	0.46	0.83
2279	打製石器	OB5	K-16	VI	(1.13)	1.45	0.28	0.52
2280	打製石器	AN	K-16	VI	1.50	1.45	0.30	0.49
2281	打製石器	AN	J-15	VI	1.62	1.42	0.38	0.62
2282	打製石器	AN	J-20	VI	1.56	1.47	0.40	0.73
2283	打製石器	OB6	K-20	VI	1.56	1.60	0.40	0.74
2284	打製石器	AN	E-23	VI	1.60	1.49	0.73	1.36
2285	打製石器	AN	K-12	VI	1.60	1.58	0.35	0.52
2286	打製石器	AN	M-17	VI	1.68	1.50	0.54	0.93
2287	打製石器	AN	J-21	VI	(1.60)	(1.44)	0.49	0.65
2288	打製石器	AN	J-15	VI	(1.63)	(1.48)	0.33	0.60
2289	打製石器	AN	N-20	VI	(1.75)	(1.60)	0.35	0.69
2290	打製石器	OB3	H-22	VI	(1.75)	(1.47)	0.47	0.71
2291	打製石器	CC1	J-13	VI	1.70	1.60	0.35	0.75
2292	打製石器	AN	J-18	VI	(1.61)	1.50	0.40	0.80
2293	打製石器	CC3	L-16	VI	(1.90)	1.62	0.45	0.49
2294	打製石器	CH	H-15	VI	1.77	1.48	0.35	0.78
2295	打製石器	OB1	B-18	VI	2.01	1.68	0.39	0.90
2296	打製石器	AN	N-18	VI	(1.75)	(1.60)	0.32	0.64
2297	打製石器	AN	F-19	VI	1.61	1.54	0.35	0.94
2298	打製石器	AN	K-17	VI	1.61	1.46	0.35	0.67
2299	打製石器	AN	L-13	VI	(1.68)	1.72	0.52	1.17
2300	打製石器	CH	D-24	VI	1.67	1.60	0.38	0.73
2301	打製石器	AN	J-18	VI	1.87	1.20	0.44	0.96
2302	打製石器	OB8	M-19	VI	1.75	1.83	0.30	1.24
2303	打製石器	SH	J-18	VI	1.91	1.75	0.30	1.31
2304	打製石器	CC1	E-18	VI	(1.63)	1.66	0.70	1.93
2305	打製石器	CH	F-21	VI	(1.46)	1.82	0.66	1.60
2306	打製石器	OB6	I-21	VI	(2.06)	1.80	0.65	1.64
2307	打製石器	CH	B-21	VI	1.96	1.92	0.65	1.88
2308	打製石器	CH	B-20	VI	2.26	1.98	0.95	3.26
2309	打製石器	CH	K-15	VI	2.22	2.05	0.68	2.35
2310	打製石器	AN	J-21	VI	(1.97)	1.92	0.68	2.18
2311	打製石器	CC3	N-20	VI	(1.25)	1.38	0.38	2.07
2312	打製石器	OB4	I-20	VI	(2.50)	(2.00)	0.70	2.12
2313	打製石器	AN	F-22	VI	(1.93)	2.49	0.63	2.91
2314	打製石器	AN	H-18	VI	(2.13)	2.38	0.82	3.59
2315	打製石器	AN	J-21	VI	2.75	2.45	0.95	5.19
2316	打製石器	CH	M-11	VI	2.72	3.14	0.78	4.71
2317	打製石器	AN	C-25	VI	(1.27)	1.26	0.24	0.33
2318	打製石器	AN	L-15	VI	1.06	1.09	0.35	0.33
2319	打製石器	OB7	F-13	VI	(1.04)	1.17	0.30	0.26
2320	打製石器	AN	I-20	VI	(0.90)	(1.16)	0.20	0.20
2321	打製石器	OB1	F-17	VI	(1.13)	(1.10)	0.32	0.27
2322	打製石器	AN	D-25	VI	(1.22)	(1.20)	0.22	0.26

第76表 VI層出土石器観察表(2)

編 目 番 号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2323	打製石器	AN	B-16	VI	(1.91)	(1.18)	0.32	0.30
2324	打製石器	AN	L-18	VI	(1.20)	(1.13)	0.31	0.31
2325	打製石器	CH	K-21	VI	(1.20)	(1.37)	0.30	0.45
2326	打製石器	OB2	F-22	VI	1.26	1.17	0.56	0.32
2327	打製石器	OB2	B-21	VI	1.28	1.27	0.53	0.30
2328	打製石器	OB5	F-24	VI	1.44	1.46	0.37	0.54
2329	打製石器	OB1	F-20	VI	(1.34)	(1.50)	0.35	0.53
2330	打製石器	OB6	F-24	VI	(1.32)	(1.50)	0.37	0.44
2331	打製石器	OB6	G-20	VI	(1.52)	(1.50)	0.25	0.39
2332	打製石器	AN	K-18	VI	(1.37)	1.50	0.35	0.37
2333	打製石器	AN	J-19	VI	(1.16)	1.66	0.40	0.46
2334	打製石器	OB6	F-15	VI	(1.70)	(1.20)	0.41	0.58
2335	打製石器	CH	J-20	VI	(1.17)	1.63	0.35	0.58
2336	打製石器	AN	J-16	VI	(1.24)	1.53	0.43	0.66
2337	打製石器	AN	I-14	VI	(1.50)	(1.04)	0.32	0.39
2338	打製石器	OB2	J-15	VI	1.24	1.50	0.40	0.55
2339	打製石器	OC2	W-14	VI	1.50	1.50	0.40	0.55
2340	打製石器	CH	F-22	VI	(1.36)	1.56	0.33	0.56
2341	打製石器	AN	J-29	VI	(1.39)	1.46	0.28	0.46
2342	打製石器	AN	M-20	VI	1.50	1.40	0.42	0.57
2343	打製石器	AN	M-20	VI	(1.50)	(1.40)	0.40	0.58
2344	打製石器	SH	W-11	VI	1.49	1.52	0.38	0.47
2345	打製石器	AN	J-20	VI	1.44	1.44	0.24	0.32
2346	打製石器	OB7	K-17	VI	(1.37)	(1.45)	0.36	0.41
2347	打製石器	AN	K-20	VI	(1.24)	(1.43)	0.32	0.45
2348	打製石器	SH	J-18	VI	(1.50)	(1.50)	0.44	0.54
2349	打製石器	OB2	I-22	VI	(1.60)	(1.65)	0.60	0.90
2350	打製石器	AN	M-13	VI	(1.37)	(1.50)	0.38	0.71
2351	打製石器	AN	I-16	VI	(1.77)	(1.50)	0.32	0.64
2352	打製石器	OB2	C-25	VI	(1.70)	(0.90)	0.49	0.55
2353	打製石器	CH	L-12	VI	(1.60)	(1.60)	0.42	0.81
2354	打製石器	OB1	I-19	VI	1.50	1.76	0.45	0.93
2355	打製石器	SH	G-18	VI	(1.70)	(1.55)	0.58	1.06
2356	打製石器	OB6	M-11	VI	(1.59)	(1.67)	0.32	0.56
2357	打製石器	CH	M-12	VI	(1.58)	1.69	0.40	0.76
2358	打製石器	SH	J-21	VI	(1.70)	(1.70)	0.50	0.85
2359	打製石器	OB1	F-21	VI	(1.77)	(1.80)	0.79	1.48
2360	打製石器	OB1	I-14	VI	(1.19)	1.70	0.48	0.75
2361	打製石器	AN	I-29	VI	(1.90)	(1.90)	0.40	0.83
2362	打製石器	CH	K-17	VI	(2.02)	(1.87)	0.46	1.43
2363	打製石器	CH	B-17	VI	2.99	1.83	0.48	1.23
2364	打製石器	SH	N-20	VI	2.95	1.95	0.65	2.07
2365	打製石器	OB1	G-18	VI	(2.22)	(1.73)	0.53	1.53
2366	打製石器	AN	J-18	VI	(1.97)	2.29	0.55	1.34
2367	打製石器	CH	F-22	VI	1.13	1.10	0.32	0.23
2368	打製石器	AN	K-20	VI	1.64	1.09	0.34	0.27
2369	打製石器	AN	I-21	VI	1.24	1.24	0.38	0.35
2370	打製石器	AN	J-21	VI	(1.20)	1.20	0.20	0.18
2371	打製石器	OB7	F-11	VI上	(1.22)	(1.39)	0.28	0.29
2372	打製石器	OB7	N-21	VI	(1.36)	(1.30)	0.50	0.52
2373	打製石器	CH	K-17	VI	1.43	1.40	0.25	0.34
2374	打製石器	AN	G-22	VI	(1.52)	(1.40)	0.39	0.43
2375	打製石器	OB6	F-20	VI	(1.16)	1.56	0.43	0.51
2376	打製石器	AN	J-16	VI	(1.28)	(1.60)	0.49	0.54
2377	打製石器	OB5	G-19	VI	1.25	1.65	0.20	0.32

第 77 表 VI 層出土石器觀察表 (3)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2278		打製石器	OB5	I-19	VI	1.49	1.48	0.31	0.41
2279		打製石器	AN	M-29	VI	(1.33)	1.56	0.38	0.45
2280		打製石器	CH	F-15	VI	1.50	1.48	0.35	0.49
2281		打製石器	CH	H-17	VI	1.50	1.60	0.30	0.46
2282		打製石器	AN	I-21	VI	1.52	1.53	0.35	0.50
2283		打製石器	CC3	F-15	VI	(1.68)	(1.49)	0.38	0.51
2284		打製石器	OB6	H-18	VI	1.55	1.55	0.30	0.39
2285		打製石器	OB6	I-20	VI	(1.58)	(1.24)	0.38	0.29
2286		打製石器	OB7	J-22	VI	1.65	1.50	0.25	0.28
517	2287	打製石器	AN	G-17	VI	1.64	1.58	0.38	0.52
2288		打製石器	AN	H-15	VI	1.58	1.78	0.38	0.50
2289		打製石器	AN	I-19	VI	(1.48)	(1.68)	0.29	0.40
2290		打製石器	AN	M-13	VI	(1.72)	1.72	0.40	0.53
2291		打製石器	AN	H-16	VI	(1.54)	(1.50)	0.28	0.37
2292		打製石器	OB5	F-21	VI	1.70	1.65	0.50	0.79
2293		打製石器	AN	I-21	VI	1.95	1.75	0.40	0.72
2294		打製石器	OB5	F-19	VI	(1.96)	(1.43)	0.36	0.49
2295		打製石器	SH	I-21	VI	(1.71)	(1.74)	0.38	0.49
2296		打製石器	OB6	F-22	VI	(1.94)	1.84	0.32	0.58
2297		打製石器	AN	F-22	VI	(2.11)	(1.66)	0.37	0.67
2298		打製石器	AN	I-18	VI	(1.97)	(1.70)	0.35	0.76
2299		打製石器	CH	I-29	VI	1.78	1.59	0.15	0.55
2300		打製石器	AN	K-18	VI	1.81	1.58	0.40	0.59
2301		打製石器	OB5	J-20	VI	(1.30)	(1.56)	0.27	0.37
2302		打製石器	CH	G-23	VI	(1.05)	1.85	0.30	0.45
2303		打製石器	OB3	I-19	VI	(1.87)	(1.73)	0.50	0.96
2304		打製石器	CH	M-13	VI	2.08	1.86	0.56	1.01
2305		打製石器	AN	K-14	VI	(2.40)	(2.15)	0.35	1.21
2306		打製石器	OB6	F-19	VI	(0.97)	(1.08)	0.28	0.27
2307		打製石器	CH	K-21	VI	(1.65)	(1.22)	0.37	0.36
2308		打製石器	OB4	J-14	VI	(1.32)	(1.32)	0.30	0.29
2309		打製石器	OB5	K-22	VI	1.27	1.38	0.25	0.29
2310		打製石器	OB7	J-20	VI	(1.35)	1.48	0.35	0.41
2311		打製石器	OB3	G-21	VI	(1.29)	1.47	0.39	0.52
2312		打製石器	OB5	N-21	VI	(1.35)	(1.46)	0.32	0.46
2313		打製石器	AN	K-21	VI	1.35	1.25	0.45	0.42
518	2314	打製石器	CH	J-21	VI	1.45	(1.17)	0.28	0.27
2315		打製石器	OB6	F-22	VI	1.33	1.59	0.46	0.60
2316		打製石器	CH	J-17	VI	1.47	1.58	0.35	0.49
2317		打製石器	AN	K-13	VI	(1.50)	(1.52)	0.34	0.45
2318		打製石器	AN	L-19	VI	1.50	1.48	0.40	0.54
2319		打製石器	OB6	H-22	VI	(1.82)	(1.62)	0.45	0.77
2320		打製石器	OB1	F-19	VI	(1.26)	1.77	0.40	0.79
2321		打製石器	CH	J-17	VI	1.63	1.66	0.36	0.78
2322		打製石器	AN	J-20	VI	(1.50)	1.60	0.40	0.77
2323		打製石器	CH	K-15	VI	1.68	1.93	0.50	0.95
2324		打製石器	OB8	I-11	VI	1.73	1.92	0.51	1.19
2325		打製石器	OB3	T-18	VI	(1.83)	(1.29)	0.45	0.82
2326		打製石器	CH	G-19	VI	1.57	1.82	0.37	0.49
2327		打製石器	CC3	F-16	VI	(1.60)	(1.60)	0.40	0.46
2328		打製石器	AN	I-21	VI上	1.63	1.63	0.50	0.90
2329		打製石器	OB5	E-24	VI	1.60	2.16	0.38	0.67
2330		打製石器	CH	I-18	VI	(1.72)	(1.43)	0.31	0.31
2331		打製石器	CH	M-18	VI	(1.74)	(1.23)	0.35	0.46
519	2332	打製石器	OB1	G-19	VI	1.82	1.82	0.42	0.74

第 78 表 VI 層出土石器觀察表 (4)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2433		打製石器	AN	E-17	VI	1.74	1.73	0.44	0.86
2434		打製石器	CH	H-16	VI	1.90	1.77	0.48	1.01
2435		打製石器	CH	E-23	VI	(1.99)	(1.77)	0.43	0.88
2436		打製石器	OB1	E-20	VI	(2.07)	(1.36)	0.43	0.99
2437		打製石器	CH	I-17	VI	2.07	1.99	0.40	1.13
2438		打製石器	CH	J-14	VI	(1.77)	(1.77)	0.37	0.69
2439		打製石器	OB6	J-20	VI	(2.10)	(1.80)	0.38	1.22
519	2440	打製石器	OB5	G-22	VI	2.02	2.08	0.55	1.38
2441		打製石器	OB1	F-21	VI	(2.07)	(1.96)	0.44	1.09
2442		打製石器	AN	G-23	VI	2.20	2.09	0.50	1.31
2443		打製石器	CH	F-20	VI	(1.99)	(1.73)	0.34	0.81
2444		打製石器	OB6	F-22	VI	2.30	2.13	0.60	1.84
2445		打製石器	AN	H-15	VI	(2.27)	(1.99)	0.35	1.02
2446		打製石器	OB8	J-18	VI	(2.23)	2.36	0.47	1.54
2447		打製石器	OB1	G-17	VI	(2.48)	(2.50)	0.56	2.10
2448		打製石器	AN	F-22	VI	2.02	1.05	0.26	0.46
2449		打製石器	CH	K-15	VI	(1.93)	(1.68)	0.33	0.68
2450		打製石器	CC1	F-23	VI	(2.28)	1.05	0.34	0.83
2451		打製石器	AN	I-23	VI	2.10	1.18	0.40	0.72
2452		打製石器	OB6	D-19	VI	2.30	1.26	0.42	0.76
2453		打製石器	AN	J-21	VI	(2.30)	(1.15)	0.50	0.80
2454		打製石器	AN	I-21	VI	(2.50)	(1.19)	0.47	0.79
520	2455	打製石器	OB6	E-21	VI	2.55	1.20	0.38	0.91
2456		打製石器	CH	C-25	VI	(2.60)	(1.38)	0.38	0.86
2457		打製石器	AN	G-23	VI	(2.32)	1.38	0.38	0.94
2458		打製石器	OB6	I-29	VI	(2.79)	(1.80)	0.39	0.81
2459		打製石器	OB6	G-17	VI	(2.75)	(1.44)	0.45	1.24
2460		打製石器	AN	E-22	VI	(2.92)	(1.33)	0.48	1.72
2461		打製石器	CH	H-17	VI	(3.00)	(1.55)	0.42	1.23
2462		打製石器	AN	I-20	VI	(2.99)	(1.53)	0.73	1.95
2463		打製石器	AN	I-18	VI	(2.97)	1.68	0.57	1.88
2464		打製石器	OB6	I-21	VI	3.36	1.78	0.55	2.07
2465		打製石器	AN	G-21	VI	(3.42)	(1.46)	0.70	1.94
2466		打製石器	AN	K-21	VI	(4.00)	2.12	0.87	5.45
2467		打製石器	SH	G-22	VI	(4.65)	2.02	0.85	5.42
2468		打製石器	CH	E-21	VI	(2.23)	1.88	0.35	1.53
2469		打製石器	CH	B-20	VI	1.17	0.76	0.30	0.24
2470		打製石器	OB4	C-26	VI	(1.25)	(1.00)	0.27	0.20
2471		打製石器	OB4	J-18	VI	1.24	0.96	0.34	0.33
2472		打製石器	OB7	J-18	VI	(1.23)	(1.03)	0.38	0.34
2473		打製石器	OB5	G-23	VI	(1.20)	1.19	0.35	0.34
2474		打製石器	OB3	W-21	VI	(1.42)	(1.00)	0.50	0.50
2475		打製石器	AN	J-19	VI	1.55	1.24	0.20	0.36
2476		打製石器	AN	J-15	VI	1.52	1.29	0.40	0.48
521	2477	打製石器	AN	G-17	VI	1.57	1.38	0.42	0.67
2478		打製石器	OB7	I-18	VI	(1.45)	(1.35)	0.49	0.71
2479		打製石器	SH	G-18	VI	(1.38)	(1.23)	0.35	0.43
2480		打製石器	AN	L-11	VI	1.58	1.28	0.50	0.66
2481		打製石器	OB5	I-18	VI	1.67	1.27	0.42	0.65
2482		打製石器	AN	G-13	VI上	(1.49)	1.43	0.35	0.55
2483		打製石器	AN	H-19	VI	(1.50)	1.49	0.44	0.82
2484		打製石器	OB7	W-12	VI	(1.79)	1.50	0.40	0.61
2485		打製石器	CH	K-20	VI	(1.55)	1.42	0.48	1.00
2486		打製石器	AN	H-18	VI	1.73	1.43	0.35	0.65
2487		打製石器	SH	W-18	VI上	(1.77)	(1.37)	0.33	0.52

第79表 VI層出土石器觀察表(5)

編 號	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2488	打製石器	AN	K-20	VI	(1.68)	(1.43)	0.45	0.84
2489	打製石器	CH	I-20	VI	1.97	(1.29)	0.53	0.95
2490	打製石器	OB6	K-21	VI	1.89	1.45	0.35	0.51
2491	打製石器	OB7	K-15	VI	1.79	1.43	0.48	0.97
2492	打製石器	OB7	G-22	VI	(1.74)	1.58	0.43	0.94
2493	打製石器	OB5	J-20	VI	1.90	1.50	0.47	0.96
2494	打製石器	SH	I-16	VI	2.05	1.49	0.50	0.71
2495	打製石器	OB6	J-20	VI	(1.78)	(1.40)	0.48	0.86
2496	打製石器	OB4	J-13	VI	2.00	1.70	0.25	0.66
2501	打製石器	OB7	G-18	VI	2.11	1.50	0.53	1.05
2498	打製石器	OB7	M-12	VI	1.96	1.58	0.48	0.87
2499	打製石器	OB3	G-9	VI	2.05	1.70	0.48	1.27
2500	打製石器	OB6	J-20	VI	(2.03)	1.76	0.50	1.44
2501	打製石器	OB6	F-19	VI	(2.02)	(1.54)	0.45	0.94
2502	打製石器	CH	K-16	VI	2.02	1.58	0.75	1.64
2503	打製石器	OB7	M-13	VI	(1.97)	1.73	0.54	1.44
2504	打製石器	AN	K-17	VI	(1.97)	2.03	0.40	1.17
2505	打製石器	OC1	J-21	VI	(1.75)	1.89	0.50	1.60
2506	打製石器	SH	K-20	VI	(2.18)	(1.92)	0.50	1.18
2507	打製石器	AN	H-22	VI	2.27	1.88	0.83	2.06
2508	打製石器	OB1	K-21	VI	(1.64)	1.89	0.55	1.05
2509	打製石器	AN	I-13	VI	2.35	1.82	0.70	2.10
2510	打製石器	AN	I-21	VI	(1.26)	2.02	0.88	2.20
2511	打製石器	AN	G-21	VI	(2.44)	1.68	0.46	1.56
2512	打製石器	CH	F-14	VI	2.49	1.90	0.68	2.27
2513	打製石器	AN	J-15	VI	2.64	2.13	0.65	2.21
2514	打製石器	HF	N-9	VI	(2.00)	0.83	0.33	2.04
2515	打製石器	OB5	F-21	VI	1.15	0.98	0.33	0.27
2516	打製石器	OB4	H-21	VI	(1.28)	(0.97)	0.49	0.40
2517	打製石器	CH	J-22	VI	1.26	1.06	0.33	0.31
2518	打製石器	AN	M-20	VI	(1.39)	(1.00)	0.18	0.21
2519	打製石器	CH	J-23	VI	1.49	1.25	0.38	0.43
2520	打製石器	AN	I-12	VI	(1.20)	(1.16)	0.24	0.26
2521	打製石器	CH	G-17	VI	1.40	1.32	0.32	0.42
2522	打製石器	OB6	M-18	VI上	(1.52)	(0.97)	0.35	0.33
2523	打製石器	OB7	J-19	VI	1.43	1.13	0.55	0.69
2524	打製石器	OB7	E-21	VI	(1.43)	0.90	0.35	0.35
2525	打製石器	OB6	G-21	VI	1.44	1.17	0.35	0.40
2526	打製石器	OB6	I-20	VI	(1.50)	1.04	0.32	0.36
2527	打製石器	SH	I-21	VI	1.54	1.14	0.49	0.55
2528	打製石器	AN	K-17	VI	1.55	1.05	0.49	0.48
2529	打製石器	OB2	F-18	VI	1.50	1.15	0.35	0.45
2530	打製石器	CH	G-21	VI	(1.60)	(1.14)	0.34	0.55
2531	打製石器	AN	J-15	VI	(1.40)	1.20	0.24	0.28
2532	打製石器	AN	K-21	VI	(1.19)	(1.25)	0.30	0.36
2533	打製石器	AN	I-19	VI	(1.50)	1.70	0.23	0.25
2534	打製石器	OB3	F-21	VI	(1.47)	(1.02)	0.49	0.44
2535	打製石器	OB7	D-24	VI	(1.30)	1.20	0.44	0.47
2536	打製石器	AN	G-21	VI	1.37	1.23	0.37	0.38
2537	打製石器	OB7	H-19	VI	(1.53)	(1.37)	0.45	0.54
2538	打製石器	AN	N-16	VI	(1.50)	1.49	0.50	0.59
2539	打製石器	OB5	K-19	VI	(1.60)	1.25	0.32	0.42
2540	打製石器	CH	E-16	VI	(1.57)	(1.37)	0.36	0.59
2541	打製石器	OB5	G-21	VI	(1.68)	(1.26)	0.26	0.38
2542	打製石器	OB7	K-20	VI	(1.80)	(1.20)	0.38	0.46

第80表 VI層出土石器觀察表(6)

編 號	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2543	打製石器	OB7	N-20	VI	1.65	1.20	0.49	0.51
2544	打製石器	OB2	I-22	VI	(1.75)	(1.30)	0.30	0.65
2545	打製石器	AN	J-22	VI	(1.42)	1.48	0.45	0.62
2546	打製石器	AN	E-19	VI	1.73	1.40	0.40	0.69
2547	打製石器	AN	B-24	VI	(1.40)	1.43	0.32	0.48
2548	打製石器	AN	I-21	VI	(1.30)	1.40	0.43	0.59
2549	打製石器	OB5	G-21	VI	(1.05)	1.40	0.30	0.45
2550	打製石器	OB6	W-17	VI下	(1.29)	1.62	0.28	0.49
2551	打製石器	OB7	F-22	VI	1.80	1.38	0.42	0.79
2552	打製石器	OB7	I-20	VI	(1.70)	(1.44)	0.36	0.62
2553	打製石器	OB1	I-19	VI	1.76	1.53	0.47	0.82
2554	打製石器	AN	M-20	VI	1.75	1.50	0.69	0.96
2555	打製石器	AN	B-20	VI	(1.70)	(1.48)	0.53	0.83
2556	打製石器	AN	J-18	VI	1.92	1.58	0.50	0.98
2557	打製石器	OB4	B-21	VI	(1.85)	(1.30)	0.30	0.51
2558	打製石器	OB6	I-10	VI	(1.75)	1.45	0.25	0.62
2559	打製石器	AN	J-21	VI	(1.85)	(1.46)	0.41	0.89
2560	打製石器	OB6	J-21	VI	(1.85)	(1.35)	0.40	0.63
2561	打製石器	CH	E-24	VI	1.95	1.53	0.55	1.22
2562	打製石器	OB4	I-22	VI	1.81	1.52	0.31	0.66
2563	打製石器	AN	K-19	VI	2.03	1.16	0.37	0.68
2564	打製石器	SH	J-20	VI	2.04	1.40	0.42	0.68
2565	打製石器	CC2	H-22	VI	(1.90)	1.38	0.38	0.78
2566	打製石器	AN	V-18	VI	(1.92)	(1.32)	0.36	0.78
2567	打製石器	AN	K-18	VI	1.80	1.58	0.38	0.58
2568	打製石器	OB6	I-14	VI	(1.80)	(1.40)	0.22	0.63
2569	打製石器	OB6	F-16	VI	(1.85)	1.44	0.42	0.84
2570	打製石器	OB6	H-17	VI	1.87	1.63	0.40	0.80
2571	打製石器	AN	K-15	VI	(1.91)	1.60	0.40	0.86
2572	打製石器	AN	L-29	VI	(1.89)	1.67	0.49	0.81
2573	打製石器	OB7	M-13	VI	1.91	1.65	0.50	1.05
2574	打製石器	SH	J-19	VI	(2.00)	(1.60)	0.45	0.97
2575	打製石器	AN	E-16	VI	2.10	1.74	0.37	0.97
2576	打製石器	AN	I-14	VI	(2.05)	(1.72)	0.40	1.08
2577	打製石器	AN	I-20	VI	(1.95)	(1.70)	0.56	1.13
2578	打製石器	OB8	G-23	VI	(2.00)	(1.50)	0.47	0.90
2579	打製石器	OB7	E-17	VI	(2.11)	(1.50)	0.56	0.95
2580	打製石器	OB7	E-20	VI	2.10	1.55	0.25	0.69
2581	打製石器	AN	H-12	VI	(1.79)	1.68	0.32	0.71
2582	打製石器	CH	F-20	VI	(2.06)	(1.40)	0.40	0.94
2583	打製石器	OB7	H-19	VI	(1.50)	1.77	0.36	0.67
2584	打製石器	AN	K-17	VI	(2.15)	(1.60)	0.37	1.00
2585	打製石器	CH	H-3	VI	(2.05)	(1.49)	0.56	1.11
2586	打製石器	AN	E-17	VI	(1.90)	(1.80)	0.32	0.87
2587	打製石器	CH	I-21	VI	2.15	1.65	0.66	2.15
2588	打製石器	AN	V-20	VI	2.16	1.93	0.54	1.75
2589	打製石器	CH	I-10	VI	2.32	1.67	0.49	1.39
2590	打製石器	OB6	F-19	VI	(1.65)	(1.80)	0.38	0.81
2591	打製石器	CH	H-18	VI	2.18	1.87	0.49	1.01
2592	打製石器	AN	W-15	VI	(2.10)	1.70	0.49	1.02
2593	打製石器	OB7	J-14	VI	(2.20)	(1.44)	0.47	1.02
2594	打製石器	AN	W-18	VI	(2.24)	(1.70)	0.55	1.37
2595	打製石器	AN	W-20	VI	(2.20)	1.70	0.50	1.14
2596	打製石器	OB7	J-19	VI	(2.26)	(1.47)	0.37	0.88
2597	打製石器	OB4	J-19	VI	(2.40)	(1.80)	0.45	1.25

第 81 表 VI 層出土石器觀察表 (7)

編號 番号	地點 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2598		打製石器	AN	I-29	VI	2.37	1.52	0.51	1.41
2599		打製石器	SH	F-13	VI	2.26	1.57	0.43	0.97
2600		打製石器	086	H-22	VI	(2.55) (1.43)	0.52	1.10	
2601		打製石器	AN	I-29	VI	2.33	1.90	0.47	1.67
2602		打製石器	CH	J-29	VI	(2.40)	1.90	0.50	1.52
2603		打製石器	AN	I-15	VI	(2.34)	1.89	0.44	1.14
R24		打製石器	084	I-13	VI	2.40	1.85	0.42	1.32
		打製石器	CH	D-15	VI	(2.33) (1.81)	0.40	1.12	
2605		打製石器	SH	H-18	VI	(2.19) (1.85)	0.62	1.21	
2606		打製石器	AN	F-21	VI	2.24	2.00	0.45	1.12
2607		打製石器	CH	F-21	VI	(2.21)	1.97	0.39	1.48
2608		打製石器	SH	J-21	VI	(2.50) (1.80)	0.70	1.42	
2610		打製石器	AN	K-11	VI	2.47	1.88	0.40	1.22
2611		打製石器	086	M-13	VI	2.59	1.95	0.42	1.22
2612		打製石器	087	J-15	VI	2.44	2.20	0.60	2.69
2613		打製石器	AN	G-20	VI	2.54	2.44	0.39	1.69
2614		打製石器	086	H-19	VI	(2.40)	1.95	0.50	1.85
2615		打製石器	CH	N-17	VI	(2.44)	1.94	0.74	2.07
2616		打製石器	AN	E-24	VI	2.50	(1.94)	0.93	2.68
R25		打製石器	SH	K-16	VI	2.64	2.00	0.53	1.66
		打製石器	086	G-17	VI	2.85	2.15	0.52	1.99
2618		打製石器	AN	I-16	VI	2.95	1.90	0.46	1.56
2619		打製石器	087	J-15	VI	3.35	(2.55)	0.58	3.06
2620		打製石器	CH	K-19	VI	2.89	2.08	0.27	1.29
2621		打製石器	SH	I-15	VI	3.08	2.10	0.45	1.38
2622		打製石器	087	N-17	VI	(1.28) (1.10)	0.30	0.26	
2623		打製石器	087	K-17	VI	(1.40) (1.05)	0.40	0.30	
2624		打製石器	AN	J-22	VI	1.40	1.35	0.50	0.57
2625		打製石器	086	I-16	VI	1.49	1.13	0.34	0.33
2626		打製石器	087	M-17	VI	(1.40)	1.30	0.40	0.43
2627		打製石器	AN	H-14	VI	(1.60) (1.20)	0.34	0.35	
2628		打製石器	087	G-14	VI	1.58	1.00	0.25	0.23
2629		打製石器	AN	K-16	VI	(1.67) (1.19)	0.32	0.37	
2631		打製石器	AN	I-21	VI	1.67	1.20	0.25	0.31
2632		打製石器	086	I-20	VI	(1.45) (1.44)	0.38	0.33	
2633		打製石器	086	E-22	VI	1.50	1.27	0.32	0.39
2634		打製石器	AN	M-16	VI	(1.66) (1.16)	0.28	0.30	
2635		打製石器	087	I-20	VI	(1.68) (1.20)	0.36	0.45	
2636		打製石器	AN	M-17	VI	(1.43) (1.20)	0.32	0.39	
R26		打製石器	AN	J-20	VI	(1.80) (1.13)	0.40	0.42	
		打製石器	AN	M-18	VI	(1.80)	1.46	0.40	0.58
2638		打製石器	AN	M-15	VI	(1.73) (1.38)	0.42	0.59	
2640		打製石器	081	M-18	VI	(1.89) (1.46)	0.45	0.88	
2641		打製石器	AN	F-22	VI	(1.84) (1.27)	0.48	0.75	
2642		打製石器	087	G-14	VI	(1.47)	1.47	0.36	0.47
2643		打製石器	086	I-16	VI	(1.85) (1.38)	0.36	0.50	
2644		打製石器	AN	N-18	VI	(1.64) (1.51)	0.30	0.37	
2645		打製石器	AN	F-20	VI	(1.70) (1.28)	0.30	0.38	
2646		打製石器	CH	J-16	VI	1.78	1.50	0.30	0.42
2647		打製石器	AN	F-21	VI	(1.81) (1.40)	0.34	0.44	
2648		打製石器	CH	E-16	VI	(1.62)	1.53	0.22	0.42
2649		打製石器	086	J-22	VI	(1.78) (1.45)	0.47	0.73	
2650		打製石器	CH	J-20	VI	(1.90)	1.60	0.42	0.80
2651		打製石器	CH	I-21	VI	(1.90) (1.23)	0.25	0.34	
2652		打製石器	AN	J-22	VI	2.05	1.35	0.25	0.37

第 82 表 VI 層出土石器觀察表 (8)

編號 番号	地點 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2653		打製石器	AN	J-21	VI	(1.90)	1.30	0.40	0.79
2654		打製石器	AN	J-21	VI	(1.95)	(1.48)	0.28	0.69
2655		打製石器	CH	F-22	VI	2.02	1.59	0.70	1.40
2656		打製石器	CH	H-23	VI	(1.97)	(1.05)	0.43	0.52
2657		打製石器	AN	N-17	VI	(2.00)	(1.50)	0.42	0.77
2658		打製石器	AN	J-15	VI	(2.14)	(1.68)	0.42	0.76
R26		打製石器	SH	L-9	VI	2.08	1.48	0.35	0.69
		打製石器	AN	B-21	VI	(2.19)	(1.53)	0.30	0.60
2661		打製石器	AN	M-13	VI	(1.94)	1.63	0.48	0.91
2662		打製石器	AN	I-20	VI	(1.75)	(1.35)	0.30	0.56
2663		打製石器	AN	G-23	VI	(1.86)	(1.54)	0.33	0.57
2664		打製石器	087	X-17	VI	(1.42)	(1.68)	0.38	0.47
2665		打製石器	AN	K-14	VI	(2.08)	(1.36)	0.31	0.55
2666		打製石器	AN	G-23	VI	(2.20)	(1.40)	0.55	1.13
2667		打製石器	087	L-20	VI	(2.08)	(1.54)	0.46	0.81
2668		打製石器	AN	J-21	VI	(2.08)	(1.22)	0.42	0.90
2669		打製石器	086	J-19	VI	(2.19)	(1.58)	0.46	0.94
2670		打製石器	AN	F-15	VI	(1.80)	1.78	0.40	0.76
2671		打製石器	086	L-20	VI	(2.10)	(1.65)	0.30	0.61
2672		打製石器	AN	I-21	VI	(1.69)	(1.77)	0.40	0.61
2673		打製石器	AN	H-18	VI	2.12	1.66	0.40	0.84
2674		打製石器	CC1	H-4	VI	(2.35)	(1.54)	0.55	0.91
2675		打製石器	AN	J-20	VI	(2.30)	(1.50)	0.55	0.93
2676		打製石器	AN	K-18	VI	(2.34)	(1.57)	0.42	0.88
2677		打製石器	AN	L-17	VI	(2.17)	(1.68)	0.38	0.53
2678		打製石器	CH	I-19	VI	(2.41)	(1.56)	0.42	0.84
2679		打製石器	CH	E-16	VI	(2.36)	(1.61)	0.51	1.45
2680		打製石器	AN	J-20	VI	(2.38)	(1.50)	0.46	1.15
2681		打製石器	AN	J-17	VI	(2.38)	(1.33)	0.35	0.71
2682		打製石器	AN	E-19	VI	2.25	1.65	0.30	0.66
2683		打製石器	CH	I-18	VI	(2.25)	(1.64)	0.44	0.89
2684		打製石器	085	K-17	VI	(2.35)	(1.48)	0.35	0.62
2685		打製石器	AN	F-10	VI	(2.30)	(1.54)	0.29	0.69
2686		打製石器	AN	H-21	VI	2.25	2.05	0.50	1.42
2687		打製石器	AN	I-20	VI	2.50	1.89	0.40	1.19
2688		打製石器	SH	F-21	VI	2.10	1.58	0.40	0.74
2689		打製石器	086	F-15	VI	(2.19)	1.85	0.38	0.71
2690		打製石器	SH	F-21	VI	(2.27)	(1.90)	0.45	0.74
2691		打製石器	AN	K-17	VI	(2.53)	(1.41)	0.31	0.55
2692		打製石器	081	J-20	VI	2.47	1.64	0.47	0.89
2693		打製石器	081	K-17	VI	(2.56)	(1.58)	0.40	0.88
2694		打製石器	AN	I-20	VI	(2.60)	(1.44)	0.40	0.61
2695		打製石器	AN	I-20	VI	(2.22)	(1.55)	0.45	0.87
2696		打製石器	086	M-21	VI	(2.65)	(1.79)	0.37	0.69
2697		打製石器	085	E-21	VI	2.70	1.87	0.33	0.73
2698		打製石器	086	F-18	VI	2.58	1.68	0.43	0.93
2699		打製石器	AN	I-21	VI	2.61	1.67	0.47	1.01
2700		打製石器	085	E-21	VI	2.53	1.90	0.35	0.86
2701		打製石器	085	D-18	VI	2.60	1.90	0.35	1.65
2702		打製石器	CH	F-19	VI	(2.83)	(1.50)	0.50	1.28
2703		打製石器	AN	I-8	VI	(2.74)	(1.73)	0.42	1.32
2704		打製石器	CH	L-16	VI	(2.19)	(1.70)	0.43	1.20
2705		打製石器	CC1	J-20	VI	(2.54)	(1.97)	0.47	1.29
2706		打製石器	CH	I-15	VI	(2.89)	(1.62)	0.42	1.10
2707		打製石器	CH	H-14	VI	(2.71)	(1.66)	0.36	1.20

第83表 VI層出土石器観察表(9)

査定番号	器種	石材	出土区	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)
2708	打製石器	AN	L-15	VI	2.89	2.15	0.60	2.01
2709	打製石器	OB7	W-19	VI上	(2.90)	(1.87)	0.43	1.08
2710	打製石器	OB8	J-21	VI	(1.99)	(1.66)	0.60	1.64
2711	打製石器	CH	F-15	VI	(3.06)	(1.95)	0.40	1.65
2712	打製石器	CH	I-19	VI	(3.35)	(1.87)	0.42	1.61
2713	打製石器	AN	G-19	VI	3.10	2.10	0.40	1.06
2714	打製石器	AN	J-15	VI	3.13	2.18	0.54	1.73
2715	打製石器	OB6	G-17	VI	3.89	2.56	0.60	3.53
2716	打製石器	AN	H-21	VI	(1.18)	1.20	0.15	0.19
2717	打製石器	OB4	K-18	VI	(1.29)	1.21	0.30	0.27
2718	打製石器	OB6	G-23	VI	(1.27)	1.28	0.28	0.30
2719	打製石器	CH	I-14	VI	(1.50)	1.18	0.29	0.33
2720	打製石器	AN	J-20	VI	1.43	1.38	0.38	0.42
2721	打製石器	AN	H-22	VI	1.50	1.40	0.48	0.64
2722	打製石器	CH	I-13	VI	1.55	1.38	0.35	0.47
2723	打製石器	CH	E-16	VI	(1.61)	1.44	0.43	0.73
2724	打製石器	OB6	H-22	VI	(1.65)	1.50	0.45	0.83
2725	打製石器	AN	K-21	VI	(1.50)	1.45	0.49	0.65
2726	打製石器	AN	F-17	VI	(1.62)	1.62	0.35	0.77
2727	打製石器	AN	I-21	VI	(1.90)	1.50	0.50	0.91
2728	打製石器	OB1	F-21	VI	1.70	1.48	0.40	0.52
2729	打製石器	AN	K-21	VI	(1.26)	(1.34)	0.29	0.68
2730	打製石器	AN	I-17	VI	(1.72)	(1.18)	0.36	0.32
2731	打製石器	CH	K-17	VI	(1.78)	(1.32)	0.36	0.49
2732	打製石器	AN	J-20	VI	1.67	1.46	0.48	0.65
2733	打製石器	CH	K-17	VI	1.88	1.61	0.30	0.67
2734	打製石器	OB5	L-13	VI	(1.68)	1.50	0.25	0.44
2735	打製石器	AN	I-23	VI	(2.00)	(1.20)	0.36	0.59
2736	打製石器	OB4	G-20	VI	1.89	(1.63)	0.37	0.90
2737	打製石器	CH	I-17	VI	(1.82)	(1.82)	0.25	0.67
2738	打製石器	OB7	K-10	VI上	2.00	1.60	0.38	0.63
2739	打製石器	AN	J-18	VI	1.82	1.62	0.50	0.85
2740	打製石器	OB6	K-22	VI	(1.95)	(1.46)	0.40	0.90
2741	打製石器	AN	F-21	VI	(1.95)	1.68	0.50	0.92
2742	打製石器	OB6	G-21	VI	1.98	1.38	0.47	0.72
2743	打製石器	AN	I-23	VI	(2.00)	1.50	0.55	0.79
2744	打製石器	OB6	E-15	VI	2.13	1.58	0.42	0.82
2745	打製石器	CH	M-15	VI	2.31	1.51	0.37	0.84
2746	打製石器	CH	B-19	VI	(1.98)	1.53	0.36	0.88
2747	打製石器	AN	V-21	VI	2.30	1.60	0.50	1.05
2748	打製石器	CH	M-17	VI	2.07	1.64	0.35	0.89
2749	打製石器	OC2	I-18	VI	1.98	1.67	0.39	0.82
2750	打製石器	CH	I-22	VI	(1.86)	(1.60)	0.30	0.71
2751	打製石器	AN	K-20	VI	(2.35)	1.95	0.40	1.26
2752	打製石器	OB6	E-22	VI	(2.19)	1.37	0.32	0.63
2753	打製石器	CH	F-22	VI	(2.17)	(1.20)	0.43	0.76
2754	打製石器	OB8	I-21	VI上	(2.15)	(1.55)	0.48	1.03
2755	打製石器	OB6	E-23	VI	(2.15)	(1.49)	0.49	0.97
2756	打製石器	AN	I-21	VI	(1.98)	1.52	0.48	0.96
2757	打製石器	AN	G-21	VI	(2.20)	(1.50)	0.45	1.29
2758	打製石器	OB1	I-21	VI	(2.20)	1.55	0.49	0.96
2759	打製石器	OB5	I-21	VI上	1.25	1.53	0.45	1.05
2760	打製石器	AN	H-22	VI	2.25	1.77	0.60	1.55
2761	打製石器	OB6	I-21	VI	2.29	(1.64)	0.58	1.12
2762	打製石器	AN	J-21	VI	(2.28)	(1.97)	0.53	1.81

第84表 VI層出土石器観察表(10)

査定番号	器種	石材	出土区	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)
2763	打製石器	OB6	G-22	VI	2.47	1.77	0.53	1.66
2764	打製石器	CH	G-18	VI	(2.40)	(1.52)	0.45	1.06
2765	打製石器	OB6	F-24	VI	(1.22)	1.55	0.38	0.74
2766	打製石器	AN	H-18	VI	(1.80)	(1.57)	0.43	0.89
2767	打製石器	AN	I-22	VI	(1.77)	1.56	0.38	0.86
2768	打製石器	OB6	K-22	VI上	(1.75)	1.58	0.45	1.21
2769	打製石器	OB6	F-21	VI	(1.65)	1.50	0.50	1.15
2770	打製石器	CH	I-22	VI	(2.29)	(1.52)	0.44	0.84
2771	打製石器	CH	J-15	VI	(2.35)	1.40	0.37	0.67
2772	打製石器	CH	M-18	VI	(2.46)	(1.50)	0.30	0.85
2773	打製石器	OB6	G-22	VI	(2.60)	(1.30)	0.44	0.87
2774	打製石器	AN	I-18	VI	(2.44)	(1.33)	0.53	0.99
2775	打製石器	AN	I-21	VI	(2.45)	1.60	0.40	1.17
2776	打製石器	AN	F-21	VI	(2.58)	(1.40)	0.38	1.02
2777	打製石器	AN	H-22	VI	(2.70)	1.45	0.55	1.12
2778	打製石器	AN	B-22	VI	(2.60)	1.50	0.50	1.23
2779	打製石器	OB6	H-21	VI	(2.35)	1.90	0.54	1.57
2780	打製石器	CH	F-19	VI	(2.30)	(2.20)	0.45	2.01
2781	打製石器	AN	J-22	VI	(2.43)	(1.40)	0.49	1.20
2782	打製石器	AN	H-17	VI	(1.66)	1.87	0.40	0.93
2783	打製石器	SH	K-13	VI	(2.33)	(1.73)	0.43	0.98
2784	打製石器	SH	K-15	VI	(2.20)	(1.77)	0.37	0.90
2785	打製石器	CH	K-18	VI	(1.90)	1.23	0.36	1.14
2786	打製石器	OB5	G-17	VI	(2.61)	(1.60)	0.46	1.23
2787	打製石器	CH	H-14	VI	(2.50)	(1.80)	0.42	1.29
2788	打製石器	SH	H-16	VI	(1.90)	(2.04)	0.49	1.20
2789	打製石器	CH	J-15	VI	(2.77)	(1.92)	0.40	1.40
2790	打製石器	AN	G-20	VI	(2.45)	(1.80)	0.40	1.47
2791	打製石器	OB6	H-20	VI	(2.69)	2.12	0.53	1.93
2792	打製石器	CH	J-15	VI	(1.99)	2.12	0.39	1.28
2793	打製石器	CH	K-17	VI	(2.56)	(1.60)	0.33	0.95
2794	打製石器	OB6	M-20	VI	(2.65)	1.60	0.38	1.36
2795	打製石器	OB6	I-20	VI	(2.85)	(1.65)	0.52	1.53
2796	打製石器	OB6	I-19	VI	(2.83)	(1.54)	0.50	1.72
2797	打製石器	CH	F-20	VI	2.97	2.03	0.40	1.71
2798	打製石器	CH	M-17	VI	(2.88)	2.13	0.40	1.52
2799	打製石器	AN	G-18	VI	(2.50)	(1.55)	0.53	1.39
2800	打製石器	CH	H-18	VI	2.65	1.62	0.45	1.78
2801	打製石器	AN	J-21	VI	(2.74)	(1.54)	0.55	1.27
2802	打製石器	CH	E-17	VI	2.68	2.13	0.41	1.44
2803	打製石器	AN	E-22	VI	2.85	2.10	0.63	2.34
2804	打製石器	AN	F-22	VI	(2.32)	2.00	0.80	2.44
2805	打製石器	AN	H-21	VI	3.10	1.20	0.65	2.01
2806	打製石器	CH	C-25	VI	(2.90)	(2.02)	0.42	1.80
2807	打製石器	CH	G-11	VI上	(3.03)	(2.05)	0.35	1.81
2808	打製石器	CH	J-15	VI	(2.60)	2.18	0.32	1.49
2809	打製石器	CH	K-17	VI	(2.45)	(2.35)	0.35	1.82
2810	打製石器	CH	J-14	VI	(2.80)	(1.65)	0.30	1.38
2811	打製石器	OB1	G-22	VI	(1.76)	(2.00)	0.80	2.07
2812	打製石器	AN	H-16	VI	(1.75)	2.35	0.38	1.70
2813	打製石器	SH	L-18	VI	(3.24)	(1.64)	0.32	1.38
2814	打製石器	HF	H-17	VI	(2.89)	(1.82)	0.34	1.57
2815	打製石器	SH	M-18	VI	(3.35)	(1.98)	0.49	1.76
2816	打製石器	CH	K-15	VI	(2.90)	(1.92)	0.49	1.74
2817	打製石器	OB6	K-21	VI	(3.50)	(1.64)	0.66	2.25

第85表 VI層出土石器觀察表(11)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
532	2818	打製石器	OB6	H-16	VI	(3.60)	(1.90)	0.50	2.25
	2819	打製石器	OB4	F-21	VI	(1.10)	(0.95)	0.27	0.11
	2820	打製石器	OB2	F-19	VI	(1.33)	(0.95)	0.38	0.29
	2821	打製石器	CH	J-29	VI	(1.32)	(1.10)	0.20	0.27
	2822	打製石器	CH	J-18	VI	(1.40)	(1.10)	0.28	0.26
	2823	打製石器	CH	M-21	VI	(1.40)	(1.25)	0.39	0.44
	2824	打製石器	AN	K-18	VI	1.62	1.38	0.35	0.55
	2825	打製石器	AN	J-21	VI	1.64	1.34	0.26	0.53
	2826	打製石器	CH	M-14	VI	1.75	1.46	0.31	0.55
	2827	打製石器	OB6	K-17	VI	(1.56)	(1.15)	0.34	0.32
	2828	打製石器	AN	H-17	VI	1.62	1.25	0.27	0.38
	2829	打製石器	OB7	J-17	VI	(1.65)	1.20	0.38	0.44
	2830	打製石器	AN	J-21	VI	1.78	1.34	0.39	0.66
	2831	打製石器	AN	H-20	VI	(1.62)	(1.20)	0.32	0.41
	2832	打製石器	AN	H-16	VI	1.75	1.20	0.34	0.51
	2833	打製石器	SH	I-21	VI	1.65	1.34	0.40	0.45
	2834	打製石器	CC3	F-19	VI	1.77	1.43	0.33	0.42
	2835	打製石器	AN	J-21	VI	(1.80)	(1.36)	0.43	0.65
	2836	打製石器	OB6	F-24	VI	1.78	1.42	0.44	0.65
	2837	打製石器	OB3	G-21	VI	(1.93)	(1.05)	0.60	0.69
	2838	打製石器	CH	G-16	VI	1.93	1.43	0.32	0.64
	2839	打製石器	OB6	F-23	VI	1.92	1.34	0.37	0.57
	2840	打製石器	AN	G-22	VI	(1.84)	(1.22)	0.47	0.66
	2841	打製石器	AN	J-20	VI	(1.95)	(1.30)	0.47	0.63
	2842	打製石器	CH	J-15	VI	(1.87)	(1.40)	0.33	0.62
	2843	打製石器	AN	G-17	VI	(1.64)	1.29	0.35	0.54
	2844	打製石器	AN	J-20	VI	(1.64)	(1.39)	0.35	0.57
	2845	打製石器	AN	G-23	VI	1.89	(1.40)	0.50	0.88
	2846	打製石器	OB1	J-21	VI	2.08	(1.53)	0.52	1.10
	2847	打製石器	OB6	F-22	VI	(1.76)	(1.30)	0.43	0.55
	2848	打製石器	CH	I-20	VI	(1.97)	(1.40)	0.40	0.71
	2849	打製石器	AN	I-21	VI	1.88	1.38	0.42	0.65
	2850	打製石器	AN	J-20	VI	(1.84)	(1.17)	0.35	0.43
	2851	打製石器	AN	J-20	VI	(2.00)	(1.30)	0.40	0.56
	2852	打製石器	AN	H-23	VI	(2.00)	(1.62)	0.42	0.84
	2853	打製石器	CH	F-13	VI	2.00	1.50	0.36	0.76
	2854	打製石器	AN	J-21	VI	(1.80)	1.70	0.60	1.20
	2855	打製石器	OB5	I-21	VI	1.86	1.53	0.40	0.76
	2856	打製石器	SH	K-18	VI	2.00	1.53	0.39	0.82
	2857	打製石器	CH	G-15	VI	1.95	1.80	0.35	0.83
	2858	打製石器	OB3	F-19	VI	(2.10)	(1.60)	0.35	0.87
	2859	打製石器	OB6	G-24	VI	(2.02)	1.30	0.48	0.78
	2860	打製石器	CH	K-20	VI	(2.00)	(1.37)	0.43	1.09
	2861	打製石器	AN	J-22	VI	(1.98)	(1.54)	0.50	0.92
	2862	打製石器	AN	H-23	VI	(1.95)	(1.59)	0.34	0.95
	2863	打製石器	OB1	E-19	VI	(2.00)	(1.50)	0.53	0.85
	2864	打製石器	CH	G-16	VI	(2.01)	(1.49)	0.33	0.72
	2865	打製石器	OB6	G-14	VI	2.05	1.49	0.55	0.98
	2866	打製石器	OB5	F-19	VI	(2.00)	1.44	0.38	0.76
	2867	打製石器	AN	H-21	VI	1.95	1.35	0.45	1.02
	2868	打製石器	CH	G-20	VI	(2.01)	(1.45)	0.35	0.67
	2869	打製石器	CC2	I-21	VI	(1.95)	1.70	0.35	0.74
	2870	打製石器	CH	I-20	VI	(2.00)	(1.25)	0.34	0.41
	2871	打製石器	OB6	F-23	VI	(2.12)	(1.18)	0.30	0.47
	2872	打製石器	AN	E-17	VI	(2.00)	(1.44)	0.32	0.56

第86表 VI層出土石器觀察表(12)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
534	2873	打製石器	CH	B-22	VI	(2.14)	(1.38)	0.36	0.58
	2874	打製石器	AN	G-18	VI	(2.14)	(1.38)	0.52	1.01
	2875	打製石器	AN	I-21	VI	(2.09)	(1.25)	0.56	0.77
	2876	打製石器	AN	F-19	VI	(2.29)	(1.35)	0.34	0.56
	2877	打製石器	OB6	J-20	VI	(2.14)	1.50	0.23	0.45
	2878	打製石器	CH	J-19	VI	(2.12)	(1.45)	0.32	0.56
	2879	打製石器	AN	F-22	VI	2.12	1.36	0.41	0.94
	2880	打製石器	OB5	G-5	VI	(2.12)	(1.30)	0.41	0.70
	2881	打製石器	CH	J-15	VI	(2.29)	(1.45)	0.45	0.90
	2882	打製石器	AN	G-18	VI	(1.80)	1.48	0.52	1.92
	2883	打製石器	OB6	J-22	VI	(2.26)	(1.40)	0.50	0.94
	2884	打製石器	CC1	G-18	VI	2.03	1.53	0.45	0.83
	2885	打製石器	CH	M-20	VI	(2.18)	(1.52)	0.30	0.98
	2886	打製石器	AN	I-13	VI	(2.12)	(1.41)	0.38	0.82
	2887	打製石器	AN	G-23	VI	(2.27)	(1.31)	0.40	0.79
	2888	打製石器	CH	H-17	VI	(2.14)	(1.28)	0.48	0.89
	2889	打製石器	OB6	F-22	VI	(2.45)	(1.30)	0.35	0.88
	2890	打製石器	AN	G-21	VI	(2.31)	(1.32)	0.50	1.06
	2891	打製石器	AN	B-23	VI	(2.37)	1.47	0.38	0.85
	2892	打製石器	AN	I-21	VI	2.49	1.60	0.40	1.07
	2893	打製石器	OB6	F-21	VI	(1.50)	(1.42)	0.53	0.90
	2894	打製石器	OB6	K-21	VI	(1.24)	(1.02)	0.28	0.23
	2895	打製石器	OB5	G-22	VI	(2.23)	1.05	0.35	0.44
	2896	打製石器	AN	J-21	VI	(1.65)	1.41	0.23	0.27
	2897	打製石器	AN	M-20	VI	(1.13)	1.64	0.42	0.40
	2898	打製石器	OB6	G-17	VI	(2.17)	(1.61)	0.48	0.99
	2899	打製石器	AN	G-21	VI	2.56	1.89	0.32	1.18
	2900	打製石器	AN	F-21	VI	(2.08)	(1.60)	0.43	1.15
	2901	打製石器	OB1	H-20	VI	(1.71)	1.72	0.47	1.17
	2902	打製石器	CH	E-20	VI	2.19	1.85	0.45	1.15
	2903	打製石器	AN	G-21	VI	2.22	1.88	0.50	1.41
	2904	打製石器	OB5	G-22	VI	2.28	1.80	0.56	1.28
	2905	打製石器	CH	W-18	VI	(1.65)	1.60	0.28	0.74
	2906	打製石器	OB6	K-20	VI	(2.25)	(1.64)	0.34	0.83
	2907	打製石器	AN	J-13	VI	2.10	(1.37)	0.32	0.56
	2908	打製石器	OB1	F-17	VI	(1.65)	1.85	0.48	0.93
	2909	打製石器	CH	I-13	VI	(1.89)	1.62	0.42	0.72
	2910	打製石器	CH	I-19	VI	(2.20)	(1.53)	0.45	0.75
	2911	打製石器	CH	H-14	VI	(2.32)	(1.53)	0.35	0.72
	2912	打製石器	CC1	I-13	VI	(2.06)	(1.54)	0.32	0.53
	2913	打製石器	CH	J-15	VI	(2.00)	(1.99)	1.70	0.35
	2914	打製石器	OB1	D-19	VI	(2.18)	(1.60)	0.42	0.86
	2915	打製石器	OB5	K-18	VI	2.15	1.80	0.35	0.90
	2916	打製石器	CH	H-20	VI	2.18	1.72	0.38	0.84
	2917	打製石器	CH	G-20	VI	2.46	1.92	0.43	1.39
	2918	打製石器	CH	L-18	VI	(2.23)	(1.60)	0.38	0.82
	2919	打製石器	CH	J-15	VI	(2.30)	(1.45)	0.25	0.64
	2920	打製石器	CH	I-14	VI	(2.34)	(1.33)	0.40	0.70
	2921	打製石器	OB2	W-13	VI	(1.62)	(1.83)	0.42	0.83
	2922	打製石器	CC1	H-16	VI	(2.37)	(1.46)	0.38	0.92
	2923	打製石器	CH	K-16	VI	(2.68)	(1.43)	0.42	0.87
	2924	打製石器	CH	E-22	VI	(2.25)	(1.33)	0.35	0.57
	2925	打製石器	AN	H-21	VI	2.85	1.89	0.30	0.96
	2926	打製石器	OB6	I-17	VI	(2.19)	1.69	0.58	1.59
	2927	打製石器	CH	H-20	VI	2.29	1.97	0.65	2.08

第 87 表 VI 層出土石器觀察表 (13)

編號 番号	形狀 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2928		打製石器	AN	I-20	VI	2.30	1.80	0.80	2.60
2929		打製石器	CH	H-22	VI	(2.40)	1.81	0.61	1.80
2930		打製石器	AN	I-21	VI	2.35	2.00	0.75	2.49
2931		打製石器	OB3	E-16	VI	(1.90)	2.18	0.78	2.74
2932		打製石器	OB6	H-22	VI	(2.32)	1.90	0.81	2.31
2933		打製石器	AN	I-20	VI	2.35	1.65	0.43	1.04
2934		打製石器	CH	G-20	VI	(2.60)	1.62	0.38	1.42
2935		打製石器	OB4	H-18	VI	(1.77)	1.57	0.45	1.00
2936		打製石器	OB6	G-23	VI	(2.50)	1.54	0.50	1.24
2937		打製石器	AN	I-10	VI	(2.48)	1.54	0.52	1.24
2938		打製石器	OB6	G-20	VI	2.58	1.70	0.53	1.31
2939		打製石器	AN	F-24	VI	(2.46)	(1.63)	0.52	1.05
2940		打製石器	CH	K-17	VI	(2.62)	1.45	0.33	1.17
2941		打製石器	CC1	K-21	VI	(2.60)	1.92	0.40	0.76
2942		打製石器	CH	G-22	VI	(2.31)	1.89	0.49	0.86
2943		打製石器	CH	K-17	VI	(2.44)	1.52	0.50	1.27
2944		打製石器	OB6	F-20	VI	(2.57)	1.65	0.41	0.97
2945		打製石器	CH	J-14	VI	(2.30)	(1.80)	0.30	0.96
2946		打製石器	CH	J-12	VI	2.40	2.00	0.38	1.42
2947		打製石器	CH	D-23	VI	(2.47)	(1.80)	0.49	1.58
2948		打製石器	OB5	I-20	VI	(2.68)	(1.65)	0.38	1.00
2949		打製石器	OB1	F-16	VI	(2.57)	(1.90)	0.44	1.36
2950		打製石器	CH	G-17	VI	(2.40)	(1.39)	0.35	0.67
2951		打製石器	AN	I-21	VI	(2.55)	(1.58)	0.52	1.02
2952		打製石器	OB1	E-24	VI	(2.65)	(1.47)	0.54	1.31
2953		打製石器	CH	G-23	VI	(2.85)	(1.60)	0.49	1.30
2954		打製石器	AN	H-13	VI	(2.82)	(1.66)	0.44	1.29
2955		打製石器	AN	G-14	VI	(2.43)	(1.36)	0.50	0.90
2956		打製石器	OB1	J-21	VI	(2.73)	(1.44)	0.58	1.40
2957		打製石器	AN	I-16	VI	2.87	1.68	0.46	1.50
2958		打製石器	OB1	E-21	VI	(2.83)	(1.95)	0.62	2.01
2959		打製石器	CH	I-15	VI	(2.80)	(1.88)	0.47	1.48
2960		打製石器	CH	F-17	VI	2.96	1.98	0.40	1.73
2961		打製石器	CH	F-14	VI	(3.05)	(1.48)	0.45	1.39
2962		打製石器	SH	K-18	VI	(3.07)	(2.36)	0.60	2.67
2963		打製石器	OB6	E-23	VI	(1.75)	1.47	0.40	0.85
2964		打製石器	AN	I-14	VI	1.85	1.44	0.32	0.64
2965		打製石器	OB7	J-14	VI	1.72	1.45	0.40	0.76
2966		打製石器	OB6	J-13	VI	1.88	1.50	0.42	0.67
2967		打製石器	OB7	M-10	VI	1.95	1.42	0.53	0.89
2968		打製石器	OB7	F-23	VI	(2.00)	(1.51)	0.49	0.93
2969		打製石器	AN	M-13	VI	(2.13)	(1.62)	0.45	0.95
2970		打製石器	OB7	K-13	VI	2.18	1.60	0.42	1.04
2971		打製石器	AN	J-19	VI	2.10	1.40	0.40	1.04
2972		打製石器	AN	J-21	VI	2.50	1.75	0.60	1.93
2973		打製石器	AN	K-19	VI	(2.37)	1.80	0.54	1.56
2974		打製石器	OB7	J-12	VI	2.53	1.58	0.54	1.40
2975		打製石器	OB7	K-12	VI	2.79	2.03	0.55	2.33
2976		打製石器	OB6	G-21	VI	(1.76)	(1.10)	0.38	0.48
2977		打製石器	CH	J-23	VI	1.75	1.25	0.35	0.60
2978		打製石器	OB6	L-9	VI	(1.90)	(1.55)	0.25	0.63
2979		打製石器	OB2	J-21	VI	1.93	1.47	0.45	0.88
2980		打製石器	OB5	I-21	VI	1.85	1.55	0.40	0.73
2981		打製石器	OB6	G-2	VI	(2.05)	(1.60)	0.34	0.72
2982		打製石器	OB5	B-19	VI	(1.75)	(0.87)	0.34	0.27

第 88 表 VI 層出土石器觀察表 (14)

編號 番号	形狀 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
2983		打製石器	AN	J-17	VI	(2.04)	(1.49)	0.45	0.75
2984		打製石器	OB6	G-23	VI	(2.44)	(1.60)	0.57	1.08
2985		打製石器	AN	K-15	VI	(2.46)	(1.53)	0.45	1.23
2986		打製石器	AN	D-29	VI	(2.27)	(1.34)	0.35	0.66
2987		打製石器	OB8	F-23	VI	(2.40)	(1.27)	0.32	0.55
2988		打製石器	CH	J-19	VI	(2.35)	(1.70)	0.40	0.69
2989		打製石器	AN	I-20	VI	(2.44)	(1.43)	0.35	0.59
2990		打製石器	OB5	N-17	VI	(2.54)	(1.46)	0.30	0.66
2991		打製石器	OB6	I-14	VI	(2.48)	(1.65)	0.30	0.84
2992		打製石器	AN	I-21	VI	(1.58)	(1.44)	0.44	0.87
2993		打製石器	AN	K-18	VI	(2.37)	(1.75)	0.40	0.87
2994		打製石器	OB7	G-23	VI	(2.62)	(1.20)	0.35	0.89
2995		打製石器	AN	N-20	VI	(2.94)	(1.40)	0.52	1.38
2996		打製石器	OB7	M-19	VI	3.00	1.70	0.40	1.06
2997		打製石器	CH	I-17	VI	(3.02)	(1.90)	0.50	1.43
2998		打製石器	AN	E-23	VI	3.06	1.79	0.52	1.78
2999		打製石器	AN	I-16	VI	(3.14)	(1.83)	0.50	1.33
3000		打製石器	CH	H-15	VI	(3.17)	(1.90)	0.55	1.91
3001		打製石器	AN	F-22	VI	(3.20)	2.05	0.55	2.02
3002		打製石器	SH	J-21	VI	(2.55)	(1.92)	0.49	1.79
3003		打製石器	AN	E-14	VI	4.30	2.05	0.50	3.51
3004		打製石器	AN	I-23	VI	(4.16)	(2.10)	0.55	4.30
3005		打製石器	AN	G-22	VI	(1.19)	(1.69)	0.27	0.26
3006		打製石器	OB3	F-23	VI	(1.33)	(1.60)	0.45	0.70
3007		打製石器	OB1	H-20	VI	(1.22)	(1.15)	0.38	0.33
3008		打製石器	OB5	N-21	VI	(1.17)	(1.04)	0.34	0.31
3009		打製石器	OB1	N-20	VI	(1.30)	(1.25)	0.30	0.32
3010		打製石器	CH	I-15	VI	(1.25)	(1.07)	0.28	0.34
3011		打製石器	OB2	I-11	VI	(1.50)	(1.05)	0.25	0.29
3012		打製石器	OB7	I-18	VI	(1.47)	(1.02)	0.37	0.36
3013		打製石器	OB6	I-15	VI	(1.40)	(1.16)	0.24	0.30
3014		打製石器	AN	E-13	VI	(1.45)	(1.32)	0.39	0.55
3015		打製石器	AN	F-18	VI	(1.85)	(1.20)	0.34	0.59
3016		打製石器	OB6	J-20	VI	(1.23)	(1.50)	0.53	0.70
3017		打製石器	CH	C-25	VI	(1.40)	(1.55)	0.32	0.69
3018		打製石器	OB5	G-20	VI	(1.87)	(1.70)	0.45	0.81
3019		打製石器	AN	G-16	VI	(1.40)	(1.29)	0.37	0.65
3020		打製石器	AN	M-19	VI	(1.65)	(1.40)	0.40	0.82
3021		打製石器	OB6	I-21	VI	(1.72)	(1.25)	0.40	0.79
3022		打製石器	CH	K-16	VI	(2.65)	(1.37)	0.35	0.61
3023		打製石器	SH	B-21	VI	(1.84)	(1.32)	0.49	0.62
3024		打製石器	OB6	J-20	VI	(1.74)	(1.28)	0.43	0.71
3025		打製石器	CH	J-13	VI	(1.75)	(1.62)	0.30	0.29
3026		打製石器	OB6	F-23	VI	(1.76)	(1.25)	0.35	0.73
3027		打製石器	OB6	K-23	VI	(1.50)	(1.65)	0.35	0.85
3028		打製石器	CH	I-18	VI	(1.90)	(1.60)	0.25	0.77
3029		打製石器	OB1	D-19	VI	(1.97)	(1.50)	0.44	0.84
3030		打製石器	OB7	G-22	VI	(1.95)	(1.53)	0.43	0.89
3031		打製石器	CH	K-14	VI	(2.14)	(1.30)	0.45	0.70
3032		打製石器	OB4	I-16	VI	(2.04)	(1.31)	0.37	0.55
3033		打製石器	OB5	I-21	VI	(2.10)	(1.40)	0.50	0.65
3034		打製石器	CH	F-19	VI	(2.04)	(1.54)	0.48	1.30
3035		打製石器	OB2	K-21	VI	(2.20)	(1.20)	0.55	0.98
3036		打製石器	CH	K-17	VI	(2.20)	(1.37)	0.35	0.95
3037		打製石器	SH	M-20	VI	(2.42)	(1.70)	0.32	0.99

第 89 表 VI層出土石器觀察表 (15)

編號	地點 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3038		打製石器	AN	I-29	VI	(1.76)	(1.14)	0.34	0.43
3039		打製石器	AN	F-19	VI	(1.99)	(1.30)	0.36	0.56
3040		打製石器	CH	K-17	VI	(1.70)	(1.54)	0.30	0.53
3041		打製石器	AN	D-25	VI	(1.90)	(1.38)	0.42	0.69
3042		打製石器	CH	J-15	VI	(2.02)	(1.70)	0.40	1.09
3043		打製石器	AN	E-22	VI	(2.23)	(1.49)	0.55	0.86
3044		打製石器	AN	K-19	VI	(2.30)	(1.10)	0.34	0.64
3045		打製石器	CH	K-17	VI	(1.85)	(1.17)	0.30	0.50
3046		打製石器	CH	F-21	VI	(1.67)	(1.20)	0.30	0.32
3047		打製石器	CH	K-16	VI	(1.70)	(1.10)	0.35	0.55
3048		打製石器	OBG	J-20	VI	(1.29)	(1.38)	0.32	0.50
3049		打製石器	AN	G-23	VI	(1.33)	(1.57)	0.45	0.60
3050		打製石器	AN	H-16	VI	(1.94)	(1.41)	0.38	0.66
3051		打製石器	OBG	J-21	VI	(2.22)	(1.25)	0.50	1.05
3052		打製石器	AN	I-22	VI	(2.25)	(1.42)	0.46	0.88
3053		打製石器	AN	B-20	VI	(2.16)	(1.37)	0.50	1.04
3054		打製石器	CH	K-20	VI	(2.36)	(1.50)	0.47	0.92
3055		打製石器	AN	G-18	VI	(2.16)	(1.42)	0.43	1.11
3056		打製石器	OBG	G-17	VI	(2.30)	(1.67)	0.52	1.21
3057		打製石器	CH	M-9	VI	(2.40)	(1.49)	0.43	1.17
3058		打製石器	CH	I-21	VI	(2.26)	(1.44)	0.56	1.41
3059		打製石器	OBG	I-18	VI	(2.53)	(1.37)	0.47	0.94
3060		打製石器	AN	I-21	VI	(2.65)	(1.66)	0.65	1.66
3061		打製石器	OBG	H-19	VI	(2.00)	(1.78)	0.55	1.16
3062		打製石器	OBG	I-19	VI	(2.42)	(1.82)	0.45	1.33
3063		打製石器	CH	K-18	VI	(2.40)	(1.65)	0.32	1.13
3064		打製石器	OBG	G-21	VI	(1.80)	(1.90)	0.80	1.59
3065		打製石器	CH	F-17	VI	(1.65)	(2.06)	0.51	1.64
3066		打製石器	CH	J-18	VI	(2.53)	(1.43)	0.41	0.96
3067		打製石器	CH	N-18	VI	(2.73)	(1.65)	0.53	0.63
3068		打製石器	CH	I-18	VI	(2.87)	(1.38)	0.39	1.23
3069		打製石器	AN	I-20	VI	(2.83)	(1.86)	0.52	1.01
3070		打製石器	AN	H-21	VI	(3.29)	(1.54)	0.61	2.17
3071		打製石器	CH	K-12	VI	(3.58)	(1.94)	0.56	1.79
3072		打製石器	AN	I-18	VI	(2.93)	(1.75)	0.36	1.34
3073		打製石器	CH	I-14	VI	(2.85)	(1.35)	0.45	2.24
3074		打製石器	OBG	G-20	VI	1.22	0.87	0.23	0.18
3075		打製石器	CH	H-13	VI	1.28	1.10	0.23	0.24
3076		打製石器	CH	I-20	VI	1.45	1.34	0.40	0.63
3077		打製石器	AN	I-21	VI	1.53	1.03	0.35	0.59
3078		打製石器	AN	I-20	VI	1.69	1.10	0.32	0.49
3079		打製石器	OBG	H-21	VI	(1.74)	(1.20)	0.46	0.56
3080		打製石器	OBG	J-21	VI	1.66	1.20	0.38	0.62
3081		打製石器	CH	K-16	VI	1.53	1.44	0.24	0.44
3082		打製石器	AN	K-18	VI	1.53	1.54	0.25	0.42
3083		打製石器	AN	M-17	VI	1.53	1.48	0.28	0.60
3084		打製石器	OBG	J-21	VI	(1.65)	(1.48)	0.28	0.62
3085		打製石器	CH	F-22	VI	1.82	1.60	0.42	0.93
3086		打製石器	OBG	J-21	VI	(1.70)	(1.50)	0.55	0.77
3087		打製石器	SH	G-20	VI	(1.67)	(1.70)	0.45	1.02
3088		打製石器	AN	H-21	VI	1.70	1.10	0.30	0.74
3089		打製石器	AN	K-21	VI	1.77	1.34	0.47	0.91
3090		打製石器	AN	D-24	VI	1.75	1.20	0.36	0.56
3091		打製石器	AN	H-22	VI	(1.85)	(1.28)	0.23	0.42
3092		打製石器	AN	M-17	VI	(1.77)	1.42	0.30	0.55

第 90 表 VI層出土石器觀察表 (16)

編號	地點 番号	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3093		打製石器	AN	C-26	VI	1.92	1.37	0.31	0.51
3094		打製石器	AN	K-20	VI	1.85	1.26	0.43	0.96
3095		打製石器	AN	I-24	VI	1.88	1.36	0.41	0.91
3096		打製石器	AN	F-21	VI	(1.68)	(1.34)	0.47	0.86
3097		打製石器	AN	E-19	VI	(1.73)	(1.30)	0.47	0.65
3098		打製石器	CH	H-22	VI	(1.82)	(1.62)	0.34	0.62
3099		打製石器	OBG	I-18	VI	(1.70)	(1.52)	0.55	1.28
3100		打製石器	CH	B-20	VI	(1.79)	1.43	0.33	0.76
3101		打製石器	AN	K-19	VI	(1.89)	1.52	0.31	0.66
3102		打製石器	CC2	I-19	VI	2.67	1.21	0.51	0.98
3103		打製石器	OBG	I-21	VI	(2.05)	(1.50)	0.38	0.83
3104		打製石器	CH	B-23	VI	2.17	1.33	0.33	0.57
3105		打製石器	AN	I-22	VI	(2.00)	(1.30)	0.48	0.95
3106		打製石器	AN	K-20	VI	2.06	1.49	0.42	1.16
3107		打製石器	AN	N-20	VI	2.05	1.49	0.48	1.09
3108		打製石器	SH	I-16	VI	2.22	1.35	0.60	1.55
3109		打製石器	AN	I-23	VI	(2.25)	(1.42)	0.38	0.78
3110		打製石器	AN	J-22	VI	(2.19)	(1.45)	0.36	1.15
3111		打製石器	AN	B-23	VI	(2.18)	(1.26)	0.42	0.83
3112		打製石器	AN	F-15	VI	(2.28)	1.40	0.40	0.94
3113		打製石器	OBG	E-22	VI	(2.15)	(1.40)	0.20	0.73
3114		打製石器	SH	M-17	VI	(1.82)	(1.68)	0.37	0.68
3115		打製石器	AN	I-18	VI	(1.73)	(1.73)	0.42	0.87
3116		打製石器	AN	N-20	VI	(1.99)	(1.50)	0.32	0.87
3117		打製石器	AN	I-19	VI	(2.15)	(1.47)	0.40	0.87
3118		打製石器	CH	I-15	VI	1.95	1.75	0.30	0.86
3119		打製石器	OBG	G-22	VI	(1.96)	1.83	0.42	0.85
3120		打製石器	CH	M-20	VI	2.29	1.95	0.43	1.31
3121		打製石器	AN	G-5	VI上	(2.26)	(1.63)	0.27	0.89
3122		打製石器	OBG	I-22	VI	(1.64)	(2.03)	0.53	1.26
3123		打製石器	AN	F-23	VI	(2.00)	(1.95)	0.45	1.01
3124		打製石器	CH	K-17	VI	(2.13)	(1.69)	0.35	0.78
3125		打製石器	SH	K-17	VI	(2.20)	(1.85)	0.38	1.22
3126		打製石器	CH	J-17	VI	2.26	1.79	0.53	1.61
3127		打製石器	AN	I-19	VI	(2.25)	(1.82)	0.32	1.13
3128		打製石器	AN	H-22	VI	2.40	1.70	0.45	1.84
3129		打製石器	CC1	I-10	VI	(2.00)	1.87	0.63	1.95
3130		打製石器	CC2	F-23	VI	2.30	2.00	0.48	1.44
3131		打製石器	OBG	I-21	VI	(2.69)	(1.70)	0.25	1.17
3132		打製石器	AN	I-22	VI	2.78	1.89	0.53	1.57
3133		打製石器	AN	B-19	VI	(2.63)	(1.40)	0.45	1.12
3134		打製石器	AN	J-15	VI	2.50	1.82	0.32	0.96
3135		打製石器	CH	G-18	VI	2.63	(1.87)	0.53	1.98
3136		打製石器	SH	K-15	VI	2.69	1.57	0.63	2.68
3137		打製石器	SH	G-13	VI	2.69	1.57	0.65	1.70
3138		打製石器	AN	J-21	VI	(2.77)	(1.73)	0.63	2.23
3139		打製石器	AN	M-18	VI	3.00	1.64	0.45	1.70
3140		打製石器	CH	L-20	VI	(2.35)	(1.99)	0.49	2.11
3141		打製石器	SH	K-17	VI	2.50	2.10	0.60	2.71
3142		打製石器	AN	J-14	VI	2.42	2.00	0.39	1.54
3143		打製石器	OBG	J-21	VI	2.50	2.06	0.57	1.86
3144		打製石器	AN	F-17	VI	2.57	2.02	0.64	2.30
3145		打製石器	AN	H-21	VI	2.66	1.99	0.44	1.31
3146		打製石器	AN	J-19	VI	(1.98)	2.10	0.42	1.26
3147		打製石器	OBG	K-16	VI	(2.12)	(2.25)	0.69	2.12

第 91 表 VI 層出土石器觀察表 (17)

編號 番号	銘載 番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	
544	3148	打製石器	OB6	I-21	VI	(0.87)	2.17	0.68	0.79	
	3149	打製石器	CH	K-18	VI	2.29	2.49	0.55	2.49	
	3150	打製石器	CH	I-17	VI	(1.87)	2.55	0.59	2.58	
	3151	打製石器	SH	K-17	VI	2.51	2.06	0.47	2.19	
	3152	打製石器	AN	G-22	VI	(2.79)	(1.91)	0.33	1.15	
	3153	打製石器	CH	B-20	VI	(2.75)	(2.18)	0.35	1.92	
	3154	打製石器	OB6	G-22	VI	2.50	2.45	0.76	3.16	
	3155	打製石器	AN	I-21	VI	2.71	2.33	0.58	2.90	
	3156	打製石器	SH	I-14	VI	(2.83)	(2.13)	0.54	2.57	
	3157	打製石器	AN	K-14	VI	3.08	2.87	0.79	4.69	
	3158	打製石器	OB7	J-15	VI	2.71	2.31	0.79	2.80	
	3159	打製石器	CH	K-15	VI	(3.02)	(2.15)	0.58	3.34	
	3160	打製石器	AN	J-21	VI	3.16	(2.75)	0.85	5.15	
	3161	打製石器	CH	K-15	VI	(3.26)	(2.34)	0.48	2.94	
	3162	打製石器	OB4	B-19	VI	(2.77)	(1.37)	0.32	1.10	
545	3163	打製石器	OB6	H-22	VI	(3.74)	(2.43)	0.92	4.18	
	3164	打製石器	AN	J-20	VI	4.06	2.12	0.79	5.15	
	3165	打製石器	CH	J-17	VI	(3.78)	(1.56)	0.60	3.28	
	3166	打製石器	CH	K-16	VI	3.75	2.87	0.50	5.78	
	3167	打製石器	CC3	K-17	VI	(1.40)	(1.20)	0.42	0.96	
	3168	打製石器	OB1	B-22	VI	1.65	1.25	0.60	1.12	
	3169	打製石器	OB6	E-24	VI	1.60	1.45	0.60	1.12	
	3170	打製石器	CH	M-12	VI	(1.52)	1.50	0.61	1.77	
	3171	打製石器	CH	E-24	VI	1.81	1.50	0.41	1.09	
	3172	打製石器	OB3	E-21	VI	1.93	1.53	0.64	1.34	
	3173	打製石器	OB7	F-13	VI	(1.60)	(1.78)	0.53	1.12	
	3174	打製石器	AN	C-25	VI	(1.68)	1.94	0.48	1.39	
	3175	打製石器	CH	M-17	VI	F	1.96	1.82	0.57	2.08
	3176	打製石器	SH	F-24	VI	(1.68)	(1.48)	0.60	0.99	
	3177	打製石器	OB6	H-20	VI	2.02	1.56	0.67	1.56	
3178	打製石器	OB6	H-21	VI	2.12	1.69	0.90	1.66		
3179	打製石器	CH	I-11	VI	2.05	1.95	0.90	3.27		
3180	打製石器	SH	I-19	VI	2.04	1.84	0.62	1.68		
546	3181	打製石器	CH	I-13	VI	2.18	1.80	0.65	2.43	
	3182	打製石器	OB1	J-23	VI	F	2.18	1.90	0.76	2.93
	3183	打製石器	OB5	K-10	VI	2.25	1.85	0.65	2.39	
	3184	打製石器	AN	I-21	VI	2.27	1.98	0.88	3.21	
	3185	打製石器	AN	H-21	VI	(2.30)	0.60	0.66	2.13	
	3186	打製石器	OB3	G-21	VI	(2.35)	(1.30)	0.75	1.44	
	3187	打製石器	SH	F-13	VI	(2.25)	(1.93)	0.65	3.19	
	3188	打製石器	CH	B-22	VI	2.44	1.97	0.84	3.53	
	3189	打製石器	SH	D-24	VI	2.14	(2.30)	0.97	2.67	
	3190	打製石器	OB3	G-21	VI	(2.20)	(1.50)	0.80	1.70	
	3191	打製石器	OB1	K-20	VI	(2.09)	1.97	1.25	5.15	
	3192	打製石器	AN	M-17	VI	(2.16)	1.55	0.65	2.47	
	3193	打製石器	AN	I-21	VI	(2.38)	1.65	1.20	3.29	
	3194	打製石器	AN	J-20	VI	(2.60)	1.63	0.88	2.79	
	3195	打製石器	SH	J-22	VI	2.49	2.29	1.00	2.99	
547	3196	打製石器	AN	H-22	VI	(2.08)	(2.10)	0.70	2.89	
	3197	打製石器	AN	J-22	VI	2.49	2.15	0.75	3.08	
	3198	打製石器	CH	E-16	VI	2.61	1.94	0.85	4.24	
	3199	打製石器	CH	E-18	VI	(2.43)	2.19	0.93	3.38	
	3200	打製石器	CH	H-16	VI	2.58	2.08	0.69	3.31	
	3201	打製石器	CH	D-18	VI	2.54	2.51	0.95	5.14	
	3202	打製石器	AN	N-20	VI	2.68	2.13	1.10	4.51	

第 92 表 VI 層出土石器觀察表 (18)

編號 番号	銘載 番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
547	3203	打製石器	SH	F-13	VI上	2.44	2.98	1.33	5.93
	3204	打製石器	AN	K-21	VI	(3.05)	1.68	0.97	3.84
	3205	打製石器	AN	G-24	VI	(2.75)	2.09	0.80	3.28
	3206	打製石器	AN	P-29	VI	(2.60)	(2.00)	0.85	4.90
	3207	打製石器	SH	G-22	VI	(1.75)	2.20	0.85	3.52
	3208	打製石器	CH	K-17	VI	(2.76)	(2.10)	0.80	4.49
	3209	打製石器	AN	I-21	VI	(2.87)	1.97	0.73	3.82
	3210	打製石器	SH	N-15	VI	2.96	2.27	0.85	4.27
	3211	打製石器	AN	K-21	VI	3.15	2.28	0.99	5.78
	3212	打製石器	SH	J-15	VI	3.20	2.37	0.80	5.63
	3213	打製石器	SH	E-29	VI	3.24	2.58	0.85	4.45
	3214	打製石器	CH	K-16	VI	3.30	2.30	0.90	5.64
	3215	打製石器	CH	H-20	VI	3.41	2.57	1.33	8.30
	3216	打製石器	CH	H-20	VI	3.66	2.62	1.30	9.63
	3217	打製石器	AN	G-22	VI	3.58	2.28	1.29	8.67
3218	打製石器	OB6	L-19	VI	3.25	2.48	1.03	6.33	
3219	打製石器	CH	I-14	VI	3.50	2.90	1.33	10.21	
3220	打製石器	AN	J-18	VI	3.82	2.80	0.99	8.21	
3221	打製石器	SH	K-13	VI	4.05	3.08	1.12	11.97	
549	3222	磨製石器	SH	F-15	VI	1.88	1.52	0.14	0.57
	3223	磨製石器	AN	I-23	VI	2.45	1.58	0.30	1.37
	3224	石槍	AN	I-22	VI	(3.90)	2.00	1.09	6.04
	3225	石槍	AN	F-24	VI	(9.25)	0.60	0.98	33.91
	3226	石槍	SH	I-18	VI	(10.43)	4.20	0.76	36.86
	3227	石槍	OB3	G-20	VI	2.50	1.30	0.39	2.15
	3228	石槍	OB6	J-29	VI	2.50	1.72	0.67	1.52
	3229	石槍	OB6	K-19	VI	2.03	2.16	0.49	1.53
	3230	石槍	SH	M-19	VI	2.87	1.31	0.75	2.60
	3231	石槍	AN	I-29	VI	3.10	1.52	0.72	2.16
	3232	石槍	AN	P-29	VI	(3.43)	(1.77)	0.47	2.09
	3233	石槍	AN	K-21	VI	4.21	1.80	1.08	5.17
	3234	小型兩面加工石器	OB6	I-22	VI	1.60	1.12	0.45	0.68
	3235	小型兩面加工石器	OB6	F-18	VI	2.31	1.52	0.87	2.42
	3236	小型兩面加工石器	CR	I-21	VI	2.21	2.03	0.95	3.64
3237	小型兩面加工石器	CH	I-29	VI	2.10	2.19	0.75	3.69	
3238	小型兩面加工石器	CH	K-17	VI	2.52	1.82	0.92	3.90	
3239	小型兩面加工石器	AN	I-21	VI	2.80	2.00	0.83	4.31	
3240	小型兩面加工石器	CH	G-16	VI	2.24	3.34	1.11	6.27	
3241	小型兩面加工石器	AN	N-20	VI	2.30	2.49	1.05	5.69	
3242	小型兩面加工石器	CC2	I-14	VI	2.56	3.48	1.08	11.41	
3243	小型兩面加工石器	SH	F-24	VI	2.79	2.49	0.89	5.52	
3244	小型兩面加工石器	SH	G-21	VI	3.33	3.62	1.33	16.92	
3245	小型兩面加工石器	SH	G-16	VI	3.25	3.49	0.90	7.41	
3246	小型兩面加工石器	SH	M-16	VI	3.95	3.50	1.54	18.97	
3247	石器	SH	G-13	VI上	1.86	1.88	0.50	0.93	
3248	石器	AN	I-23	VI	2.03	1.18	0.48	1.00	
3249	石器	AN	I-23	VI	(2.30)	2.00	0.49	1.93	
3250	石器	AN	I-29	VI	2.60	2.25	0.67	3.63	
3251	石器	AN	K-22	VI	2.97	2.04	0.64	2.95	
3252	石器	AN	H-21	VI	3.63	2.73	0.52	5.36	
3253	石器	AN	G-14	VI	(3.30)	2.17	0.98	6.41	
3254	石器	CC1	I-14	VI	3.68	2.89	0.90	5.24	
3255	石器	CH	I-21	VI	4.16	1.77	0.50	2.79	
3256	石器	AN	H-18	VI	(4.11)	(2.00)	0.68	3.80	
3257	石器	CH	G-22	VI	4.13	2.06	0.98	6.10	

第93表 VI層出土石器觀察表(19)

編號 番号	地點 場所	器種 種類	石材 材質	出土區 層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3258	石器	CH	M-13	VI	4.36	3.33	1.03	11.57
3259	石器	AN	F-16	VI	5.50	2.73	0.93	10.69
3260	石器	CH	J-16	VI	4.36	3.28	0.89	7.28
3261	石器	AN	J-15	VI	(3.51)	3.42	0.50	5.83
3262	石器	AN	H-22	VI	(5.58)	3.72	0.93	21.18
3263	石器	AN	K-11	VI	6.70	3.66	1.26	25.98
3264	石器	HF	C-25	VI	6.64	3.39	0.92	16.76
3265	石器	067	F-14	VI	(6.00)	4.01	1.41	22.76
3266	石器	SH	I-10	VI	7.12	5.28	0.49	15.66
3267	石器	AN	J-21	VI	2.10	5.20	0.80	5.68
3268	石器	AN	N-19	VI上	2.79	(5.60)	0.66	6.52
3269	石器	AN	E-22	VI	2.19	(5.90)	0.80	6.47
3270	石器	AN	G-21	VI	3.32	7.20	0.70	11.47
3271	石器	AN	D-17	VI	2.70	8.00	0.68	9.10
3272	石器	AN	I-21	VI	3.10	8.20	0.80	15.53
3273	石器	AN	H-16	VI	3.48	9.07	1.25	22.95
3274	石器	AN	B-18	VI	3.50	(9.22)	1.10	22.73
3275	石器	AN	H-16	VI	3.87	(8.05)	1.52	42.39
3276	石器	CH	J-12	VI	4.62	7.58	0.97	19.69
3277	石器	AN	J-18	VI	2.95	5.35	0.80	5.86
3278	石器	AN	L-20	VI	4.83	(6.20)	0.90	17.47
3279	石器	AN	H-17	VI	6.88	9.11	1.03	44.64
3280	石器	066	I-24	VI	2.65	2.69	0.71	3.82
3281	石器	AN	I-21	VI	3.10	3.60	0.50	5.72
3282	石器	CH	E-22	VI	3.00	5.10	0.76	9.65
3283	石器	CH	H-16	VI	3.46	3.12	0.89	7.17
3284	石器	CCD	H-17	VI	3.43	3.74	0.98	9.10
3285	石器	AN	E-23	VI	2.98	4.10	0.82	7.45
3286	石器	CH	E-24	VI	3.25	(3.33)	1.07	8.22
3287	石器	CH	G-18	VI	2.44	4.32	0.88	13.02
3288	石器	AN	K-22	VI上	3.77	3.89	0.97	9.12
3289	石器	AN	G-22	VI	4.05	4.20	0.85	13.06
3290	石器	AN	F-22	VI	4.42	(4.62)	0.63	12.19
3291	石器	AN	F-19	VI	4.79	(4.40)	0.83	14.81
3292	石器	AN	L-9	VI	3.96	(4.67)	1.05	16.01
3293	石器	HF	I-8	VI	3.60	5.50	1.00	13.47
3294	石器	SH	G-17	VI	4.62	5.02	0.84	14.79
3295	石器	CH	E-19	VI	4.93	4.98	1.3	21.99
3296	石器	067	J-18	VI	5.10	5.36	1.29	32.12
3297	石器	SH	I-21	VI	(4.90)	7.28	0.95	28.08
3298	石器	AN	F-21	VI	5.14	7.09	1.73	51.95
3299	石器	AN	I-19	VI	2.70	5.30	0.80	7.51
3300	石器	AN	V-18	VI	3.73	(6.07)	1.29	21.02
3301	石器	AN	G-22	VI	4.62	(6.78)	1.42	35.26
3302	石器	AN	I-19	VI	4.48	(7.55)	1.01	22.12
3303	石器	SH	J-15	VI	3.46	(6.28)	0.68	15.35
3304	石器	CH	G-20	VI	4.85	6.54	1.44	31.11
3305	石器	AN	F-22	VI	4.45	(7.07)	0.90	20.67
3306	石器	AN	G-15	VI	5.57	(8.12)	0.86	28.03
3307	石器	CL	K-11	VI	6.62	10.02	1.37	66.31
3308	石器	AN	I-12	VI	(3.31)	(2.86)	0.95	7.64
3309	石器	CH	I-20	VI	(2.50)	(1.94)	0.80	3.32
3310	石器	AN	E-23	VI	2.16	(5.05)	0.93	9.00
3311	石器	AN	I-20	VI	(1.30)	2.60	0.52	1.77
3312	石器	AN	I-21	VI	2.30	4.68	0.93	6.74

第94表 VI層出土石器觀察表(20)

編號 番号	地點 場所	器種 種類	石材 材質	出土區 層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3313	角器	HF	M-17	VI	2.74	0.93	0.53	2.33
3314	角器	SH	M-18	VI上	3.11	1.14	0.73	2.03
3315	角器	CH	I-21	VI上	2.07	1.59	0.54	0.95
3316	角器	CH	M-18	VI	1.63	2.68	0.85	2.12
3317	角器	061	K-22	VI	0.90	2.49	0.57	0.98
3318	角器	AN	J-23	VI	1.53	(2.92)	0.53	1.68
3319	角器	AN	I-18	VI	(1.58)	(2.60)	0.53	1.65
3320	角器	AN	I-21	VI	1.67	3.67	0.57	2.43
3321	角器	CH	I-23	VI上	1.92	4.04	0.89	4.81
3322	角器	HF	I-18	VI	2.41	(4.38)	0.70	6.17
3323	角器	AN	M-17	VI	3.96	(4.51)	1.10	13.39
3324	角器	CH	G-15	VI	4.77	2.75	1.09	14.04
3325	角器	CC2	G-22	VI	3.50	4.18	1.15	15.83
3326	角器	062	F-20	VI	3.50	3.53	1.30	16.88
3327	角器	066	F-17	VI	3.15	6.08	0.85	15.82
3328	角器	AN	G-17	VI	2.00	7.30	0.85	17.27
3329	角器	HF	I-20	VI	3.98	6.80	1.15	31.43
3330	角器	AN	B-21	VI	3.38	(7.97)	1.78	40.21
3331	角器	AN	M-16	VI F	3.62	4.93	1.56	16.91
3332	角器	AN	F-23	VI	3.54	6.45	1.13	22.83
3333	角器	AN	I-21	VI	2.43	6.68	1.00	26.60
3334	角器	AN	H-23	VI	4.00	6.53	1.28	26.06
3335	角器	AN	I-17	VI	(12.65)	(4.85)	1.88	99.40
3336	角器	AN	F-22	VI	4.00	10.94	1.95	60.55
3337	角器	AN	I-20	VI	1.35	1.05	0.45	0.55
3338	角器	066	F-22	VI	1.85	1.60	0.55	1.50
3339	縫器	067	F-22	VI	2.00	1.38	0.66	1.67
3340	縫器	CH	I-16	VI	(2.59)	(2.80)	0.65	5.75
3341	マツミ状石器	068	G-22	VI	1.93	1.38	0.70	1.54
3342	葉状石器	SH	K-16	VI	5.09	1.78	1.28	7.12
3343	ハラ状石器	CH	I-21	VI	3.22	2.30	1.29	8.86
3344	ハラ状石器	CH	J-15	VI	4.49	2.68	1.30	15.61
3345	ハラ状石器	AN	J-21	VI	6.48	3.18	1.36	32.44
3346	ハラ状石器	HF	E-20	VI	5.20	3.05	0.57	12.26
3347	ハラ状石器	AN	K-16	VI	6.92	4.22	1.36	42.24
3348	楕円石器	AN	K-19	VI	2.00	1.28	0.46	1.11
3349	楕円石器	064	H-22	VI	1.77	1.19	0.92	1.66
3350	楕円石器	065	E-20	VI	2.58	1.07	0.99	2.08
3351	楕円石器	AN	G-19	VI	2.63	1.14	0.66	2.29
3352	楕円石器	068	W-17	VI	2.85	1.27	1.15	3.63
3353	楕円石器	AN	K-19	VI	3.45	1.50	0.95	4.84
3354	楕円石器	063	H-17	VI	2.00	2.18	0.67	2.80
3355	楕円石器	CH	F-20	VI	2.38	2.28	1.10	6.02
3356	楕円石器	061	D-21	VI	2.70	2.00	1.10	6.10
3357	楕円石器	CH	F-24	VI	2.43	2.01	0.90	4.14
3358	楕円石器	AN	I-20	VI	3.30	2.30	0.90	7.01
3359	楕円石器	061	J-17	VI	2.95	2.55	1.40	8.31
3360	楕円石器	AN	E-22	VI	3.09	2.25	1.35	8.62
3361	楕円石器	CH	L-15	VI	3.02	2.67	1.12	9.15
3362	楕円石器	066	E-22	VI	3.51	2.30	1.37	8.94
3363	二次加工洞片	CH	I-18	VI	1.22	1.00	0.40	0.58
3364	二次加工洞片	066	F-16	VI	(1.30)	1.39	0.27	0.58
3365	二次加工洞片	066	K-18	VI	1.65	1.29	0.45	0.92
3366	二次加工洞片	AN	G-21	VI	1.91	1.34	0.34	0.98
3367	二次加工洞片	AN	H-19	VI	1.78	1.35	0.46	1.00

第 95 表 VI 层出土石器觀察表 (21)

編號 番号	形狀 器種	石材	出土區 層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	
3368	二次加工刮片	AN	I-20	VI	1.80	1.60	0.20	1.35
3369	二次加工刮片	OB2	F-21	VI	1.85	1.80	0.65	2.14
3370	二次加工刮片	OB3	I-22	VI	2.10	1.15	1.05	2.27
3371	二次加工刮片	OB3	G-19	VI	2.10	1.20	0.75	1.86
3372	二次加工刮片	OB2	F-22	VI	2.05	1.40	0.80	1.93
3373	二次加工刮片	OB2	E-20	VI	2.00	1.60	0.70	1.72
3374	二次加工刮片	CH	M-19	VI	1.70	1.30	0.55	0.94
3375	二次加工刮片	OB3	F-22	VI	1.45	2.05	0.70	1.68
3376	二次加工刮片	OB7	F-18	VI	1.90	1.50	0.60	1.31
3377	二次加工刮片	AN	J-21	VI	1.83	1.93	0.58	1.62
3378	二次加工刮片	AN	G-18	VI	2.15	1.80	0.29	0.88
3379	二次加工刮片	OB6	G-21	VI	1.85	1.80	0.35	0.92
3380	二次加工刮片	AN	E-23	VI	(2.19)	1.57	0.49	1.14
3381	二次加工刮片	OB6	L-10	VI上	1.80	1.70	0.45	1.30
3382	二次加工刮片	AN	J-21	VI	1.62	1.76	0.42	1.12
3383	二次加工刮片	OB1	K-17	VI	1.58	1.94	0.47	1.65
3384	二次加工刮片	OB6	G-21	VI	2.20	2.10	0.47	0.94
3385	二次加工刮片	AN	N-17	VI	2.11	1.77	0.80	3.40
3386	二次加工刮片	OB6	I-22	VI	0.60	1.52	0.40	0.94
3387	二次加工刮片	OB7	G-20	VI	1.25	2.20	0.50	1.02
3388	二次加工刮片	AN	J-21	VI	2.15	2.10	0.60	2.18
3389	二次加工刮片	AN	B-21	VI	2.20	2.14	0.66	3.00
3390	二次加工刮片	AN	M-18	VI	2.24	1.45	0.55	1.94
3391	二次加工刮片	AN	J-21	VI	(1.90)	2.50	0.60	2.27
3392	二次加工刮片	AN	I-21	VI	1.90	2.31	0.41	2.64
3393	二次加工刮片	OB5	J-22	VI	2.66	2.28	0.63	3.94
3394	二次加工刮片	AN	J-20	VI	2.22	2.60	0.48	2.03
3395	二次加工刮片	OB7	K-18	VI	2.35	2.35	0.50	2.07
3396	二次加工刮片	AN	K-20	VI	(2.55)	1.00	0.35	0.90
3397	二次加工刮片	CH	I-23	VI	2.50	1.90	0.36	1.20
3398	二次加工刮片	OB2	J-21	VI	2.79	1.75	0.76	2.71
3399	二次加工刮片	AN	E-23	VI	3.38	1.66	0.59	3.18
3400	二次加工刮片	AN	B-20	VI	2.90	1.33	0.65	2.72
3401	二次加工刮片	CH	E-20	VI	2.80	1.60	0.60	2.03
3402	二次加工刮片	SH	N-16	VI	2.18	1.62	0.65	1.75
3403	二次加工刮片	OB7	G-19	VI	2.40	1.90	0.80	3.00
3404	二次加工刮片	OB8	E-21	VI	2.66	1.90	0.47	1.53
3405	二次加工刮片	CH	M-21	VI上	2.35	1.80	0.30	1.48
3406	二次加工刮片	SH	K-16	VI	2.44	1.63	0.66	2.89
3407	二次加工刮片	AN	K-10	VI	2.32	1.70	0.73	3.47
3408	二次加工刮片	OB6	K-12	VI	(2.30)	1.65	0.35	1.93
3409	二次加工刮片	AN	I-19	VI	3.06	1.72	1.25	6.98
3410	二次加工刮片	AN	J-17	VI	2.60	3.10	0.83	5.30
3411	二次加工刮片	AN	H-21	VI	2.75	2.30	1.20	7.11
3412	二次加工刮片	HF	F-24	VI	3.13	2.00	0.73	5.30
3413	二次加工刮片	OB6	I-23	VI	2.10	3.55	1.10	6.00
3414	二次加工刮片	OB1	E-17	VI	2.40	3.30	0.94	7.96
3415	二次加工刮片	OB6	I-21	VI	2.35	4.15	1.00	9.00
3416	二次加工刮片	AN	I-20	VI	2.82	2.33	0.95	5.89
3417	二次加工刮片	AN	B-23	VI	(2.00)	2.90	0.95	5.75
3418	二次加工刮片	CH	I-18	VI	1.95	3.05	0.45	3.42
3419	二次加工刮片	OB6	F-23	VI	2.30	2.76	1.16	5.48
3420	二次加工刮片	AN	T-21	VI	3.06	2.23	0.76	4.00
3421	二次加工刮片	AN	F-13	VI F	(2.18)	2.62	1.06	5.93
3422	二次加工刮片	CH	B-24	VI	(2.74)	3.07	0.82	6.84

第 96 表 VI 层出土石器觀察表 (22)

編號 番号	形狀 器種	石材	出土區 層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	
3423	二次加工刮片	AN	G-22	VI	4.10	1.23	0.60	2.18
3424	二次加工刮片	AN	E-22	VI	(3.40)	2.20	1.25	7.65
3425	二次加工刮片	CH	K-16	VI	2.60	3.00	0.95	6.68
3426	二次加工刮片	AN	H-21	VI	3.12	2.80	1.00	8.35
3427	二次加工刮片	CH	I-19	VI	2.75	2.92	1.30	9.37
3428	二次加工刮片	AN	E-21	VI	2.97	2.15	0.68	5.66
3429	二次加工刮片	AN	I-18	VI	(2.76)	3.01	0.80	5.18
3430	二次加工刮片	OB7	D-18	VI	2.82	2.02	0.94	5.47
3431	二次加工刮片	AN	I-16	VI	(3.10)	3.80	0.82	6.15
3432	二次加工刮片	CH	E-23	VI	(3.37)	3.46	1.00	10.56
3433	二次加工刮片	AN	F-21	VI	2.88	2.53	1.00	4.97
3434	二次加工刮片	AN	J-20	VI	3.95	2.50	1.20	9.28
3435	二次加工刮片	CH	N-13	VI	3.84	2.81	1.20	11.25
3436	二次加工刮片	SH	M-21	VI F	(3.89)	2.65	0.61	5.99
3437	二次加工刮片	CH	N-16	VI	3.67	3.21	1.52	18.04
3438	二次加工刮片	OC2	J-15	VI	3.62	2.59	1.35	12.46
3439	二次加工刮片	CH	G-21	VI	3.00	4.65	1.30	15.19
3440	二次加工刮片	AN	I-20	VI	(3.90)	3.50	0.93	14.23
3441	二次加工刮片	SH	K-21	VI	3.02	3.60	1.40	14.92
3442	二次加工刮片	CH	H-7	VI F	3.56	2.50	1.10	17.60
3443	二次加工刮片	AN	E-20	VI	5.22	2.18	0.97	10.95
3444	二次加工刮片	AN	G-22	VI	4.45	3.37	1.56	20.90
3445	二次加工刮片	AN	J-22	VI	5.05	4.09	1.25	25.53
3446	二次加工刮片	HF	K-19	VI	7.29	4.13	2.02	56.47
3447	二次加工刮片	CH	H-4	VI L	(8.00)	5.50	1.70	78.06
3448	二次加工刮片	SH	J-15	VI	4.33	3.11	1.42	21.56
3449	二次加工刮片	SH	I-22	VI	6.32	2.50	1.37	22.89
3450	二次加工刮片	SH	F-17	VI	10.82	3.46	1.63	57.92
3451	二次加工刮片	CH	E-19	VI	6.84	(7.10)	1.50	46.28
3452	二次加工刮片	AN	G-21	VI	(4.05)	2.59	1.18	12.16
3453	二次加工刮片	AN	G-18	VI	5.15	3.85	1.05	30.75
3454	二次加工刮片	AN	I-20	VI	6.06	8.07	2.79	104.43
3455	二次加工刮片	AN	I-22	VI	6.93	7.46	1.85	95.09
3456	縫器	AN	J-16	VI	8.40	4.00	1.00	71.48
3457	縫器	AN	I-24	VI	8.87	(7.60)	1.91	134.90
3458	縫器	AN	I-16	VI	9.92	7.52	3.04	301.17
3459	縫器	AN	H-18	VI	10.73	7.68	2.45	233.63
3460	縫器	SH	G-19	VI	13.60	3.92	3.10	178.80
3461	縫器	HF	I-17	VI	8.20	10.98	3.63	343.42
3462	縫器	SA	B-23	VI	9.38	13.30	4.23	457.09
3463	縫器	SA	G-21	VI	11.84	8.78	3.48	383.23
3464	縫器	HF	I-14	VI	12.14	8.92	3.46	415.40
3465	縫器	SA	E-23	VI	11.85	9.97	2.43	335.99
3466	縫器	SA	H-17	VI	8.50	13.08	3.58	413.87
3467	縫器	HF	M-20	VI	14.60	8.02	3.30	440.00
3468	縫器	HF	J-20	VI	12.46	10.90	4.50	828.00
3469	縫器	HF	F-22	VI	15.14	11.55	2.70	462.50
3470	石核類	OB4	H-23	VI	1.45	1.05	1.00	1.61
3471	石核類	OB1	G-23	VI	1.65	1.20	1.55	3.25
3472	石核類	OB4	I-13	VI	2.70	1.75	1.15	3.78
3473	石核類	OB2	J-18	VI	2.50	2.65	1.20	8.76
3474	石核類	CH	F-19	VI	1.80	1.80	1.75	5.45
3475	石核類	OB3	H-22	VI	2.08	2.60	1.50	7.85
3476	石核類	OB3	F-22	VI	1.25	2.05	1.40	4.36
3477	石核類	OB6	I-20	VI	2.50	2.20	1.60	8.75

第 97 表 VI層出土石器觀察表 (23)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
576	3478	石核類	GR3	E-24	VI	2.35	2.80	2.40	17.53
	3479	石核類	SH	J-17	VI	2.52	2.23	1.98	6.39
	3480	石核類	GR6	I-21	VI	2.35	3.69	1.66	10.36
	3481	石核類	GR1	I-10	VI	2.50	2.80	4.70	26.57
577	3482	石核類	SH	J-18	VI	2.37	3.11	1.89	12.09
	3483	石核類	AN	H-20	VI	3.04	3.08	2.07	14.38
	3484	石核類	SH	M-29	VI	3.72	3.36	2.07	24.54
	3485	石核類	AN	I-21	VI	3.43	4.83	1.70	19.60
578	3486	石核類	GR5	D-21	VI	3.18	5.98	3.53	62.77
	3487	石核類	GR2	I-20	VI	5.10	5.60	2.40	52.89
	3488	石核類	CH	I-12	VI	3.38	2.83	2.52	22.81
	3489	石核類	SH	I-19	VI	4.65	4.80	4.10	103.0
579	3490	石核類	GR6	I-22	VI	7.26	9.27	3.30	164.8
	3491	石核類	GR6	J-16	VI	7.60	5.80	7.10	234.0
	3492	石核類	SA	E-4	VI	10.86	12.12	3.80	534.0
	3493	石核類	HF	E-24	VI	10.92	12.58	3.06	578.0
580	3494	磨製石斧	HF	G-22	VI	2.50	1.50	0.40	2.00
	3495	磨製石斧	SH	M-19	VI	4.80	3.00	0.90	15.86
	3496	磨製石斧	HF	I-21	VI	5.45	2.80	0.85	16.09
	3497	磨製石斧	HF	D-21	VI	(8.32)	2.47	0.90	28.59
581	3498	磨製石斧	HF	K-17	VI	8.20	2.88	0.97	32.13
	3499	磨製石斧	SH	N-18	VI	7.95	4.50	1.90	83.75
	3500	磨製石斧	石核類	I-25	VI	7.40	4.20	1.30	63.45
	3501	磨製石斧	HF	I-15	VI	7.70	4.20	1.10	57.00
582	3502	磨製石斧	HF	K-18	VI	7.60	5.10	1.70	87.88
	3503	磨製石斧	HF	J-18	VI	8.73	4.32	1.97	99.38
	3504	磨製石斧	HF	N-17	VI	9.10	4.50	2.00	93.10
	3505	磨製石斧	SA	M-16	VI	9.60	6.40	2.00	169.70
583	3506	磨製石斧	HF	I-22	VI	10.92	5.73	1.68	129.97
	3507	磨製石斧	HF	M-16	VI	10.60	5.30	2.20	152.65
	3508	磨製石斧	SH	K-19	VI	9.90	6.00	2.00	191.76
	3509	磨製石斧	HF	J-15	VI	9.90	6.20	2.10	187.75
584	3510	磨製石斧	HF	K-20	VI	9.40	7.40	2.10	164.90
	3511	磨製石斧	HF	F-22	VI	10.80	6.12	1.10	108.00
	3512	磨製石斧	HF	F-21	VI	11.36	7.38	2.58	271.50
	3513	打製石斧	HF	H-19	VI	6.49	3.60	0.92	27.65
585	3514	打製石斧	HF	M-16	VI	8.01	5.08	1.08	97.86
	3515	打製石斧	HF	I-16	VI	9.19	4.53	3.27	58.66
	3516	打製石斧	HF	F-24	VI	8.70	5.50	1.88	111.1
	3517	打製石斧	AN	I-13	VI	18.10	8.40	2.70	597.0
586	3518	打製石斧	SH	G-22	VI	18.80	11.30	2.89	752.0
	3519	石盤	TU	K-17	VI	43.50	33.70	8.55	14,750
	3520	石盤	TU	I-6	VI	28.80	(21.16)	7.35	4,800
	3521	石盤	GR	H-6	VI	(28.00)	(15.86)	4.20	3,790
587	3522	石盤	TU	F-11	VI	(40.90)	(21.20)	6.75	7,100
	3523	石盤	TU	J-14	VI	(28.50)	(28.30)	7.10	7,400
	3524	石盤	TU	G-7	VI	28.20	(25.16)	14.75	13,500
	3525	石盤	TU	G-18	VI	24.90	(22.30)	8.50	4,150
588	3526	石盤	TU	F-22	VI	40.20	32.60	13.50	11,350
	3527	石盤	TU	B-22	VI	34.30	(28.00)	8.20	6,300
	3528	石盤	TU	J-28	VI	(19.18)	(18.80)	7.70	4,500
	3529	石盤	TU	M-17	VI	21.90	17.00	5.15	2,820
589	3530	石盤	TU	H-3	VI	(12.50)	(13.10)	6.35	1,420
	3531	石盤	TU	M-19	VI	(16.70)	12.00	10.10	2,460
	3532	石盤	SA	I-15	VI	(22.40)	(18.50)	7.35	2,920

第 98 表 VI層出土石器觀察表 (24)

編號	地點	器種	石材	出土區	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
584	3533	石盤	GR	F-3	VI	19.50	(17.10)	6.55	3,950
	3534	石盤	GR	G-10	VI	(18.60)	(13.90)	5.80	2,570
	3535	石盤	GR	K-11	VI	(17.70)	(18.60)	5.60	3,015
585	3536	石盤	TU	G-22	VI	27.40	23.70	8.95	7,950
	3537	砥石	GR	H-19	VI	6.10	7.30	4.86	212.0
	3538	砥石	SA	B-22	VI	(6.94)	(8.10)	3.68	222.0
586	3539	砥石	SA	F-21	VI	(7.60)	(6.23)	3.88	233.0
	3540	砥石	SA	E-24	VI	(9.64)	6.05	1.10	115.4
	3541	石鍬	SA	J-4	VI	(6.10)	(5.20)	1.50	53.44
587	3542	石鍬	SA	B-17	VI	4.47	7.10	1.38	50.77
	3543	石鍬	SA	E-18	VI	5.67	6.40	0.18	91.15
	3544	磨石	AN	G-8	VI	4.30	3.40	1.80	29.20
588	3545	磨石	SH	I-17	VI	4.90	3.60	1.90	44.00
	3546	磨石	AN	I-13	VI	5.20	4.40	3.50	116.0
	3547	磨石	AN	H-21	VI	5.49	4.70	3.80	134.5
589	3548	磨石	AN	I-20	VI	6.30	5.20	3.30	134.0
	3549	磨石	AN	K-19	VI	5.50	5.20	3.80	122.0
	3550	磨石	AN	I-17	VI	8.80	6.00	3.85	289.0
590	3551	磨石	AN	I-21	VI	9.00	6.60	5.70	434.0
	3552	磨石	HF	F-15	VI	11.95	6.75	3.45	340.0
	3553	磨石	AN	J-21	VI	9.35	8.25	4.30	455.0
591	3554	磨石	AN	F-23	VI	11.30	8.70	6.90	1049
	3555	磨石	AN	I-16	VI	12.90	11.60	5.70	1283
	3556	磨石	SA	K-20	VI	6.80	3.30	2.50	83.55
592	3557	磨石	SA	F-24	VI	7.10	3.30	2.50	86.70
	3558	磨石	SA	F-16	VI	9.90	3.50	3.20	176.0
	3559	磨石	SA	E-23	VI	7.70	2.70	2.60	89.65
593	3560	磨石	SA	J-14	VI	16.30	6.00	5.20	466.5
	3561	磨石	AN	F-24	VI	4.15	3.75	13.00	44.50
	3562	磨石	AN	I-22	VI	3.95	3.60	3.10	62.00
594	3563	磨石	AN	W-18	VI	4.25	(3.75)	3.40	72.80
	3564	磨石	AN	I-22	VI	4.40	3.80	3.10	69.00
	3565	磨石	AN	E-16	VI	3.90	3.40	2.60	51.00
595	3566	磨石	AN	D-25	VI	3.60	3.30	3.00	47.00
	3567	磨石	AN	I-19	VI	4.60	3.90	2.90	72.00
	3568	磨石	AN	B-22	VI	5.30	4.90	3.70	139.5
596	3569	磨石	AN	W-21	VI	5.49	5.10	3.50	132.0
	3570	磨石	SA	G-17	VI	5.30	4.90	3.70	132.0
	3571	磨石	SA	W-20	VI	6.00	5.50	4.00	190.0
597	3572	磨石	AN	I-17	VI	(6.65)	5.80	3.95	196.0
	3573	磨石	AN	B-14	VI	6.30	3.30	3.70	195.5
	3574	磨石	AN	I-23	VI	6.50	4.20	3.80	148.0
598	3575	磨石	AN	B-22	VI	6.60	5.70	5.30	283.0
	3576	磨石	AN	I-19	VI	7.15	6.40	4.25	222.0
	3577	磨石	AN	I-14	VI	7.20	5.95	4.30	243.5
599	3578	磨石	AN	I-21	VI	7.50	5.20	3.70	199.0
	3579	磨石	SA	B-25	VI	8.20	4.50	2.70	149.4
	3580	磨石	AN	N-21	VI	7.30	6.70	3.20	254.0
600	3581	磨石	AN	K-19	VI	7.20	6.40	4.30	299.0
	3582	磨石	AN	N-21	VI	6.79	6.20	4.00	231.0
	3583	磨石	AN	E-24	VI	7.10	6.40	4.55	245.0
601	3584	磨石	AN	G-24	VI	7.10	6.40	4.00	266.0
	3585	磨石	AN	J-18	VI	7.30	6.00	3.70	234.5
	3586	磨石	AN	I-16	VI	8.10	5.60	3.70	245.5
602	3587	磨石	AN	K-11	VI	6.80	5.30	4.20	220.0

第 99 表 VI 層出土石器観察表 (25)

層位番号	測量番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3598	磨・轍石	AN	J-18	VI	7.65	6.00	3.25	199.5	
3599	磨・轍石	SA	B-24	VI	7.80	6.10	3.20	195.0	
3600	磨・轍石	SA	F-23	VI	8.10	6.40	4.40	310.0	
3601	磨・轍石	AN	E-23	VI	7.40	7.20	4.50	340.0	
3602	磨・轍石	AN	H-15	VI	7.50	6.60	3.90	250.0	
3603	磨・轍石	AN	I-17	VI	8.70	7.70	4.20	476.5	
3604	磨・轍石	SA	J-22	VI	9.05	7.80	4.90	523.0	
3605	磨・轍石	AN	J-22	VI	8.25	7.50	5.30	472.0	
3606	磨・轍石	AN	E-24	VI	8.40	6.95	3.50	263.0	
3607	磨・轍石	SA	E-19	VI	7.90	5.60	4.80	310.0	
3608	磨・轍石	AN	E-17	VI	7.10	7.00	4.50	328.0	
3609	磨・轍石	AN	H-21	VI	8.30	6.80	5.60	397.0	
3610	磨・轍石	AN	I-21	VI	8.83	6.94	4.65	370.0	
3601	磨・轍石	AN	G-12	VI	9.40	6.60	3.30	289.0	
3602	磨・轍石	AN	G-22	VI	8.90	7.30	4.00	372.0	
3603	磨・轍石	TU	G-23	VI	7.90	8.50	5.10	407.0	
3604	磨・轍石	AN	E-23	VI	8.50	6.70	3.60	286.0	
3605	磨・轍石	AN	J-15	VI	9.00	8.60	4.65	530.0	
3606	磨・轍石	AN	K-22	VI	9.90	8.70	3.90	526.0	
3607	磨・轍石	AN	L-20	VI	9.30	8.20	4.90	526.0	
3608	磨・轍石	AN	E-24	VI	9.60	8.90	4.00	545.0	
3609	磨・轍石	AN	J-20	VI	9.80	8.80	5.70	726.0	
3610	磨・轍石	SA	K-12	VI	8.60	7.20	5.60	436.0	
3611	磨・轍石	SA	E-23	VI	9.90	8.20	3.50	443.0	
3612	磨・轍石	AN	G-20	VI	9.45	8.45	4.95	636.0	
3613	磨・轍石	AN	F-2	VI	10.80	8.30	5.30	696.0	
3614	磨・轍石	AN	J-20	VI	9.90	8.50	4.70	639.0	
3615	磨・轍石	SA	I-17	VI	9.40	8.50	5.65	709.0	
3616	磨・轍石	AN	F-18	VI	10.30	8.10	5.60	646.0	
3617	磨・轍石	GR	F-16	VI	10.70	7.90	4.60	570.0	
3618	磨・轍石	AN	J-14	VI	10.25	10.25	4.65	620.0	
3619	磨・轍石	AN	E-22	VI	10.30	8.20	5.00	772.0	
3620	磨・轍石	AN	J-22	VI	9.40	8.30	4.30	530.0	
3621	磨・轍石	AN	M-18	VI	10.90	8.00	3.90	553.0	
3622	磨・轍石	AN	R-20	VI	10.55	8.67	4.78	579.0	
3623	磨・轍石	AN	I-20	VI	10.50	7.48	4.29	799.0	
3624	磨・轍石	AN	E-21	VI	10.80	8.80	5.05	775.0	
3625	磨・轍石	GR	R-19	VI	11.10	9.10	5.00	835.0	
3626	磨・轍石	SA	L-16	VI	10.95	8.50	6.20	779.0	
3627	磨・轍石	AN	I-16	VI	13.70	9.40	5.00	836.0	
3628	磨・轍石	SA	J-15	VI	15.20	7.00	5.80	838.0	
3629	磨・轍石	AN	E-19	VI	(11.70)	7.40	4.40	463.0	
3630	磨・轍石	AN	F-23	VI	(7.90)	(9.20)	(6.70)	671.0	
3631	磨石	AN	K-22	VI	2.65	2.25	1.80	15.00	
3632	磨石	AN	J-18	VI	1.60	2.90	2.30	44.00	
3633	磨石	AN	F-22	VI	4.85	4.80	2.25	78.50	
3634	磨石	AN	H-23	VI	5.40	4.90	3.20	121.4	
3635	磨石	AN	E-21	VI	5.70	5.10	4.35	187.0	
3636	磨石	AN	J-18	VI	4.90	5.50	3.80	73.50	
3637	磨石	AN	D-17	VI	6.50	6.00	4.35	245.5	
3638	磨石	AN	M-18	VI	7.10	5.80	2.20	128.0	
3639	磨石	AN	J-18	VI	6.90	6.20	4.90	304.0	
3640	磨石	AN	J-22	VI	7.25	7.55	4.10	297.0	
3641	磨石	AN	K-21	VI	7.10	6.70	4.80	321.0	
3642	磨石	AN	K-16	VI	7.50	6.30	5.05	309.0	
3643	磨石	AN	I-22	VI	7.70	6.30	4.40	283.0	
3644	磨石	AN	M-20	VI	8.00	7.10	5.50	435.0	
3645	磨石	AN	M-11	VI	8.10	6.40	5.55	426.0	
3646	磨石	AN	L-21	VI	8.40	6.50	6.45	365.0	

第 100 表 VI 層出土石器観察表 (26)

層位番号	測量番号	器種	石材	出土区	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)
3647	磨石	AN	M-19	VI	F	9.10	5.00	3.80	256.0
3648	磨石	SA	I-18	VI	7.75	7.25	4.35	370.0	
3649	磨石	AN	G-4	VI	8.20	7.50	3.20	390.0	
3650	磨石	SA	I-21	VI	8.40	8.30	2.30	191.0	
3651	磨石	AN	K-13	VI	8.90	7.80	3.20	312.0	
3652	磨石	AN	F-17	VI	8.20	7.90	5.60	409.0	
3653	磨石	AN	J-29	VI	8.45	7.50	5.85	488.0	
3654	磨石	AN	J-18	VI	9.20	6.80	4.25	337.0	
3655	磨石	AN	L-15	VI	8.60	6.35	5.55	414.0	
3656	磨石	AN	M-21	VI	8.40	7.20	4.25	388.0	
3657	磨石	AN	M-17	VI	8.75	8.60	5.60	498.0	
3658	磨石	AN	J-14	VI	9.20	7.70	5.30	497.0	
3659	磨石	AN	D-24	VI	9.05	7.30	4.25	500.0	
3660	磨石	AN	I-22	VI	9.70	7.90	4.40	403.0	
3661	磨石	TU	G-23	VI	9.00	7.00	4.20	310.0	
3662	磨石	AN	H-23	VI	8.30	7.30	4.80	443.0	
3663	磨石	AN	I-19	VI	8.25	7.85	5.55	409.0	
3664	磨石	AN	H-21	VI	8.60	7.80	4.80	482.0	
3665	磨石	AN	J-29	VI	9.40	8.55	4.45	570.0	
3666	磨石	AN	K-15	VI	9.55	7.60	5.90	601.0	
3667	磨石	AN	E-23	VI	9.20	8.10	4.70	535.0	
3668	磨石	AN	I-20	VI	10.40	7.70	4.00	459.0	
3669	磨石	AN	E-24	VI	9.80	7.40	4.70	410.0	
3670	磨石	AN	I-20	VI	8.95	7.90	6.75	598.0	
3671	磨石	TU	I-23	VI	9.70	7.20	6.45	769.0	
3672	磨石	AN	G-20	VI	9.40	7.80	6.10	670.0	
3673	磨石	AN	F-22	VI	10.30	7.10	3.50	335.0	
3674	磨石	AN	K-10	VI	10.15	8.25	5.35	533.0	
3675	磨石	AN	C-25	VI	10.75	8.75	3.85	553.0	
3676	磨石	GR	F-3	VI	9.80	8.70	5.65	710.0	
3677	磨石	AN	N-16	VI	10.10	8.80	4.90	620.0	
3678	磨石	AN	I-19	VI	10.00	8.90	4.30	480.0	
3679	磨石	AN	H-3	VI	9.15	9.10	6.25	734.0	
3680	磨石	AN	H-18	VI	10.30	9.00	5.70	621.0	
3681	磨石	AN	F-24	VI	11.30	7.80	5.00	709.0	
3682	磨石	AN	J-13	VI	11.10	8.10	4.75	585.0	
3683	磨石	AN	H-29	VI	10.80	6.40	4.20	387.5	
3684	磨石	AN	J-17	VI	11.10	10.10	5.90	858.0	
3685	磨石	AN	F-17	VI	10.90	8.40	4.60	652.5	
3686	磨石	AN	K-15	VI	8.70	10.10	6.30	695.0	
3687	磨石	AN	F-21	VI	12.10	10.10	5.05	900.0	
3688	磨石	GR	K-22	VI	12.30	10.00	5.50	1,044	
3689	磨石	AN	I-18	VI	12.25	10.60	6.85	1,023	
3690	磨石	AN	M-17	VI	13.15	11.00	6.10	1,150	
3691	磨石	GR	F-15	VI	12.90	10.30	6.00	1,150	
3692	磨石	AN	E-21	VI	13.55	10.20	6.00	1,145	
3693	異形石器	AN	E-21	VI	(1.79)	(0.90)	0.30	0.49	
3694	異形石器	AN	C-25	VI	(2.43)	(1.31)	0.51	1.25	
3695	異形石器	AN	L-29	VI	2.27	1.98	0.50	1.82	
3696	異形石器	AN	T-19	VI	(2.37)	(1.80)	0.63	1.63	
3697	異形石器	OR	B-21	VI	2.40	1.95	0.65	3.01	
3698	異形石器	HF	F-23	VI	3.56	1.89	0.62	5.90	
3699	他物品	E	E-21	VI	(2.48)	2.47	0.58	3.30	
3700	ペットストーン	AN	E-20	VI	3.29	5.40	1.42	39.10	
3701	軽石製品	軽石	F-16	VI	11.00	5.15	5.25	99.50	
3702	軽石製品	軽石	I-16	VI	12.85	6.05	2.55	72.50	
3703	軽石製品	軽石	H-20	VI	11.30	9.50	3.05	90.50	

## 第V章 自然科学分析

### 第1節 自然科学分析の概要

平成19年から7年間に亘る発掘調査及び平成22年から8年間に亘る整理・報告書作成作業において、様々な自然科学分析を行ってきた。これまでの自然科学分析を実施した実績は以下の通りである。

第101表 自然科学分析実施一覧表

種別	委託年月	委託点数等	測定結果掲載報告書
放射性炭素年代測定	H20. 2	炭化物4点	天神段遺跡1・3・4
	H20. 3	炭化物1点	天神段遺跡1
	H20. 12	炭化物2点	天神段遺跡2
	H23. 3	炭化物11点	天神段遺跡3
	H23. 11	炭化物5点	天神段遺跡3
	H24. 1	炭化物19点	天神段遺跡1・2・3
	H24. 1	炭化物20点	天神段遺跡1・2・4
	H24. 2	炭化物6点	天神段遺跡1・2
	H24. 11	炭化物6点	天神段遺跡1
	H25. 3	炭化物13点	天神段遺跡2・3
	H25. 3	炭化物9点	天神段遺跡2・4
	H26. 2	炭化物4点	天神段遺跡1
	H26. 2	炭化物8点	天神段遺跡2
	H27. 2	炭化物10点	天神段遺跡2・3
	H27. 3	炭化物10点	天神段遺跡2・3
	H29. 2	炭化物7点	天神段遺跡3
	H23. 12	火山灰土12点	天神段遺跡2・3
	H25. 3	土壤ブロック12点	天神段遺跡2・3
	H25. 3	土壤ブロック6点	天神段遺跡2・3
	H26. 2	火山灰土10点	天神段遺跡2・3
	H23. 11	種実遺体17点	天神段遺跡1
	H24. 11	種実遺体3点	天神段遺跡1・2
	H26. 2	種実遺体8点	天神段遺跡1
石材産地分析	H24. 2	石核等30点	天神段遺跡2
	H24. 3	剥片28点	天神段遺跡2
	H25. 2	細石刃核等10点	天神段遺跡2
	H25. 11	剥片10点	天神段遺跡4
オブリクト	H24. 1	III~XII層 27点	天神段遺跡1

本編においては、縄文時代早期に関係する放射性炭素年代測定・テフラ分析結果を掲載してある。

なお、過去に刊行した報告書に掲載した測定結果も必要に応じて再度掲載してある。

### 第2節 テフラ分析

テフラ分析はこれまで4回実施し、その結果は「天神段遺跡2」で報告済みである。しかし、縄文時代早期の遺構の見直し作業を通じて、遺構名および番号の変更が生じたため必要な箇所は抜粋して再度掲載する。なお、詳細については「天神段遺跡2」の報告書を参照していただきたい。

#### 1 テフラ分析1

##### はじめに

曾於郡大崎町の北西部に所在する天神段遺跡は、非溶結の流紋岩質角纏含有軽石凝灰岩いわゆるシラス（鹿児島県地質図編集委員会、1990）からなる台地上に位置する。台地上面の標高は約206mとされ、周辺は開墾が進んでいる。発掘調査では、旧石器時代から中世に至るまでの各時期の遺構・遺物が確認されている。また、これらの中には積層あるいは遺物を包含する火山灰土中には、軽石などの火山碎屑物が認められている。

本報告では、火山灰土中に含まれる火山碎屑物、特に斑晶颗粒と火山ガラスを抽出し、その颗粒組成や形態の特徴、さらには屈折率を捉えることによって、これらの火山碎屑物の由来するテフラを同定する。

##### (1) 試料

試料はN-18区とL・M-20区の各箇所で作成された断面より採取された火山灰土計10点と調査区内で検出された縄文時代早期中葉頃とされている堅穴住居跡遺構の覆土より採取された火山灰土計2点の合計12点である（第102表）。試料1は軽石であるが、それ以外の11点の試料は、1辺が概ね15cm弱の立方体様の形状で断面から採取されている。

調査区内で確認された火山灰土の断面は、発掘調査所見により表土のI層から順に下位に向かってIII層までの分層がなされ、これらのうち、III層はIIIa～IIIc、IV層はIVa、IVb、V層はVa～Vcの各層に細分されている。また、II層、Vc層、VII層は降下テフラ層である。これらのうち、II層は中・近世の遺物包含層の上位に堆積する灰白色を呈する降下軽石層であり、Vc層は約7,300年前に九州南方の鬼界カルデラから噴出した鬼界アカホヤ火山灰（K-Ah; 町田・新井、1978; 2003）の降下堆積物が認められ、VII層は12,800年前に噴出した桜島薩摩テフラ（Sz-S; 小林、1986; 町田・新井、2003）の降下堆積層とされている。発掘調査者により記載された各層の色調と包含される遺物および層厚などの一覧を第102表に示す。

N-18区では、I層からVII層上部までの断面が作成さ

れ、II層から試料1、縄文時代晚期の遺物包含層とされるIVb層から試料2、K-Ah直下のVI層上部から試料3、同層下部から試料4、その下位のVII層上部、中部、下部からそれぞれ試料5、試料6、試料7が採取されている。L・M-20区では、III層からXIV層までの断面が作成され、ナイフ形石器文化期の遺物包含層に挟まれるXII、XIII、XIVの各層から、それぞれ試料8、試料9、試料10の各試料が採取されている。以下に採取された各試料の表面の状況を記載する。

#### ①N-18区（試料1～7）

試料1：最大径約11mm、モード粒径は3～5mmの灰黄色を呈する発泡不良の軽石。軽石の表面には粗粒の斑晶飴などは認められない。

試料2：褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が散在する。軽石は、最大径約5mmであり、径2～3

mm程度のものが多い。軽石の他には、岩石片や鉱物片などの粗粒の碎屑物は認められず、細粒の火山ガラス片が微量散在する。

試料3：暗褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石と橙色軽石とが散在する。いずれの軽石も最大径約7mmであり、径2～5mmのものが多い。また、橙色軽石よりも黄色軽石の方が多い。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび極めて微量の径1mm程の青灰色を呈する岩片が認められる。

試料4：黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が散在する。軽石は最大径約10mmであり、径2～3mmのものが多い。軽石の中には、輝石類とされる有色鉱物の斑晶を包有するものが微量混在する。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび極めて微量の径1mmの青灰色を呈する岩片が認められる。

第102表 調査区層序と試料採取層位（発掘調査者作成資料に基づいて作成）

層位	色調など	備考	層厚	試料	
				番号	採取位置
I層	表土		20cm	-	-
II層	灰白色バミス		3cm	1	N-18区
IIIa層	黒色土	中・近世の遺物包含層	5cm	-	-
IIIb層	暗茶褐色土	弥生～古代の遺物包含層	-	-	-
IIIc層	オリーブ褐色土		-	-	-
IVa層	茶褐色土	縄文時代晚期の遺物包含層 主な出土遺物：入佐式・黒川式	10cm	-	-
IVb層	黄褐色土	縄文時代晚期の遺物包含層 主な出土遺物：入佐式・黒川式	20cm	2	N-18区
Va層	褐色土	縄文時代前期の遺物包含層	20cm	-	-
Vb層	赤褐色土		30cm	-	-
Vc層	明赤褐色バミス	アカホヤ火山灰	10cm	-	-
VI層	明黄茶褐色土	縄文時代早期後葉の遺物包含層 主な出土遺物：平格式・塞ノ神式	20cm	3	N-18区
				4	N-18区
VII層	黒褐色土	縄文時代早期前～中葉の遺物包含層 主な出土遺物：前平式・加栗山式・石坂式・下剥式・辻タイプ・押型文	50cm	5	N-18区
				6	N-18区
				7	N-18区
VIII層	黄白色火山灰	薩摩火山灰	25cm	-	-
IX層	黒褐色粘質土	細石刃文化期の遺物包含層	10cm	-	-
X層	茶褐色粘質土		20cm	-	-
XI層	黒褐色粘質土		5cm	-	-
XII層	茶褐色硬質土		20cm	8	L・M-20区
XIII層	暗茶褐色硬質土		40cm	9	L・M-20区
XIV層	黄茶褐色硬質土		20cm	10	L・M-20区
XV層	暗黃褐色土	ナイフ形石器文化期の遺物包含層	5cm	-	-
XVI層	明黃白色砂質土		20cm	-	-
VII層相当	黒褐色土	埋土下部		11	6号堅穴住居状遺構
VIII層相当	黒褐色土	埋土下部		12	3号堅穴住居状遺構

試料5：黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石と白色軽石とが散在する。軽石の最大径は約11mmであり、径2～4mmのものが多い。傾向としては白色軽石よりも黄色軽石の方が多く、かつ粗粒である。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび極めて微量の径1mm程度の灰色を呈する岩片が認められる。

試料6：黒色を呈するシルト質の火山灰土であるほかは、碎屑物の状況は試料5とほぼ同様である。

試料7：黒色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石と白色軽石とが散在する。試料6や試料5よりも軽石の量が多い。軽石の最大径は約10mmであり、径3～5mmのものが多い。傾向としては白色軽石よりも黄色軽石の方が多く、かつ粗粒である。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび極めて微量の径4mm程度の灰色を呈する岩片が認められる。

## ②L・M-20区（試料8～10）

試料8：褐色を呈するシルト質の火山灰土中に赤橙色軽石が極めて微量散在する。軽石の径は1～2mm程度である。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび微量の白色を呈する斜長石の鶴物片が認められる。

試料9：黒褐色を呈するシルト質～粘土質の火山灰土中に橙色軽石が散在する。軽石は最大径約11mmであり、径2～5mmのものが多い。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび径2mmほどの微量の白色を呈する岩石片が認められる。

試料10：暗褐色を呈するシルト質～粘土質の火山灰中に橙色軽石が散在する。橙色軽石は最大径約11mmであり、径2～5mmのものが多い。他に黄色を呈する径20mmほどの粗粒軽石が数個認められる。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび径1～2mmほどの微量の青灰色を呈する岩石片が認められる。

## ③6号豎穴住居状遺構（試料11）・3号豎穴住居状遺構（試料12）

試料11は6号豎穴住居状遺構のほぼ中央付近の床面直上の厚さ20cmほどの覆土より採取された。黒色を呈するシルト質～粘土質の火山灰土中に黄色および白色の軽石が散在する。黄色軽石は、最大径約17mmであり、径5～7mmのものが多く、白色軽石は径3mm程度であり、黄色軽石に比べて少ない。軽石以外の碎屑物としては、微量の火山ガラスおよび微量の白色を呈する斜長石の鶴物片が認められる。

試料12は3号豎穴住居状遺構のほぼ中央付近の床面直上の厚さ20cmほどの覆土より採取された。試料表面の特徴は上述した試料11とはほぼ同様である。

## （2）考察

### ・試料7～3

試料7から試料5までの3点が採取されたVII層には、

部分的に軽石の濃集するブロックが認められている。このようなブロックは、軽石の降下堆積物が擾乱を受けながらも、降灰層準付近にその一部が保存されたものであると考えられる。すなわち、VII層中の軽石はVII層の下位に堆積するSz-Sから拡散した軽石も含まれてはいると考えられるが、主体はSz-Sの後に降下堆積したテフラに由来すると考えられる。したがって、試料7～試料5より得られた重鉱物組成と火山ガラスの組成は、Sz-S以降に堆積したテフラの特性を示している可能性が高い。Vc層はK-Ahの堆積層準であることから、VII層中のテフラは、Sz-SとK-Ahの間に噴出したテフラとなる。天神段遺跡の地理的位置から、それに該当するテフラは桜島から噴出した桜島13（Sz-13）、桜島12（Sz-12）、桜島11（Sz-11）のいずれか（小林、1986；町田・新井、2003、以下桜島テフラについては同様の引用）であると考えられる。これらのうち、Sz-11については桜島から東北東の末吉方面に分布軸を持ち、K-Ahとの間にはほとんど土壌が形成されていないとの記載（森脇、1994）から、VII層中のテフラに対比される可能性は低い。一方、Sz-12の分布軸は桜島から東方（森脇、1994）、Sz-13の分布軸は桜島の東方および南東の2つが存在する（小林・江崎、1997）とされていることから、VII層のテフラはこれらのうちのいずれかに対比されると考えられる。町田・新井（2003）に掲載されたこれら2枚のテフラの火山ガラスと斜方輝石のそれぞれの屈折率（Sz-12はn1.510-1.514、γ 1.708-1.711、Sz-13はn1.513-1.516、γ 1.707-1.711、以下屈折率の引用は同様）と、今回の試料7～試料5のそれらの値とを比べると、いずれのテフラともレンジが一致することはないが、より近似するといえるのはSz-12の方である。したがって、今回の試料7～試料5の分析からは、VII層中のテフラはSz-12に対比されると考えられる。なお、火山ガラスの屈折率が一致しない理由としては、火山ガラスの表面の風化変質によって形成される水和層の状態が異なることが考えられる。このことは、中村ほか（2002）により、特に完新世のテフラにおいてばらつきが大きいことが指摘されている。また、Sz-12の噴出年代は、暦年代で約9,000年前とされている（奥野、2002）。

試料4と試料3の採取されたVI層は上述したVII層中のテフラがSz-12に対比されることから、Sz-11の降下堆積層準に相当する。しかし、発掘調査による断面記載や断面写真的状況および試料の表面観察などからは、この層位でテフラの降下堆積があったか否かは判断することはできない。今回の分析では、試料4と試料3の重鉱物組成は下位のVII層の試料とはほぼ同様であり、火山ガラス比は、上位のK-Ahに由来すると考えられるバブル型火山ガラスが混在するという結果である。これらの結果からは、下位からのSz-12の拡散と上位からのK-Ahの

拡散が示唆され、Sz-11 の降下堆積は見出せない。ただし、試料 3において、火山ガラスの屈折率と斜方輝石の屈折率のレンジの下限が下位の試料に比べて、ともに高い方にずれていることが認められる。このことは、Sz-11 の降下堆積を示唆している可能性がある。おそらく、噴火時には降灰があったが、上述したように天神段遺跡の位置は Sz-11 の分布軸から離れた位置にあるため、降下した碎屑物の量が少なかったことが推定される。そのため、降下堆積層としての痕跡を残せなかつたと考えられる。

#### ・試料 10 ~ 8

試料 10 から試料 8 までが採取された XV 層から XII 層までの層位は、シラス形成以降 Sz-5 降灰以前の時期に相当する。発掘調査による断面記載と断面写真および試料の表面観察から、試料 9 の採取された層位は、軽石質テフラの降下堆積層に相当する可能性がある。この時期のテフラとしては、下位より桜島 17 (Sz-17)、桜島 16 (Sz-16)、桜島 15 (Sz-15) の 3 枚の降下軽石層が記載されていることから、試料 9 の軽石質テフラはこれらの中のいずれかに對比されると考えられる。これらのテフラの分布記載（森脇、1994）によれば、天神段遺跡附近では、Sz-17 (Tk-6) の層厚は 10 ~ 30cm、Sz-16 (Tk-5) の層厚は不明であり、Sz-15 (Tk-4) の層厚は 10cm 未満となっている。また、同記載によれば、Sz-17 と下位の入戸火碎流堆積物との間の土壤の発達は良くないとされている。さらに、Sz-15 については、斜方輝石の屈折率が  $\gamma = 1.702 \sim 1.707$  という比較的低い値が特徴とされている（森脇、1994）。以上の記載により、試料 9 の軽石質テフラは、Sz-16 に対比されると考えられる。なお、Sz-16 についての火山ガラスおよび斜方輝石の屈折率の公表値は認められない。また、試料 9 および試料 10 も試料 8 も、その火山ガラスの屈折率については、始娘田 Tn 火山灰 (AT: 町田・新井、1976) に特有のレンジである。すなわち、今回の分析によりこれら 3 試料から抽出された火山ガラスは、基盤のシラスすなわち入戸火碎流に由来するものであり、桜島のテフラに由来する火山ガラスは、ほとんど含まれていないと判断される。

試料 10 にも若干の軽石が認められたが、層位的には、より下位に堆積していると推定される Sz-17 に由来する軽石の再堆積物と考えられる。試料 10 の斜方輝石の屈折率は、町田・新井（2003）による Sz-17 のそれとほぼ一致しており、軽石が Sz-17 に由来することを支持している。試料 8 に微量認められた軽石は、上述した Sz-15 の斜方輝石の屈折率を考慮すれば、Sz-15 に由来するものではなく、下位の Sz-16 の再堆積物であろう。

#### ・試料 12 ~ 8

6 号竪穴住居状遺構の試料 11 および 3 号竪穴住居状遺構の試料 12 については、重鉱物組成および火山ガラ

ス比が、前述した N-18 区の試料 7 から試料 5 までの試料とほぼ同様の組成を示す。火山ガラスの屈折率では、試料 12 のレンジは試料 7 ~ 試料 5 のそれとほぼ同様であり、試料 11 のレンジは主要なレンジで試料 7 ~ 試料 5 と一致する。試料 11 における低屈折率の火山ガラスは、その値から、入戸火碎流堆積物に由来する火山ガラスが混入したものと考えられる。斜方輝石の屈折率では、試料 11 はレンジの上限が、試料 12 はレンジの下限が、それぞれ試料 7 ~ 試料 5 のレンジと若干のずれを示すが、どちらの試料も重複する範囲は広いと言える。これらの分析結果の比較により、試料 11 および試料 12 の軽石は、ともに試料 7 ~ 試料 5 の軽石と同一のテフラすなわち Sz-12 に由来すると考えられる。

Sz-12 の降下堆積が住居廃絶後それほど時間を置かずについたとすれば、住居跡の年代は Sz-12 の噴出年代に近いと言うことができる。前述したように、Sz-12 の噴出年代は歴年代で約 9,000 年前とされているが、その年代觀はテフラの周辺で出土するとされている土器型式の早期中葉頃という年代とも整合する。

## 2 テフラ分析

### (1) 試料

試料は、天神段遺跡で検出された遺構の埋土から採取された土壤ブロック 3 点と輝北町にある通称上場高原風車断面の露頭から採取された土壤ブロック 9 点の合計 12 点である。以下に採取された各試料の状況を記載する。また、試料の一覧を第 103 表に示す。

#### ・試料番号 1 (天神段遺跡 4 号竪穴住居状遺構)

暗褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が少量散在する。軽石の粒径は 2 ~ 12mm 程度である。

#### ・試料番号 2 (天神段遺跡 1 号竪穴住居状遺構)

暗褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は 2 ~ 4mm 程度である。

#### ・試料番号 3 (天神段遺跡 16 号連穴土坑)

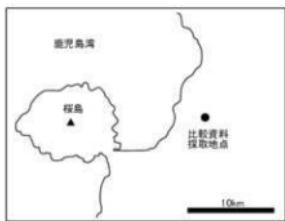
黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は 1 ~ 5mm 程度である。

#### ・試料番号 4 (輝北町 比較試料 1 桜島 11 テフラ (Sz-11) 層の上部から採取)

黄褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が濃集する。軽石の粒径は 2 ~ 20mm 程度であり、表面は風化している。

#### ・試料番号 5 (輝北町 比較試料 2 桜島 11 テフラ (Sz-11) 層の下部から採取)

黄褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が濃集する。軽石の粒径は 3 ~ 10mm 程度であり、表面は風化している。径 3 ~ 18mm の灰色岩片が少量混在する。



第 600 図 比較試料採取地点の位置

- ・試料番号 6 (輝北町 比較試料 3 桜島 12 テフラ (Sz-12) 層の上部から採取)

黄褐色を呈する砂質の火山灰土中に黄色軽石が濃集する。軽石の粒径は3~25mm程度であり、表面は風化している。径3~9mm程度の灰色岩片が少量混在する。

- ・試料番号 7 (輝北町 比較試料 4 桜島 12 テフラ (Sz-12) 層の中部から採取)

黄褐色を呈する砂質の火山灰土中に黄色軽石が濃集する。軽石の粒径は3~25mm程度であり、表面は風化している。径3~15mm程度の灰色岩片が少量混在する。

- ・試料番号 8 (輝北町 比較試料 5 桜島 12 テフラ (Sz-12) 層の下部から採取)

黄褐色を呈する砂質の火山灰土中に黄色軽石が濃集する。軽石の粒径は3~40mm程度であり、表面は風化している。径3~15mm程度の灰色岩片が少量混在する。

- ・試料番号 9 (輝北町 比較試料 6 桜島 13 テフラ (Sz-13) 層の上部から採取)

褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は1~9mm程度であり、表面は風化している。

- ・試料番号 10 (輝北町 比較試料 7 桜島 13 テフラ (Sz-13) 層の中部から採取)

褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在するが、径30mmほどの軽石の濃集したブロックも含まれる。軽石の粒径は1~8mm程度であり、表面は風化している。

- ・試料番号 11 (輝北町 比較試料 8 桜島 13 テフラ (Sz-13) 層の下部から採取)

暗褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は1~7mm程度であり、表面は風化している。

- ・試料番号 12 (輝北町 比較試料 9 桜島薩摩テフラ (Sz-S) 層から採取)

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は2~22mm程度であり、表面は風化している。

第 103 表 テフラ組成分析試料一覧

試料番号	遺跡名・採取地	試料名	状態	テフラ名
1	天神段遺跡	4号堅穴住居状構造埋土	暗褐色土中に軽石散在。軽石の最大径12mm。	
2	天神段遺跡	1号堅穴住居状構造埋土	暗褐色土中に軽石散在。軽石の最大径4mm。	
3	天神段遺跡	16号連穴土坑埋土	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径1~5mm。	
4	輝北町上場高原風車断面	比較資料1	黄褐色土中に軽石濃集。軽石の最大径20mm。	Sz-11 上部
5	輝北町上場高原風車断面	比較資料2	黄褐色土中に軽石濃集。軽石の最大径10mm。灰色岩片含む。	Sz-11 下部
6	輝北町上場高原風車断面	比較資料3	黄褐色土中に軽石濃集。軽石の最大径25mm。灰色岩片含む。	Sz-12 上部
7	輝北町上場高原風車断面	比較資料4	黄褐色土中に軽石濃集。軽石の最大径25mm。灰色岩片含む。	Sz-12 中部
8	輝北町上場高原風車断面	比較資料5	黄褐色土中に軽石濃集。軽石の最大径40mm。灰色岩片含む。	Sz-12 下部
9	輝北町上場高原風車断面	比較資料6	褐色土中に軽石散在。軽石の最大径9mm。	Sz-13 上部
10	輝北町上場高原風車断面	比較資料7	褐色土中に軽石散在。軽石の最大径8mm。	Sz-13 中部
11	輝北町上場高原風車断面	比較資料8	暗褐色土中に軽石散在。軽石の最大径7mm。	Sz-13 下部
12	輝北町上場高原風車断面	比較資料9	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径22mm。	Sz-S

## (2) 考察

天神段遺跡の堅穴住居状構および連穴土坑を埋める土壌中に散在する軽石は、試料番号1～3までの試料から得られた重鉱物組成、火山ガラス比、火山ガラスの形態および火山ガラスと斜方輝石の屈折率の各分析結果が、ほぼ同様の値を示すことから、同一のテフラに由来する可能性が高いと考えられる。遺構の検出基準は、約7,300年前に九州南方の鬼界カルデラから噴出した鬼界アカホヤ火山灰（K-Ah：町田・新井、1978;2003）と12,800年前に噴出した桜島薩摩テフラ（Sz-S：小林、1986；町田・新井、2003）との間にあることから、上述した遺構埋土中の軽石はSz-SとK-Ahの間に噴出したテフラに由来すると考えられる。なお、試料番号1と試料番号2に認められた低屈折率の火山ガラスは、その値から、入戸火砕流堆積物に由来する火山ガラスが混入したものと考えられる。

天神段遺跡の地理的位置から、Sz-SとK-Ahの間に噴出したテフラは桜島から噴出した桜島13（Sz-13）、桜島12（Sz-12）、桜島11（Sz-11）のいずれか（小林、1986；町田・新井、2003）であると考えられる。今回の分析では、これら3枚のテフラに相当するとされる比較試料が輝北町の露頭より得られている。ただし、採取された試料の状況から軽石だけではなく供伴する火山灰土もある程度交えた上で同時に処理しているために、分析結果にはそのテフラとは異質な碎屑物の影響も及んでいる。例えば、比較試料の最上位であるSz-11上部の比較試料1ではバブル型火山ガラスが軽石型と同程度の割合で含まれているが、これはその屈折率から、Sz-11の直上に堆積するK-Ahに由来する火山ガラスが搅乱により混入したものと考えられる。また、比較試料の最下位であるSz-Sの比較試料9では低屈折率の火山ガラスが認められるが、これは天神段遺跡構造埋土の試料番号1,2と同様に入戸火砕流堆積物に由来する火山ガラスの混入を示している。そのような中でも、今回の分析結果のうちの重鉱物組成については、ほぼテフラごとに異なる特徴として単斜輝石の割合を見出すことができた。また、火山ガラスの屈折率でも、Sz-12に相当する比較試料において若干高くなる傾向が認められた。これらの特徴から比較すると、天神段遺跡構造埋土は、比較試料6・7に近似すると言える。比較試料6・7はSz-13の上部および中部とされているから、それに従えば、天神段遺跡構造埋土中に認められた軽石は、Sz-13に由来する可能性があると考えられる。なお、町田・新井（2003）に掲載されたSz-13の火山ガラスの屈折率はn1.513±1.516、斜方輝石のそれは $\gamma$ 1.707±1.711である。Sz-13とされた比較試料の各値のうち、斜方輝

石の屈折率はほぼレンジが重なるとみてよいが、火山ガラスの屈折率はレンジが重複しない。したがって、今回の比較試料で得られた火山ガラスの屈折率を、そのまま各桜島テフラの特性としてよいかということについては検討の余地がある。火山ガラスの屈折率が一致しない理由としては、1) 火山ガラスの表面の風化変質によって形成される水和層の問題、2) 細砂礫の火山ガラスには、異なるテフラ由来の火山ガラスが多く混在している、という主に2つのことが考えられる。水和層の問題については、中村ほか（2002）により、特に完新世のテフラにおいてばらつきが大きいことが指摘されている。町田・新井（2003）に掲載されたSz-13の火山ガラスの状態を検証することはできないが、どちらの理由かを検証するためには、風化程度の異なる各地の軽石を対象とした屈折率の測定が必要であろう。また、比較試料のなかった平成23年度調査における構造埋土のテフラの分析（本節1テフラ分析1）では、今回のようにSz-12とSz-13との重鉱物組成の違いや屈折率の違いを見出せなかった。そのような事情から、火山ガラスの屈折率において町田・新井（2003）の値に、より近いと言えるSz-12に対比される可能性のあることを示した。しかし、その測定値自体は今回の結果におけるSz-13の比較試料の方に近い。したがって、天神段遺跡における繩文時代の構造埋土中のテフラの特定には、上述したような周辺各地におけるSz-12とSz-13の分布状況と分析値の蓄積が必要と考えられる。

## 3 テフラ分析3

### (1) 試料

試料は、天神段遺跡で検出された土坑の埋土から採取された土壤ブロック5点と曾於市大隅町に所在する定塚遺跡で検出された堅穴住居の覆土から採取された軽石1点の合計6点である。以下に採取された各試料の状況を記載する。また、試料の一覧を第104表に示す。

#### ・試料番号1（天神段遺跡 10号連穴土坑埋土）

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は2～20mm程度であり、ほとんど粘土化している。

#### ・試料番号2（天神段遺跡 2号連穴土坑埋土）

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が少量散在する。軽石の粒径は1～7mm程度であり、ほとんど粘土化している。

#### ・試料番号3（天神段遺跡 25号連穴土坑埋土）

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が中量散在する。軽石の粒径は1～9mm程度であり、ほとんど粘土化している。

第104表 テフラ分析試料一覧

試料番号	遺跡名・採取地	試料名	状態	テフラ名
1	天神段遺跡	10号連穴土坑	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径 20mm。	
2	天神段遺跡	23号連穴土坑	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径 7mm。	
3	天神段遺跡	25号連穴土坑	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径 9mm。	
4	天神段遺跡	12号連穴土坑	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径 11mm。	
5	天神段遺跡	32号連穴土坑	黒褐色土中に軽石散在。軽石の最大径 11mm。	
6	曾於市大隅町定塚遺跡	比較資料 (堅穴住居跡覆土中)	様2～43mmの黄色軽石。発泡は良好であり、斑晶鉱物は目立たない。	Sz-13

・試料番号4（天神段遺跡 12号連穴土坑埋土）

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が少量散在する。軽石の粒径は1～11mm程度であり、ほとんど粘土化している。

・試料番号5（天神段遺跡 32号連穴土坑埋土）

黒褐色を呈するシルト質の火山灰土中に黄色軽石が少量散在する。軽石の粒径は1～11mm程度であり、ほとんど粘土化している。

・試料番号6（曾於市大隅町定塚遺跡 比較試料堅穴住居跡覆土中）

黄色を呈する軽石である。軽石の粒径は2～43mm程度であり、表面は比較的新鮮である。軽石の発泡は良好であるが、斑晶鉱物は目立たない。発掘調査所見では、桜島13テフラ(Sz-13)に対比される可能性があるとされている。

(2) 考察

今回の天神段遺跡各土坑埋土から得られた重鉱物組成、火山ガラス比および火山ガラスの屈折率と斜方輝石の屈折率のいざれもが、同じ平成24年度調査で検出された1号堅穴住居状遺構と4号堅穴住居状遺構の理土の分析（本節2テフラ分析2）から得られた値とほぼ同様であると評価できる。テフラ分析2では舞北町の露頭より採取された比較試料の分析値との比較から、天神段遺跡の遺構理土中に認められる軽石はSz-13に対比される可能性があるとした。その理由としては、比較試料におけるSz-12とSz-13との間に認められる重鉱物組成における单斜輝石の量比の違いと火山ガラスの屈折率の若干の違いを挙げた。しかし、その一方で、比較試料のSz-13の火山ガラスの屈折率が町田・新井（2003）の値とはレンジが異なるという課題も残された。

今回の比較試料では、発掘調査所見により、Sz-13とされる軽石試料を分析した。軽石は今回およびこれまでの天神段遺跡遺構理土中の軽石とは異なり、硬く比較的新鮮な状態であり、発泡した状態も肉眼でよく

観察された。分析処理は前述したように土壤を交えずに軽石のみを粉碎して行ったものであるから、その重鉱物組成は軽石中に包有される斑晶鉱物の重鉱物組成である。火山ガラス比については火山ガラス以外はほとんどが斜長石の斑晶であり、これも軽石中に包有されていた斑晶鉱物である。そして、火山ガラスの屈折率は軽石を構成する火山ガラスの屈折率となるが、町田・新井（2003）に掲載されたSz-13の火山ガラスの屈折率であるn1.513-1.516とほぼ重複するレンジが得られた。斜方輝石のそれはこれまでと同様に町田・新井（2003）の値とほぼ重なっている。

テフラ分析2では、火山ガラスの屈折率が一致しない理由として、1) 火山ガラスの表面の風化変質によって形成される水和層の問題、2) 細砂径の火山ガラスには、異なるテフラ由来の火山ガラスが多く混在している、という2項目をあげた。今回の比較試料の軽石は比較的新鮮な状態であったことから、町田・新井（2003）のSz-13の火山ガラスの値も比較的新鮮な状態の軽石の測定値であることがわかった。風化が進んだ状態なわち水和が進んだ状態では、屈折率は上昇するとされているから、より風化の進んだ状態であったテフラ分析2の比較試料におけるSz-13の試料からは町田・新井（2003）の値よりもさらに高い値が得られるはずであるが、逆に低い値であった。このことから、テフラ分析2で得られたSz-13の火山ガラスの屈折率は、Sz-13の軽石に由来するものではない可能性が高いと考えられる。その場合、火山ガラスの屈折率が一致しない理由は、上述した2番目の理由による。すなわち、Sz-13のテフラには、細砂径の火山ガラスはほとんど含まれていない可能性が高い。細砂径の火山ガラスが由来するSz-13とは異なるテフラとは、層位と屈折率の値から、桜島薩摩テフラ(Sz-S)である可能性がある。テフラ分析1およびテフラ分析2とさらに今回の土坑埋土の分析において、混在する低屈折率の火山ガラスを除いた主要な火山ガ

ラスの屈折率がほぼ同様なレンジを示したのは、いずれも Sz-S に由来する火山ガラスが主体を占めていたことに起因する可能性があると考えられる。

今後、天神段遺跡とほぼ同時期の遺構埋土に認められる黄色軽石のテフラの分析では、テフラ分析 2 で示した Sz-12 と Sz-13 との重鉱物組成の違いが有効な指標になる可能性がある。傾向としては、Sz-12 よりも Sz-13 の方が単斜輝石の割合が高い。今回の土坑埋土の重鉱物組成における単斜輝石の割合は、テフラ分析 2 の遺構埋土のそれに比べると若干低い。また、Sz-13 であることがほぼ確認できた試料番号 6 の比較試料においても、テフラ分析 2 の割合に比べると低い。ただし、不透明鉱物を除いた斜方輝石と単斜輝石の 2 者間における量比を取れば、試料番号 6 の単斜輝石の割合はテフラ分析 2 の Sz-13 の比較試料に近くなり、試料番号 2 ～ 4 についてもそれに近い割合となる。したがって、今回の天神段遺跡における土坑埋土中の軽石も、Sz-13 に由来する可能性の方が高いと考えられる。今後も、Sz-13 と Sz-12 のテフラの特定には、周辺各地における Sz-12 と Sz-13 の分布状況と分析値の蓄積が必要と考えられる。

#### 4 テフラ分析 4

##### (1) 試料

試料は、F-4 区で検出された 7 号連穴土坑遺構の覆土 1 点と E-5 区で作成された土層断面の各層より採取された火山灰土 9 点の合計 10 点である。試料には 1 ～ 10 までの試料番号が付されている。試料番号 1 は 7 号連穴土坑の覆土であり、試料番号 2 以下は、下記各層から採取された火山灰土である。

調査区の火山灰土層は、発掘調査所見により表土の I 層から順に下位に向かって XIII 層までの分層がなされ、これらのうち、III 層は III-a ～ III-c、IV 層は IV-a、IV-b、V 層は V-a ～ V-c の各層に細分されている。各層の発掘調査所見による層相を、試料の一覧を提示した第 105 表に併記する。特にテフラの含有が指摘されている層位は以下の通りである。II 層は桜島起源の噴出物の安永ボラ点在、IV-b、VI、VII、XII、XIII、XIV の各層は桜島起源の噴出物、V-b 層はアカホヤ火山灰、V-c 層はアカホヤ火山灰で鬼界カルデラ起源の火山灰とされている。アカホヤ火山灰とは約 7,300 年前に九州南方の鬼界カルデラから噴出した鬼界アカホヤ火山灰 (K-ab: 町田・新井, 1978; 2003) である。なお、V-a 層は黄白色火山灰とされている層位であるが、これまでの所見により、この層位は 12,800 年前に噴出した桜島薩摩テフラ (Sz-S: 小林, 1986; 町田・新井, 2003) の下位堆積層とされている。

試料番号 2 以下の試料は、それぞれ上位より順に、

II、IV-b、V-a、VI、VII、XII、XIII、XIV、XV の各層から 1 点ずつ採取されている。各試料の表面に認められる碎屑物の状況などを一覧にして第 105 表に示す。第 105 表の記載にあるように、試料表面に認められた軽石は、ほとんどが粘土化しており、指で容易につぶれる状態であった。

##### (2) 寄察

##### ① E-5 区各層のテフラの同定

##### ・XV 層・ XIV 層・ XIII 層・ XII 層

XV 層から XII 層までの層位は、天神段遺跡の立地するシラス台地を形成した入戸火碎流噴出以降 Sz-S 降灰以前の時期に形成された火山灰土層に相当する。発掘調査所見によれば、XV 層は暗褐色土とされ、桜島起源の噴出物の層位とはされていない。ただし、試料の表面観察からは、XV 層（試料番号 10）には橙色を呈する粘土化した軽石の散在が認められている。この軽石は、入戸火碎流噴出以降に噴出した桜島起源のテフラに由来すると考えられる。その産状から、おそらく XV 層はそのテフラの下位堆積層ではなく、XV 層形成以前に下位堆積したテフラに由来する軽石が XV 層形成時に再堆積し、混入した可能性がある。入戸火碎流噴出以降 Sz-S 降灰以前のテフラとしては、下位より桜島 17 (Sz-17)、桜島 16 (Sz-16)、桜島 15 (Sz-15) の 3 枚の降灰軽石層が記載されている（小林, 1986; 町田・新井, 2003, 以下桜島テフラについては同様の引用）。これらのテフラの分布記載（森脇, 1994）によれば、天神段遺跡付近では、Sz-17 (Tk-6) の層厚は 10 ～ 30 cm, Sz-16 (Tk-5) の層厚は不明であり、Sz-15 (Tk-4) の層厚は 10 cm 未満となっている。また、同記載によれば、Sz-17 と下位の入戸火碎流堆積物との間の土壤の発達は良くないとされている。さらに、Sz-15 については、斜方輝石の屈折率が  $\gamma 1,702 \sim 1,707$  という比較的低い値が特徴とされている（森脇, 1994）。

今回の分析で XV 層（試料番号 10）に確認された碎屑物のうち、火山ガラスについては、その特異な屈折率から、ほとんどが入戸火碎流に由来する火山ガラスからなり、桜島起源のテフラに由来する火山ガラスは分析処理済みの試料にはほとんど含まれていないと考えられる。軽石が粘土化していることから、桜島起源のテフラに由来する火山ガラスも粘土化しており、分析処理後の砂分には残存しなかつた可能性が高い。一方、斜方輝石については、その屈折率から、明瞭に由来の異なる 2 種類の斜方輝石の混在していることが明らかにされた。

町田・新井 (2003) の記載との比較から、2 種類のうち高屈折率の斜方輝石は入戸火碎流に由来することが確実であるから、低屈折率の斜方輝石が桜島

第105表 テフラ組織分析試料一覧

層序		試料番号	試料名	状態	出土区採取年月日
—	—	—	1	I号連穴坑土壌ブロック 径2~15mmの粘土化した黄褐色軽石 濃集。	E-4区 H25.9.11
I層	表土				
II層	明黄色バミス 桜島起源の噴出物 安永ボラ点在	2	II層埋土壌ブロック	径2~5mmの灰白色軽石散在。	E-5区 H25.10.21
IIIa層	黒色土				
IIIb層	暗茶褐色土				
IIIc層	オリーブ褐色土				
IVa層	茶褐色土				
IVb層	黄褐色土 桜島起源の噴出物	3	IVb層埋土壌ブロック 径2~6mmの粘土化した黄色軽石や 濃集。	E-5区 H25.10.18	
Va層	褐色土	4	Va層埋土壌ブロック 径1~3mmの粘土化した黄色軽石散在。	E-5区 H25.10.18	
Vb層	赤褐色土 アカホヤ火山灰				
Vc層	明赤褐色土 アカホヤ火山灰 鬼界カルデラ起源の火山灰				
VI層	明黄褐色土 桜島起源の噴出物	5	VI層埋土壌ブロック 径2~6mmのやや粘土化した黄白色軽 石散在。	E-5区 H25.10.18	
VII層	黒褐色土 桜島起源の噴出物	6	VII層埋土壌ブロック 径1.5~15mmの粘土化した黄色軽石・ 根性軽石濃集。	E-5区 H25.10.18	
VIII層	黄白色火山灰土 桜島薩摩テフラ				
IX層	黒色粘質土				
X層	茶褐色粘質土				
XI層	黒褐色粘質土				
XII層	茶褐色硬質土 桜島起源の噴出物	7	XII層埋土壌ブロック 径2mmの粘土化した赤褐色軽石点在、 径2~3mmの灰白色岩片点在。	E-5区 H25.10.21	
XIII層	暗茶褐色硬質土 桜島起源の噴出物	8	XIII層埋土壌ブロック 径5~15mmの粘土化した橙色軽石点 在、径1~2mmの灰白色岩片散在。	E-5区 H25.10.18	
XIV層	黄茶褐色硬質土 桜島起源の噴出物	9	XIV層埋土壌ブロック 径1~10mmの粘土化した黃色軽石散 在、径2mmの灰白色岩片点在。	E-5区 H25.10.21	
XV層	暗黄褐色土 桜島起源の噴出物	10	XV層埋土壌ブロック 径1~7mmの粘土化した橙色軽石散在、 径1~2mmの灰白色岩片散在。	E-5区 H25.10.21	
XVI層	明黄色砂質土				

起源のテフラに由来するものである。この斜方輝石の屈折率は上述した桜島起源の3枚のテフラのうちのSz-15とは異なり、町田・新井（2003）のSz-17の値とほぼ一致する。Sz-16の斜方輝石の屈折率の公表値は認められないが、下記のXV層中の軽石がSz-15には対比されないことを考慮すれば、XV層中に再堆積物として混入する軽石はSz-17に由来する可能性が高い。

XV層は発掘調査所見により桜島起源の噴出物とさ

れ、また試料番号9の表面観察からも、黄色軽石からなるテフラの降下堆積層準に相当する可能性があると考えられる。試料番号9の火山ガラスは、その屈折率が上述した試料番号10のそれとほぼ同様であることから、ほとんどが入戸火碎流由來のものである。これは、試料番号9の軽石もほとんどが粘土化していることによる。しかし、斜方輝石の屈折率からは、3種類の異なるテフラの混在が推定される。高屈折率の斜方輝石は試料番号10と同様に入戸火碎流に由来する

ものであり、低屈折率の斜方輝石は試料番号 10 の低屈折率のレンジとほぼ同様であることから、Sz-17 に由来する可能性が高い。したがって、中屈折率の斜方輝石が、XIV 層中に降下堆積した黄色軽石からなるテフラに由来する可能性が高い。中屈折率のレンジは上述した Sz-15 の斜方輝石の屈折率とは異なることから、XIV 層の黄色軽石のテフラは、Sz-16 に対比される可能性が高い。Sz-16 の噴出年代は、歴年代で（以下文中の年代は歴年代）約 25,000 年前とされている（奥野、2002）ことから、XIV 層の形成年代も、ほぼその前後と考えられる。

XIII 層も発掘調査所見により桜島起源の噴出物とされているが、試料番号 8 の表面観察からは、XIV 層の試料番号 9 に比べて軽石の含有の少ないと指摘できる。試料番号 8 の火山ガラスはその屈折率から試料番号 9 と同様の入戸火砕流由来のものであり、斜方輝石についても、試料番号 9 の高屈折率のレンジは認められないが、試料番号 9 の低屈折率と中屈折率のレンジが認められている。これらの状況から、XIII 層中の軽石は、下位の Sz-17 や Sz-16 に由来する再堆積物の可能性が考えられる。

XII 層も XIII 層と同様に桜島起源の噴出物とされているが、試料番号 7 の表面観察からは、試料番号 8 と同様に軽石の含有の少ないと指摘できる。また、火山ガラスの屈折率も試料番号 8 とほぼ同様である。ただし、斜方輝石の屈折率には、試料番号 8 と若干異なる様相が示されている。試料番号 7 も高屈折率と低屈折率のレンジに分かれるが、高屈折率のレンジは試料番号 9 や 8 の低屈折率のレンジよりもやや低く、低屈折率のレンジはさらに低い。これらのうち、試料番号 7 の高屈折率のレンジの数値をみると、前述した Sz-15 の斜方輝石のレンジと重複する範囲が大きい。上述した XII 層以下の対比結果も考慮すれば、XII 層中に含まれる軽石の中には、Sz-15 に由来する軽石が含まれている可能性が高い。前述した森脇（1994）の Sz-15 の産状から、XII 層の形成時期に Sz-15 の降下堆積があったが、降下した碎屑物の量が少ないためにその後の土壤形成過程において軽石は攪乱された可能性がある。なお、試料番号 7 の低屈折率のレンジは、町田・新井（2003）の記載では、桜島のテフラや姶良カルデラのテフラには認められない値である。九州の火山に由来するテフラとしては、霧島火山起源のテフラにこのような低屈折率の斜方輝石が認められる。現時点では、XII 層の層位に整合する霧島火山のテフラは認められないことから、その由来は今後の課題となる。

#### ・VII 層・VI 層

VII 層と VI 層は Sz-S よりも上位の層位であり、また

発掘調査所見により、VI 層の上位の V c 層は K-Ah の堆積層準であることから、Sz-S と K-Ah の両テフラの噴出の間に形成された火山灰土層となる。VII 層と VI 層はともに桜島起源の噴出物という所見であるが、試料の表面観察からは VI 層（試料番号 5）の方が含有される軽石が多く、テフラの降下堆積層準に相当する可能性がある。Sz-S と K-Ah の両テフラの噴出の間の時期に天神段遺跡付近に降下した桜島起源のテフラは、Sz-13, Sz-12, Sz-11 のいずれかであると考えられる。これらのうち、Sz-11 については桜島から東北東の末吉方面に分布軸を持ち、K-Ah との間にはほとんど土壌が形成されていないとの記載（森脇、1994）から、VI 層中のテフラに対比される可能性は低い。一方、Sz-12 の分布軸は桜島から東方（森脇、1994）、Sz-13 の分布軸は桜島の東方および南東の 2 つが存在する（小林・江崎、1997）とされていることから、VI 層のテフラは、これらのうちのいずれかに対比されると考えられる。

VI 層（試料番号 5）の火山ガラスの屈折率は、主要レンジと低屈折率および高屈折率とに 3 分された。これらのうち、主要レンジは、Sz-S の火山ガラスのレンジとほぼ一致し、低屈折率は入戸火砕流由来の火山ガラスによるものと考えられる。したがって、高屈折率の火山ガラスが、VI 層中の桜島起源のテフラに由来する可能性がある。その値は町田・新井（2003）に掲載された値との比較から、Sz-12 よりも Sz-13 に近いと判断される。したがって、VI 層中の軽石は、Sz-13 に対比される可能性が高い。なお、試料番号 5 の斜方輝石の屈折率は低屈折率と高屈折率の 2 つのレンジに分かれたが、高屈折率の斜方輝石はその値から、入戸火砕流に由来するものである。一方の低屈折率の斜方輝石は、Sz-S よりも Sz-13（テフラの斜方輝石の屈折率のレンジはほとんど重複する）に由来すると考えられる。Sz-13 の噴出年代は、10,600 年前とされている（奥野、2002）ことから、VI 層の形成時期もその前後であると言える。

VI 層中の桜島起源のテフラが Sz-13 に対比されることにより、VII 層中に認められた軽石は Sz-S の再堆積物である可能性がある。火山ガラスの屈折率をみると、不明瞭ではあるが、高屈折率のレンジはほぼ Sz-S の火山ガラスの屈折率に相当し、低屈折率のレンジは入戸火砕流由来の火山ガラスの屈折率に相当する。斜方輝石の屈折率では低屈折率の斜方輝石は Sz-S 由来であり、高屈折率の斜方輝石は入戸火砕流由来である。さらに超高温屈折率の斜方輝石が検出されたが、この値は姶良カルデラのテフラである燃島テフラ（Mj: 小林、1986）の斜方輝石に認めることができる。Mj は Sz-15 噴出後、Sz-S 噴出以前の約 19,100 年前

に始良カルデラから噴出したテフラである。VI層中には、Mj に由来する碎屑物も再堆積物として含まれていることがわかる。

#### ・V a層・IV b層

V a層は発掘調査所見では褐色土とされている層位であるが、直下のV b層はアカホヤ火山灰とされている。V a層中の火山ガラスもK-Ahの特徴であるバブル型が多く、褐色のバブル型も含まれていることから、ほとんどがK-Ahに由来すると考えられる。V a層（試料番号4）の火山ガラスの屈折率もK-Ahの既知の値とほぼ一致する。試料番号4の斜方輝石の屈折率もK-Ahの値とほぼ一致するが、レンジの幅が高屈折率側にやや広がっている。そのダイアグラムから、 $\Delta 1.713-1.715$ という高屈折率の斜方輝石が分離される可能性もある。ここで試料番号4の重鉱物組成には微量の角閃石が含まれていることも指摘できる。K-Ahとの層位関係と試料の表面に観察された黄色軽石、上述した高屈折率の斜方輝石および角閃石の含有ということを合わせると、V a層中には池田湖カルデラ起源のテフラである池田湖テフラ（Ik: 成尾・小林、1983）に由来する碎屑物が含まれている可能性がある。Ikの噴出年代は6,400年前とされていることから、V a層の形成時期もその前後という可能性があると考えられる。

IV b層は発掘調査所見により桜島起源の噴出物とされていることと試料番号3の表面に黄色軽石のやや濃集する状況が認められたことから、桜島起源のテフラの降下堆積層準を含む層位であると考えられる。上述したV a層の対比から、Ikの降下堆積以降に桜島から噴出したテフラに対比される可能性が高い。Ik以降の桜島テフラとしては、森脇（1994）が天神段遺跡に近い野方の露頭でTk-2として記載したSz-7が挙げられる。Sz-7は桜島の東南東に広がる大規模な軽石層とされている（小林・江崎、1997）。試料番号3の火山ガラスはその形態組成からほとんどがK-Ah由来であり、その屈折率もK-Ahの値を示している。一方、斜方輝石の屈折率では主要レンジと高屈折率とに分かれるが、高屈折率の斜方輝石は入戸火碎流由來のものである。主要レンジの値はK-Ahの値とも一致するが、Sz-7の値とも一致する。このことから、IV b層中の黄色軽石は、Sz-7に対比される可能性がある。Sz-7に由来する火山ガラスは粘土化しており、処理後の試料には残存しなかったと考えられる。Sz-7の噴出年代は約5,000年前とされている（奥野、2002）から、IV b層の形成時期もその前後という可能性があると考えられる。

#### ・II層

II層は明黄色バミスとされている層位であり、桜島

起源の噴出物、安永ボラ点在との所見がある。II層の試料番号2の表面観察では、灰白色の軽石の散在が認められており、これが安永ボラすなわちSz-2（安永軽石、AD1779年）に対比されるものであろう。試料番号2の火山ガラス比分析で認められた火山ガラスは軽石型主体であるが、明らかにSz-2には由来しない無色透明のバブル型火山ガラスや褐色のバブル型も混在している。火山ガラスの屈折率からは低屈折率の火山ガラスが認められ、その値から、これは入戸火碎流に由来することがわかる。また、主要レンジはSz-2の火山ガラスの屈折率とほぼ一致するが、若干低い値も含まれておらず、その中にはK-Ahに由来する火山ガラスが含まれていることが示唆される。斜方輝石の屈折率をみても、高屈折率の斜方輝石は入戸火碎流に由来するものであり、低屈折率の斜方輝石は、Sz-2に由来すると判断される。

#### ②7号連穴土坑について

7号連穴土坑の覆土から採取された試料番号1の表面観察では軽石の濃集する状況が認められた。火山ガラス比分析では軽石型火山ガラスを主体とする組成が得られたが、その屈折率をみると、3つのレンジに分かれしており、少なくとも3種類のテフラに由来する火山ガラスが混在している可能性があると考えられる。この状況は、今回のVI層の試料である試料番号5の火山ガラスの屈折率の状況と類似する。発掘調査所見では、7号連穴土坑の検出面はVII層であるが、掘り込み面はそれよりも上位であったと考えられていることから、試料番号1の覆土はVI層に由来する可能性がある。試料番号5では、低い屈折率の火山ガラスは入戸火碎流、主要レンジの火山ガラスはSz-S、高屈折率の火山ガラスはSz-13にそれぞれ由来するとしたことから、7号連穴土坑の覆土中に認められた軽石はSz-13に由来すると考えられる。

7号連穴土坑の図面記載では土坑覆土中の軽石は密に入るとされている部分があるが、降下堆積層としては認められていない。この状況からは、土坑が開口している時期に軽石が降下堆積したかどうかは不明である。土坑開口時に降下堆積したのであれば、土坑の構築時期は、Sz-13の噴出年代より以前であるが、土坑周囲のVI層を構成していた土が土坑内に落ち込んだという場合には土坑の構築時期はSz-13の噴出年代よりも後になる可能性がある。今後、周辺の類例における軽石の産状との比較検討を行う必要があると考えられる。

### 第3節 放射性炭素年代測定

これまで放射性炭素年代測定を平成19年度から16回実施し、そのうち縄文時代早期に係る測定は9回にわたる。実施してきた年代測定の中で、縄文時代早期に關係する測定結果を抜粋して掲載する。

なお、縄文時代前期以降に関する測定結果は、既刊の「天神段遺跡1」および「天神段遺跡2」の報告書に掲載してあることから該当する報告書を参照していただきたい。

#### (1) 放射性炭素年代測定1

##### 1はじめに

鹿児島県曾於郡大崎町野方に位置する天神段遺跡より検出された試料について、加速器質量分析法(AMS法)による放射性炭素年代測定を行った。なお、No.3の試料は同一試料について樹種同定を行った。

##### 2 試料と方法

測定試料の情報、調製データは第106表のとおりである。

試料は炭化材で、部位不明である。試料No.3は樹種同定の結果ケヤキと同定されている。試料採取位置は、No.3(PLD-12245)がJ-16区1トレーンV層である。

試料は調製後、加速器質量分析計(パレオ・ラボ、コンパクトAMS:NEC製1.5SDH)を用いて測定した。得られた<sup>14</sup>C濃度について同位体分別効果の補正を行った後、<sup>14</sup>C年代、暦年代を算出した。なお、同時に試料No.1、No.2、No.4の測定も行った。その測定結果については「天神段遺跡1」の報告書に試料No.1とNo.2、「天神段遺跡4」の報告書に試料No.4が掲載してある。

##### 3 結果

第107表に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比( $\delta^{13}\text{C}$ )、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた年代値、慣用に従って年代値、誤差を丸めて表示した<sup>14</sup>C年代、<sup>14</sup>C年代を暦年代に較正した年代範囲を、第601図に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は年代値、誤差を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

<sup>14</sup>C年代はAD1950年を基点にして何年前かを示した年代である。<sup>14</sup>C年代(yrBP)の算出には、<sup>14</sup>Cの半減期としてLibbyの半減期5568年を使用した。また、付記した<sup>14</sup>C年代誤差( $\pm 1\sigma$ )は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の<sup>14</sup>C年代がその<sup>14</sup>C年代誤差内に入る確率が68.2%であることを示すものである。

なお、暦年較正の詳細は以下の通りである。

##### 暦年較正

暦年較正とは大気中の<sup>14</sup>C濃度が一定で半減期が5568年として算出された<sup>14</sup>C年代に対し、過去の宇宙線強度

や地球磁場の変動による大気中の<sup>14</sup>C濃度の変動、及び半減期の違い(<sup>14</sup>Cの半減期5730±40年)を較正することで、より実際の年代値に近いものを算出することである。

<sup>14</sup>C年代の暦年較正にはOxCal4.0(較正曲線データ:INTCAL04)を使用した。なお、 $1\sigma$ 暦年代範囲は、OxCalの確率法を使用して算出された<sup>14</sup>C年代誤差に相当する68.2%信頼限界の暦年代範囲であり、同様に $2\sigma$ 暦年代範囲は95.4%信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の緯輪上の曲線は<sup>14</sup>C年代の確率分布を示し、二重曲線は暦年較正曲線を示す。それぞれの暦年代範囲のうち、その確率が最も高い年代範囲については表中に下線で示してある。

##### 4 察考

試料について、同位体分別効果の補正及び暦年較正を行った。以下、 $2\sigma$ 暦年代範囲に着目して結果を整理する。試料No.3(PLD-12245)は、<sup>14</sup>C年代が7685±35、 $2\sigma$ 暦年代範囲が6595-6461calBC(95.4%)で、キーリ・武藤(1982)や小林(2008)を参照すると縄文時代早期に相当する。

##### 参考文献

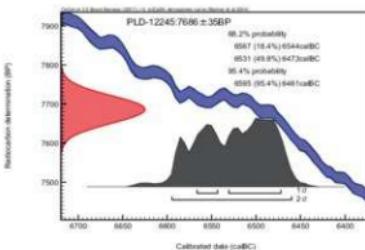
- キーリ C.T.・武藤康弘(1982)縄文時代の年代、縄文文化の研究1、246-275、雄山閣。  
Bronk Ramsey, C. (1995) Radiocarbon Calibration and Analysis of Stratigraphy: The OxCal Program. Radiocarbon, 37, 425-430.  
Bronk Ramsey, C. (2001) Development of the Radiocarbon Program OxCal. Radiocarbon, 43, 355-363.  
小林謙一(2008)縄文時代の暦年代、縄文時代の考古学2歴史のものさし、257-269、同成社。  
中村俊夫(2000)放射性炭素年代測定法の基礎、日本先史時代の<sup>14</sup>C年代、3-20。  
Reimer, P.J., Baillie, M.G.L., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J.W., Bertrand, C.J.H., Blackwell, P.G., Buck, C.E., Burr, G.S., Cutler, K.B., Damon, P.E., Edwards, R.L., Fairbanks, R.G., Friedrich, M., Guilderson, T.P., Hogg, A.G., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, G., Manning, S., Bronk Ramsey, C., Reimer, R.W., Remmell, S., Southon, J.R., Stuiver, M., Talano, S., Taylor, F.W., van der Plicht, J. and Weyhenmeyer, C.E. (2004) IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26 cal kyr BP. Radiocarbon, 46, 1029-1058.

第106表 測定試料及び処理

測定番号	遺跡データ	試料データ	前処理
PLD-12245	調査区：J-16 区 1トレンチ 層位：3段 試料No. : 3 その他：樹種同定	試料の種類：炭化材（ケヤキ） 試料の性状：部位不明 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2%，水酸化ナトリウム：1N, 鹽酸：1, 2N） サルフィックス

第107表 放射性炭素年代測定及び暦年較正結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)	暦年較正年代 (yrBP ± 1 $\sigma$ )	$^{14}\text{C}$ 年代 (yrBP ± 1 $\sigma$ )	$^{14}\text{C}$ 年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1 $\sigma$ 暦年範囲	2 $\sigma$ 暦年範囲
PLD-12245 試料No. : 3	-28.36 ± 0.40	7686 ± 35	7685 ± 35	6567BC(18.4%) 6544BC 6531BC(49.8%) 6473BC	6595BC(95.4%) 6461BC



第601図 暦年較正年代グラフ

## (2) 放射性炭素年代測定 2

### 1 測定対象試料

天神段遺跡は、鹿児島県曾於郡大崎町野方 7233 番地ほか（北緯  $31^{\circ} 30' 31''$  E 5260, 東経  $130^{\circ} 55' 40''$  2406）に所在し、北側に向かってハッ手状に延びる、標高約 200m の台地の北端部に位置する。測定対象試料は、5 基の連穴土坑から出土した木片（No. 1 : IAAA-110883 ~ No. 5 : IAAA-110887）の合計 5 点である（第108表）。

### 2 測定の意義

遺跡内に位置する複数の連穴土坑の前後関係及び遺構の継続期間を明らかにする。

### 3 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、根・土等の付着物を取り除く。
- (2) 酸・アルカリ・酸（AAA : Acid Alkali Acid）処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA 処理における酸処理では、通常  $1\text{mol/l}$  (1M) の塩酸

(HCl) を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム (NaOH) 水溶液を用い、0.001M から 1M まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が 1M に達した時には「AAA」、1M 未満の場合は「AaA」と第108表に記載する。

- (3) 試料を燃焼させ、二酸化炭素 ( $\text{CO}_2$ ) を発生させる。
- (4) 真空ラインで二酸化炭素を精製する。
- (5) 精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト (C) を生成させる。
- (6) グラファイトを内径 1mm のカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

### 4 測定方法

加速器をベースとした  $^{14}\text{C-AMS}$  専用装置 (NEC 社製) を使用し、 $^{14}\text{C}$  の計数、 $^{13}\text{C}$  濃度 ( $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ )、 $^{14}\text{C}$  濃度 ( $^{14}\text{C}/^{12}\text{C}$ ) の測定を行う。測定では、米国国立標準局 (NIST) から提供されたシュウ酸 ( $\text{HOx II}$ ) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

## 5 算出方法

- (1)  $\delta^{13}\text{C}$  は、試料炭素の  $^{13}\text{C}$  濃度 ( $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ ) を測定し、基準試料からの差を千分偏差 (‰) で表した値である(第 108 表)。AMS 装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。
- (2)  $^{14}\text{C}$  年代 (Libby Age : yrBP) は、過去の大気中  $^{14}\text{C}$  濃度が一定であったと仮定して測定され、1950 年を基準年 (0yrBP) として測る年代である。年代値の算出には、Libby の半減期 (5568 年) を使用する (Stuiver and Polach 1977)。 $^{14}\text{C}$  年代は  $\delta^{13}\text{C}$  によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を第 108 表に、補正していない値を参考値として第 109 表に示した。 $^{14}\text{C}$  年代の誤差は、下一行を丸めて 10 年単位で表示される。また、 $^{14}\text{C}$  年代の誤差 ( $\pm 1\sigma$ ) は、試料の  $^{14}\text{C}$  年代がその誤差範囲に入る確率が 68.2% であることを意味する。
- (3) pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の  $^{13}\text{C}$  濃度の割合である。pMC が小さい ( $^{13}\text{C}$  が少ない) ほど古い年代を示し、pMC が 100 以上 ( $^{13}\text{C}$  の量が標準現代炭素と同等以上) の場合 Modern とする。この値も  $\delta^{13}\text{C}$  によって補正する必要があるため、補正した値を第 108 表に、補正していない値を参考値として第 109 表に示した。
- (4) 历年較正年代とは、年代が既知の試料の  $^{14}\text{C}$  濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせて、過去の  $^{14}\text{C}$  濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。历年較正年代は、 $^{14}\text{C}$  年代に対応する較正曲線上の历年年代範囲であり、1 標準偏差 ( $1\sigma = 68.2\%$ ) あるいは 2 標準偏差 ( $2\sigma = 95.4\%$ ) で表示される。グラフの縦軸が  $^{14}\text{C}$  年代、横軸が历年較正年代を表す(第 602 図)。历年較正プログラムに入力される値は、 $\delta^{13}\text{C}$  補正を行い、下一行を丸めない  $^{14}\text{C}$  年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。

また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、历年較正年代の計算に、IntCal10 データベース (Reimer et al. 2009) を用い、OxCalv4.1 較正プログラム (Bronk Ramsey 2009) を使用した。历年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として第 109 表に示した。历年較正年代は、「 $^{14}\text{C}$  年代に基づいて較正 (calibrate) された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」(または「cal BP」) という単位で表される。

## 6 測定結果

試料の  $^{14}\text{C}$  年代は、20 号連穴土坑から出土した No. 1 が  $9100 \pm 30\text{yrBP}$ 、同 15 号から出土した No. 2 が  $9100 \pm 30\text{yrBP}$ 、同 14 号から出土した No. 3 が  $9040 \pm 30\text{yrBP}$ 、同 5 号から出土した No. 4 が  $9050 \pm 30\text{yrBP}$ 、同 21 号から出土した No. 5 が  $9150 \pm 30\text{yrBP}$  である。历年較正年代 ( $1\sigma$ ) は、No. 1 が  $8313 \sim 8276\text{cal BC}$  の範囲、No. 2 が  $8308 \sim 8276\text{cal BC}$  の範囲、No. 3 が  $8281 \sim 8251\text{cal BC}$  の範囲、No. 4 が  $8285 \sim 8251\text{cal BC}$  の範囲、No. 5 が  $8422 \sim 8289\text{cal BC}$  の間に 3 つの範囲で示され、いずれも調文時代早期前葉頃に相当する。

試料の炭素含有率はすべて 60% を超える十分な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

## 参考文献

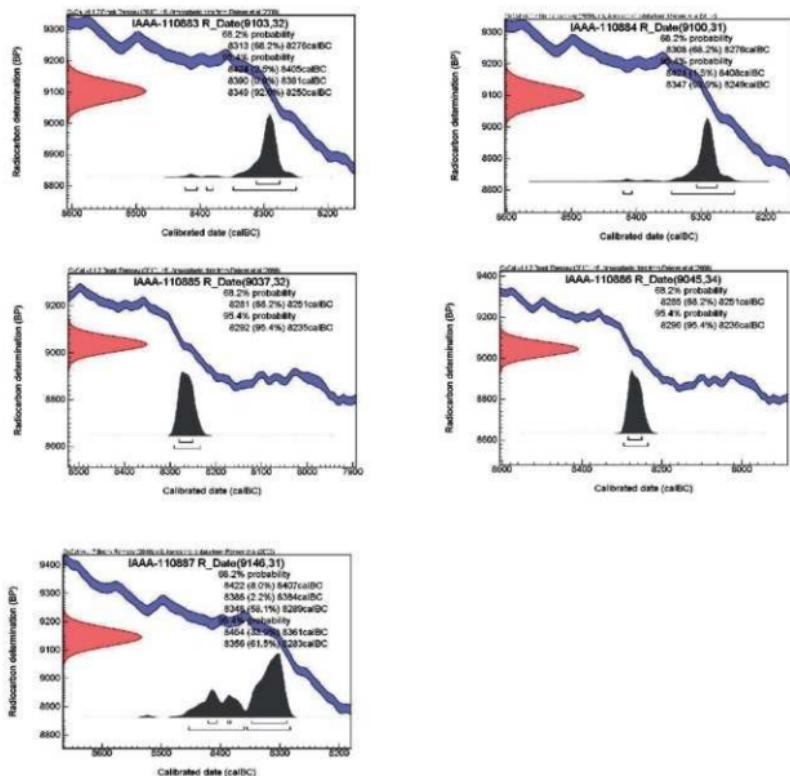
- Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, Radiocarbon 19(3), 355–363  
 Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51(1), 337–360  
 Reimer, P.J. et al. 2009 IntCal10 and Marine09 radiocarbon age calibration curves, 0–50,000 years cal BP, Radiocarbon 51(4), 1111–1150

第 108 表 測定試料及び処理

測定番号	試料名	採取場所	試料	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり		
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)	
IAAA-110883	No. 1	20 号連穴土坑埋土	木片	AaA	$-26.24 \pm 0.56$	$9,100 \pm 30$	$32.20 \pm 0.13$	
IAAA-110884	No. 2	15 号連穴土坑埋土	木片	AaA	$-25.94 \pm 0.54$	$9,100 \pm 30$	$32.21 \pm 0.13$	
IAAA-110885	No. 3	14 号連穴土坑埋土	木片	AaA	$-27.80 \pm 0.56$	$9,040 \pm 30$	$32.46 \pm 0.13$	
IAAA-110886	No. 4	5 号連穴土坑埋土	木片	AAA	$-29.60 \pm 0.50$	$9,050 \pm 30$	$32.43 \pm 0.14$	
IAAA-110887	No. 5	21 号連穴土坑埋土	木片	AaA	$-26.47 \pm 0.46$	$9,150 \pm 30$	$32.03 \pm 0.13$	

第109表 放射性炭素年代測定及び暦年較正結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用	1 $\sigma$ 暦年代範囲	2 $\sigma$ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	$\pm \Delta\text{C} (\%)$			
IAAA-110883	9,120 ± 30	32.12 ± 0.12	9,103 ± 32	8313ca1BC - 8276ca1BC (68.2%) 8342 (6.9%) 8405ca1BC 8390 (6.2%) 8381ca1BC (0.9%) 8349ca1BC - 8250ca1BC (92.9%)	8424ca1BC - 8405ca1BC (2.3%) 8390ca1BC - 8381ca1BC (0.9%) 8349ca1BC - 8250ca1BC (92.9%)
IAAA-110884	9,120 ± 30	32.15 ± 0.12	9,106 ± 31	8308ca1BC - 8276ca1BC (68.2%) 8421ca1BC - 8408ca1BC (1.5%) 8347ca1BC - 8249ca1BC (93.9%)	8421ca1BC - 8408ca1BC (1.5%) 8347ca1BC - 8249ca1BC (93.9%)
IAAA-110885	9,080 ± 30	32.28 ± 0.12	9,037 ± 32	8281ca1BC - 8251ca1BC (68.2%) 8292ca1BC - 8235ca1BC (95.4%)	8292ca1BC - 8235ca1BC (95.4%)
IAAA-110886	9,120 ± 30	32.13 ± 0.13	9,045 ± 34	8285ca1BC - 8251ca1BC (68.2%) 8296ca1BC - 8236ca1BC (95.4%)	8296ca1BC - 8236ca1BC (95.4%)
IAAA-110887	9,170 ± 30	31.93 ± 0.12	9,146 ± 31	8422ca1BC - 8407ca1BC (8.0%) 8388ca1BC - 8384ca1BC (2.2%) 8348ca1BC - 8299ca1BC (58.1%)	8454ca1BC - 8361ca1BC (33.9%) 8356ca1BC - 8283ca1BC (61.5%)



第602図 暦年較正年代グラフ

### (3) 放射性炭素年代測定 3

#### 1 測定対象試料

鹿児島県天神段遺跡の測定対象試料は、土坑から出土した炭化物 1 点、堅穴住居状遺構から出土した炭化物 5 点の合計 6 点である（第 110・111 表、第 603 図）。なお、他に 13 点の試料も月毎に測定を行ったが、その結果については「天神段遺跡 1」と「天神段遺跡 2」の報告書に記載してある。

#### 2 測定の意義

遺構の年代を明らかにする。

#### 3 化学処理工程

「(2) 放射性炭素年代測定 2」を参照

#### 4 測定方法

「(2) 放射性炭素年代測定 2」を参照

#### 5 算出方法

「(2) 放射性炭素年代測定 2」を参照

#### 6 測定結果

土坑から出土した炭化物の  $^{14}\text{C}$  年代は、5 号連穴土坑が  $9170 \pm 40\text{yrBP}$  である。

堅穴住居状遺構から出土した炭化物の  $^{14}\text{C}$  年代は、6

号堅穴住居状遺構が  $9080 \pm 40\text{yrBP}$ 、3 号堅穴住居状遺構が  $9050 \pm 50\text{yrBP}$ 、7 号堅穴住居状遺構が  $9010 \pm 40\text{yrBP}$ 、9 号堅穴住居状遺構が  $9110 \pm 40\text{yrBP}$ 、5 号堅穴住居状遺構が  $9260 \pm 40\text{yrBP}$  である。試料 14～18 は、 $9000 \sim 9300\text{yrBP}$  の範囲にまとまっている。曆年較正年代 ( $1\sigma$ ) は、14 が  $8299 \sim 8264\text{cal BC}$  の範囲、15 が  $8291 \sim 8247\text{cal BC}$  の範囲、16 が  $8282 \sim 8227\text{cal BC}$  の範囲、17 が  $8332 \sim 8276\text{cal BC}$  の範囲、18 が  $8564 \sim 8352\text{cal BC}$  の間に 2 つの範囲で示される。14～18 は縄文時代早期前葉項に相当する。

試料の炭素含有率はすべて 60% 以上の十分な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

#### 参考文献

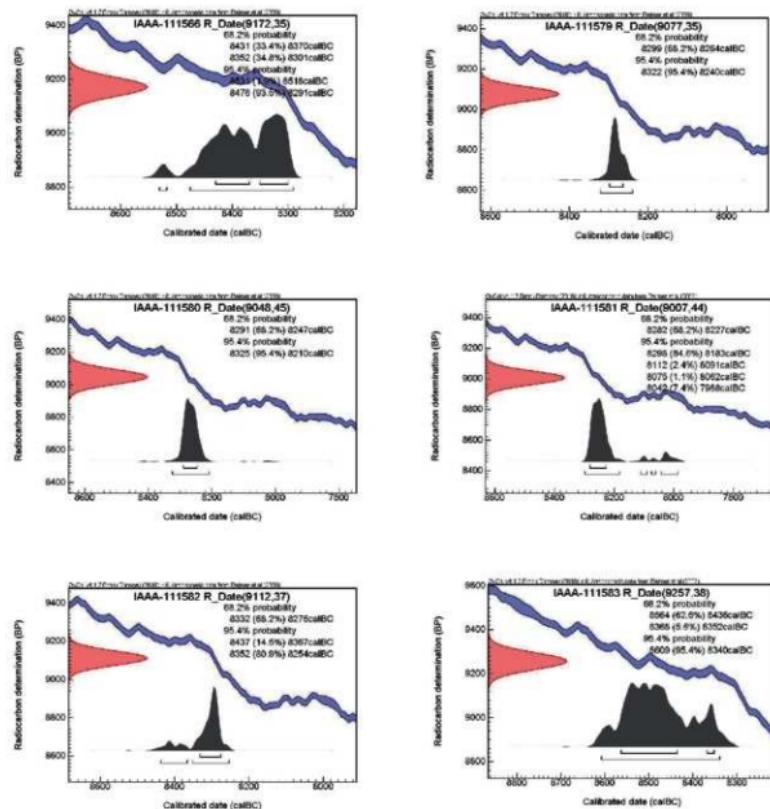
- Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, Radiocarbon 19(3), 355-363  
 Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51(1), 337-360  
 Reimer, P.J. et al. 2009 IntCal09 and Marine09 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, Radiocarbon 51(4), 1111-1150

第 110 表 測定試料及び処理

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり		
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)	
IAAA-111566	1	5 号連穴土坑	炭化物	AnA	-25.15 ± 0.56	9,170 ± 40	31.92 ± 0.14	
IAAA-111579	14	6 号堅穴住居状遺構	炭化物	AAA	-27.88 ± 0.61	9,080 ± 40	32.3 ± 0.14	
IAAA-111580	15	3 号堅穴住居状遺構	炭化物	AAA	-33.3 ± 0.63	9,050 ± 50	32.42 ± 0.18	
IAAA-111581	16	7 号堅穴住居状遺構	炭化物	AnA	-30.79 ± 0.79	9,010 ± 40	32.59 ± 0.18	
IAAA-111582	17	9 号堅穴住居状遺構	炭化物	AAA	-27.44 ± 0.39	9,110 ± 40	32.16 ± 0.15	
IAAA-111583	18	5 号堅穴住居状遺構	炭化物	AnA	-29.34 ± 0.39	9,260 ± 40	31.59 ± 0.15	

第 111 表 放射性炭素年代測定及び曆年較正結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		曆年較正用 (yrBP)	1 σ 曆年較正範囲	2 σ 曆年較正範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-111566	9,180 ± 40	31.91 ± 0.14	9,172 ± 35	8431calBC - 8370calBC (33.4%) 8352calBC - 8301calBC (34.8%)	8531calBC - 8518calBC (1.9%) 8476calBC - 8291calBC (93.2%)
IAAA-111579	9,130 ± 30	32.11 ± 0.14	9,077 ± 35	8299calBC - 8264calBC (68.2%)	8322calBC - 8240calBC (95.4%)
IAAA-111580	9,190 ± 50	31.87 ± 0.18	9,048 ± 45	8291calBC - 8247calBC (68.2%)	8325calBC - 8210calBC (95.4%)
IAAA-111581	9,100 ± 40	32.2 ± 0.17	9,007 ± 44	8282calBC - 8227calBC (68.2%)	8298calBC - 8183calBC (84.6%) 8112calBC - 8091calBC (2.4%) 8075calBC - 8062calBC (1.1%) 8042calBC - 7998calBC (7.4%)
IAAA-111582	9,150 ± 40	32 ± 0.15	9,112 ± 37	8332calBC - 8276calBC (68.2%)	8437calBC - 8367calBC (14.5%) 8352calBC - 8254calBC (80.9%)
IAAA-111583	9,330 ± 40	31.31 ± 0.15	9,257 ± 38	8564calBC - 8436calBC (62.6%) 8368calBC - 8352calBC (5.6%)	8609calBC - 8340calBC (95.4%)



第603図 歴年校正年代グラフ

#### (4) 放射性炭素年代測定4

##### 1 測定対象試料

鹿児島県天神段遺跡の測定対象試料は集石遺構から出土した炭化物15点であるが、試料15は欠番である(第112~114表、第604~606図)。なお、他に5点の試料も測定したが、結果については「天神段遺跡1」および「天神段遺跡2」の報告書に記載してある。

##### 2 測定の意義

遺構の年代を明らかにする。

#### 3 化学処理工程

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

##### 4 測定方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

##### 5 算出方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

##### 6 測定結果

集石遺構から出土した炭化物は14点が測定され、それらの<sup>14</sup>C年代を古い方から順に検討すると、最も古い246号集石遺構が8330 ± 40yrBP、次いで169号集石遺

構が 7970 ± 30yrBP, 139 号集石遺構が 7440 ± 30yrBP である。これらの次に古い 304 号集石遺構 (7240 ± 30yrBP) から 206 号集石遺構 (6850 ± 30yrBP) の間に 3, 7, 9 ~ 13, 16, 17 が含まれ、誤差 ( $\pm 1\sigma$ ) の範囲で値が重なるなど、相互に近接した年代値が多く認められる。暦年較正年代 ( $1\sigma$ ) を上述の試料について古い方から順に見ると、14 が 7466 ~ 7352cal BC の範囲、1 が 7029 ~ 6823cal BC の間に 2 つの範囲、2 が 6367 ~ 6254cal BC の間に 2 つの範囲、4 が 6205 ~ 6051cal BC の間に 4 つの範囲、8 が 5749 ~ 5673cal BC の範囲、15 が 1303 ~ 1134cal BC の間に 2 つの範囲で示される。これらの年代値は、全体として繩文時代早期中葉から早期末・前期初頭頃に相当する。

第 112 表 測定試料及び処理

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	δ $^{13}\text{C}$ 補正あり			
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)		
IAAA-111664	1	169 号集石遺構	炭化物	AAA	-26.03 ± 0.54	7,970 ± 30	37.09 ± 0.15		
IAAA-111665	2	139 号集石遺構	炭化物	AaA	-28.05 ± 0.68	7,440 ± 30	39.63 ± 0.17		
IAAA-111666	3	186 号集石遺構	炭化物	AaA	-27.19 ± 0.62	7,110 ± 30	41.25 ± 0.18		
IAAA-111667	4	304 号集石遺構	炭化物	AaA	-28.51 ± 0.7	7,240 ± 30	40.62 ± 0.17		
IAAA-111670	7	217 号集石遺構	炭化物	AaA	-28.1 ± 0.74	7,010 ± 40	41.79 ± 0.18		
IAAA-111671	8	206 号集石遺構	炭化物	AaA	-26.69 ± 0.53	6,850 ± 30	42.65 ± 0.18		
IAAA-111672	9	174 号集石遺構	炭化物	AaA	-25.23 ± 0.56	7,010 ± 40	41.76 ± 0.18		
IAAA-111673	10	223 号集石遺構	炭化物	AaA	-28.96 ± 0.67	7,000 ± 40	41.85 ± 0.19		
IAAA-111674	11	298 号集石遺構	炭化物	AAA	-26.89 ± 0.49	7,020 ± 30	41.75 ± 0.17		
IAAA-111675	12	195 号集石遺構	炭化物	AaA	-26.23 ± 0.43	6,930 ± 30	42.18 ± 0.18		
IAAA-111676	13	300 号集石遺構	炭化物	AaA	-24.92 ± 0.59	6,920 ± 40	42.25 ± 0.18		
IAAA-111677	14	246 号集石遺構	炭化物	AaA	-26.92 ± 0.45	8,330 ± 40	35.47 ± 0.16		
IAAA-111678	15	欠番	—	—	—	—	—		
IAAA-111679	16	244 号集石遺構	炭化物	AaA	-24.02 ± 0.65	7,070 ± 40	41.47 ± 0.18		
IAAA-111680	17	283 号集石遺構	炭化物	AaA	-29.27 ± 0.73	7,170 ± 30	40.95 ± 0.17		

第 113 表 放射性炭素年代測定及び暦年較正結果 (1)

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	$1\sigma$ 暦年代範囲	$2\sigma$ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-111664	7,980 ± 30	37.01 ± 0.15	7,967 ± 33	7029calBC ~ 6876calBC (54.4%) 6862calBC ~ 6823calBC (13.8%)	7044calBC ~ 6750calBC (93.1%) 6722calBC ~ 6706calBC (2.3%)
IAAA-111665	7,490 ± 30	39.38 ± 0.16	7,435 ± 33	6367calBC ~ 6330calBC (25.5%) 6318calBC ~ 6254calBC (42.7%)	6391calBC ~ 6236calBC (95.4%)
IAAA-111666	7,150 ± 30	41.06 ± 0.17	7,114 ± 34	6024calBC ~ 5982calBC (56.7%) 5942calBC ~ 5929calBC (11.8%)	6059calBC ~ 5973calBC (74.9%) 5952calBC ~ 5914calBC (20.5%)
IAAA-111667	7,300 ± 30	40.32 ± 0.16	7,237 ± 33	6205calBC ~ 6191calBC (8.2%) 6184calBC ~ 6170calBC (7.2%) 6160calBC ~ 6142calBC (9.5%) 6106calBC ~ 6051calBC (43.4%)	6212calBC ~ 6029calBC (95.4%)

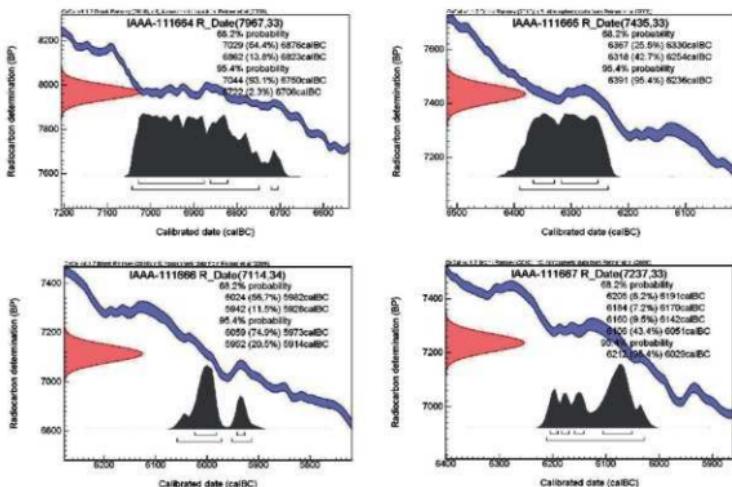
試料の炭素含有率はすべて 60%を超える十分な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

## 参考文献

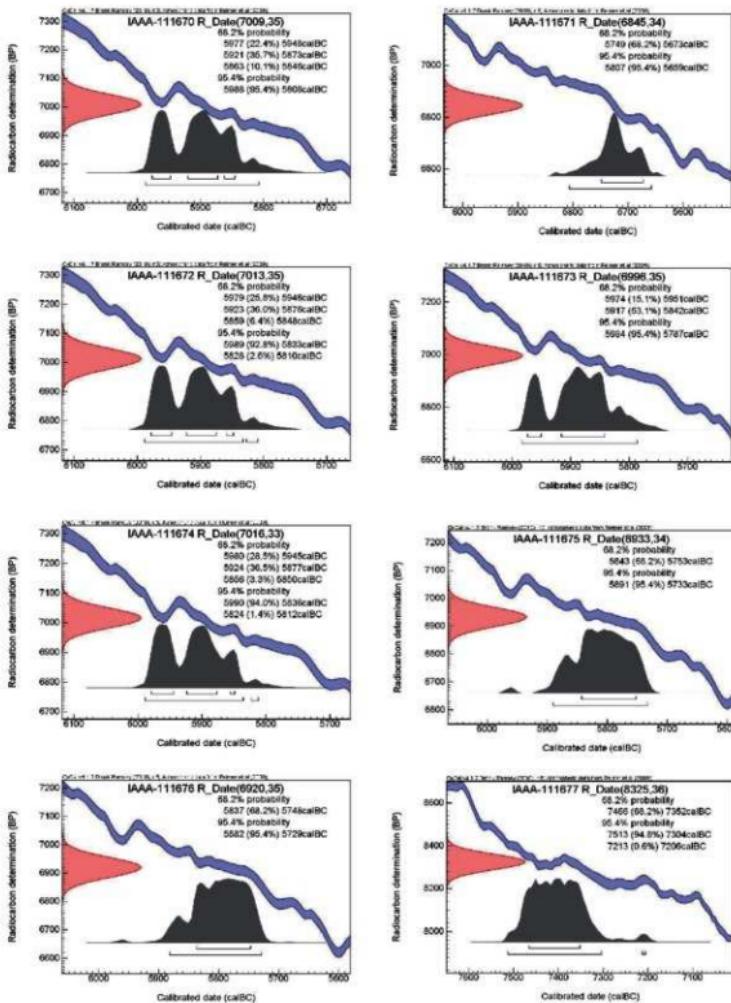
- Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, Radiocarbon 19(3), 355-363  
 Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51(1), 337-360  
 Reimer, P.J. et al. 2009 IntCal09 and Marine09 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, Radiocarbon 51(4), 1111-1150

第114表 放射性炭素年代測定及び暦年較正結果(2)

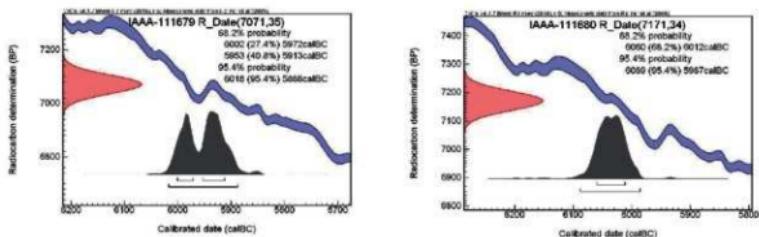
測定番号	$\delta^{14}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用( $\text{yrBP}$ )	1 $\sigma$ 暦年範囲	2 $\sigma$ 暦年範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-111670	7,060 ± 30	41.52 ± 0.17	7,009 ± 35	5977ca1BC - 5948ca1BC (22.4%) 5921ca1BC - 5873ca1BC (35.7%) 5863ca1BC - 5846ca1BC (10.1%)	5988ca1BC - 5808ca1BC (95.4%)
IAAA-111671	6,870 ± 30	42.5 ± 0.18	6,845 ± 34	5749ca1BC - 5673ca1BC (68.2%)	5807ca1BC - 5659ca1BC (95.4%)
IAAA-111672	7,020 ± 30	41.74 ± 0.18	7,013 ± 35	5979ca1BC - 5946ca1BC (25.8%) 5923ca1BC - 5876ca1BC (36.0%) 5859ca1BC - 5848ca1BC (6.4%)	5989ca1BC - 5833ca1BC (92.8%) 5825ca1BC - 5810ca1BC (2.8%)
IAAA-111673	7,060 ± 30	41.52 ± 0.18	6,996 ± 35	5974ca1BC - 5951ca1BC (15.1%) 5917ca1BC - 5842ca1BC (53.1%)	5984ca1BC - 5787ca1BC (95.4%)
IAAA-111674	7,050 ± 30	41.59 ± 0.17	7,016 ± 33	5980ca1BC - 5945ca1BC (28.8%) 5924ca1BC - 5877ca1BC (36.5%) 5856ca1BC - 5850ca1BC (3.3%)	5990ca1BC - 5836ca1BC (94.0%) 5824ca1BC - 5812ca1BC (1.4%)
IAAA-111675	6,950 ± 30	42.08 ± 0.17	6,933 ± 34	5843ca1BC - 5753ca1BC (68.2%)	5891ca1BC - 5733ca1BC (95.4%)
IAAA-111676	6,920 ± 30	42.26 ± 0.18	6,920 ± 35	5837ca1BC - 5748ca1BC (68.2%)	5882ca1BC - 5729ca1BC (95.4%)
IAAA-111677	8,360 ± 40	35.33 ± 0.16	8,325 ± 36	7466ca1BC - 7352ca1BC (68.2%)	7513ca1BC - 7304ca1BC (94.8%) 7213ca1BC - 7206ca1BC (0.6%)
IAAA-111678 (欠番)	-	-	-	-	-
IAAA-111679	7,060 ± 30	41.55 ± 0.17	7,071 ± 35	6002ca1BC - 5972ca1BC (27.4%) 5953ca1BC - 5913ca1BC (40.8%)	6018ca1BC - 5888ca1BC (95.4%)
IAAA-111680	7,240 ± 30	40.59 ± 0.16	7,171 ± 34	6060ca1BC - 6012ca1BC (68.2%)	6089ca1BC - 5987ca1BC (95.4%)



第604図 暦年較正年代グラフ(1)



第 605 図 歴年校正年代グラフ（2）



第606図 历年較正年代グラフ(3)

### (5) 放射性炭素年代測定5

#### 1 測定対象試料

鹿児島県天神段遺跡の測定対象試料は、1号竪穴住居状構内出土炭化物(8:IAAA-123004), 30号竪穴土坑内出土炭化物(11:IAAA-123007), 31号竪穴土坑内出土炭化物(12:IAAA-123008), 25号竪穴土坑内出土炭化物(13:IAAA-123009)の合計4点である(第115・116表, 第607図)。なお、同時に行った他の測定結果については、「天神段遺跡2」の報告書で掲載している。

#### 2 測定の意義

遺構、遺物の年代を明らかにする。

#### 3 化学処理工程

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

#### 4 測定方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

#### 5 算出方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

#### 6 測定結果

历年較正年代( $1\sigma$ )は、8が8793～8657cal BCの間に2つの範囲、11が8725～8631cal BCの範囲、12

が8727～8634cal BCの範囲、13が8340～8280cal BCの範囲で示される。8, 11, 12が縄文時代早期前葉から中葉頃、13が縄文時代早期中葉頃に相当する(小林編2008, 藤尾2009)。

試料の炭素含有率はすべて約50%以上で、化学処理、測定上の問題は認められない。

#### 参考文献

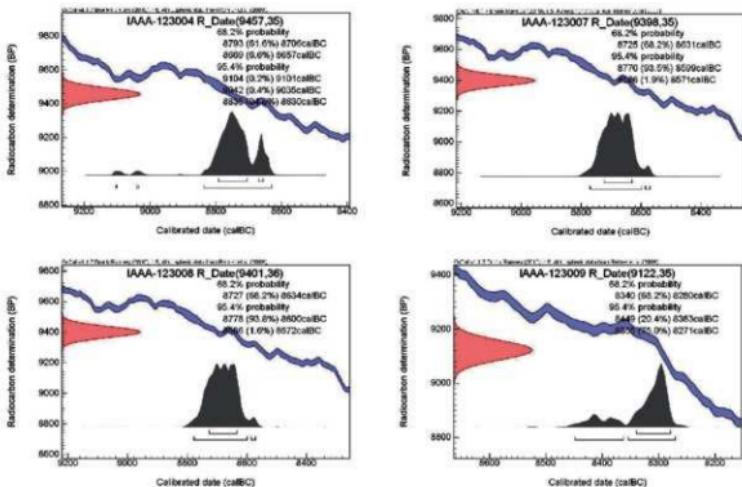
- Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51(1), 337-360  
 藤尾慎一郎 2009 弥生時代の実年代、西本豊弘編、新  
 弥生時代のはじまり 第4巻 弥生農耕のはじまり  
 とその年代、雄山閣、9-54  
 小林達雄編 2008 総覧縄文土器、総覧縄文土器刊行委  
 員会、アム・ブロモーション  
 Reimer, P.J. et al. 2009 IntCal09 and Marine09  
 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000  
 years cal BP, Radiocarbon 51(4), 1111-1150  
 Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion:  
 Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, Radiocarbon 19(3), 355-363  
 1 BP, Radiocarbon 51(4), 1111-1150

第115表 測定試料及び処理

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	δ $^{13}\text{C}$ 補正あり			
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)		
IAAA-123004	8	1号竪穴住居状遺構	炭化物	AAA	-22.99 ± 0.28	9,460 ± 40	30.81 ± 0.14		
IAAA-123007	11	30号竪穴土坑	炭化物	AAA	-25.75 ± 0.29	9,400 ± 40	31.04 ± 0.14		
IAAA-123008	12	31号竪穴土坑	炭化物	AAA	-24.3 ± 0.24	9,400 ± 40	31.03 ± 0.14		
IAAA-123009	13	25号竪穴土坑	炭化物	AAA	-26.51 ± 0.28	9,120 ± 40	32.12 ± 0.14		

第116表 放射性炭素年代測定及び曆年較正結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		曆年較正用 (yrBP)	1 $\sigma$ 曆年年代範囲	2 $\sigma$ 曆年年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-123004	9,420 ± 40	30.94 ± 0.14	9,457 ± 35	8793calBC ~ 8706calBC (61.6%) 8669calBC ~ 8657calBC (6.6%)	9104calBC ~ 9101calBC (0.25) 9042calBC ~ 9035calBC (0.45) 8836calBC ~ 8630calBC (94.85)
IAAA-123007	9,410 ± 40	30.99 ± 0.14	9,398 ± 35	8725calBC ~ 8631calBC (68.2%)	8770calBC ~ 8599calBC (93.8%) 8586calBC ~ 8571calBC (1.9%)
IAAA-123008	9,390 ± 40	31.07 ± 0.14	9,401 ± 36	8727calBC ~ 8634calBC (68.2%)	8778calBC ~ 8600calBC (93.8%) 8586calBC ~ 8572calBC (1.6%)
IAAA-123009	9,150 ± 40	32.02 ± 0.14	9,122 ± 35	8340calBC ~ 8280calBC (68.2%)	8449calBC ~ 8363calBC (20.4%) 8355calBC ~ 8271calBC (75.0%)



第607図 曆年較正年代グラフ

## (6) 放射性炭素年代測定 6

## 1 測定対象試料

鹿児島県天神段遺跡の測定対象試料は、土器（掲載番号 273）付着炭化物（1 : IAAA-123503），土器（掲載番号 357）付着炭化物（2 : IAAA-123504），土器（掲載番号 720）付着炭化物（3 : IAAA-123505），土器（掲載番号 609）付着炭化物（4 : IAAA-123506），4号堅穴住居状造構内出土炭化物（5 : IAAA-123507），61号土坑内出土炭化物（8 : IAAA-123510），1号集石造構内出土炭化物（9 : IAAA-123511）の合計7点である（第117・118表，第608・609図）。土器付着炭化物1, 2は土器の外面，3, 4は土器の内面より採取された。

炭化物が採取された土器は、1がII類土器、2がV類

土器、3, 4がXI類土器とされる。なお、同時に実験した他の試料の測定結果は「天神段遺跡2」の報告書に掲載してある。

## 2 測定の意義

遺構、遺物の年代を明らかにする。

## 3 化学処理工程

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

## 4 測定方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

## 5 算出方法

「(2) 放射性炭素年代測定2」を参照

## 6 測定結果

試料の<sup>14</sup>C年代は、試料1が9420±40yrBP、試料2が9010±40yrBP、試料3が8860±30yrBP、試料4が9050±40yrBP、試料5が8780±30yrBP、試料8が8280±30yrBP、試料9が8380±30yrBPである。

曆年較正年代(1σ)は、1が8745~8639cal BCの間に2つの範囲、2が8276~8236cal BCの範囲、3が8200~7956cal BCの間に4つの範囲、4が8288~8254cal BCの範囲、5が7938~7751cal BCの間に2

つの範囲、8が7452~7197cal BCの間に3つの範囲、9が7521~7377cal BCの間に2つの範囲で示される。1が縄文時代早期前葉から中葉頃、2~5, 8, 9が縄文時代早期中葉頃、6が縄文時代前期後葉頃、7が縄文時代晚期前葉から中葉頃に相当する(小林編2008)。

試料の炭素含有率はすべて40%以上で、化学処理、測定上の問題は特に認められない。

## 参考文献

- Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates. Radiocarbon 51(1), 337-360  
小林達雄編 2008 総覧縄文土器、総覧縄文土器刊行委員会、アム・プロモーション  
Reimer, P.J. et al. 2009 IntCal09 and Marine09 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, Radiocarbon 51(4), 1111-1150  
Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of <sup>14</sup>C data, Radiocarbon 19(3), 355-363  
ing of <sup>14</sup>C data, Radiocarbon 19(3), 355-363

第117表 測定試料及び処理

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり			
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)		
IAAA-123563	1	I-20区	土器付着炭化物 (掲載番号273)	AaA	-25.46 ± 0.43	9,420 ± 40	30.96 ± 0.14		
IAAA-123564	2	E-15区	土器付着炭化物 (掲載番号357)	AaA	-26.01 ± 0.46	9,010 ± 40	32.58 ± 0.15		
IAAA-123565	3	L-16区	土器付着炭化物 (掲載番号720)	AaA	-24.43 ± 0.42	8,860 ± 30	33.17 ± 0.14		
IAAA-123566	4	L-16区	土器付着炭化物 (掲載番号647)	AaA	-21.70 ± 0.37	9,050 ± 40	32.40 ± 0.15		
IAAA-123567	5	4号堅穴住居状遺構内	炭化物	AaA	-25.13 ± 0.37	8,780 ± 30	33.53 ± 0.14		
IAAA-123510	8	61号土坑内 (E-18区壁層検出)	炭化物	AaA	-27.33 ± 0.4	8,280 ± 30	35.68 ± 0.15		
IAAA-123511	9	1号集石遺構内 (E-22区壁層検出)	炭化物	AAA	-25.54 ± 0.3	8,380 ± 30	35.23 ± 0.15		